

いしかわシティカレッジ受講生 募集ガイド 2025



公益社団法人 大学コンソーシアム石川

目 次

2025年度 シティカレッジ開講科目 学年暦	P 1
大学コンソーシアム石川について／いしかわシティカレッジについて	P 2
出願の前にご理解いただきたい事	P 3・4
出願手続きについて	
A) シティカレッジ開講科目（対象：属性②・属性①・属性④）	P 5～P 12
B) 提供機関開講科目	
対象：属性②	P 13
対象：属性④	P 14
シティカレッジ開講科目受講にあたって	
第1回目受講～受講料支払いの流れ（対象：属性①）	P 15・16
休講補講（対象：シティカレッジ開講科目受講生 全員）	P 17
教室案内・駐車場（対象：シティカレッジ開講科目受講生 全員）	P 18
UCIポータルで出来る事（対象：シティカレッジ開講科目受講生 全員）	P 19・20
前期 シティカレッジ開講科目時間割	P 21
前期 提供機関開講科目	P 22～24
後期 シティカレッジ開講科目時間割	P 25
後期 提供機関開講科目	P 26～28
シティカレッジ単位互換事業 提供科目一覧（シティカレッジ開講科目＋機関開講科目）	P 29～34
シラバス 前期（シティカレッジ開講科目＋提供機関開講科目）	P 35～
シラバス 後期（シティカレッジ開講科目＋提供機関開講科目）	P 76～
全国展開案内	P 114
全国展開科目一覧	P 115

2025年度 シティカレッジ開講科目 学年暦

・講義時間

月曜日 ～ 金曜日	第1講時	13：30～15：00
	第2講時	15：30～17：00
	第3講時	17：30～19：00
	第4講時	19：10～20：40

土曜日	第1講時	10：30～12：00
	第2講時	13：30～15：00
	第3講時	15：20～16：50

◇前 期

	日	月	火	水	木	金	土
2025年 (令和7) 4月		3/31	1	2	3	4	5
	6	7	8	9	10	11	12
	13	14	15	16	17	18	19
	20	21	22	23	24	25	26
	27	28	29	30			
					1	2	3
5月	4	5	6	7	8	9	10
	11	12	13	14	15	16	17
	18	19	20	21	22	23	24
	25	26	27	28	29	30	31
	1	2	3	4	5	6	7
	8	9	10	11	12	13	14
6月	15	16	17	18	19	20	21
	22	23	24	25	26	27	28
	29	30					
			1	2	3	4	5
	6	7	8	9	10	11	12
	13	14	15	16	17	18	19
7月	20	21	22	23	24	25	26
	27	28	29	30	31		
					1	2	3
	3	4	5	6	7	8	9
	10	11	12	13	14	15	16
	17	18	19	20	21	22	23
8月	24	25	26	27	28	29	30
	31						
					1	2	
	3	4	5	6	7	8	9
	10	11	12	13	14	15	16
	17	18	19	20	21	22	23
9月	24	25	26	27	28	29	30
	31						
			1	2	3	4	5
	7	8	9	10	11	12	13
	14	15	16	17	18	19	20

◇後 期

	日	月	火	水	木	金	土
9月	21	22	23	24	25	26	27
	28	29	30				
10月				1	2	3	4
	5	6	7	8	9	10	11
	12	13	14	15	16	17	18
	19	20	21	22	23	24	25
	26	27	28	29	30	31	
							1
11月	2	3	4	5	6	7	8
	9	10	11	12	13	14	15
	16	17	18	19	20	21	22
	23	24	25	26	27	28	29
	30						
			1	2	3	4	5
12月	7	8	9	10	11	12	13
	14	15	16	17	18	19	20
	21	22	23	24	25	26	27
	28	29	30	31			
					1	2	3
	4	5	6	7	8	9	10
2026年 (令和8)	11	12	13	14	15	16	17
	18	19	20	21	22	23	24
	25	26	27	28	29	30	31
	1	2	3	4	5	6	7
	8	9	10	11	12	13	14
1月	15	16	17	18	19	20	21
	22	23	24	25	26	27	28
	29	30	31				
	1	2	3	4	5	6	7
	8	9	10	11	12	13	14
2月	15	16	17	18	19	20	21
	22	23	24	25	26	27	28
	1	2	3	4	5	6	7
	8	9	10	11	12	13	14
3月	15	16	17	18	19	20	21
	22	23	24	25	26	27	28
	29	30	31				
	1	2	3	4	5	6	7
	8	9	10	11	12	13	14

■ : 講義のない日

■ : 補講日（予定）

大学コンソーシアム石川について

大学コンソーシアム石川は、石川県内の全ての高等教育機関（大学・短期大学・高等専門学校）が連携して、教育交流・情報発信・地域連携等を行い、高等教育の充実・発展及び地域社会の学術・文化・産業の発展に寄与することを目的として、平成18年4月1日に設立されました。

単位互換参加高等教育機関（19機関）

金沢大学、北陸先端科学技術大学院大学、石川県立看護大学、石川県立大学、金沢美術工芸大学、公立小松大学、金沢工業大学、金沢星稜大学、金沢医科大学、北陸大学、金沢学院大学、金城大学、北陸学院大学、かなざわ食マネジメント専門職大学、金沢学院短期大学、金城大学短期大学部、金沢星稜大学女子短期大学部、石川工業高等専門学校、国際高等専門学校

※ 放送大学石川学習センターにおいては、単位互換事業は行っておりませんが、同センター所属の全科履修生の場合、「いしかわシティカレッジ」の開講科目の履修が可能です。なお、検定料、入学料及び授業料は不要です。

いしかわシティカレッジ（単位互換事業）

単位互換、他大学の科目を受講して単位が取れます。
社会人の方も受講できます。

大学コンソーシアム石川では、平成15年10月から県内の高等教育機関の間で、単位互換事業を行っています。

単位互換事業とは、上記の単位互換参加高等教育機関が、いしかわシティカレッジにおいて科目を開講し、そこで修得した授業科目の単位が、自大学の単位として修得したものと認定される事業です。

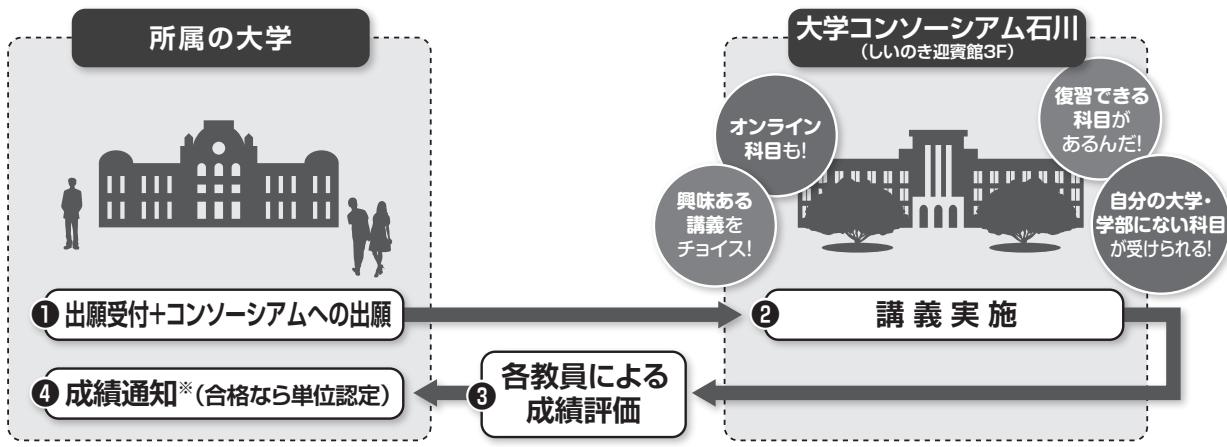
いしかわシティカレッジには、シティカレッジ開講科目と、提供機関開講科目の2種類があります。

シティカレッジ開講科目は、緑豊かな県都・金沢の中心にある『石川県政記念しいのき迎賓館3階』と、サテライト教室『石川四高記念館文化交流館』で実施しています。一部の科目では、講義を録画し、インターネット（UCIポータルサイト）で視聴できますので、いつでも復習が可能です。

提供機関開講科目は、各高等教育機関の指定教室で実施しています。

また、社会人の方にも、生涯学習の機会として、資格取得等で必要な単位修得の場として受講いただけます。

【単位互換参加高等教育機関学生が、シティカレッジ開講科目を受講する場合】



出願の前にご理解いただきたいこと

受講生の種類

▶学生の場合

属性⑦：参加高等教育機関（下記20機関）の学生

金沢大学、北陸先端科学技術大学院大学、石川県立看護大学、石川県立大学、金沢美術工芸大学、公立小松大学、金沢工業大学、金沢星稜大学、金沢医科大学、北陸大学、金沢学院大学、金城大学、北陸学院大学、かなざわ食マネジメント専門職大学、放送大学石川学習センター、金沢学院短期大学、金城大学短期大学部、金沢星稜大学女子短期大学部、石川工業高等専門学校、国際高等専門学校

属性⑧：参加高等教育機関以外の学生⇒シティカレッジ聴講生

▶社会人の場合

属性⑨：社会人で、単位を必要としない者⇒シティカレッジ聴講生

属性⑩：社会人で、単位を必要とする者⇒科目等履修生

科目的種類

AとBの2種類の科目があります。

A) シティカレッジ開講科目

参加高等教育機関（P2参照）が、石川県政記念しいのき迎賓館3階及び石川四高記念文化交流館2階等で開講する科目又はオンライン科目、オンデマンド科目のこと。

※受講上のご注意※

- ・インターネットの環境が整っており、カメラ・マイク付のパソコンでオンライン配信・オンデマンド配信を受講できる方。（対面科目であっても、災害等の理由でインターネットを使った形式で講義を行う場合があります。環境が整わない方は大学コンソーシアム石川事務局までご相談ください。）
- ・申込人数が3名以下の場合は開講しません。

B) 提供機関開講科目

参加高等教育機関（P2参照）が各高等教育機関の指定教室で開講しており、属性⑦や属性⑩に受講を認めている科目のこと。

※社会人で単位を必要としない方が、提供機関開講科目を受講することは出来ません。

シラバスとは

科目名、担当教員名、履修条件、開講期間・日時、実施場所、単位数、科目内容、成績評価方法・基準、教科書・必要物等が記されており、受講者が講義の履修を決める際の情報となるもの。

※いしかわシティカレッジでは、受講料等の項目があります。該当者は特にご注意ください。

※履修したい科目的シラバスを必読、了承の上でお手続きしてください。

- ・前期科目 シラバス掲載ページ・・・当募集ガイドP35～
- ・後期科目 シラバス掲載ページ・・・当募集ガイドP76～

【属性別で履修できる科目・手続き等の一覧表】

	属性	Aシティカレッジ 開講科目	B提供機関 開講科目	出願手続き	受講料の支払い	休講補講・教室案内・ 駐車場など
属性⑥	参加高等教育機関に通う学生	○	○	A科目： P5～P12	なし。 ただし、別途テキスト代や、演習費が必要となる場合あり	P17～20
				B科目：P13		各高等教育機関に問合せ
属性⑦	参加高等教育機関以外の学生	シティカレッジ 聴講生	○	×	A科目のみ： P5～P12	P17～20
	社会人で、単位を必要としない者					
属性⑧	社会人で、単位を必要とする者	科目等履修生	○※1	○	A科目： P5～P12※2	P17～20
					B科目：P14	各高等教育機関に問合せ

※1 科目によって、受講できないものもあります。詳しくはシラバスをご覧ください。

※2 高等教育機関の科目等履修生の手続きを行ってから、A科目（シティカレッジ開講科目）の出願（P5～P11参照）を行ってください。

申込期間

- ・前期 3月中旬～4月中旬予定（開講 4月7日(月)～）
- ・後期 9月初旬～9月末予定（開講 9月29日(月)～）

※第1回目の講義は、申込期間中に始まります

いしかわシティカレッジ案内ページ

<https://www.ucon-i.jp/newsite/city-college/index.html>



出願手続きについて

A) シティカレッジ開講科目

(対面時：しいのき迎賓館3階及び石川四高記念文化交流館2階等で実施する科目)

対象：属性①：参加高等教育機関の学生

：属性②：参加高等教育機関以外の学生、社会人で単位を必要としない者（シティカレッジ聴講生）

：属性③：社会人で単位を必要とする者（科目等履修生）

【出願資格】

- 原則として、高等学校卒業程度の学力を有していることが必要です。
- 属性②の方は、まず高等教育機関で科目等履修生の手続き（P14参照）を済ませてから、下記出願を行ってください。

【出願手続きの概要】

時間割（P21～28）及びシラバス（P35～113）を必読・了承の上での手続きください。

- UCIポータルのユーザー登録を行う。（手順：P5～P7）
- UCIポータルにログイン後、[+履修登録]から受講希望科目を登録する。（手順：P7～P11）
- 申込み・受講上の諸注意を確認する（P12）

【① UCIポータルのユーザー登録方法】

- （ア）大学コンソーシアム石川ホームページを検索し、UCIポータルサイトのバナー内 [ログイン画面へ] へという文字をクリックする。
- 大学コンソーシアム石川ホームページアドレス：<https://www.ucon-i.jp/index.html>

The screenshot shows the homepage of the UCI Portal. A callout box points to the 'ログイン画面へ' (Login page) link in the sidebar, which is highlighted with a red oval. The text inside the callout box reads: 'ログイン画面へ という文字をクリックする。' (Click on the text 'ログイン画面へ').

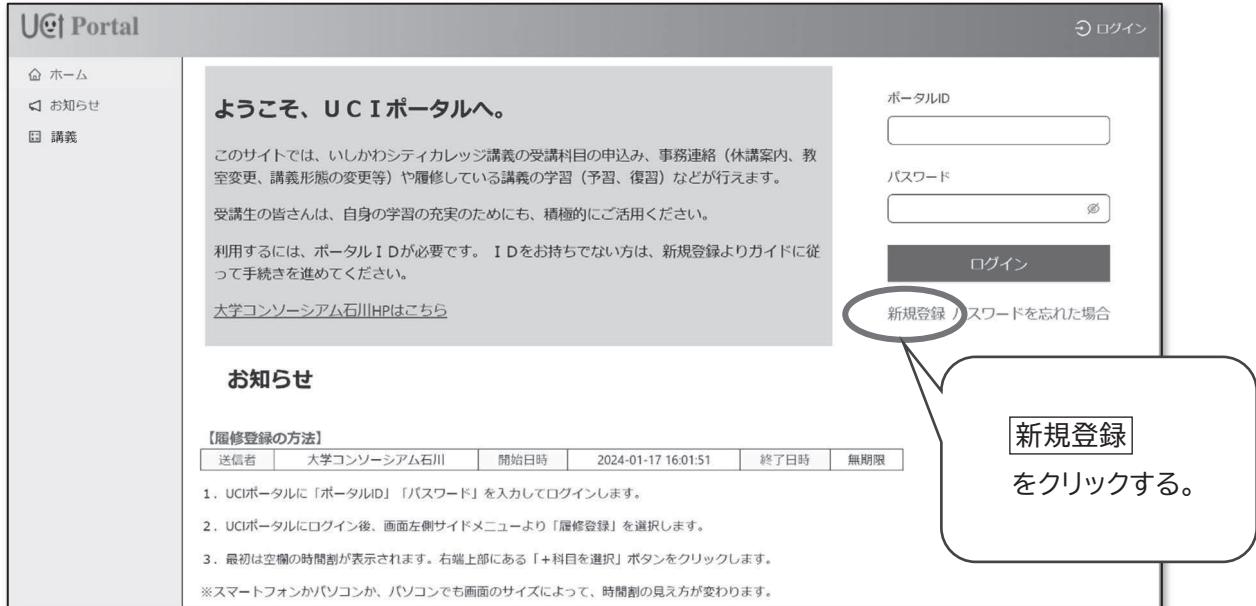
又は右のQRコードを読みとる。



(イ) UCIポータルトップ画面にある【新規登録】をクリックする。

※スマートフォンで登録すると、画面が縦長になります。

※下記画像のデザインや配色などは、変わるものがありますが、操作は同じです。



(ウ) 利用規約に同意後、メールアドレスを入力し、【メールを送信する】をクリックする。

(エ) 入力したメールアドレスに、ユーザー登録用のURLが届くので、30分以内にアドレスをクリックする。

※@ucon-i.jpからのメールを受信できるように設定をお願いします。

(オ) 画面に沿ってユーザー情報（氏名やご連絡先）を入力し、【登録】をクリックする。



(力) UCIポータルのユーザー登録が完了。



(キ) UCIポータルID（半角英数字8文字）が、登録したメールアドレスに届きます。

※UCIポータルIDは、変えることは出来ません。

(ク) 続けて履修登録をする際は、UCIポータル画面上の、「ホームへ移動」をクリックすると、

【②履修登録】(サ) P8に進みます。

※操作をユーザー登録で終了し、改めて、履修登録をする際はP7 【②履修登録】(ケ) から始めてください。

【② 履修登録】

(ケ) 大学コンソーシアム石川ホームページを検索し、UCIポータルサイトのバナー内「ログイン画面へ」という文字をクリックする。

大学コンソーシアム石川ホームページアドレス：<https://www.ucon-i.jp/index.html>

(参照 P5①UCIポータルのユーザー登録方法 (ア))

又は右のQRコードを読みとる



- (コ) UCIポータルトップ画面から、「ポータルID」「パスワード」を入力して「ログイン」をクリックする。
- ・「ポータルID」・・・パスワード設定後、メールで送られてきた半角英数字8文字
 - ・「パスワード」・・・P6（才）で入力した英数字

※下記画面のデザインや配色などは、変わるものがありますが、操作は同じです※

※使用する機器（スマートフォン・パソコン等）によって画面の見え方が変わります。

ようこそ、UCIポータルへ。

このサイトでは、いしかわシティカレッジ講義の受講科目の申込み、事務連絡（休講案内、教室変更、講義形態の変更等）や履修している講義の学習（予習、復習）などが行えます。

受講生の皆さんは、自身の学習の充実のためにも、積極的にご活用ください。

利用するには、ポータルIDが必要です。IDをお持ちでない方は、新規登録よりガイドに従って手続きを進めてください。

[大学コンソーシアム石川HPはこちら](#)

お知らせ

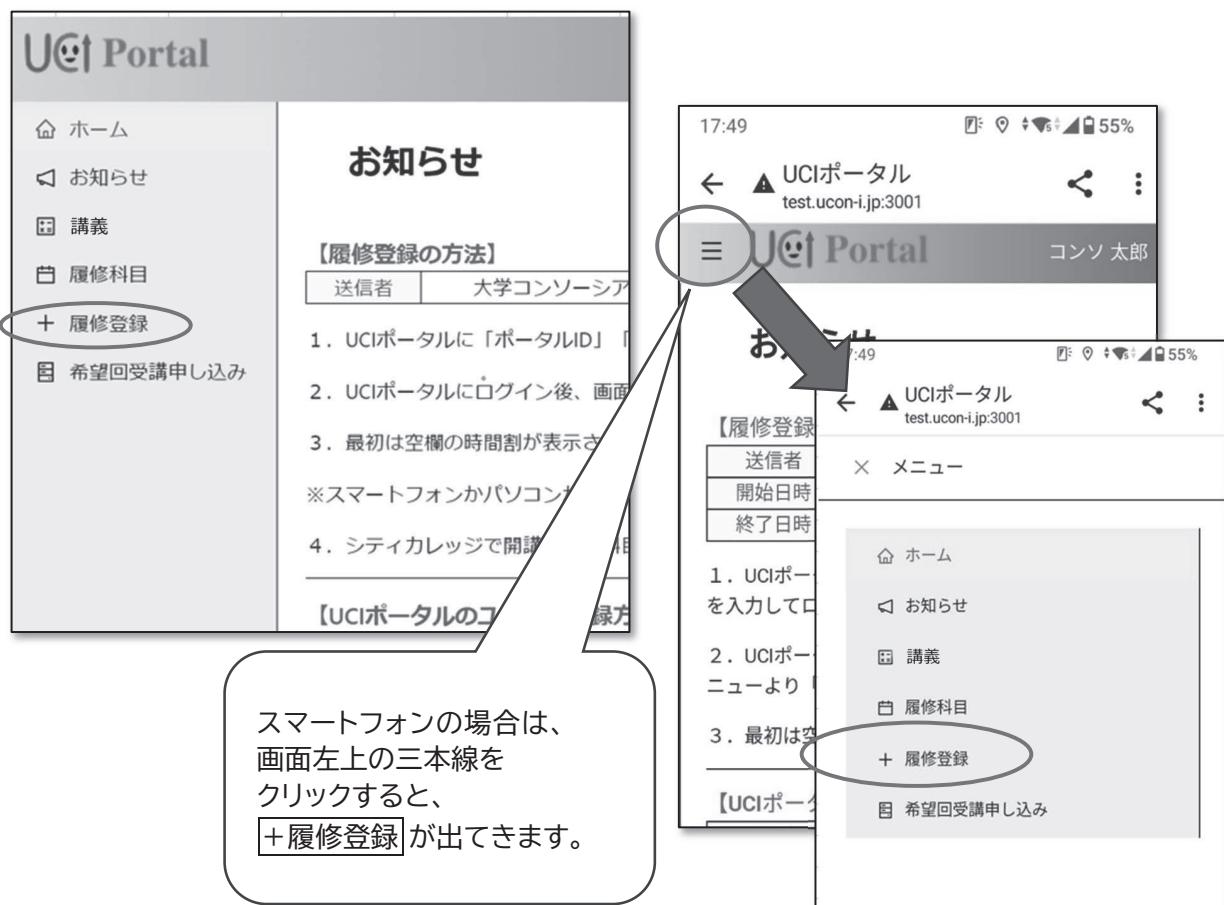
【履修登録の方法】

送信者	大学コンソーシアム石川	開始日時	2024-01-17 16:01:51	終了日時	無期限
-----	-------------	------	---------------------	------	-----

1. UCIポータルに「ポータルID」「パスワード」を入力してログインします。
2. UCIポータルにログイン後、画面左側サイドメニューより「履修登録」を選択します。
3. 最初は空欄の時間割が表示されます。右端上部にある「+科目を選択」ボタンをクリックします。

※スマートフォンかパソコンか、パソコンでも画面のサイズによって、時間割の見え方が変わります。

- (サ) UCIポータルにログインした後、画面左側サイドバー「+履修登録」をクリックする。



(シ) 空欄の時間割が表示される。

右端上部にある「+科目を選択」をクリックする。

※使用する機器により、表示される画面サイズが異なり、時間割の見え方が変わります。

例) パソコンの大きな画面で見た場合：時間割形式で表示されます。

The screenshot shows the 'UG Portal' interface for the 'Annual Period 2 Enrollment Application'. On the left is a sidebar with links: ホーム, お知らせ, 講義, 履修科目, 履修登録, and 希望回受講申し込み. The main content area has a header '年度後期 履修申請' and a sub-header 'シティカレッジ聴講生'. It displays '履修申請期間' with two rows: '1次募集' (2023-09-01 ~ 2023-12-01) and '2次募集' (2023-12-01 ~ 2024-10-01). Below this are sections for '学籍情報' (with '編集' button), '駐車券情報' (with '編集' button), and '履修科目' (with a table for selecting subjects by day of the week). A large callout box on the right points to the '+ 科目を選択' button.

(ス) 全開講科目が表示される。

受講希望科目的シラバスで受講要件(レベル、講義形態、必要な準備物、評価方法、出欠確認方法など)を確認後、科目名の□をクリックし、画面一番下の、「科目を登録」をクリックする。

The screenshot shows the 'UG Portal' interface for the 'Enrollment Application' page. The sidebar includes: ホーム, お知らせ, 講義, 履修科目, 履修登録, and 希望回受講申し込み. The main content is titled '履修科目を追加 (年度後期)'. It lists several courses with checkboxes:

- (月3)マネジメント・コントロール論 [オンライン]
コマが重複しています、選択できません
- 対面 オンライン
(月3)食卓から守る家族の健康 [対面・オンライン併用] 北陸大学
- (火3)ジャーナリズムとメディアリテラシー 北陸大学 志田 義寧
- (水1)科学技術倫理 [復習] 金沢医科大学 本田 康二郎
- (水2)楽しむ 井上 具規

A callout box on the right points to the '対面' radio button and the '(月3)食卓から守る家族の健康' course entry. Another callout box at the bottom points to the '科目を登録(2件)' button at the bottom right of the list.

(セ) 空欄だった時間割に、自分が履修申請した科目名が表示される。

取消したい時は、**取消**をクリックして画面に沿って入力を進めてください。

追加したい場合は、**+科目を選択**をクリックしてください。

The screenshot shows the 'UG Portal' interface for 'Annual Period 2 Enrollment Application'. The main area displays a weekly schedule grid from Monday to Friday. The first period (13:30-15:00) on Monday is highlighted with a red oval around the '取消' (Cancel) button in the course list. A callout bubble provides instructions: '画面が大きい時は、時間割の中に表示されます。取消したい時は、[取消]をクリックしてください。' (When the screen is large, it will be displayed in the time slot. To cancel, click the [cancel] button.).

(ソ) 申込締切後、大学コンソーシアム石川事務局の履修手続きが完了すると、「履修登録完了のお知らせ」メールが届きます。受講にあたっての諸注意が記載されておりますので、必ずお読みください。

(タ) 「履修登録完了のお知らせ」メール受信後、時間割内に**✓処理済**が表示されます。

以後、取消し操作は出来ません。取消しが必要な際は大学コンソーシアム石川事務局まで連絡してください。

The screenshot shows the 'UG Portal' interface for 'Annual Period 2 Enrollment Application'. The main area displays a weekly schedule grid from Monday to Friday. The first period (13:30-15:00) on Monday is highlighted with a red oval around the checked '✓処理済' (Processed) button in the course list. A callout bubble provides instructions: '✓処理済が表示されていれば、履修登録が完了しています。' (If ✓ processed is displayed, enrollment registration is complete.).

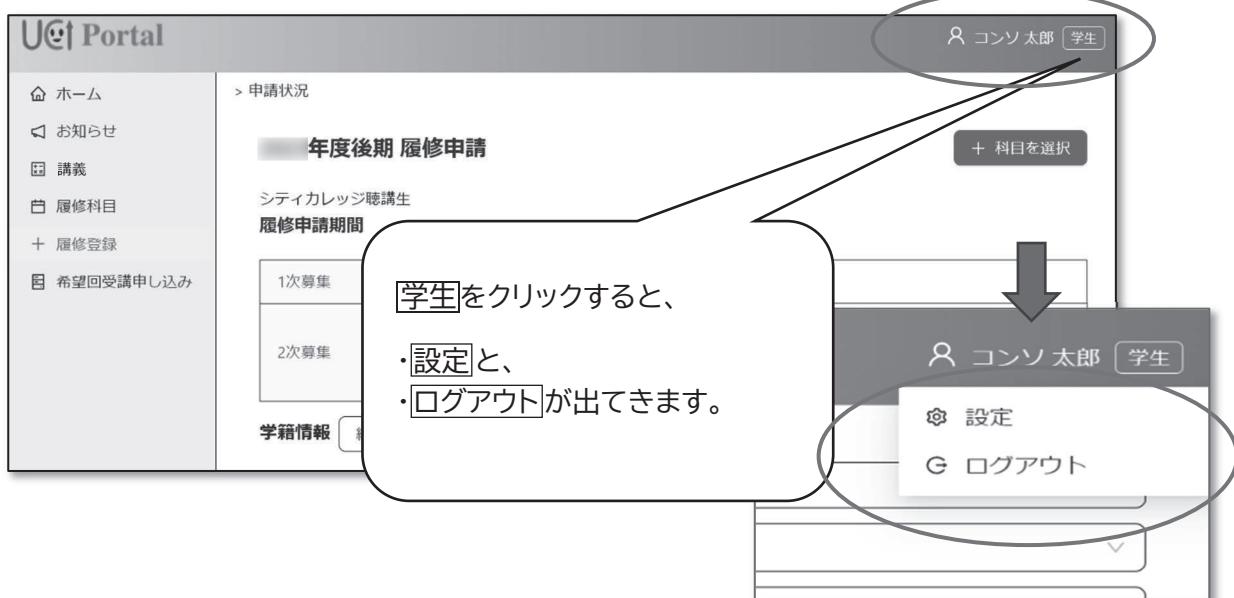
【大学コンソーシアム石川】

問合せ先：電話 076-223-1633／メール city@ucon-i.jp

対応時間：月～金曜日 9：00～17：00

(チ) その他：登録情報を変更したい時

UCIポータルログイン後、[学生]をクリックする。

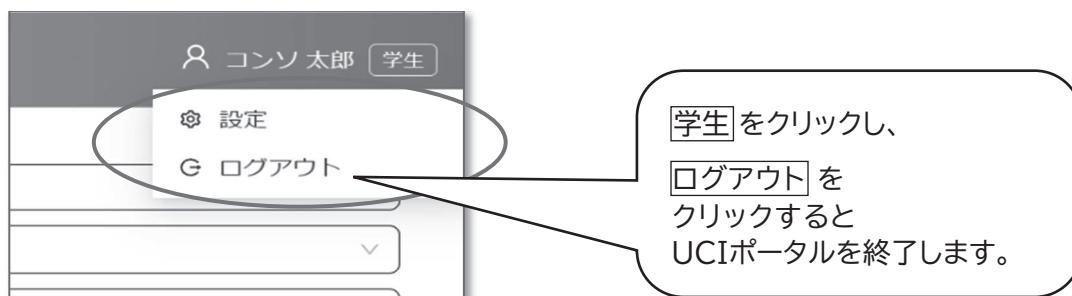


(ツ) [設定] をクリックする。アカウント／メールアドレス／パスワードの変更したい項目をクリックすると変更画面になり、変えたい内容を入力する。

- ・アカウント : 氏名、学生情報、住所、電話番号、通学方法の変更
- ・メールアドレス : メールアドレスの変更
- ・パスワード : パスワードの変更



(テ) その他：UCIポータルの利用を終了する時



【③ 申込み・受講上の諸注意】

- ・申込人数が3名以下の場合は開講しません。この場合は、当事務局からご連絡します。
- ・「+履修登録」からお申込みが出来ない場合、大学コンソーシアム石川事務局へお問合せください。

▶属性⑦：参加高等教育機関の学生への注意

- ・自身が在籍する高等教育機関の履修方法で、申込期限内にシティカレッジ科目的履修登録を行うこと。
- ・自身の在籍する高等教育機関が開講する科目についても、大学コンソーシアム石川|UCIポータルで履修登録を行うこと。
- ・選考結果により受講できない場合があります。
- ・受講申込後、履修登録を取り下げた時は、在籍する高等教育機関の履修係にも必ず連絡してください。
- ・受講料は無料ですが、別途テキスト代や実習・演習費が必要になる場合があります。
- ・出席日数や成績評価等の問合せは、自分が在籍する高等教育機関の教務窓口にお願いします。

▶属性①：参加高等教育機関以外の学生、社会人で単位を必要としない者（シティカレッジ聴講生）への注意

- ・履修登録学生を優先とします。定員を超えた場合、受講をお断りする場合があります。
- ・過去に、同一の講義を受講している場合は、原則受講できません。ただし、「石川県の市町」「石川県の行政」等、毎年講義内容に変更がある科目は除きます。ただし、事前に授業担当教員から受講の許可を得た場合はこの限りではありません。

▶属性⑨：社会人で単位を必要とする者（科目等履修生）への注意

- ・最初に、科目を提供している高等教育機関の窓口に「科目等履修生」の出願申請をしてください。（P14参照）
- ・高等教育機関の規定に従って、費用をお支払いください。
(シラバスP35～の、「科目等履修生」欄で、金額を確認することができます。)
- ・大学コンソーシアム石川|UCIポータルでも履修登録を行ってください。（手順：P5～P11）
- ・受講申込後、履修登録を取り下げた時は、在籍する高等教育機関の履修係にも必ず連絡してください。
- ・出席日数や成績評価の問合せは、自分が在籍する高等教育機関の教務窓口にお願いします。

【大学コンソーシアム石川】

問合せ先：電話 076-223-1633／メール city@ucon-i.jp

対応時間：月～金曜日 9：00～17：00

出願手続きについて

B) 提供機関科目（対面時：各大学等の教室で実施する科目）

対象：属性②参加高等教育機関の学生

※他大学で受講する場合、特別聴講学生という表現になります。

- ① 在籍する高等教育機関の履修窓口へ、他大学での提供機関科目を受講したい旨を申し出る。
- ② 『提供機関開講科目シティカレッジ特別聴講学生出願票（学生用）』を記入する。（右図参照→）
- ③ ②で記入した『提供機関開講科目シティカレッジ特別聴講学生出願票（学生用）』を持参し、提供機関での初回講義に参加する。
- ④ 講義後、担当教員に、『提供機関開講科目シティカレッジ特別聴講学生出願票（学生用）』内の「担当教員印」及び「選考結果」を記入してもらう。
- ⑤ 提供機関の事務窓口で『提供機関開講科目シティカレッジ特別聴講学生出願票（学生用）』の提示のみを行う。
※⑥で本用紙が必要になります。
- ⑥ 在籍する高等教育機関の履修窓口に、持ち帰った『提供機関開講科目シティカレッジ特別聴講学生出願票（学生用）』を提出する。

出願票の記入要領

提供機関開講科目 シティカレッジ特別聴講学生出願票（学生用）

A票（科目提供機関用）

提出日	2023年4月9日		
在籍機関名	石川大学 社会学部 人間学科		
学籍番号	20200407	学年	2年
ふりがな	ひろ さか しげ き	性別	
氏名	広坂 茂樹		
生年月日	2004年4月2日生（20歳）		
郵便番号	〒920-0962		
現住所	金沢市広坂2丁目1番1号 レジデンス広坂2号室		
電話番号	076-223-1633		
携帯電話	090-XXX-XXXX		
E-mail	XXX@XXXX		
提供機関	金沢大学		
科目名	担当教員印	※選考結果	
初級ドイツ語文法I		可・否	
志望理由	ドイツ語に興味があるので		

.....(切り取り線).....

B票（連絡票：科目提供機関から在籍機関へ）

在籍機関名	石川大学 社会学部 人間学科		
学籍番号	20200407	学年	2年
ふりがな	ひろ さか しげ き		
氏名	広坂 茂樹		
科目名	※選考結果		
初級ドイツ語文法I	可・否		

【注意事項】 1 太線の枠内のみ記入し、「※選考結果」欄は記入しないでください。

2 A票とB票の記載内容が一致しているか確認してください。

3 シティカレッジ特別聴講生学生出願票は、担当教員に「担当教員印」及び「選考結果」を記入してもらい提供機関の事務窓口で出願票を提示した後、在籍する高等教育機関の教務担当窓口へ提出してください。

4 なお、本票は提供機関開講科目でのみ使用します。シティカレッジ開講科目はオンライン出願のため本票は使用しません。

【個人情報の取扱いについて】

ご記入いただきました個人情報は、シティカレッジにおける教務事務及び諸連絡、あるいは皆様へのコンソーシアム事業をお知らせする場合にのみ使用し、ほかの目的では使用いたしません。

※科目提供機関は、A票の複写1部を大学コンソーシアム石川へお送りください。

※注意事項※

- ・P35～シラバスを必読・了承の上でお手続きください。
- ・出願票は大学コンソーシアム石川ホームページ「いしかわシティカレッジ」から、ダウンロード可能です。
掲載ページアドレス
：<https://www.ucon-i.jp/newsite/city-college/gakusei-tetudoku.html>



- ・受講手続き期日は、自身が在籍する高等教育機関及び科目提供機関の履修登録期間に従ってください。
- ・受講料は無料ですが、別途テキスト代や実習・演習費が必要になる場合があります。
- ・出席日数や成績評価の問合せは、自身が在籍する高等教育機関の教務窓口にお願いします。

B) 提供機関科目 (対面時：各大学等の教室で実施する科目)

対象：属性②社会人で、単位を必要とする者（科目等履修生）

【出願資格】

原則として、高等学校卒業程度の学力を有していることが必要です。

【出願～お支払いの概要】

- ① 科目を提供している高等教育機関の窓口に「科目等履修生」の出願申請をする。

連絡先	
高等教育機関	電話番号
金沢大学 学務部	076-264-5758
北陸先端科学技術大学院大学 学務部	0761-51-1945
石川県立看護大学 教務学生課	076-281-8315
石川県立大学 教務学生課	076-227-7408
金沢美術工芸大学 事務局	076-262-3531
公立小松大学 学生課	0761-23-6610
金沢工業大学 教務課	076-294-6402
金沢星稜大学・女子短期大学部 教務課	076-253-3923
金沢医科大学 教学課	076-286-2211
北陸大学 教務課	076-229-6004
金沢学院大学 教務部	076-229-8941
金城大学 教学支援部	076-276-4400
北陸学院大学 教務係	076-280-3850
金沢学院短期大学 教務部	076-229-8941
金城大学短期大学部	076-276-4411
石川工業高等専門学校	076-288-8031
国際高等専門学校	076-248-1080
かなざわ食マネジメント専門職大学	076-275-5933
放送大学石川学習センター	076-246-4029

- ② 各高等教育機関の規定に従って、費用をお支払ください。

※注意事項※

- ・P35～シラバスを必読・了承の上でお手続きください。
- ・高等教育機関によって履修登録期間が異なるため、ご興味を持たれましたら、お早目の問い合わせをおすすめします。

シティカレッジ開講科目 受講にあたって

◆第1回目受講～受講料支払いの流れについて

対象：属性①：参加高等教育機関以外の学生、社会人で単位を必要としない者（シティカレッジ聴講生）

※属性②：参加高等教育機関の学生及び属性③：社会人で単位を必要とする者（科目等履修生）は、下記手続きは不要です。

①第1回目の講義に出席する。（1回目は無料です。講義内容や通いやすさ等、ご確認ください。）

・受講継続希望の方

1回目の受講後、講義担当教員の受講許可を受け、2回目の受講までに、当事務局まで、継続希望であることを窓口や電話・メールにてお知らせください。

オンライン配信のみで受講される方は継続希望の旨を当事務局まで、電話・メールにてお知らせください。当事務局から講義担当教員に受講許可を確認します。許可が確認できましたら②へ進みます。

・受講継続しない方

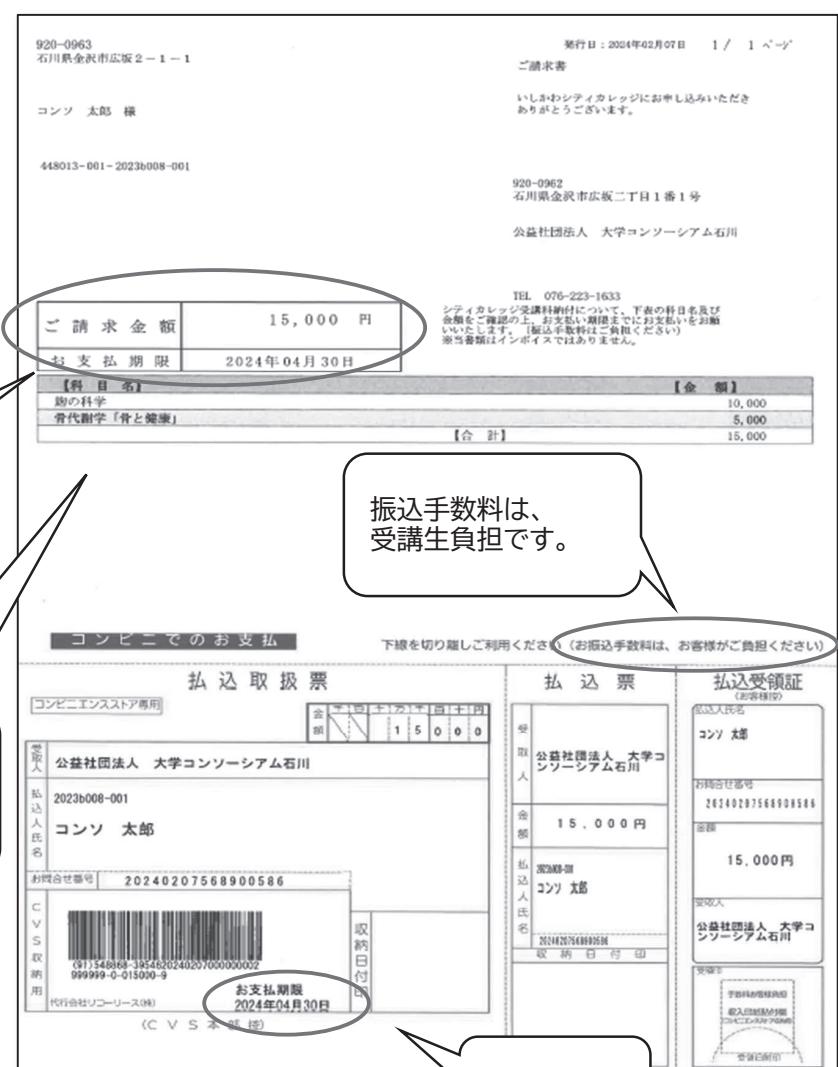
当事務局にその旨を、2回目の講義までに、窓口や電話・メールにてお知らせください。これで手続きは終了です。

②払込用紙が郵送で届きます。

③コンビニエンスストアまたは、

スマートフォン決済アプリで支払う。

※お支払いできる店舗や決済アプリ名は、払取扱票裏面に記載されております。



- ・お支払いできるコンビニエンスストアー一覧
- ・スマートフォン決済アプリ名

※30万円を超える金額は、コンビニエンスストアではお支払いいただけません。
※バーコードの印刷されていない払込用紙やバーコードの読み取ができない払込用紙はコンビニエンスストアではお支払いできません。
※金額の訂正された払込票はコンビニエンスストアではお取扱いできません。

- ◆セブン-イレブン
 - ◆ミニストップ
 - ◆ポプラ
 - ◆デイリーヤマザキ
 - ◆ヤマザキスペシャルパートナーショップ
 - ◆セイコーマート(北海道・関東地区)
 - ◆ローソン
 - ◆生活彩家
 - ◆コミュニティ・ストア
 - ◆ヤマザキデイリーストア
 - ◆ハマナスクラブ
 - ◆ファミリーマート
 - ◆スリーエイト
 - ◆MMK(マルチメディアキオスク)
 - ◆ニューヤマザキデイリーストア
 - ◆くらしハウス
- ◆スマホ決済アプリ
・PayB ・ゆうちょPay ・楽天銀行コンビニ支払サービス

※リコリース㈱と上記コンビニエンスストアとは代行業務を行うための「料金収納業務契約」を結んでいます。コンビニエンスストアは当契約により代理受領を行います。

※リコリース㈱は、事業者である表記の受取人（領収書発行元）の委託を受けて収納代行事務を行っております。

取扱可能コンビニエンスストアは、リコリース㈱の委託により代理受領を行っております。

- 【払込み手数料】お支払の際は、所定の手数料を添えてコンビニエンスストア店舗へお出しください。

【受講料に係る重要な項目について】

▶ 受講料

- ・2単位の科目：1万円
- ・1単位の科目：5千円

▶ 受講料の返金について

納入された受講料は、返金できません。

自然災害や感染症のまん延等、不測の事態（石川県政記念しいのき迎賓館・石川四高記念文化交流館の休館等）が生じた場合は、講義を中止することがあります。その場合、納入された受講料は返金できません。

◆休講・補講について

講義の休講・補講等については、UCIポータル（P19参照）または、大学コンソーシアム石川のホームページ等でご確認ください。

大学コンソーシアム石川からメールでもご案内しますので、大学コンソーシアム石川からのメールに注意してください。



UCI ポータルHP



大学コンソーシアム石川HP

◆自然災害等による休講の判断基準について

当コンソーシアムでは、自然災害等で特別警報等が発表された場合など、不測の事態が生じた場合に、講義、定期試験、イベント等を中止または延期とする基準を下記の通り定めます。なお、この休講の判断基準は、石川県政記念しいのき迎賓館、石川四高記念文化交流館等で行う大学コンソーシアム石川が主管する講義等に適用するものとし、提供機関開講科目については、各機関の休講の判断基準を適用します。

1. 講義等休講の判断基準

次の(1)、(2)、(3)のいずれかに該当する場合、講義等の休講を検討します。

(1) 警報の発表

気象庁から警報（大雨、洪水、暴風、暴風雪、大雪、地震等）が金沢市内に発表された場合に休講を検討します。

状況	警報の発表時刻	警報の解除時刻	公共交通機関の状況	講義等の取り扱い
(1)	午前8時以前	午前8時以前	午前8時時点で運行	午前、午後の講義等を実施
(2)	午前8時以前	午前8時以後かつ午前11時以前	—	午前の講義等を休講
(3)	午前8時以前	午前11時以降	—	午前、午後の講義等を休講
(4)	午前8時以降	午前11時以前	午前11時時点で運行	午前の講義等を休講、午後の講義を実施
(5)	午前8時以降	午前11時以前	午前11時時点で運休	午前、午後の講義等を休講
(6)	午前8時以降	午前11時以後	—	午前、午後の講義等を休講

(2) 公共交通機関の運休

金沢駅発着のJR西日本、IRいしかわ鉄道、北陸鉄道の電車またはバスのいずれかの公共交通機関が午前8:00時点で運休している場合は午前の授業等、午前11:00時点で運休している場合は午後の授業等の休講を検討します。

(3) その他の不測の事態

その他、地震などによる自然災害や大規模な停電、感染症のまん延等の不測の事態が生じ、大学コンソーシアム石川が講義等の実施が困難であると判断した場合に休講を検討します。

2. 講義等休講の周知方法

休講が決定次第、大学コンソーシアム石川ホームページ、UCIポータル等に掲載及びメールでお知らせします。

3. 休講になった講義等の補講措置

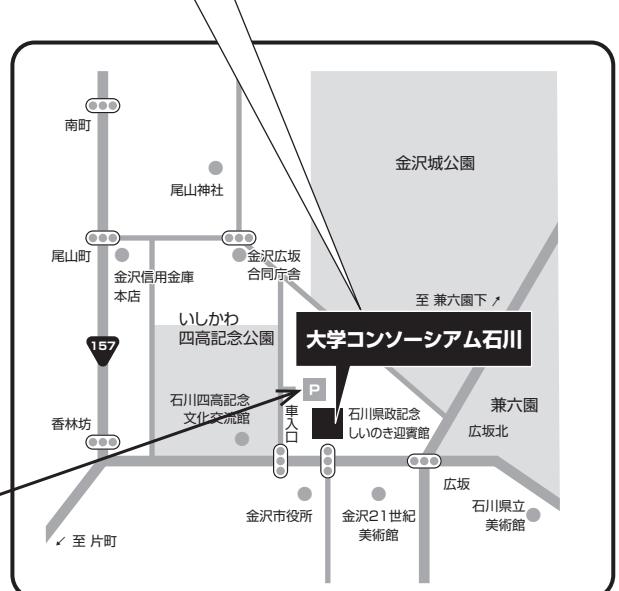
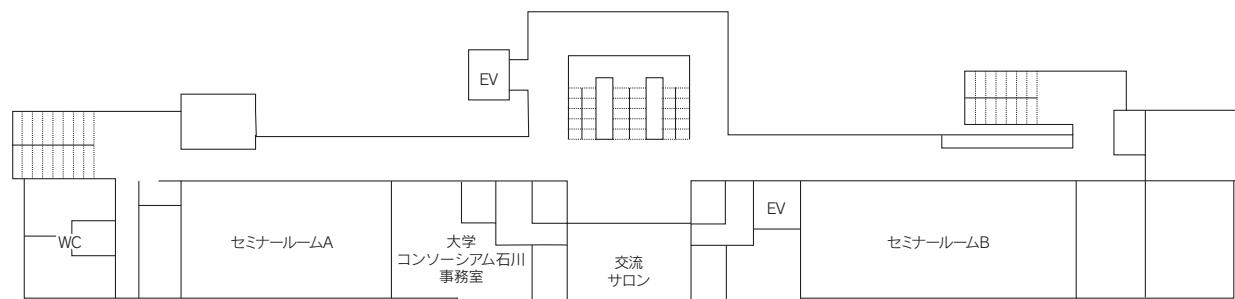
休講になった講義等は原則的に補講を行います。補講日は、担当教員及び科目提供機関と調整の上、補講を行います。補講日が決まり次第、大学コンソーシアム石川ホームページ、UCIポータル等に掲載及びメールでお知らせします。

◆講義内容・講義形態に変更があった場合

大学コンソーシアム石川ホームページ、UCIポータル等に掲載及びメールでお知らせします。

◆使用教室案内 ※下記以外の場所で行う場合もあります。

●セミナールームA・B（石川県政記念しいのき迎賓館3階）



◆駐車場について

受講の際は、できるだけ公共交通機関をご利用ください。やむを得ず自家用車の場合は、「しいのき迎賓館駐車場」のご利用が可能ですが、シティカレッジ受講生用の駐車スペースは確保しておりません。

満車の場合は、自費にて近隣駐車場を利用ください。

「しいのき迎賓館地下駐車場」ご利用の場合

- P6（オ）ユーザー情報入力の最終項目「通学方法」で、・しいのき迎賓館地下駐車場を利用する を選択し、理由をご入力下さい。
- 1科目（90分）に対し、最大1時間30分を上限として、駐車料金補助を行っております。
- 最初の30分は無料です。しいのき迎賓館1階総合受付の割引機か、大学コンソーシアム石川事務局の割引機に駐車券を通してください。
- 駐車サービス券は、受講後、大学コンソーシアム石川事務局受付でお渡しします。

◆UCIポータルでできること

- 条件に合った科目の検索や時間割（シティカレッジ開講科目のみ）、シラバスの閲覧
- シティカレッジ開講科目の履修登録（申請・取消/取消は登録完了前までに限る）
- 休講、補講、教室変更、講義形態変更など、講義に関するお知らせの確認
- オンライン講義のURLや講義資料の閲覧
- 復習講義や、オンデマンド講義の動画視聴
- 教員からの指示、課題レポートの提出等

※下記画面のデザインや配色などは、変わるものがありますが、できること・基本操作は同じです。

The figure consists of three screenshots of the UCI Portal:

- Screenshot 1: Home Page (ログイン前)**
 - Top right: Login form with fields for "PortalID" and "Password".
 - Bottom right: A speech bubble says: "ログインする前に見ることでできるお知らせもあります。" (There are notifications you can see before logging in).
- Screenshot 2: Home Page (ログイン後)**
 - Left sidebar: Navigation menu with "お知らせ" (Notifications) selected.
 - Content area: Notifications for "履修登録の方法" (Registration Method) and "時間帯変更" (Time Change). The "履修登録の方法" notification includes a detailed description of the registration process.
 - A callout box says: "ログイン後、お知らせクリックすると、お知らせを見ることが出来ます。" (After logging in, clicking on notifications allows you to view them).
 - A callout box says: "入力欄に条件を入力して、検索することも出来ます。" (You can enter search criteria and perform a search).
 - A callout box says: "タイトルをクリックすると、詳しい内容を見ることが出来ます。" (Clicking on the title allows you to view detailed content).
- Screenshot 3: Notifications Search (ログイン後)**
 - Left sidebar: Navigation menu with "お知らせ" (Notifications) selected.
 - Content area: A search interface with fields for "タイトル" (Title), "内容" (Content), and "通知日時" (Notification Date). Buttons for "リセット" (Reset) and "検索" (Search) are present.
 - Table of notifications:

タイトル	送信者	添付ファイル	開始	終了
【休講】1/...	大学コンソーシアム石川	なし	2024-01-31 12:59:58	-
【履修登録...】	大学コンソーシアム石川	なし	2024-01-31 12:57:39	-

The screenshot shows the UG Portal homepage with a sidebar on the left containing links for Home, Information, Courses, Academic Record, Grade Registration, and Application for Elective Courses. The main content area is titled 'Course Menu Page' and contains a search form for courses. The search form includes fields for Course Name, Year (2024), Term (Early Semester), Higher Education Institution, Day, Unit, Classroom, Course Type, Instructor, Concentrated Course, Time Limit, Review, Update Date, and Search button. A large callout box points to the search area with the text: 'After entering your desired conditions like unit number or course type, pressing the search button will display only the selected subject.' Below this is a table titled 'Course Timetable' for the '2024 Early Semester'. The table has columns for Period, Classroom, Month, Tuesday, and Wednesday. An example entry shows '2nd period, 15:30, Seminar Room B, Tuesday, June, Bone and Health (Kaga Prefectural University of Health Sciences)'. A callout box points to the course name with the text: 'Clicking the icon next to the course name will display course details, prerequisites, etc.'.

科目名をクリックすると、講義詳細（単位数やシティカレッジ聴講生向けの料金）が表示されます。

履修科目メニュー画面でも同様です。

科目名をクリックすると、講義詳細(単位数やシティカレッジ聴講生向けの料金)が表示されます。

履修科目メニュー画面でも同様です。

UG Portal

- ホーム
- お知らせ
- 講義
- 履修科目**
- + 履修登録
- 希望回受講申し込み

履修科目メニューの画面
※自分の履修した科目のみ表示されます※

時講	教室	月	火	水	木	金	土	日
1限 13:30 ▼	セミナールームA							
石川県の行政-いしかわの行政が目指すもの-2022								
Home / マイコース / 石川県の行政-いしかわの行政が目指すもの-2022 / 一般 / 授業URL								
楽しむための数学 井上 具規 (金沢医科大学) 								

医療倫理学

Home / コース / 2022年度後期 / 一覧



ムードルマーク※1 をクリックすると、その科目の、以下の操作が可能です。

- ・講義URL
 - ・資料閲覧やレポート提出
 - ・【復習】講義動画の視聴
 - ・オンデマンド動画の視聴など

(講義によって可能な操作は異なります。)
※1 ムードルとは、学習管理システムの一種です。

【お困りの時は】

問合せ先：電話 076-223-1633／メール city@ucon-i.jp

対応時間：月～金曜日 9:00～17:00

前期

2025年度 シティカレッジ開講科目 時間割

講時	教室	月	火	水	木	金	講時	教室	土
第1 講時 13:30 ▽ 15:00	セミナールームA	4/14, 4/21, 4/28, 5/12, 5/19, 5/26, 6/2, 6/9 情報処理の基礎 (Excelの使い方) 佐能 唯 (石川県立看護大学) ※1単位					第1 講時 10:30 ▽ 12:00	セミナールームA	
	セミナールームB	4月7日～6月2日 STEAM教育の 基礎と実践例 川真田 早苗, 福江 厚啓, 村井 万寿夫 (北陸学院大学) ※1単位						セミナールームB	★ 石川県の市町 佐藤 文彦 (金沢大学) 【復習】【全国展開】
第2 講時 15:30 ▽ 17:00	セミナールームA						第2 講時 13:30 ▽ 15:00	セミナールームA	
	セミナールームB							セミナールームB	
	オンライン							オンライン	
第3 講時 17:30 ▽ 19:00	セミナールームA		ニュースで学ぶ経済学 志田 義寧 (北陸大学)	文学(史記を読む) 三浦 哲志 (金城大学短期大学部)			第3 講時 15:20 ▽ 16:50	セミナールームA	
	セミナールームB	★ 石川食文化の魅力と 健康:食の宝庫いかわ 「魚を食べて元気溌剌」 宇佐見 則行 (北陸大学) 【全国展開】		中国語入門 厲 堅 (北陸大学)				セミナールームB	★ 地域と文学 水洞 幸夫 (金沢学院大学) 【全国展開】
	オンライン	不確実な未来に対する 防衛学—オンライン— 佐藤 安訓 (北陸大学) 【復習】【全国展開】		クラウド時代のハソのレ 大野 浩之, 松浦 智之, 森 祥寛 (金沢大学) 【復習】【全国展開】				オンライン	大学・企業における 産業財産権 木藤 聰一 (北陸大学) 【全国展開】
第4 講時 19:10 ▽ 20:40	セミナールームA		マーケティング論 平岩 英治 (北陸学院大学)						
	セミナールームB	★ みじかな生活・健康・ 環境をわかりやすく するサイエンス 池田 啓一 (北陸大学) 【復習】【全国展開】		地方財政論 斎藤 英明 (北陸大学) 【復習】					
	オンライン			シェルスクリプト言語論1 大野 浩之, 松浦 智之, 森 祥寛 (金沢大学) 【復習】【全国展開】					
				社会学 高島 智世 (金城大学) 【復習】【全国展開】					

集中講義〈前期〉		
石川未来プロジェクトI(1単位)	篠田 隆行 (金沢大学) 山岸 邦彰 (金沢工業大学)	開講期間:詳細が決まり次第HP等に掲載
創造的復興論【全国展開】	佐々木 康成 ほか (金沢星稜大学)	オンデマンド型講義のため、開講曜日時限を指定せずランダムに視聴、開講期は5-7月を予定

教室

- ◆セミナールームA・B:石川県政記念しいのき迎賓館3階
- ◆多目的利用室3・4:石川四高記念文化交流館2階

【復習】:復習用講義録画科目
【オンライン】:オンライン配信科目
【全国展開】:全国展開科目
★:対面・オンライン併用

前期

提供機関開講科目

※学生以外の方が受講する場合は、科目提供機関に「科目等履修生」の申請が必要です。

	提供機関名	期別	科目分類	講義科目名	単位	担当教員	開講曜日・時限	講義形態
1	金沢大学	前期	キャリア形成 健康・福祉 経済と社会 科学の世界	コーヒーと社会 1	1	原 章規	4月8日～6月3日 ※5月7日(水)は授業あり(曜日 振替により火曜扱いの授業日) 火曜日 第3講時 13:00～14:30 金沢大学	対面授業
2	金沢大学	前期	キャリア形成 健康・福祉 総合・学際 経済と社会 科学の世界	コーヒーと科学 1	1	原 章規	6月17日～8月5日 火曜日 第3講時 13:00～14:30 金沢大学で確認	対面授業
3	金沢大学	前期	環境	ゼミ／角間の里山づくり 春編	1	佐川 哲也	4月9日～6月4日 ※5月7日(水)は授業なし(曜日 振替により火曜扱いの授業日) 水曜日 第3講時 16:30～18:00 金沢大学 創立五十周年記念館「角間の里」	対面授業
4	金沢大学	前期	歴史	ゼミ／漢文史料読解A1	1	古畑 徹、 安部 謙一郎	4月11日～5月30日 金曜日 5限 16:30～18:00 金沢大学 総合教育棟	対面授業
5	金沢大学	前期	歴史	ゼミ／漢文史料読解A2	1	古畑 徹、 安部 謙一郎	6月13日～8月1日 金曜日 5限 16:30～18:00 金沢大学 総合教育棟	対面授業
6	金沢大学	前期	言語と文化	ドイツ語基礎 1	1	早川 文人	4月7日～6月2日 月曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学で確認	対面授業
7	金沢大学	前期	言語と文化	ドイツ語基礎 2	1	早川 文人	6月16日～8月4日 ※7/23(水)授業あり(曜日振替 により月曜扱いの授業日) 月曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学で確認	対面授業
8	金沢大学	前期	言語と文化	ドイツ語実践基礎 1	1	ブレット・コンスタンティン	4月9日～6月4日 ※5/7(水)は授業なし(曜日振替 により火曜扱いの授業日) 水曜日 第3講時 16:30～18:00 金沢大学で確認	対面授業
9	金沢大学	前期	言語と文化	ドイツ語実践基礎 2	1	ブレット・コンスタンティン	6月11日～8月6日 ※7/23(水)は授業なし(曜日振替 により月曜扱いの授業日) 水曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学で確認	対面授業
10	金沢大学	前期	言語と文化	中国語基礎 1	1	未定	4月7日～6月2日 月曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学で確認	対面授業
11	金沢大学	前期	言語と文化	中国語基礎 2	1	未定	6月16日～8月4日 ※7/23(水)授業あり(曜日振替 により月曜扱いの授業日) 月曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学で確認	対面授業
12	金沢大学	前期	言語と文化	中国語実践基礎 1	1	趙 菁	4月9日～6月4日 ※5/7(水)は授業なし(曜日振替 により火曜扱いの授業日) 水曜日 第3講時 16:30～18:00 金沢大学で確認	対面授業
13	金沢大学	前期	言語と文化	中国語実践基礎 2	1	趙 菁	6月11日～8月6日 ※7/23(水)は授業なし(曜日振替 により月曜扱いの授業日) 水曜日 第3講時 16:30～18:00 金沢大学で確認	対面授業
14	金沢大学	前期	言語と文化	朝鮮語基礎 1	1	飯倉 江里衣	4月9日～6月4日 ※5/7(水)は授業なし(曜日振替 により火曜扱いの授業日) 水曜日 第3講時 16:30～18:00 金沢大学で確認	対面授業
15	金沢大学	前期	言語と文化	朝鮮語基礎 2	1	飯倉 江里衣	6月11日～8月6日 ※7/23(水)は授業なし(曜日振替 により月曜扱いの授業日) 水曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学で確認	対面授業
16	金沢大学	前期	言語と文化	朝鮮語実践基礎 1	1	飯倉 江里衣	4月7日～6月2日 月曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学で確認	対面授業
17	金沢大学	前期	言語と文化	朝鮮語実践基礎 2	1	飯倉 江里衣	6月16日～8月4日 ※7/23(水)授業あり(曜日振替 により月曜扱いの授業日) 月曜日 第3講時 16:30～18:00 金沢大学で確認	対面授業

	提供機関名	期別	科目分類	講義科目名	単位	担当教員	開講曜日・時限	講義形態
18	金沢大学	前期	法と社会	様相論理入門	2	足立 英彦	4月7日～5月29日 月・木曜日 第1講時 8:45～10:15 金沢大学角間北地区	対面・オンライン併用 (ハイブリッド)
19	金沢大学	前期	言語と文化	英語学術リテラシー科目 (English for STEM)	1	山村 公恵	4月10日～5月29日 木曜日 第4講時 14:45～16:15 金沢大学	対面授業
20	金沢大学	前期	言語と文化	英語学術リテラシー科目 (English for STEM)	1	山村 公恵	6月17日～8月5日 火曜日 第2講時 10:30～12:00 金沢大学	対面授業
21	金沢大学	前期	言語と文化	英語学術リテラシー科目 (Interaction)	1	大藪 加奈	4月8日～6月3日 ※5月7日(水)は授業あり(曜日 振替により火曜扱いの授業日) 火曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学	対面授業
22	金沢大学	前期	言語と文化	英語学術リテラシー科目 (Interaction)	1	大藪 加奈	6月12日～7月31日 木曜日 第4講時 14:45～16:15 金沢大学	対面授業
23	金沢大学	前期	言語と文化	英語学術リテラシー科目 (Presentation)	1	J. ラナー	4月8日～6月3日 ※5月7日(水)は授業あり(曜日 振替により火曜扱いの授業日) 火曜日 第2講時 10:30～12:00 金沢大学	対面授業
24	金沢大学	前期	言語と文化	英語学術リテラシー科目 (Presentation)	1	J. ラナー	6月11日～8月6日 ※7月23日(水)は授業なし(曜日 振替により月曜扱いの授業日) 水曜日 第3講時 13:00～14:30 金沢大学	対面授業
25	金沢大学	前期	言語と文化	英語学術リテラシー科目 (Reading & Discussion)	1	D. ブラウン	4月9日～6月4日 ※5月7日(水)は授業なし(曜日 振替により火曜扱いの授業日) 水曜日 第3講時 13:00～14:30 金沢大学	対面授業
26	金沢大学	前期	言語と文化	英語学術リテラシー科目 (Reading & Discussion)	1	D. ブラウン	6月16日～8月4日 ※7月23日(水)は授業あり(曜日 振替により月曜扱いの授業日) 月曜日 第3講時 16:30～18:00 金沢大学	対面授業
27	金沢大学	前期	言語と文化	英語学術リテラシー科目 (Science and Society)	1	P. パーマー	4月7日～6月2日 月曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学	対面授業
28	金沢大学	前期	言語と文化	英語学術リテラシー科目 (Science and Society)	1	P. パーマー	6月17日～8月5日 火曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学	対面授業
29	金沢大学	前期	キャリア形成	ビジネス・技術マネジメント戦略論	1	木綿 隆弘	4月8日～6月3日 授業日程欄参照	対面授業
30	金沢大学	前期・集中講義	情報	シェルスクリプトを用いた 「ものグラミングと大規模データ処理」 演習	2	大野 浩之、 松浦 智之、 森 祥寛	8月予定(詳細は金沢大学に確認) 集中講義 (詳細は金沢大学に確認) 金沢大学	対面・オンライン併用 (ハイブリッド) グループワーク授業インターネットを利用する授業
31	金沢大学	前期・集中講義	科学の世界	海の動物の探索演習 (副題:臨海宿泊演習)	2	木谷 洋一郎、 鈴木 信雄、 閑口 俊男	9月1日～9月3日 集中講義 金沢大学環日本海域環境研究 センター・臨海実験施設(予定) (石川県鳳珠郡能登町小木4-1)	対面授業
32	金沢大学	前期・集中講義	科学の世界	海洋生物学演習 (副題:臨海宿泊演習)	2	鈴木 信雄、 閑口 俊男、 木谷 洋一郎	5月10日(土)～5月11日(日) 前期集中 金沢大学 角間キャンパス	対面授業
33	金沢大学	前期・集中講義	総合・学際	防災学入門	2	青木 賢人	9月16日～9月19日 集中講義 金沢大学	対面授業
34	金沢大学	前期	国際社会	グローバル時代の国際協力	1	渡辺 敦子	4月10日～5月29日 木曜日 第3講時 13:00～14:30	対面授業
35	金沢大学	前期	国際社会	グローバル時代の国際協力	1	渡辺 敦子	4月9日～6月4日 ※5/7(水)は授業なし(曜日振替 により火曜扱いの授業日)	対面授業
36	金沢大学	前期	国際社会	グローバル時代の国際協力	1	渡辺 敦子	4月10日～5月29日 木曜日 第3講時 16:30～18:00	対面授業
37	金沢大学	前期	国際社会	グローバル時代の国際協力	1	渡辺 敦子	6月17日～8月5日 火曜日 第1講時 8:45～10:15	対面授業
38	金沢大学	前期	国際社会	グローバル時代の国際協力	1	渡辺 敦子	6月11日～8月6日 ※7/23(水)は授業なし(曜日振 替により月曜扱いの授業日)	対面授業
39	金沢大学	前期	人文・芸術	グローバル時代の文学	1	杉山 欣也	6月16日～8月4日 月曜日 第2講時 10:30～12:00	対面授業
40	金沢大学	前期	人文・芸術	グローバル時代の文学	1	佐藤 文彦	4月10日～5月29日 木曜日 第3講時 13:00～14:30	対面授業

	提供機関名	期別	科目分類	講義科目名	単位	担当教員	開講曜日・時限	講義形態
41	金沢大学	前期	人文・芸術	グローバル時代の文学	1	杉山 欣也	4月7日～6月2日 月曜日 第2講時 10:30～12:00	対面授業
42	金沢大学	前期	国際社会	グローバル時代の社会学	1	真住 優助	4月7日～6月2日 月曜日 第2講時 10:30～12:00	対面授業
43	金沢大学	前期	国際社会	グローバル時代の社会学	1	真住 優助	6月17日～8月5日 火曜日 第3講時 13:00～14:30	対面授業
44	金沢大学	前期	科学の世界 環境	地球生物圏と人間	1	佐藤 圭	7月17日～8月5日 火曜日 第4講時 14:45～16:15	対面授業
45	石川県立大学	前期	環境	応用生態工学	2	一恩 英二	4月15日～8月5日 火曜日 第1講時 9:00～10:30 石川県立大学内講義室	対面授業
46	石川県立大学	前期・ 集中講義	総合・学際	これからの畜産	2	橋谷田 豊、 平山 孝二、 浅野 桂吾	9月6日～9月9日	対面授業
47	金沢美術工芸大学	前期	人文・芸術	博物館資料保存論	2	渋谷 拓	4月9日～7月30日(予定) 火曜日 9:10限 16:00～17:25(予定) 金沢美術工芸大学 202講義室(予定)	対面授業
48	金沢工業大学	前期	科学の世界	麹・発酵食品の歴史と科学	2	相良 純一	4月14日(月)～7月28日(月) 月曜日 第5時限 17:05～18:45 金沢工業大学	対面授業
49	金沢学院大学	前期	情報	コンピュータの構成	2	高木 直史	金沢学院大学で確認	対面授業
50	金沢学院大学	前期	健康・福祉	健康科学	2	藤原 勝夫	金沢学院大学で確認	対面授業
51	金沢学院大学	前期	国際社会	国際理解教育概論	2	多田 孝志	金沢学院大学で確認	対面授業
52	金沢学院大学	前期	経済と社会	地域経済論	2	三輪 篤生	金沢学院大学で確認	対面授業
53	金沢学院大学	前期	心理	心理学概論A	2	中崎 崇志	金沢学院大学で確認	対面授業
54	金沢学院大学	前期	心理	心理学概論B	2	前川 浩子	金沢学院大学で確認	対面授業
55	金沢学院大学	前期	言語と文化	日本語学特殊講義	2	寺田 智美	金沢学院大学で確認	対面授業
56	金沢学院大学	前期	人文・芸術	色彩学	2	広根 礼子	金沢学院大学で確認	対面授業

後期

2025年度 シティカレッジ開講科目 時間割

講時	教室	月	火	水	木	金	講時	教室	土
第1 講時 13:30 ▽ 15:00	セミナールームA						第1 講時 10:30 ▽ 12:00	セミナールームA	
	セミナールームB							セミナールームB	★ 健康・食生活・栄養の多様性 川村 美笑子(外7名) (金沢学院大学)
	オンライン							オンライン	食の科学 松本 健司(外14名) (石川県立大学) 【全国展開】
第2 講時 15:30 ▽ 17:00	セミナールームA				楽しむための数学 井上 具規 (金沢医科大学)		第2 講時 13:30 ▽ 15:00	セミナールームA	金沢の歴史と文化 -金沢市内の文化施設 との役割- 松永 篤知、古畑 徹 (金沢大学)
	セミナールームB							セミナールームB	★ 石川県の行政 -いしかわ の行政が目指すもの- 本田 哲也 (金沢大学) 【復習】【全国展開】
	オンライン							オンライン	
第3 講時 17:30 ▽ 19:00	セミナールームA	国際物流論 辰巳 佳彦 (金沢星稜大学)	ジャーナリズムと メディアリテラシー 志田 義寧 (北陸大学)	歴史学 (中国史概説) 三浦 哲志 (金城大学短期大学部)			第3 講時 15:20 ▽ 16:50	セミナールームA	金沢の歴史と文化 -金沢市内の文化施設 との役割- 松永 篤知、古畑 徹 (金沢大学)
	セミナールームB	★ はたらく人のための 健康と環境 池田 啓一 (北陸大学) 【復習】【全国展開】		初級中国語 廣 堅(北陸大学)	★ クラウド時代の 「ものグランピング」概論 大野 浩之, 松浦 智之, 森 祥寛 (金沢大学) 【復習】【全国展開】			セミナールームB	
	オンライン			ジェンダー 高島 智世 (金城大学) 【復習】【全国展開】		食生活と健康 新澤 祥恵(外8名) (北陸学院大学) 【全国展開】		オンライン	大学・企業における著作権 木藤 聰一 (北陸大学) 【全国展開】
第4 講時 19:10 ▽ 20:40	セミナールームA		SDGsと私たち 斎藤 英明 (北陸大学)	10/15, 10/29, 11/5, 11/19, 12/3, 12/17, 1/7, 1/14 母性看護学概論 米田 昌代, 桶作 梢 (石川県立看護大学) ※1単位					
	セミナールームB	★ 食卓から守る家族 の健康:食育・ 薬育・健康栄養学 宇佐見 則行 (北陸大学) 【全国展開】			★ シェルスクリプト言語論2 大野 浩之, 松浦 智之, 森 祥寛 (金沢大学) 【復習】【全国展開】				
	オンライン								

集中講義〈後期〉		
石川未来プロジェクトII(1単位)	篠田 隆行 (金沢大学) 山岸 邦彰 (金沢工業大学)	開講期間:詳細が決まり次第HP等に掲載

教室

- ◆セミナールームA・B:石川県政記念しいのき迎賓館3階
- ◆多目的利用室3・4:石川四高記念文化交流館2階

【復習】:復習用講義録画科目
 【オンライン】:オンライン配信科目
 【全国展開】:全国展開科目
 ★:対面・オンライン併用

後期

提供機関開講科目

※学生以外の方が受講する場合は、科目提供機関に「科目等履修生」の申請が必要です。

	提供機関名	期別	科目分類	講義科目名	単位	担当教員	開講曜日・時限	講義形態
1	金沢大学	後期	キャリア形成 健康・福祉 経済と社会 科学の世界	コーヒーと社会2	1	原 章規	10月7日～11月25日 火曜日 第3講時 13:00～14:30 金沢大学で確認	対面授業
2	金沢大学	後期	キャリア形成 健康・福祉 総合・学際 経済と社会 科学の世界	コーヒーと科学2	1	原 章規	12月9日～2月10日 ※1月13日(火)は授業なし(曜日 振替により金曜扱いの授業日) 火曜日 第3講時 13:00～14:30 金沢大学で確認	対面授業
3	金沢大学	後期	キャリア形成	地域協創のアンテナ	1	佐川 哲也	10月3日～11月28日 ※10月31日は休講日 金曜日 第2講時 10:30～12:00 金沢大学総合教育棟 講義室	対面授業
4	金沢大学	後期	環境	ゼミ／角間の里山づくり 秋編	1	佐川 哲也	10月1日～11月26日 ※10月15日(水)は授業なし(曜日 振替のため月曜扱いの授業日) 水曜日 第3講時 13:00～14:30 金沢大学 創立五十周年記念館 「角間の里」	対面授業
5	金沢大学	後期	歴史	ゼミ／漢文史料読解B1	1	古畑 徹、 安部 謙一郎	10月3日～11月28日 ※10月31日(金)は休講 金曜日 5限 16:30～18:00 金沢大学 総合教育棟	対面授業
6	金沢大学	後期	歴史	ゼミ／漢文史料読解B2	1	古畑 徹、 安部 謙一郎	12月12日～2月6日 ※1月13日(火)は授業あり(曜日 振替により金曜扱いの授業日) 金曜日 5限 16:30～18:00 金沢大学 総合教育棟	対面授業
7	金沢大学	後期	言語と文化	ドイツ語基礎3	1	早川 文人	10月6日～12月1日 ※10/15(水)・11/6(木)授業あり (月曜扱いの授業日) 月曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学で確認	対面授業
8	金沢大学	後期	言語と文化	ドイツ語基礎4	1	早川 文人	12月8日～2月9日 月曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学で確認	対面授業
9	金沢大学	後期	言語と文化	ドイツ語実践基礎3	1	プレット・コンスタンティン	10月1日～11月26日 ※10/15(水)授業なし(曜日振替 により月曜扱いの授業日) 水曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学で確認	対面授業
10	金沢大学	後期	言語と文化	ドイツ語実践基礎4	1	プレット・コンスタンティン	12月10日～2月4日 水曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学で確認	対面授業
11	金沢大学	後期	総合・学際	フューチャー・デザイン －未来から現代への提案－	1	木村 岳裕、 野中 雄大	12月9日～2月10日 ※1月13日(火)は授業なし(曜日 振替により金曜扱いの授業日) 火曜日 3限 13:00～14:30 金沢大学総合教育棟	対面授業
12	金沢大学	後期	言語と文化	中国語基礎3	1	比護 遥	10月6日～12月1日 ※10/15(水)・11/6(木)授業あり (月曜扱いの授業日) 月曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学で確認	対面授業
13	金沢大学	後期	言語と文化	中国語基礎4	1	比護 遥	12月8日～2月9日 月曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学で確認	対面授業
14	金沢大学	後期	言語と文化	中国語実践基礎3	1	趙 菁	10月1日～11月26日 ※10/15(水)授業なし(曜日振替 により月曜扱いの授業日) 水曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学で確認	対面授業
15	金沢大学	後期	言語と文化	中国語実践基礎4	1	趙 菁	12月10日～2月4日 水曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学で確認	対面授業
16	金沢大学	後期	言語と文化	朝鮮語基礎3	1	飯倉 江里衣	10月1日～11月26日 ※10/15(水)授業なし(曜日振替 により月曜扱いの授業日) 水曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学で確認	対面授業
17	金沢大学	後期	言語と文化	朝鮮語基礎4	1	飯倉 江里衣	12月10日～2月4日 水曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学で確認	対面授業

	提供機関名	期別	科目分類	講義科目名	単位	担当教員	開講曜日・時限	講義形態
18	金沢大学	後期	言語と文化	朝鮮語実践基礎 3	1	飯倉 江里衣	10月6日～12月1日 ※10/15(水)・11/6(木)授業あり (月曜扱いの授業日) 月曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学で確認	対面授業
19	金沢大学	後期	言語と文化	朝鮮語実践基礎 4	1	飯倉 江里衣	12月8日～2月9日 月曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学で確認	対面授業
20	金沢大学	後期	言語と文化	英語学術リテラシー科目 (English for STEM)	1	山村 公恵	10月6日～12月1日 ※10月15日(水)、11月6日(木)は 授業あり(曜日振替により月曜 扱いの授業日) 月曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学	対面授業
21	金沢大学	後期	言語と文化	英語学術リテラシー科目 (English for STEM)	1	山村 公恵	12月10日～2月4日 水曜日 第2講時 10:30～12:00 金沢大学	対面授業
22	金沢大学	後期	言語と文化	英語学術リテラシー科目 (Interaction)	1	大藪 加奈	10月7日～11月25日 火曜日 第3講時 13:00～14:30 金沢大学	対面授業
23	金沢大学	後期	言語と文化	英語学術リテラシー科目 (Interaction)	1	大藪 加奈	12月8日～2月9日 月曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学	対面授業
24	金沢大学	後期	言語と文化	英語学術リテラシー科目 (Presentation)	1	J. ラナー	10月2日～11月27日 ※11月6日(木)は授業なし(曜日 振替により月曜扱いの授業日) 木曜日 第2講時 14:45～16:15 金沢大学	対面授業
25	金沢大学	後期	言語と文化	英語学術リテラシー科目 (Presentation)	1	J. ラナー	12月9日～2月10日 ※1月13日(火)は授業なし(曜日 振替により金曜扱いの授業日) 火曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学	対面授業
26	金沢大学	後期	言語と文化	英語学術リテラシー科目 (Reading & Discussion)	1	D. ブラウン	10月7日～11月25日 火曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学	対面授業
27	金沢大学	後期	言語と文化	英語学術リテラシー科目 (Reading & Discussion)	1	D. ブラウン	12月11日～2月5日 木曜日 第4講時 14:45～16:15 金沢大学	対面授業
28	金沢大学	後期	言語と文化	英語学術リテラシー科目 (Science and Society)	1	P. パーマー	10月1日～11月26日 ※10月15日(水)は授業なし(曜 日振替により月曜扱いの授業日) 水曜日 第2講時 10:30～12:00 金沢大学	対面授業
29	金沢大学	後期	言語と文化	英語学術リテラシー科目 (Science and Society)	1	P. パーマー	12月9日～2月10日 ※1月13日(火)は授業なし(曜日 振替により金曜扱いの授業日) 火曜日 第3講時 13:00～14:30 金沢大学	対面授業
30	金沢大学	後期	国際社会	グローバル時代の国際協力	1	渡辺 敦子	10月7日～11月25日	対面授業
31	金沢大学	後期	国際社会	グローバル時代の国際協力	1	渡辺 敦子	10月1日～11月26日 ※10/15(水)は授業なし(曜日振 替により月曜扱いの授業日)	対面授業
32	金沢大学	後期	国際社会	グローバル時代の国際協力	1	渡辺 敦子	10月2日～11月27日 ※11/6(木)は授業なし(曜日振 替により月曜扱いの授業日)	対面授業
33	金沢大学	後期	国際社会	グローバル時代の国際協力	1	渡辺 敦子	12月9日～2月10日 ※1/13(火)は授業なし(曜日振 替により金曜扱いの授業日)	対面授業
34	金沢大学	後期	国際社会	グローバル時代の国際協力	1	渡辺 敦子	12月9日～2月10日 ※1/13(火)は授業なし(曜日振 替により金曜扱いの授業日)	対面授業
35	金沢大学	後期	国際社会	グローバル時代の国際協力	1	渡辺 敦子	12月10日～2月4日	対面授業
36	金沢大学	後期	国際社会	グローバル時代の国際協力	1	渡辺 敦子	12月10日～2月4日	対面授業
37	金沢大学	後期	国際社会	グローバル時代の国際協力	1	渡辺 敦子	12月11日～2月5日	対面授業
38	金沢大学	後期	人文・芸術	グローバル時代の文学	1	杉山 欣也	10月6日～12月1日 ※10/15(水)・11/6(木)授業あり (月曜扱いの授業日)	対面授業
39	金沢大学	後期	人文・芸術	グローバル時代の文学	1	佐藤 文彦	10月3日～11月28日 金曜日 第3講時 13:00～14:30	対面授業
40	金沢大学	後期	人文・芸術	グローバル時代の文学	1	杉山 欣也	12月8日～2月9日 月曜日 第2講時 10:30～12:00	対面授業

	提供機関名	期別	科目分類	講義科目名	単位	担当教員	開講曜日・時限	講義形態
41	金沢大学	後期	国際社会	グローバル時代の社会学	1	真住 優助	10月6日～12月1日 ※10/15(水)・11/6(木)授業あり (月曜扱いの授業日)	対面授業
42	金沢大学	後期	国際社会	グローバル時代の社会学	1	真住 優助	12月10日～2月4日	対面授業
43	北陸先端科学技術大学院大学	後期	科学の世界	ナノバイオテクノロジー論(実習付)	2	芳坂 貴弘	10月14日～12月2日 火曜日 第4～5講時 15:20～18:50 北陸先端科学技術大学院大学	対面授業
44	金沢美術工芸大学	後期	心理	デザイン心理学	2	荷方 邦夫、 青山 征彦	10月1日～2月3日(予定) 月曜日 7・8限 14:25～15:50(予定) 金沢美術工芸大学 201講義室(予定)	対面授業
45	金沢美術工芸大学	後期	言語と文化	人間と文化	2	高橋 明彦	10月1日～2月3日(予定) 金曜日 9・10限 16:00～17:25(予定) 金沢美術工芸大学 301講義室(予定)	対面授業
46	金沢学院大学	後期	心理	学習・言語心理学	2	中崎 崇志	金沢学院大学で確認	対面授業
47	金沢学院大学	後期	心理	発達心理学	2	前川 浩子	金沢学院大学で確認	対面授業
48	金沢学院大学	後期	人文・芸術	絵画演習 (模写から学ぶ鉛筆デッサン)	2	末松 智	金沢学院大学で確認	対面授業
49	金沢学院大学	後期・集中講義	人文・芸術	地域芸術	2	飯田 栄治	金沢学院大学で確認	対面授業
50	金城大学短期大学部	後期	地域学いしかわ	地域文化	1	竹村 裕樹	9月26日～1月29日 金城大学短期大学部で確認	対面授業
51	金沢学院短期大学	後期	総合・学際	観光概論	2	村上 智	金沢学院短期大学で確認	対面授業

追加 (2025/8/1)

52	金沢工業大学	後期	総合・学際	バイオと機械と医療の融合: 初学者のための再生医療工学	1	中村 真人	10月1日～3月20日 金曜日 第5講時 17:05～18:45 金沢工大 扇ヶ丘キャンパス	対面・オンライン併用
----	--------	----	-------	--------------------------------	---	-------	---------------------------------------------------------	------------

2025年度 シティカレッジ単位互換事業 提供科目一覧

	提供機関名	シティカレッジ	期別	科目分類	講義科目名	単位	担当教員	開講曜日・時限	頁
1	金沢大学	シティカレッジ	前期	情報	クラウド時代のハとソのレ	2	大野 浩之、松浦 智之、森 祥寛	水曜日 第3講時	41
2	金沢大学	シティカレッジ	前期	情報	シェルスクリプト言語論1	2	大野 浩之、松浦 智之、森 祥寛	水曜日 第4講時	41
3	金沢大学	シティカレッジ	前期	地域学いしかわ	石川県の市町	2	佐藤 文彦	土曜日 第1講時	44
4	金沢大学	シティカレッジ	前期・集中講義	経済と社会	石川未来プロジェクトI	1	篠田 隆行		45
5	金沢大学	シティカレッジ	後期	情報	クラウド時代の「ものグラミング」概論	2	大野 浩之、松浦 智之、森 祥寛	木曜日 第3講時	81
6	金沢大学	シティカレッジ	後期	情報	シェルスクリプト言語論2	2	大野 浩之、松浦 智之、森 祥寛	木曜日 第4講時	82
7	金沢大学	シティカレッジ	後期	地域学いしかわ	石川県の行政 —いしかわの行政が目指すもの—	2	本田 哲也	土曜日 第2講時	85
8	金沢大学	シティカレッジ	後期	地域学いしかわ	金沢の歴史と文化	2	松永 篤知、古畑 徹	土曜日 第2講時	85
9	金沢大学	シティカレッジ	後期・集中講義	経済と社会	石川未来プロジェクトII	1	篠田 隆行		87
10	金沢大学	機関開講科目	前期	キャリア形成 健康・福祉 経済と社会科学 世界	コーヒーと社会1	1	原 章規	4月8日～6月3日 ※5月7日(水)は授業あり(曜日 振替により火曜扱いの授業日) 火曜日 第3講時 13:00～14:30 金沢大学	47
11	金沢大学	機関開講科目	前期	キャリア形成 健康・福祉 総合・学際 経済と社会科学 世界	コーヒーと科学1	1	原 章規	6月17日～8月5日 火曜日 第3講時 13:00～14:30 金沢大学で確認	47
12	金沢大学	機関開講科目	前期	環境	ゼミ／角間の里山づくり 春編	1	佐川 哲也	4月9日～6月4日 ※5月7日(水)は授業なし(曜日 振替により火曜扱いの授業日) 水曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学 創立五十周年記念館 「角間の里」	48
13	金沢大学	機関開講科目	前期	歴史	ゼミ／漢文史料読解A1	1	古畑 徹、 安部 聰一郎	4月11日～5月30日 金曜日 5限 16:30～18:00 金沢大学 総合教育棟	48
14	金沢大学	機関開講科目	前期	歴史	ゼミ／漢文史料読解A2	1	古畑 徹、 安部 聰一郎	6月13日～8月1日 金曜日 5限 16:30～18:00 金沢大学 総合教育棟	49
15	金沢大学	機関開講科目	前期	言語と文化	ドイツ語基礎1	1	早川 文人	4月7日～6月2日 月曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学で確認	49
16	金沢大学	機関開講科目	前期	言語と文化	ドイツ語基礎2	1	早川 文人	6月16日～8月4日 ※7/23(水)授業あり(曜日振替 により月曜扱いの授業日) 月曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学で確認	50
17	金沢大学	機関開講科目	前期	言語と文化	ドイツ語実践基礎1	1	プレット・コンスタンティン	4月9日～6月4日 ※5/7(水)は授業なし(曜日振替 により火曜扱いの授業日) 水曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学で確認	50
18	金沢大学	機関開講科目	前期	言語と文化	ドイツ語実践基礎2	1	プレット・コンスタンティン	6月11日～8月6日 ※7/23(水)は授業なし(曜日振替 により月曜扱いの授業日) 水曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学で確認	51
19	金沢大学	機関開講科目	前期	言語と文化	中国語基礎1	1	比護 遥	4月7日～6月2日 月曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学で確認	51
20	金沢大学	機関開講科目	前期	言語と文化	中国語基礎2	1	比護 遥	6月16日～8月4日 ※7/23(水)授業あり(曜日振替 により月曜扱いの授業日) 月曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学で確認	52
21	金沢大学	機関開講科目	前期	言語と文化	中国語実践基礎1	1	趙 菁	4月9日～6月4日 ※5/7(水)は授業なし(曜日振替 により火曜扱いの授業日) 水曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学で確認	52
22	金沢大学	機関開講科目	前期	言語と文化	中国語実践基礎2	1	趙 菁	6月11日～8月6日 ※7/23(水)は授業なし(曜日振替 により月曜扱いの授業日) 水曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学で確認	53

	提供機関名	シティカレッジ	期別	科目分類	講義科目名	単位	担当教員	開講曜日・時限	頁
23	金沢大学	機関開講科目	前期	言語と文化	朝鮮語基礎1	1	飯倉 江里衣	4月9日～6月4日 ※5/7(水)は授業なし(曜日振替により火曜扱いの授業日) 水曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学で確認	53
24	金沢大学	機関開講科目	前期	言語と文化	朝鮮語基礎2	1	飯倉 江里衣	6月11日～8月6日 ※7/23(水)は授業なし(曜日振替により月曜扱いの授業日) 水曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学で確認	54
25	金沢大学	機関開講科目	前期	言語と文化	朝鮮語実践基礎1	1	飯倉 江里衣	4月7日～6月2日 月曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学で確認	54
26	金沢大学	機関開講科目	前期	言語と文化	朝鮮語実践基礎2	1	飯倉 江里衣	6月16日～8月4日 ※7/23(水)は授業あり(曜日振替により月曜扱いの授業日) 月曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学で確認	55
27	金沢大学	機関開講科目	前期	法と社会	様相論理入門	2	足立 英彦	4月7日～5月29日 月・木曜日 第1講時 8:45～10:15 金沢大学角間北地区	55
28	金沢大学	機関開講科目	前期	言語と文化	英語学術リテラシー科目 (English for STEM)	1	山村 公恵	4月10日～5月29日 木曜日 第4講時 14:45～16:15 金沢大学	56
29	金沢大学	機関開講科目	前期	言語と文化	英語学術リテラシー科目 (English for STEM)	1	山村 公恵	6月17日～8月5日 火曜日 第2講時 10:30～12:00 金沢大学	56
30	金沢大学	機関開講科目	前期	言語と文化	英語学術リテラシー科目 (Interaction)	1	大藪 加奈	4月8日～6月3日 ※5月7日(水)は授業あり(曜日振替により火曜扱いの授業日) 火曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学	57
31	金沢大学	機関開講科目	前期	言語と文化	英語学術リテラシー科目 (Interaction)	1	大藪 加奈	6月12日～7月31日 木曜日 第4講時 14:45～16:15 金沢大学	57
32	金沢大学	機関開講科目	前期	言語と文化	英語学術リテラシー科目 (Presentation)	1	J. ラナー	4月8日～6月3日 ※5月7日(水)は授業あり(曜日振替により火曜扱いの授業日) 火曜日 第2講時 10:30～12:00 金沢大学	58
33	金沢大学	機関開講科目	前期	言語と文化	英語学術リテラシー科目 (Presentation)	1	J. ラナー	6月11日～8月6日 ※7月23日(水)は授業なし(曜日振替により月曜扱いの授業日) 水曜日 第3講時 13:00～14:30 金沢大学	58
34	金沢大学	機関開講科目	前期	言語と文化	英語学術リテラシー科目 (Reading & Discussion)	1	D. ブラウン	4月9日～6月4日 ※5月7日(水)は授業なし(曜日振替により火曜扱いの授業日) 水曜日 第3講時 13:00～14:30 金沢大学	59
35	金沢大学	機関開講科目	前期	言語と文化	英語学術リテラシー科目 (Reading & Discussion)	1	D. ブラウン	6月16日～8月4日 ※7月23日(水)は授業あり(曜日振替により月曜扱いの授業日) 月曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学	59
36	金沢大学	機関開講科目	前期	言語と文化	英語学術リテラシー科目 (Science and Society)	1	P. パーマー	4月7日～6月2日 月曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学	60
37	金沢大学	機関開講科目	前期	言語と文化	英語学術リテラシー科目 (Science and Society)	1	P. パーマー	6月17日～8月5日 火曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学	60
38	金沢大学	機関開講科目	前期	キャリア形成	ビジネス・技術マネジメント戦略論	1	木綿 隆弘	4月8日～6月3日 授業日程欄参照	61
39	金沢大学	機関開講科目	前期・集中講義	情報	シェルスクリプトを用いた 「ものグラミングと大規模データ処理」 演習	2	大野 浩之、松浦 智之、 森 祥寛	8月予定(詳細は金沢大学に確認) 集中講義(詳細は金沢大学に確認) 金沢大学	61
40	金沢大学	機関開講科目	前期・集中講義	科学の世界	海の動物の探索演習 (副題:臨海宿泊演習)	2	木谷 洋一郎、鈴木 信雄、 閑口 俊男	9月1日～9月3日 集中講義 金沢大学環日本海域環境研究 センター臨海実験施設 (予定)(石川県鳳珠郡能登町小木4-1)	62
41	金沢大学	機関開講科目	前期・集中講義	科学の世界	海洋生物学演習 (副題:臨海宿泊演習)	2	鈴木 信雄、閑口 俊男、 木谷 洋一郎	5月10日(土)～5月11日(日) 前期集中 金沢大学 角間キャンパス	62
42	金沢大学	機関開講科目	前期・集中講義	総合・学際	防災学入門	2	青木 賢人	9月16日～9月19日 集中講義 金沢大学	63

	提供機関名	シティカレッジ	期別	科目分類	講義科目名	単位	担当教員	開講曜日・時限	頁
43	金沢大学	機関開講科目	前期	国際社会	グローバル時代の国際協力	1	渡辺 敦子	4月10日～5月29日 木曜日 第3講時 13:00～14:30	63
44	金沢大学	機関開講科目	前期	国際社会	グローバル時代の国際協力	1	渡辺 敦子	4月9日～6月4日 ※5/7(水)は授業なし(曜日振替により火曜扱いの授業日)	64
45	金沢大学	機関開講科目	前期	国際社会	グローバル時代の国際協力	1	渡辺 敦子	4月10日～5月29日 木曜日 第5講時 16:30～18:00	64
46	金沢大学	機関開講科目	前期	国際社会	グローバル時代の国際協力	1	渡辺 敦子	6月17日～8月5日 火曜日 第1講時 8:45～10:15	65
47	金沢大学	機関開講科目	前期	国際社会	グローバル時代の国際協力	1	渡辺 敦子	6月11日～8月6日 ※7/23(水)は授業なし(曜日振替により月曜扱いの授業日)	65
48	金沢大学	機関開講科目	前期	人文・芸術	グローバル時代の文学	1	杉山 欣也	6月16日～8月4日 月曜日 第2講時 10:30～12:00	66
49	金沢大学	機関開講科目	前期	人文・芸術	グローバル時代の文学	1	佐藤 文彦	4月10日～5月29日 木曜日 第3講時 13:00～14:30	66
50	金沢大学	機関開講科目	前期	人文・芸術	グローバル時代の文学	1	杉山 欣也	4月7日～6月2日 月曜日 第2講時 10:30～12:00	67
51	金沢大学	機関開講科目	前期	国際社会	グローバル時代の社会学	1	真住 優助	4月7日～6月2日 月曜日 第2講時 10:30～12:00	67
52	金沢大学	機関開講科目	前期	国際社会	グローバル時代の社会学	1	真住 優助	6月17日～8月5日 火曜日 第3講時 13:00～14:30	68
53	金沢大学	機関開講科目	前期	科学の世界環境	地球生物圏と人間	1	佐藤 圭	7月17日～8月5日 火曜日 第4講時 14:45～16:15	68
54	金沢大学	機関開講科目	後期	キャリア形成 健康・福祉 経済と社会 科学の世界	コーヒーと社会2	1	原 章規	10月7日～11月25日 火曜日 第3講時 13:00～14:30 金沢大学で確認	88
55	金沢大学	機関開講科目	後期	キャリア形成 健康・福祉 総合・学際 経済と社会 科学の世界	コーヒーと科学2	1	原 章規	12月9日～2月10日 ※1月13日(火)は授業なし(曜日振替により金曜扱いの授業日) 火曜日 第3講時 13:00～14:30 金沢大学で確認	88
56	金沢大学	機関開講科目	後期	キャリア形成	地域協創のアンテナ	1	佐川 哲也	10月3日～11月28日 ※10月31日は休講日 金曜日 第2講時 10:30～12:00 金沢大学総合教育棟 講義室	89
57	金沢大学	機関開講科目	後期	環境	ゼミ／角間の里山づくり 秋編	1	佐川 哲也	10月1日～11月26日 ※10月15日(水)は授業なし(曜日振替のため月曜扱いの授業日) 水曜日 第3講時 13:00～14:30 金沢大学 創立五十周年記念館「角間の里」	89
58	金沢大学	機関開講科目	後期	歴史	ゼミ／漢文史料読解B1	1	古畑 徹、 安部 聰一郎	10月3日～11月28日 ※10月31日(金)は休講 金曜日 5限 16:30～18:00 金沢大学 総合教育棟	90
59	金沢大学	機関開講科目	後期	歴史	ゼミ／漢文史料読解B2	1	古畑 徹、 安部 聰一郎	12月12日～2月6日 ※1月13日(火)は授業あり(曜日振替により金曜扱いの授業日) 金曜日 5限 16:30～18:00 金沢大学 総合教育棟	90
60	金沢大学	機関開講科目	後期	言語と文化	ドイツ語基礎3	1	早川 文人	10月6日～12月1日 ※10/15(水)・11/6(木)授業あり(月曜扱いの授業日) 月曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学で確認	91
61	金沢大学	機関開講科目	後期	言語と文化	ドイツ語基礎4	1	早川 文人	12月8日～2月9日 月曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学で確認	91
62	金沢大学	機関開講科目	後期	言語と文化	ドイツ語実践基礎3	1	プレット・コンスタンティン	10月1日～11月26日 ※10/15(水)授業なし(曜日振替により月曜扱いの授業日) 水曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学で確認	92
63	金沢大学	機関開講科目	後期	言語と文化	ドイツ語実践基礎4	1	プレット・コンスタンティン	12月10日～2月4日 水曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学で確認	92
64	金沢大学	機関開講科目	後期	総合・学際	フューチャー・デザイン —未来から現代への提案—	1	木村 岳裕、 野中 雄大	12月9日～2月10日 ※1月13日(火)は授業なし(曜日振替により金曜扱いの授業日) 火曜日 3限 13:00～14:30 金沢大学総合教育棟	93

	提供機関名	シティカレッジ	期別	科目分類	講義科目名	単位	担当教員	開講曜日・時限	頁
65	金沢大学	機関開講科目	後期	言語と文化	中国語基礎3	1	比護 遥	10月6日～12月1日 ※10/15(水)・11/6(木)授業あり (月曜扱いの授業日) 月曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学で確認	93
66	金沢大学	機関開講科目	後期	言語と文化	中国語基礎4	1	比護 遥	12月8日～2月9日 月曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学で確認	94
67	金沢大学	機関開講科目	後期	言語と文化	中国語実践基礎3	1	趙 菁	10月1日～11月26日 ※10/15(水)授業なし(曜日振替 により月曜扱いの授業日) 水曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学で確認	94
68	金沢大学	機関開講科目	後期	言語と文化	中国語実践基礎4	1	趙 菁	12月10日～2月4日 水曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学で確認	95
69	金沢大学	機関開講科目	後期	言語と文化	朝鮮語基礎3	1	飯倉 江里衣	10月1日～11月26日 ※10/15(水)授業なし(曜日振替 により月曜扱いの授業日) 水曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学で確認	95
70	金沢大学	機関開講科目	後期	言語と文化	朝鮮語基礎4	1	飯倉 江里衣	12月10日～2月4日 水曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学で確認	96
71	金沢大学	機関開講科目	後期	言語と文化	朝鮮語実践基礎3	1	飯倉 江里衣	10月6日～12月1日 ※10/15(水)・11/6(木)授業あり (月曜扱いの授業日) 月曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学で確認	96
72	金沢大学	機関開講科目	後期	言語と文化	朝鮮語実践基礎4	1	飯倉 江里衣	12月8日～2月9日 月曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学で確認	97
73	金沢大学	機関開講科目	後期	言語と文化	英語学術リテラシー科目 (English for STEM)	1	山村 公恵	10月6日～12月1日 ※10月15日(水)、11月6日(木)は 授業あり(曜日振替により月曜 扱いの授業日) 月曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学	97
74	金沢大学	機関開講科目	後期	言語と文化	英語学術リテラシー科目 (English for STEM)	1	山村 公恵	12月10日～2月4日 水曜日 第2講時 10:30～12:00 金沢大学	98
75	金沢大学	機関開講科目	後期	言語と文化	英語学術リテラシー科目 (Interaction)	1	大藪 加奈	10月7日～11月25日 火曜日 第3講時 13:00～14:30 金沢大学	98
76	金沢大学	機関開講科目	後期	言語と文化	英語学術リテラシー科目 (Interaction)	1	大藪 加奈	12月8日～2月9日 月曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学	99
77	金沢大学	機関開講科目	後期	言語と文化	英語学術リテラシー科目 (Presentation)	1	J. ラナー	10月2日～11月27日 ※11月6日(木)は授業なし(曜日 振替により月曜扱いの授業日) 木曜日 第4講時 14:45～16:15 金沢大学	99
78	金沢大学	機関開講科目	後期	言語と文化	英語学術リテラシー科目 (Presentation)	1	J. ラナー	12月9日～2月10日 ※11月13日(火)は授業なし(曜日 振替により金曜扱いの授業日) 火曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学	100
79	金沢大学	機関開講科目	後期	言語と文化	英語学術リテラシー科目 (Reading & Discussion)	1	D. ブラウン	10月7日～11月25日 火曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学	100
80	金沢大学	機関開講科目	後期	言語と文化	英語学術リテラシー科目 (Reading & Discussion)	1	D. ブラウン	12月11日～2月5日 木曜日 第4講時 14:45～16:15 金沢大学	101
81	金沢大学	機関開講科目	後期	言語と文化	英語学術リテラシー科目 (Science and Society)	1	P. パーマー	10月1日～11月26日 ※10月15日(水)は授業なし(曜 日振替により月曜扱いの授業日) 水曜日 第2講時 10:30～12:00 金沢大学	101
82	金沢大学	機関開講科目	後期	言語と文化	英語学術リテラシー科目 (Science and Society)	1	P. パーマー	12月9日～2月10日 ※11月13日(火)は授業なし(曜日 振替により金曜扱いの授業日) 火曜日 第3講時 13:00～14:30 金沢大学	102

	提供機関名	シティカレッジ	期別	科目分類	講義科目名	単位	担当教員	開講曜日・時限	頁
83	金沢大学	機関開講科目	後期	国際社会	グローバル時代の国際協力	1	渡辺 敦子	10月7日～11月25日	102
84	金沢大学	機関開講科目	後期	国際社会	グローバル時代の国際協力	1	渡辺 敦子	10月1日～11月26日 ※10/15(水)は授業なし(曜日振替により月曜扱いの授業日)	103
85	金沢大学	機関開講科目	後期	国際社会	グローバル時代の国際協力	1	渡辺 敦子	10月2日～11月27日 ※11/6(木)は授業なし(曜日振替により月曜扱いの授業日)	103
86	金沢大学	機関開講科目	後期	国際社会	グローバル時代の国際協力	1	渡辺 敦子	12月9日～2月10日 ※1/13(火)は授業なし(曜日振替により金曜扱いの授業日)	104
87	金沢大学	機関開講科目	後期	国際社会	グローバル時代の国際協力	1	渡辺 敦子	12月9日～2月10日 ※1/13(火)は授業なし(曜日振替により金曜扱いの授業日)	104
88	金沢大学	機関開講科目	後期	国際社会	グローバル時代の国際協力	1	渡辺 敦子	12月10日～2月4日	105
89	金沢大学	機関開講科目	後期	国際社会	グローバル時代の国際協力	1	渡辺 敦子	12月10日～2月4日	105
90	金沢大学	機関開講科目	後期	国際社会	グローバル時代の国際協力	1	渡辺 敦子	12月11日～2月5日	106
91	金沢大学	機関開講科目	後期	人文・芸術	グローバル時代の文学	1	杉山 欣也	10月6日～12月1日 ※10/15(水)・11/6(木)授業あり(月曜扱いの授業日)	106
92	金沢大学	機関開講科目	後期	人文・芸術	グローバル時代の文学	1	佐藤 文彦	10月3日～11月28日 金曜日 第3講時 13:00～14:30	107
93	金沢大学	機関開講科目	後期	人文・芸術	グローバル時代の文学	1	杉山 欣也	12月8日～2月9日 月曜日 第2講時 10:30～12:00	107
94	金沢大学	機関開講科目	後期	国際社会	グローバル時代の社会学	1	眞住 優助	10月6日～12月1日 ※10/15(水)・11/6(木)授業あり(月曜扱いの授業日)	108
95	金沢大学	機関開講科目	後期	国際社会	グローバル時代の社会学	1	眞住 優助	12月10日～2月4日	108
96	北陸先端科学技術大学院大学	機関開講科目	後期	科学の世界	ナノバイオテクノロジー論(実習付)	2	芳坂 貴弘	10月14日～12月2日 火曜日 第4～5講時 15:20～18:50 北陸先端科学技術大学院大学	109
97	石川県立看護大学	シティカレッジ	前期	情報	情報処理の基礎(Excelの使い方)	1	佐能 唯	月曜日 第1講時	35
98	石川県立看護大学	シティカレッジ	後期	健康・福祉	母性看護学概論	1	米田 昌代	水曜日 第4講時	80
99	石川県立大学	シティカレッジ	後期	科学の世界	食の科学	2	松本 健司	土曜日 第1講時	84
100	石川県立大学	機関開講科目	前期	環境	応用生態工学	2	一恩 英二	4月15日～8月5日 火曜日 第1講時 9:00～10:30 石川県立大学内講義室	69
101	石川県立大学	機関開講科目	前期・集中講義	総合・学際	これから畜産	2	橋谷田 豊、平山 琢二、 浅野 桂吾	9月6日～9月9日	69
102	金沢美術工芸大学	機関開講科目	前期	人文・芸術	博物館資料保存論	2	渋谷 拓	4月9日～7月30日(予定) 火曜日 9:10限 16:00～17:25(予定) 金沢美術工芸大学 202講義室(予定)	70
103	金沢美術工芸大学	機関開講科目	後期	心理	デザイン心理学	2	荷方 邦夫、 青山 征彦	10月1日～2月3日(予定) 月曜日 7:8限 14:25～15:50(予定) 金沢美術工芸大学 201講義室(予定)	109
104	金沢美術工芸大学	機関開講科目	後期	言語と文化	人間と文化	2	高橋 明彦	10月1日～2月3日(予定) 金曜日 9:10限 16:00～17:25(予定) 金沢美術工芸大学 301講義室(予定)	110
105	金沢工業大学	シティカレッジ	前期・集中講義	経済と社会	石川未来プロジェクトI	1	山岸 邦彰		45
106	金沢工業大学	シティカレッジ	後期・集中講義	経済と社会	石川未来プロジェクトII	1	山岸 邦彰		87
107	金沢工業大学	機関開講科目	前期	科学の世界	麹・発酵食品の歴史と科学	2	相良 純一	4月14日(月)～7月28日(月) 月曜日 第5講時 17:05～18:45 金沢工業大学	71
108	金沢星稜大学	シティカレッジ	前期・集中講義	総合・学際 石川における最先端	創造的復興論	2	佐々木 康成 ほか	集中講義 オンデマンド講義、曜日時限を指定せずランダムに視聴可	46
109	金沢星稜大学	シティカレッジ	後期	国際社会 経済と社会	国際物流論	2	辰巳 佳彦	月曜日 第3講時	76
110	金沢医科大学	シティカレッジ	後期	科学の世界	楽しむための数学	2	井上 具規	木曜日 第2講時	81
111	北陸大学	シティカレッジ	前期	健康・福祉 科学の世界 環境 石川における最先端	不確実な未来に対する防衛学 -オンライン-	2	佐藤 安訓	月曜日 第3講時	36
112	北陸大学	シティカレッジ	前期	言語と文化	中国語入門	2	廣 堅	水曜日 第3講時	40
113	北陸大学	シティカレッジ	前期	健康・福祉	石川食文化の魅力と健康: 食の宝庫いかわ「魚を食べて元気溌剌」	2	宇佐見 則行	月曜日 第3講時	36
114	北陸大学	シティカレッジ	前期	経済と社会	ニュースで学ぶ経済学	2	志田 義寧	火曜日 第3講時	38

	提供機関名	シティカレッジ	期別	科目分類	講義科目名	単位	担当教員	開講曜日・時限	頁
115	北陸大学	シティカレッジ	前期	経済と社会	地方財政論	2	斎藤 英明	火曜日 第4講時	39
116	北陸大学	シティカレッジ	前期	総合・学際	大学・企業における産業財産権	2	木藤 聰一	土曜日 第3講時	44
117	北陸大学	シティカレッジ	前期	健康・福祉 総合・学際 科学の世界 環境	みじかな生活・健康・環境をわかりやすくするサイエンス	2	池田 啓一	月曜日 第4講時	37
118	北陸大学	シティカレッジ	後期	言語と文化	初級中国語	2	厲 堅	水曜日 第3講時	79
119	北陸大学	シティカレッジ	後期	健康・福祉	食卓から守る家族の健康:食育・薬育・健康栄養学	2	宇佐見 則行	月曜日 第4講時	77
120	北陸大学	シティカレッジ	後期	メディア論	ジャーナリズムとメディアリテラシー	2	志田 義寧	火曜日 第3講時	78
121	北陸大学	シティカレッジ	後期	健康・福祉 国際社会 総合・学際 経済と社会 環境	SDGsと私たち	2	斎藤 英明	火曜日 第4講時	78
122	北陸大学	シティカレッジ	後期	総合・学際	大学・企業における著作権	2	木藤 聰一	土曜日 第3講時	86
123	北陸大学	シティカレッジ	後期	健康・福祉 科学の世界 環境	はたらく人のための健康と環境	2	池田 啓一	月曜日 第3講時	76
124	金沢学院大学	シティカレッジ	前期	言語と文化 人文・芸術	地域と文学	2	水洞 幸夫	金曜日 第3講時	43
125	金沢学院大学	シティカレッジ	後期	健康・福祉	健康・食生活・栄養の多様性	2	川村 美笑子	土曜日 第1講時	84
126	金沢学院大学	機関開講科目	前期	情報	コンピュータの構成	2	高木 直史	金沢学院大学で確認	71
127	金沢学院大学	機関開講科目	前期	健康・福祉	健康科学	2	藤原 勝夫	金沢学院大学で確認	72
128	金沢学院大学	機関開講科目	前期	国際社会	国際理解教育概論	2	多田 孝志	金沢学院大学で確認	72
129	金沢学院大学	機関開講科目	前期	経済と社会	地域経済論	2	三輪 篤生	金沢学院大学で確認	73
130	金沢学院大学	機関開講科目	前期	心理	心理学概論A	2	中崎 崇志	金沢学院大学で確認	73
131	金沢学院大学	機関開講科目	前期	心理	心理学概論B	2	前川 浩子	金沢学院大学で確認	74
132	金沢学院大学	機関開講科目	前期	言語と文化	日本語学特殊講義	2	寺田 智美	金沢学院大学で確認	74
133	金沢学院大学	機関開講科目	前期	人文・芸術	色彩学	2	広根 礼子	金沢学院大学で確認	75
134	金沢学院大学	機関開講科目	後期	心理	学習・言語心理学	2	中崎 崇志	金沢学院大学で確認	110
135	金沢学院大学	機関開講科目	後期	心理	発達心理学	2	前川 浩子	金沢学院大学で確認	111
136	金沢学院大学	機関開講科目	後期	人文・芸術	絵画演習 (模写から学ぶ鉛筆デッサン)	2	末松 智	金沢学院大学で確認	111
137	金沢学院大学	機関開講科目	後期・集中講義	人文・芸術	地域芸術	2	飯田 栄治	金沢学院大学で確認	112
138	金城大学短期大学部	シティカレッジ	前期	歴史	文学 (史記を読む)	2	三浦 哲志	水曜日 第3講時	40
139	金城大学	シティカレッジ	前期	法と社会	社会学	2	高島 智世	水曜日 第4講時	42
140	金城大学	シティカレッジ	後期	法と社会	ジェンダー	2	高島 智世	水曜日 第3講時	80
141	金城大学短期大学部	シティカレッジ	後期	歴史	歴史学 (中國史概説)	2	三浦 哲志	水曜日 第3講時	79
142	金城大学短期大学部	機関開講科目	後期	地域学いしかわ	地域文化	1	竹村 裕樹	9月26日～1月29日 金城大学短期大学部で確認	112
143	北陸学院大学	シティカレッジ	前期	総合・学際	STEAM教育の基礎と実践例	1	川真田 早苗、福江 厚啓、 村井 万寿夫	月曜日 第1講時	35
144	北陸学院大学	シティカレッジ	前期	総合・学際	マーケティング論	2	平岩 英治	火曜日 第4講時	38
145	北陸学院大学	シティカレッジ	後期	健康・福祉	食生活と健康	2	新澤 祥恵	金曜日 第3講時	83
146	金沢学院短期大学	機関開講科目	後期	総合・学際	観光概論	2	村上 智	金沢学院短期大学で確認	113

科 目 名	情報処理の基礎（Excelの使い方）			授業形態	開講期間 4/14、4/21、4/28、5/12、5/19、5/26、6/2、6/9
	英文科目名	Introduction to Information Processing (How to Use Excel)			
受 講 定 員 等	レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)	PCおよびExcelのアカウントが必要です			①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信
	担当教員	佐能 唯	単位数	1単位	開講時間 月曜日 第1講時 13:30～15:00 開講場所 石川県政記念しいのき迎賓館3階 セミナールームA
定員数 10名 定員超過時の選考方法等 先着順 科目等履修生定員 若干名 シティカレッジ聴講生定員 若干名			成績評価 方法・割合	講義内、講義後課題：6割 課題による加点：4割	
授 業 料 等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：3月1日～3月15日 検定料 入学料 授業料 別途負担費用 9,800円 28,200円 14,800円
科 目 の 内 容	情報処理の中でも基本的なセキュリティの内容を説明する。また情報を集めてきたときのデータの集計方法やグラフ作成について基礎的なことを講義内で一緒に行っていく。				
	その他特記事項 (テキスト・教材参考書等) テキストなどは不要。資料は必要時お渡します。				
授業日程・ スケジュール	1回：情報処理とセキュリティ 3回：Excel関数の使い方 5回：棒グラフの作成 7回：折れ線グラフの作成			2回：データのまとめ方 4回：Excel関数の使い方 6回：帯グラフの作成 8回：円グラフの作成	
	授業担当教員紹介		URL	https://www.ishikawa-nu.ac.jp/archives/teacher/sano-yui#post-page-teacher-tab0	
ホームページ・メールアドレス等		E-mail	yuisano@ishikawa-nu.ac.jp		

科 目 名	STEAM教育の基礎と実践例			授業形態	開講期間 4月7日～6月2日		
	英文科目名	The Basics and Example of the STEAM Education					
受 講 定 員 等	レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)	①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信			開講時間 月曜日 第1講時 13:30～15:00 開講場所 石川県政記念しいのき迎賓館3階 セミナールームB		
	担当教員	川真田 早苗・福江 厚啓 村井 万寿夫	単位数	1単位			
定員数 10名 定員超過時の選考方法等 レポート 科目等履修生定員 若干名 シティカレッジ聴講生定員 5名			成績評価 方法・割合	レポート評価			
授 業 料 等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者) 募集期間：北陸学院大学で確認 検定料 入学料 授業料 別途負担費用 5,000円 20,000円 20,000円		
	検定料 入学料 授業料 別途負担費用						
科 目 の 内 容	AIやIoTなどの急速な技術の進展により社会が激しく変化し、多様な課題が生じている今日、Science（科学）、Technology（技術）、Engineering（工学）、Mathematics（数学）のSTEM分野が複雑に関係する現代社会の問題を、各教科・領域固有の知識や考え方を総合的に働きさせて解決する学習としてアメリカで始まったのがSTEM教育です。その後、日本においてもSTEM教育についての方向性が示されました（中央教育審議会2021答申）。そして、現実社会の問題を創造的に解決する学習を進める上で、あらゆる問いを立てるため、Arts（A）の考え（創造性やデザイン思考）を入れたSTEAM教育となりました。答申ではArtsは芸術・文化のみならず、生活、経済などを含めた広い範囲のものとして定義しています。そこで、本講座では3名の講師の専門性を生かしてScience、Technology、Engineering、Mathematics、Artsの5分野について概観するとともに、小中高等学校における実践例を紹介します。講義の序盤はScience（科学）とMathematics（数学）を、中盤はTechnology（技術）とEngineering（工学）を、終盤はArts（文化・生活）に焦点を当てます。これらにより、なぜ、STEAM教育が注目されているのか、どのような教育が行われているのか、課題は何なのかなどについて理解することを目標とします。STEAM教育について初学者に分かりやすく講義するので、少しでも興味関心のある人は気軽に受講してください。						
	授業日程・ スケジュール						
授業担当教員紹介		URL	https://www.hokurikugakuin.ac.jp/univ/about/teacher/#secondary				
ホームページ・メールアドレス等		E-mail	kawamatashyd@hokurikugakuin.ac.jp				

科 目 名	石川食文化の魅力と健康： 食の宝庫いしかわ「魚を食べて元気満刺」				授業形態 ①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 ○ 復習用ビデオの録画・配信	開講期間 4月7日～8月4日	
	英文科目名 The charm and health of Ishikawa's food culture: "Eat fish and be healthy" in Ishikawa, a treasure trove of food						
レ ベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)					開講時間 月曜日 第3講時 17:30～19:00	開講場所 石川県政記念しいのき迎賓館3階 セミナールームB	
受 講 定 員 等	担当教員	宇佐見 則行		単位数	2単位	成績評価 方法・割合 講義ごとのレポート	
	定員数 20名 定員超過時の選考方法等 講義を選んだ理由 科目等履修生定員 0名 シティカレッジ聴講生定員 若干名						
授 業 料 等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)		シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間： 検定料 入学料 授業料 別途負担費用	受講料 10,000円	
科 目 内 容	石川県は、北陸地方の中部に位置し、東は富山県及び岐阜県に、南は福井県に接し、北は能登半島が日本海に突出した特徴的な地形を有しています。また、石川県の南は白山国立公園を源に発する手取川による肥よくな加賀平野、北は日本海に突き出た能登半島、県都金沢は日本でも有数の城下町で、歴史の面影を残す一方、近代的な街づくりも進んでいます。南北にのびる石川県は、大きく二つの地域、能登地区と加賀地区（金沢・白山麓）に区分され、この二地域の風土の違いは社会・歴史的条件も含めそれぞれの特徴ある食文化を形成しています。中でも金沢市内は、石川県の中心地に位置し、江戸時代から代表的な城下町として「加賀百万石」の四季おりおりの行事とともに豊かな食文化が残されています。このような特徴ある地形が織りなす食文化が、「健康寿命」とどのような関係があるのか？皆さんと一緒に考えてきましょう。						その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)
授業日程・スケジュール	講義内容： 1. 石川の食文化から考える栄養と健康／2. 糖質代謝から学ぶ食と健康／3. 脂質代謝から学ぶ食と健康／ 4. アミノ酸から学ぶ食と健康／5. ビタミン・ミネラルから学ぶ食と健康／6. 能登地方の食材と食文化の魅力／ 7. 加賀地方の食材と食文化の魅力／8. 加賀料理の魅力／9. 加賀料理を食べて健康寿命を延ばす／ 10. 睡眠とは？（その役割）／11. 石川食文化と睡眠との関係など						
授業担当教員紹介			URL	https://www.hokuriku-u.ac.jp/about/teacher/n-usami.html			
ホームページ・メールアドレス等			E-mail	n-usami@hokuriku-u.ac.jp			

科 目 名	不確実な未来に対する防衛学-オンライン-				授業形態 ①対面授業 ②オンライン授業 ○ ③対面・オンライン併用 ○ 復習用ビデオの録画・配信	開講期間 4月7日～8月4日	
	英文科目名 Defense against an uncertain future -online-						
レ ベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)	定員数 20名 定員超過時の選考方法等 受付順 科目等履修生定員 0名 シティカレッジ聴講生定員 若干名				開講時間 月曜日 第3講時 17:30～19:00	開講場所 オンライン	
	担当教員 佐藤 安訓		単位数	2単位			
授 業 料 等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)		シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間： 検定料 入学料 授業料 別途負担費用	受講料 10,000円	
科 目 内 容	「自分は何歳まで生きるのだろうか」、「どんな病気にかかるのだろうか」、「このままの生活を続けたらどうなるんだろう？」、はたまた「これから日本はどうなるのだろうか」など、将来への不安を感じることが世の中には沢山あります。 担当教員が専門とする『衛生科学』は『生命（いのち）を衛る（まもる）』学問です。 この衛生科学には、将来への不安から自分の命を守る知識がたくさん詰め込まれています。将来への不安、つまり「不確実な未来」です。 本科目ではこの衛生科学の知識を通じて、“不確実な未来に対してどのように自分たちの命を守ればよいか”を学んでいきます。						その他特記事項 (テキスト・教材参考書等) 定員超過時は受付順とします。
授業日程・スケジュール	本科目では、①衛生科学で不確実な未来に対して対策を立てられる理由から始まり、②自分自身の病気になりやすさや寿命、③自分の生活習慣がもたらす影響、④生命に必要な栄養・水・空気、⑤疾病予防のための科学的リテラシーや対策、⑥日本の今後や石川県や金沢市などの地域社会の今後、⑦地球規模の環境問題が私たちの生活にどう影響するかなど、公衆衛生学、栄養衛生学、食品衛生学、環境衛生学など衛生科学の内容を順次実施します。						
授業担当教員紹介			URL	https://www.hokuriku-u.ac.jp/about/teacher/y-sato2.html			
ホームページ・メールアドレス等			E-mail	y-sato@hokuriku-u.ac.jp			

科 目 名	みじかな生活・健康・環境を わかりやすくするサイエンス				授業形態 ①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 ○ 復習用ビデオの録画・配信 ○	開講期間 4月7日～8月4日	開講時間 月曜日 第4講時 19:10～20:40	開講場所 石川県政記念しいのき迎賓館3階 セミナールームB				
	英文科目名	Sciences for Understanding "Life, Health, and The Environment"										
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)	文系学生や文系出身者でも可				成績評価 方法・割合	毎回のまとめレポートによる。						
受講定員等	担当教員	池田 啓一		単位数	2単位							
授業料等	定員数 30名 定員超過時の選考方法等 志望動機 科目等履修生定員 0名 シティカレッジ聴講生定員 若干名				募集期間： 検定料 入学料 授業料 別途負担費用	シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要とする者)	受講料 10,000円	シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)				
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用								
科 目 内 容	我々は、日常における生活・健康・環境に関して、当たり前のように、何事もなかったかのように触れていますが、よくよく考えてみると、「何でだろう?」と思うことがあります。最近では、SDGsに関連して、我々をとりまく経済・社会・環境が複雑に絡み合う諸問題について、一人ひとりにどのように考え、判断し、行動を起こすか、ということが求められています。本科目では、人にとって不可欠な水・空気・栄養素・くすりと毒・生活必需品などを含めて、みじかな生活・健康・環境をわかりやすくするサイエンスを展開していく中で、諸問題を解決するための知識を得ることを目的とします。 ここでは、少し知っていると理解しやすい程度のサイエンスの知識を交えながら展開しますので、肩肘張らずに受講してください。											
授業日程・ スケジュール		1～3. 水にかかる生活・健康・環境をわかりやすくするサイエンス 4～6. 空気にかかる生活・健康・環境をわかりやすくするサイエンス 7～9. 食にかかる生活・健康・環境をわかりやすくするサイエンス 10～12. くすりと毒にかかる生活・健康・環境をわかりやすくするサイエンス 13～15. 生活必需品にかかる生活・健康・環境をわかりやすくするサイエンス										
授業担当教員紹介			URL	https://www.hokuriku-u.ac.jp/about/teacher/k-ikeda.html								
ホームページ・メールアドレス等			E-mail	ke-ikeda@hokuriku-u.ac.jp								

科 目 名	ニュースで学ぶ経済学				授業形態 ①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講期間 4月8日～8月5日 開講時間 火曜日 第3講時 17:30～19:00 開講場所 石川県政記念しいのき迎賓館3階 セミナールームA		
	英文科目名	Understanding Economics in the News						
受講定員等	レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)	初学者向け		○		成績評価方法・割合 授業への参加度と 課題レポート等による総合評価		
授業料等	担当教員	志田 義寧		単位数	2単位			
	定員数	20名 定員超過時の選考方法等 受付順				募集期間： 検定料 入学料 授業料 別途負担費用 シティカレッジ聴講生定員 若干名		
授業料等	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	受講料			
					10,000円			
科 目 内 容	<p>新型コロナウイルス感染症の収束後、世界中で「ぶり」が大量発生した。といっても魚のことではない。期間を表す「ぶり」のことだ。日本でも消費者物価指数は約40年ぶりの上昇率、ドル円は約32年の円安水準、円買い介入は24年ぶりと、ニュースは連日「ぶり」で溢れた。なぜこのような状況に陥ったのか。</p> <p>この授業はニュースを活用しながら経済学の基礎を身につけることを目的とする。講師は報道機関で20年超にわたり日銀や財務省など経済分野を取り組んできた。取材の現場で見てきた、生きた経済を伝えていく。</p> <p>扱うテーマは国内総生産(GDP)、インフレ/デフレ、金融政策、財政政策、成長政策、外国為替市場、株式市場などを予定している。</p>						その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)	
授業日程・スケジュール								
授業担当教員紹介	URL	https://www.hokuriku-u.ac.jp/about/teacher/y-shida.html https://twitter.com/y_shida						
ホームページ・メールアドレス等	E-mail	y-shida@hokuriku-u.ac.jp						

科 目 名	マーケティング論				授業形態 ①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講期間 4月8日～8月5日 開講時間 火曜日 第4講時 19:10～20:40 開講場所 石川県政記念しいのき迎賓館3階 セミナールームA		
	英文科目名	Marketing						
受講定員等	レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)	若干名		○		成績評価方法・割合 期末レポート:内容の理解度を評価します。(50%) 小レポート:内容の理解度を評価します。(30%) 発言・記入シート、授業参加態度など:記入シートや発言での貢献度、授業参加態度などを評価します。(20%)		
授業料等	担当教員	平岩 英治		単位数	2単位			
	定員数	40名 定員超過時の選考方法等 受付順				募集期間： 検定料 入学料 授業料 別途負担費用 シティカレッジ聴講生定員 若干名		
授業料等	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	受講料			
					10,000円			
科 目 内 容	<p>この授業では、マーケティングとは何かについて、組織(企業)活動における役割の点から学んでいきます。主に、STP(Segmentation, Targeting, Positioning)やマーケティングの4P(Product, Price, Place, Promotion)について、マネジメントの観点から考察します。また、商学関連の基礎となるものであり、各論の流通やサービスなどにおいて理解を深めることができるように、総括的に講義を進めます。</p> <p>主要なマーケティングの考え方や分析の枠組みを理解し、マーケティング志向に基づいた判断や考え方ができる力をつけることを目標とします。</p>						その他特記事項 (テキスト・教材参考書等) 【テキスト】特に指定いたしません。 【参考書】和田充夫・恩藏直人・三浦俊彦(2022)『マーケティング戦略』〔第6版〕(有斐閣アルマ)』(ISBN: 978-4641221833) *その他の文献は、適宜紹介します。	
授業日程・スケジュール	<p>授業回数: 15回 (授業の概要)</p> <p>「1.ガイダンス・マーケティング論の概要」、「2.マーケティングの概念」、「3.事業機会の選択」、「4.事業領域の選択」、「5.標的市場の選択」、「6.製品対応」、「7.価格対応」、「8.チャネル対応」、「9.プロモーション対応」、「10.競争分析・競争対応」、「11.サービス・マーケティング、消費者行動」、「12.ソーシャル・マーケティング、関係性マーケティング」、「13.デジタル・マーケティング、市場データ分析」、「14.事例研究」、「15.総括(まとめ)」</p>							
授業担当教員紹介	URL	https://www.hokurikugakuin.ac.jp/univ/intro-teacher/13309.php/						
ホームページ・メールアドレス等	E-mail	h.hiraiwa@hokurikugakuin.ac.jp						

科 目 名	地方財政論				授業形態	開講期間 4月8日～8月5日		
	英文科目名	Local Public Finance			①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信			
受 講 定 員 等	レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)				開講時間 火曜日 第4講時 19:10～20:40	開講場所 石川県政記念しいのき迎賓館3階 セミナールームB		
	担当教員	斎藤 英明		単位数 2単位	成績評価 方法・割合 レポート評価			
定員数 20名 定員超過時の選考方法等 受付順 科目等履修生定員 0名 シティカレッジ聴講生定員 若干名								
授 業 料 等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)		シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)		
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間： 検定料 入学料 授業料 別途負担費用	受講料 10,000円		
科 目 の 内 容	地方自治体の経済活動を観察するうえで必要となる経済理論、現実の制度を中心に学修する。また、それらを学んだうえで、現在行われているさまざまな政策が当該地域住民にとって、あるいは自分にとって有効な政策となっているか否か、有効でないとするならば改善点はどこにあるのか考えられる力を身につける。 日本の場合、中央政府と地方自治体は地方交付税や国庫支出金などによって強く財政的に関係している。また、配分される行政事務は中央政府に比べ地方自治体は多く、私たちの日常に密接したものも多い。この科目では中央政府と地方自治体の財政関係に着目し、地方財政計画のもつ重要性を理解する。そのうえで、中央政府にとっては歳出、地方自治体にとっては歳入である地方交付税(交付金)がもつ影響を観察し、制度および運用方法を理解することで、財政関係を整理、理解する。 これらを理解したうえで、近年さまざまな名称で謳われている自治体(地域)を活性化させる方法について考え、現在の制度の中でどのようなことが現実的に行えるのか、あるいはどのような制度を変化させなければならないのかを考え、提示できるようにする。							
	授業日程・スケジュール	15回						
授業担当教員紹介		URL	https://www.hokuriku-u.ac.jp/about/teacher/hi-saito.html					
ホームページ・メールアドレス等		E-mail	hi-saito@hokuriku-u.ac.jp					

科 目 名	文学（史記を読む）				授業形態	開講期間 4月9日～7月30日	開講時間 水曜日 第3講時 17:30～19:00	開講場所 石川県政記念しいのき迎賓館3階 セミナールームA				
	英文科目名	LITERATURE										
受 講 定 員 等	レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)				①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信							
	担当教員	三浦 哲志		単位数	2単位	成績評価 方法・割合	課題レポート(80%) 出欠・授業態度(20%)					
授 業 料 等	定員数 30名 定員超過時の選考方法等 受付順 科目等履修生定員 若干名 シティカレッジ聴講生定員 若干名											
	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)		シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)					
科 目 内 容	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間： 検定料 入学料 授業料 別途負担費用		受講料 10,000円	その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)				
				教員の指示に従う	10,000円							
中国の著名な歴史書『史記』を取り上げます。『史記』は東アジア文化圏における共通の古典であり、史料価値の高さだけでなく文学性の高さから日本においても古くから読み継がれてきました。小説化・映像化された著名な人物・エピソードや人口に膾炙した言葉が数多く含まれており、読み物として面白いばかりではなく、現代を生きる私たちにも大いに参考になる内容であると言えます。授業においては、長大な『史記』の中で特に有名な章を扱い、現代語訳で内容確認の後、解説を行います。また、理解を助ける映像資料の視聴も行います。『史記』の成り立ちや各章のあらすじについて理解し、古代中国の風習や現代まで伝わった故事成語について知ることを目標とします。受講者は、各章に登場する人物や地名についてテキストや配布プリントで確認しながら受講してください。												
授業日程・ スケジュール		授業回数15回										
授業担当教員紹介			URL	https://www.kinjo.ac.jp/kjc/child/teachers.html								
ホームページ・メールアドレス等			E-mail	miura@kinjo.ac.jp								

科 目 名	中国語入門				授業形態	開講期間 4月9日～7月30日	開講時間 水曜日 第3講時 17:30～19:00	開講場所 石川県政記念しいのき迎賓館3階 セミナールームB				
	英文科目名	Approach to Chinese										
受 講 定 員 等	レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)				①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信							
	担当教員	厲堅(レイケン)		単位数	2単位	成績評価 方法・割合	授業参加度60%+定期試験40%					
授 業 料 等	定員数 15名 定員超過時の選考方法等 受付順 科目等履修生定員 0名 シティカレッジ聴講生定員 若干名											
	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)		シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)					
科 目 内 容	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間： 検定料 入学料 授業料 別途負担費用		受講料 10,000円	その他特記事項 (テキスト・教材参考書等) 教員自作PPTと資料				
授業日程・ スケジュール												
授業担当教員紹介			URL	https://www.hokuriku-u.ac.jp/about/teacher/l-jian.html								
ホームページ・メールアドレス等			E-mail	ji_li@hokuriku-u.ac.jp								

科 目 名	クラウド時代のハとソのレ			授業形態	開講期間 4月9日～7月30日				
	英文科目名 Technical Review of Hardware and Software for the Cloud-Native Generation			①対面授業 ②オンライン授業 ○ ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信 ○					
受 講 定 員 等	レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)			開講時間 水曜日 第3講時 17:30～19:00	開講場所 オンライン				
	担当教員 大野 浩之・松浦 智之・ 森 祥寛			単位数 2単位					
授 業 料 等	定員数 20名 定員超過時の選考方法等 受付順 科目等履修生定員 若干名 シティカレッジ聴講生定員 若干名			成績評価 方法・割合 講義で課した課題に対するレポートなどで評価する。	受 講 料 シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)				
	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)					
科 目 内 容	検定料 入学料 授業料 別途負担費用			募集期間: 金沢大学で確認 検定料 入学料 授業料 別途負担費用	受 講 料 10,000円				
	教員の指示に従う 9,800円 28,200円 29,600円 教員の指示に従う								
「ハとソのレ」とは、担当講師が研究や教育において新たに導入したシステムを使いこなせるようになるために実践している「ハードウェアとソフトウェアのレビュー」のことです。この講義では、電子回路を作りを嗜み、マイクロコントローラ（マイコン）を使って電子回路を制御してクラウドと連携する際に必要となる「ハとソのレ」を行います。受講者は、ハードウェアやソフトウェアの専門家である必要は全くなく、むしろ電子工作に興味がある初心者の受講を歓迎します。 講義では、Grove Beginner Kit For Arduinoを貸出し、実際にそれを動かしながら学んでいただきます。そのため、ノートパソコンやデスクトップパソコンが必要になります。あわせて、本講義はオンラインで開講しますので、Web会議システム（Zoom）も使用できるようにパソコンやインターネットなどの機器・環境を準備してください。									
その他特記事項 (テキスト・教材参考書等) 受講者は、受講する場所にあわせて、ノートパソコンやデスクトップパソコンを準備しておくこと。									
授業日程・ スケジュール		講義参加者の状況を踏まえつつ、適宜、授業日程を調整して実施する。 この講義は、大学コンソーシアム石川の講義日程に沿って実施される。受講生の所属大学が休講日であっても開講されることがあるので注意すること。							
授業担当教員紹介		URL							
ホームページ・メールアドレス等		E-mail							

科 目 名	シェルスクリプト言語論 1			授業形態	開講期間 4月9日～7月30日				
	英文科目名 Lecture on POSIX Centric Shellscript Programming -1-			①対面授業 ②オンライン授業 ○ ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信 ○					
受 講 定 員 等	レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)			開講時間 水曜日 第4講時 19:10～20:40	開講場所 オンライン				
	担当教員 大野 浩之・松浦 智之・ 森 祥寛			単位数 2単位					
授 業 料 等	定員数 20名 定員超過時の選考方法等 受付順 科目等履修生定員 若干名 シティカレッジ聴講生定員 若干名			成績評価 方法・割合 講義で課した課題に対するレポートなどで評価する。	受 講 料 シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)				
	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)					
科 目 内 容	検定料 入学料 授業料 別途負担費用			募集期間: 金沢大学で確認 検定料 入学料 授業料 別途負担費用	受 講 料 10,000円				
	教員の指示に従う 9,800円 28,200円 29,600円 教員の指示に従う								
皆さんの中で、プログラミングを勉強して、さまざまなプログラムを作成したいと考えたことのある方は、どれだけいるだろうか？しかし、どのように学んで良いか分からぬ。JAVA？ Python？ R？ Oracle？ PHP？ C？などと言われても、何を学んで良いか分からない。そんなこともあるでしょう。特に、多くのプログラミング言語では、1、2年毎に大きなバージョンアップなどがあり、その前後で作成したプログラムが動かなくなったり、新しいプログラムが作れなくなったりします。 そこで本講義では、古くから存在し、今もほとんど変わること無く使用できる「POSIX環境におけるシェルスクリプト」の基本的な使い方とそれを使ったビッグデータ処理について学習をしていきます。シェルスクリプトは、UNIXやLinuxと呼ばれるOSにおいて、システム操作などにも使用されるもので、多くのコマンドから形成されるものです。それ故に最近のプログラミング言語ほど派手なことはできませんが、古くから変わらず存在するため、これから先も長く長く使用可能です。また、シェルスクリプトは、プログラミングに限らず、LinuxやWindows、macOSなどをコマンドから操作するときに使用できます。シェルスクリプトを使用できるようになると、研究活動を始めとする、さまざまな業務処理に役立つことができます。 講義では、受講者は、自身のパソコンにこのPOSIX環境を構築し（主にWindowsパソコン使用者）、そこでシェルコマンドおよびシェルスクリプトの使い方を学びます。最終的にシェルスクリプトなどを使った自作のコマンドを作ってもらいます。									
その他特記事項 (テキスト・教材参考書等) 受講者は、受講する場所にあわせて、ノートパソコンやデスクトップパソコンを準備しておくこと。									
授業日程・ スケジュール		講義参加者の状況を踏まえつつ、適宜、授業日程を調整して実施する。この講義は、大学コンソーシアム石川の講義日程に沿って実施される。受講生の所属大学が休講日であっても開講されることがあるので注意すること。							
授業担当教員紹介		URL							
ホームページ・メールアドレス等		E-mail							

科 目 名	社会学			授業形態	開講期間 4月9日～7月30日 開講時間 水曜日 第4講時 19:10～20:40 開講場所 オンライン			
	英文科目名 Sociology		①対面授業 ②オンライン授業 ○ ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信 ○					
	レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)							
受 講 定 員 等	担当教員	高島 智世		単位数	2単位			
	定員数 30名 定員超過時の選考方法等 受付順 科目等履修生定員 0名 シティカレッジ聴講生定員 若干名		成績評価 方法・割合 • 平常点：6割 (授業前課題+授業終了後小レポート) • 課題：4割	募集期間： 検定料 入学料 授業料 別途負担費用	受講料 10,000円			
授 業 料 等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)							
	検定料	入学料	授業料					
科 目 内 容	私たちには、「複雑な社会」に生きています。「私」の行為が地球の裏側の人々にまで影響を与える可能性をもち、「私」の元には相反した情報や多様な価値観が流れ込んでいます。「社会学」は、こうした現代社会の一員である私たちが、社会と個人を多層的に見るための「メガネ」を与えてくれると考えています。また現代の日本の姿についても理解することができます。この講義では、現代社会でクローズアップされている様々な事象や社会問題を題材にして、社会学の基本概念および「社会学的なものの見方」を学びます。 毎回、授業後に小レポートを提出していただきます。授業ブログでは、次回の授業のための準備課題（所要時間30分程度）を提示するほか、質問への回答、学生の小レポートの紹介とコメント、発展的学習に資する論文・記事、動画などの紹介などを掲載しています。必ず次回までにアクセスしてください。					その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)		
						授業ブログのURL http://kinjosocio.seesaa.net/ IDはsocio パスワードは4400		
授業日程・スケジュール								
授業担当教員紹介			URL	https://www.kinjo.ac.jp/ku/social/teachers/takasima.html				
ホームページ・メールアドレス等			E-mail	f-chise@g.kinjo.ac.jp				

科 目 名	地域と文学				授業形態 ①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 ○ 復習用ビデオの録画・配信	開講期間 4月11日～8月1日 開講時間 金曜日 第3講時 17:30～19:00 開講場所 石川県政記念しいのき迎賓館3階 セミナールームB			
	英文科目名	Relationship between region and literature							
受 講 定 員 等	レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)								
	担当教員	水洞 幸夫		単位数	2単位	成績評価 方法・割合 数回の課題と、期末のレポート。			
授 業 料 等	定員数 50名 定員超過時の選考方法等 レポート 科目等履修生定員 5名 シティカレッジ聴講生定員 5名								
	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)					
科 目 の 内 容	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢学院大学で確認 検定料 入学料 授業料 別途負担費用	受講料 10,000円			
	主に金沢を舞台にした近・現代の小説を読み、その風土が作品にどう活かされているか、という点を中心に作家の構想を分析していきます。創作も導入して、自らの考えた小説と作家の作品を比較検討して、その特徴を明らかにします。扱う作家としては、泉鏡花、徳田秋声、室生犀星、井上靖、杉森久英や、唯川恵など現在活躍中の作家も予定しています。								
授業日程・スケジュール		① 近代文学と金沢 ②③ 泉鏡花の文学 ④⑤ 徳田秋声の文学 ⑥⑦ 室生犀星の文学 ⑧⑨ 四高出身者の文学 ⑩⑪ 金沢に住んだ文学者の文学 ⑫⑬ 金沢に旅した文学者の文学 ⑭ 金沢出身の戦後作家 ⑮まとめ							
授業担当教員紹介			URL						
ホームページ・メールアドレス等			E-mail	suido@kanazawa-gu.ac.jp					

科目名	石川県の市町				授業形態	開講期間 4月12日～8月9日	
	英文科目名 Municipalities in Ishikawa Prefecture				①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 ○ 復習用ビデオの録画・配信 ○		
受講定員等	レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)				開講時間 土曜日 第1講時 10:30～12:00	石川県政記念しいのき迎賓館3階 セミナールームB	
	担当教員 佐藤 文彦 単位数 2単位				開講場所		
授業料等	定員数 60名 定員超過時の選考方法等 受付順(事前登録期間内に超過した場合は抽選) 科目等履修生定員 若干名 シティカレッジ聴講生定員 若干名				成績評価方法・割合 3分の2以上の出席が前提。評価はレポート100%。(課題は具体的な地域を例に地域の課題解決や大学等との連携のあり方を提言するものを予定。よいレポートは関係の市町に送り提言として役立ててもらう予定)	シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	
	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)		
授業料等	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間: 金沢大学で確認 検定料 入学料 授業料 別途負担費用	受講料 無料	
					9,800円 28,200円 29,600円		
科目的内容	授業の目的及び学習目標: 石川県の市や町は抱える課題を理解し、その課題解決の方策や今後の大学や学生と地域との連携のあり方を考える。						
	授業内容: 石川県内の全市町から、現場で指揮を取る首長(市長・町長)や職員をゲストとして招き、それぞれの市町がどのような特徴を持ち、どのような課題を抱え、どのような取組をしているのか、あるいはどのような人材を求めているのか、について話してもらう。また、石川県の地域振興に関係する職員や、各市町に入って地域の課題を取り組んでいる大学等の教員などにも来て話をしてもらう。これらを通して県内の市町への理解を深めていく。						
授業日程・スケジュール	授業日程は、ガイダンスまでに確定し、大学コンソーシアム石川のHP等で公表する。						
	その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)						
授業担当教員紹介			URL				
	ホームページ・メールアドレス等		E-mail	satof@staff.kanazawa-u.ac.jp			

科目名	大学・企業における産業財産権				授業形態	開講期間 4月12日～8月9日	
	英文科目名 Industrial Property Rights in Universities and Companies				①対面授業 ②オンライン授業 ○ ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信		
受講定員等	レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)				開講時間 土曜日 第3講時 15:20～16:50	オンライン	
	担当教員 木藤 聰一 単位数 2単位 定員数 100名 定員超過時の選考方法等 受付順 科目等履修生定員 0名 シティカレッジ聴講生定員 若干名				開講場所		
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)	シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間: 検定料 入学料 授業料 別途負担費用		
科目的内容	授業日程・スケジュール						
	成績評価方法・割合 毎回の小レポート						
授業担当教員紹介			URL				
	ホームページ・メールアドレス等		E-mail	https://www.hokuriku-u.ac.jp/about/teacher/s-kitou.html s-kitoh@hokuriku-u.ac.jp			

提供機関：金沢大学 合同開講他機関名：金沢工業大学

科 目 名	石川未来プロジェクト 1				授業形態	開講期間	スケジュール参照						
	英文科目名 Project to think about future of Ishikawa 1												
受 講 員 等	レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)特になし。高等教育機関に所属していればレベルを問わない。				①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 ○ 復習用ビデオの録画・配信	開講時間	各検討チームで決定する						
	担当教員 篠田 隆行												
授 業 料 等	定員数 50名 定員超過時の選考方法等 本プロジェクトに対する抱負が記載された応募資料を見て判断 科目等履修生定員 0名 シティカレッジ聴講生定員 0名				単位数	1単位	成績評価 方法・割合						
科 目 の 内 容	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)		シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)						
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間 :		受講料						
					検定料	入学料	授業料						
当該科目は、後学期（後期）開講科目「石川未来プロジェクト2」と連動する通年科目である。この科目は、大テーマ（テーゼ）に基づき、課題（中テーマ）を受講者自ら考え、チーム活動を通してその課題の抽出と解決を図るプロジェクト活動を行う。 2025年度の大テーマ（テーゼ）は「石川でよかった！-幸せのまち、石川-」である。現在、石川県が抱えている課題を発掘し、チームで未来の石川県のあり方を創造していただく。 この科目は後学期の「石川未来プロジェクト2」の受講を前提としており、個々に実践した活動成果を、7月の中間発表会、1月の成果報告会、2月に石川未来会議においてそれぞれ発表して頂く。 前学期は、プロジェクトへの応募、キックオフ講演の受講、その後のプロジェクト活動をまとめた中間報告が主たる活動である。これらの結果が、後学期の活動の基盤となる。 進め方は、本科目の運営母体である大学コンソーシアム石川、地域連携専門部会において決定されるため、2025年度の進め方は未決であるが、例年、チーム毎にコーディネーター（大学コンソーシアム石川会員高等教育機関の教員が担当）がつき、コーディネーターの助言に基づき、チームが主体となってプロジェクトを進めよう。 また、年間の活動費が充当され、適切な範囲でこの予算を執行することが可能である。 後学期の1月に成果報告会を行う。優秀発表チームは顕彰される。また、2月にオーソリティを前に発表を行って頂く。これまで、国会議員、県議会議員、著名な活動をされている方々に対して発表して頂いた。2025年度も同様の会議を行う予定である。 ★本科目の履修登録のほか、大学コンソーシアム石川のホームページより、本プロジェクトの参加申し込みを行う必要がある。													
授業日程・スケジュール													
(予定) ★プロジェクトの都合により行事内容や時期が変化します。 5月下旬 オリエンテーション、プロジェクトの進め方 5月 キックオフ講座 6月 情報収集と整理、ブレインストーミング 7月 中間発表 8～9月 自主活動 以下は、後学期（後期10～2月のスケジュール） 10月 アイデアの具象化 11～12月 社会実装ほか 1月 報告書作成、成果報告会 2月 石川未来会議における報告・参加													
授業担当教員紹介				URL	*大学コンソーシアム石川のホームページ								
ホームページ・メールアドレス等				E-mail	*地域連携専門部会のe-mailアドレス								

提供機関：金沢工業大学 合同開講他機関名：金沢大学

科 目 名	石川未来プロジェクト 1				授業形態	開講期間	スケジュール参照							
	英文科目名 Project to think about future of Ishikawa 1													
受 講 員 等	レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)特になし。高等教育機関に所属していればレベルを問わない。				①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 ○ 復習用ビデオの録画・配信	開講時間	各検討チームで決定する							
	担当教員 山岸 邦彰													
授 業 料 等	定員数 50名 定員超過時の選考方法等 本プロジェクトに対する抱負が記載された応募資料を見て判断 科目等履修生定員 0名 シティカレッジ聴講生定員 0名				単位数	1単位	成績評価 方法・割合							
科 目 の 内 容	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)		シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)							
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間 :		受講料							
					検定料	入学料	授業料							
当該科目は、後学期（後期）開講科目「石川未来プロジェクト2」と連動する通年科目である。この科目は、大テーマ（テーゼ）に基づき、課題（中テーマ）を受講者自ら考え、チーム活動を通してその課題の抽出と解決を図るプロジェクト活動を行う。 2025年度の大テーマ（テーゼ）は「石川でよかった！-幸せのまち、石川-」である。現在、石川県が抱えている課題を発掘し、チームで未来の石川県のあり方を創造していただく。 この科目は後学期の「石川未来プロジェクト2」の受講を前提としており、個々に実践した活動成果を、7月の中間発表会、1月の成果報告会、2月に石川未来会議においてそれぞれ発表して頂く。 前学期は、プロジェクトへの応募、キックオフ講演の受講、その後のプロジェクト活動をまとめた中間報告が主たる活動である。これらの結果が、後学期の活動の基盤となる。 進め方は、本科目の運営母体である大学コンソーシアム石川、地域連携専門部会において決定されるため、2025年度の進め方は未決であるが、例年、チーム毎にコーディネーター（大学コンソーシアム石川会員高等教育機関の教員が担当）がつき、コーディネーターの助言に基づき、チームが主体となってプロジェクトを進めよう。 また、年間の活動費が充当され、適切な範囲でこの予算を執行することが可能である。 後学期の1月に成果報告会を行う。優秀発表チームは顕彰される。また、2月にオーソリティを前に発表を行って頂く。これまで、国会議員、県議会議員、著名な活動をされている方々に対して発表して頂いた。2025年度も同様の会議を行う予定である。 ★本科目の履修登録のほか、大学コンソーシアム石川のホームページより、本プロジェクトの参加申し込みを行う必要がある。														
授業日程・スケジュール														
(予定) ★プロジェクトの都合により行事内容や時期が変化します。 5月下旬 オリエンテーション、プロジェクトの進め方 5月 キックオフ講座 6月 情報収集と整理、ブレインストーミング 7月 中間発表 8～9月 自主活動 以下は、後学期（後期10～2月のスケジュール） 10月 アイデアの具象化 11～12月 社会実装ほか 1月 報告書作成、成果報告会 2月 石川未来会議における報告・参加														
授業担当教員紹介				URL	*大学コンソーシアム石川のホームページ									
ホームページ・メールアドレス等				E-mail	*地域連携専門部会のe-mailアドレス									

前期

集中講義

科 目 名	創造的復興論				授業形態 ①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講期間 5-7月を予定	開講時間 オンデマンド型講義のため、開講曜日時限を指定せずランダムに視聴			
	英文科目名	Disaster Recovery and Creative Revitalization			○					
受 講 員 等	レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)				③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講場所 オンライン	各回のオンデマンドムービーで課される 課題の評価100%			
	担当教員	佐々木 康成 ほか		単位数	2単位					
授 業 料 等	定員数 制限なし 定員超過時の選考方法等 未定 科目等履修生定員 0名 シティカレッジ聴講生定員 制限なし				成績評価 方法・割合	募集期間： 検定料 入学料 授業料 別途負担費用	シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)			
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用						
科 目 の 内 容	2024年1月1日能登半島を震源とする震度7の地震は、能登半島をはじめとする石川県内とその周辺地域に甚大な被害をもたらしました。この人知を超える大災害からの復興とともに、本学では、創造的な大学として「能登半島の創造的復興とともにあゆみ」、地域創生に貢献する全学的な取り組みを推進しています。その一環として、「創造的復興論」を開設し、各専門分野の研究者が災害、復興、保障、法律、観光、文化、歴史、教育、労働、身体、情報など多角的な視点から能登半島の復興を創造的に考えるための授業を行います。社会や文化とともに人間のあり方や捉え方について考え、創造する機会を担保するための復興について考える授業として、本学の地域における誠実にして役に立つための働きを意識させることに資する創造的復興に関する科目を開講します。									
	授業日程・スケジュール	オンライン授業なので、各授業回のムービーを順次でもランダムでも視聴できるようにする。								
授業担当教員紹介		URL	https://www.seiryo-u.ac.jp/u/outline/teacher.html							
ホームページ・メールアドレス等		E-mail	thematicstudies1@gmail.com							

提供機関：金沢大学

科 目 名	コーヒーと社会 1				授業形態	開講期間 開講時間 開講場所	4月8日～6月3日 ※5月7日(水)は授業あり(曜日振替により火曜扱いの授業日) 火曜日 第3講時 13:00～14:30 金沢大学				
	英文科目名	Coffee and Society1					①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信				
受 講 定 員 等	レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)	なし (講義は日本語で行う)				成績評価 方法・割合	積極性20% 毎回のレポート40% 試験40%				
	担当教員	原 章規		単位数	1単位						
授 業 料 等	定員数 100名 定員超過時の選考方法等 受付順 特別聴講学生等定員 若干名 科目等履修生定員 若干名				募集期間: 金沢大学で確認 検定料 入学料 授業料 別途負担費用	シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	受 講 料				
科 目 の 内 容	コーヒーに関する世界と国内の歴史・文化・経済などについて、外部講師も招へいした授業を行い、コーヒーの社会的な位置づけを学ぶことで人間性を養成するとともに、関連ビジネスの現状を知ることで、キャリア形成にも役立つ内容を含んだ講義形式の授業である。										
	授業日程・スケジュール	全8回									
授業担当教員紹介			URL								
ホームページ・メールアドレス等			E-mail	hara-akinori@med.kanazawa-u.ac.jp							

提供機関：金沢大学

科 目 名	コーヒーと科学 1				授業形態	開講期間 開講時間 開講場所	6月17日～8月5日				
	英文科目名	Coffee and Science1					火曜日 第3講時 13:00～14:30 金沢大学で確認				
受 講 定 員 等	レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)	なし (講義は日本語で行う)				成績評価 方法・割合	積極性20% 毎回のレポート40% 試験40%				
	担当教員	原 章規		単位数	1単位						
授 業 料 等	定員数 100名 定員超過時の選考方法等 受付順 特別聴講学生等定員 若干名 科目等履修生定員 若干名				募集期間: 金沢大学で確認 検定料 入学料 授業料 別途負担費用	シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	受 講 料				
科 目 の 内 容	コーヒーという食品および含有成分にも着目したコーヒーの化学的側面ならびにからだへの様々な影響について外部講師も招へいした授業を行い、コーヒー成分の科学的な位置づけと健康への影響を学ぶとともに、コーヒーに関する健康産業の現状を知ることでキャリア形成にも役立つ内容を含んだ講義形式の授業である。										
	授業日程・スケジュール	全8回									
授業担当教員紹介			URL								
ホームページ・メールアドレス等			E-mail	hara-akinori@med.kanazawa-u.ac.jp							

提供機関：金沢大学

科 目 名	ゼミ／角間の里山づくり 春編				授業形態	開講期間 水曜日 第5講時 16：30～18：00 開講時間 金沢大学 創立五十周年記念館 「角間の里」	4月9日～6月4日 ※5月7日(水)は授業なし(曜日振替により火曜扱いの授業日)		
	英文科目名 Semi/Satoyama Promotion Seminar in Kakuma, Spring								
レ ベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)					①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信				
受 講 定 員 等	担当教員 佐川 哲也		単位数	1単位	成績評価 方法・割合	レポート及び取り組み課題の成果に よって評価する。	シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)		
	定員数 15名 定員超過時の選考方法等 受付順 特別聴講学生等定員 若干名 科目等履修生定員 若干名								
授 業 料 等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)			受 講 料		
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間： 金沢大学で確認				
				教員の指示に従う	9,800円	28,200円	14,800円	教員の指示に従う	
科 目 の 内 容	授業は、創立五十周年記念館「角間の里」において行う講義と角間キャンパス内の里山で行う里山づくり 体験から構成する。 角間キャンパス内で実施する里山づくり活動は、各種の里山活動のほか、受講学生のアイデアを生かした 独自の里山づくり活動を行う。 毎回の授業終了後には、授業記録を作成し、その日の授業主題に関連した小課題に取り組む。 春期の活動内容は次の活動を含む。 里山歩き、タケノコ掘り、ササ刈り、竹の伐採、竹林整備、竹細工など。 また、次の内容について講義する。 「角間里山自然学校の理念と活動」「里山の文化的意義」							その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)	
	授業日程・ スケジュール	授業日程案（天候等により変更する可能性があります） 4/9 ガイダンス・里山bingo、4/16 講義「里山とは」、4/23 タケノコ掘り、4/30 竹林整備、 5/14 ササ狩り、5/21 竹食器づくり、5/28 実生盆栽づくり、6/4 流しそうめん							
授業担当教員紹介			URL						
ホームページ・メールアドレス等			E-mail	sagawa@staff.kanazawa-u.ac.jp					

提供機関：金沢大学

科 目 名	ゼミ／漢文史料読解A1				授業形態 ①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講期間 4月11日～5月30日	
	英文科目名	Semi/Reading of Historical Materials Written in Chinese A1				開講時間 金曜日 5限 16:30～18:00	
レベル	※語学は必須 (その他履修上の注意事項)				開講場所 金沢大学 総合教育棟		
受 講 定 員 等	担当教員	古畑 徹・安部 聰一郎		単位数	1単位	成績評価 方法・割合 演習の発表 100%	
	定員数 30名 定員超過時の選考方法等 受付順 特別聴講学生等定員 若干名 科目等履修生定員 若干名						
授 業 料 等	特 別 聽 講 学 生 (大学等に在籍する学生)			科 目 等 履 修 生 (社会人で単位を必要とする者)			
	検定料	入 学 料	授 業 料	別途負担費用	金沢大学で確認 検定料 入学料 授業料 別途負担費用		
				教員の指示に従う	9,800円 28,200円 14,800円	教員の指示に従う	
科 目 の 内 容	このゼミでは、生の史料を読み、その中からどのように史実を読み取るかを体験学習してもらう。読むのは、中国古代のことを書いた漢文史料であり、漢文講読の形で授業を進めたい。ただし、高校における漢文教育は現在レベル低下の一途をたどっており、最も基礎となる漢和辞典の引き方さえきちんと教えていないのが現状である。それゆえ、漢和辞典等の工具書の扱い方の初步や漢文の基礎から始めていく。そしてこれらを通して歴史学への理解を深めるだけでなく、漢字に対する鋭敏な感覚や現代社会を見通す目を養っていきたい。						
授業日程・スケジュール	第1回 ガイダンス 第2回 スクリーニング・テスト（現時点での漢文読解力を確認する） 第3～8回 史料読解演習						
授業担当教員紹介			URL				
ホームページ・メールアドレス等			E-mail	tfuruhat@staff.kanazawa-u.ac.jp			

科 目 名	ゼミ／漢文史料読解A2				授業形態	開講期間 開講時間 開講場所	6月13日～8月1日				
	英文科目名 Semi/Reading of Historical Materials Written in Chinese A2				①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信		金曜日 5限 16:30～18:00 金沢大学 総合教育棟				
受 講 定 員 等	レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)				担当教員 古畑 徹・安部 聰一郎 単位数 1単位		成績評価 方法・割合 演習の発表 100%				
	定員数 30名 定員超過時の選考方法等 受付順 特別聽講学生等定員 若干名 科目等履修生定員 若干名										
授 業 料 等	特別聽講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)		シティカレッジ聽講生 (社会人で単位を必要としない者)				
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認 検定料 入学料 授業料 別途負担費用		受講料				
科 目 の 内 容	このゼミでは、生の史料を読み、その中からどのように史実を読み取るかを体験学習してもらう。読むのは、中国古代のことを書いた漢文史料であり、漢文講読の形で授業を進めたい。ただし、高校における漢文教育は現在レベル低下の一途をたどっており、最も基礎となる漢和辞典の引き方さえきちんと教えていないのが現状である。それゆえ、漢和辞典等の工具書の扱い方の初歩や漢文の基礎から始めていく。そしてこれらを通して歴史学への理解を深めるだけでなく、漢字に対する鋭敏な感覚や現代社会を見通す目を養っていきたい。										
授業日程・スケジュール	第1回 ガイダンス 第2回 スクリーニング・テスト (現時点での漢文読解力を確認する) 第3～8回 史料読解演習										
授業担当教員紹介			URL								
ホームページ・メールアドレス等			E-mail	tfuruhat@staff.kanazawa-u.ac.jp							

科 目 名	ドイツ語基礎 1				授業形態	開講期間 開講時間 開講場所	4月7日～6月2日				
	英文科目名 Fundamentals of German 1				①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信		月曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学で確認				
受 講 定 員 等	レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項) ドイツ語初学者、独検5級 レベル				担当教員 早川 文人 単位数 1単位		成績評価 方法・割合 ・課題の取り組み・提出状況、 ミニテスト (40%) ・期末試験 (60%)				
	定員数 26名 定員超過時の選考方法等 抽選 特別聽講学生等定員 若干名 科目等履修生定員 若干名										
授 業 料 等	特別聽講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)		シティカレッジ聽講生 (社会人で単位を必要としない者)				
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認 検定料 入学料 授業料 別途負担費用		受講料				
科 目 の 内 容	ドイツ語の基本語彙を覚えながらドイツ語文法を学びます。 履修者は： ・履修する言語の文字表記と発音の基本的なルールにしたがって語や文をある程度明瞭に発音することができる。 ・履修する言語の基本的な仕組みを理解し、辞書類を利用して多くの語の意味や用法を自分で調べることができる。 ・初步的な文法事項を応用し、初步的な語彙を使った文を理解することができる。 ・単純な構文と初步的な語彙を使って具体的で簡単な文を作ることができる。										
授業日程・スケジュール	金沢大学のR7学年暦に従う。										
授業担当教員紹介			URL								
ホームページ・メールアドレス等			E-mail	fhayakawa@staff.kanazawa-u.ac.jp							

提供機関：金沢大学

科 目 名	ドイツ語基礎 2				授業形態	開講期間 ※7/23 (水) 授業あり (曜日振替により月曜扱いの授業日)	開講時間 月曜日 第5講時 16:30 ~ 18:00	開講場所 金沢大学で確認			
	英文科目名 Fundamentals of German 2				①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信						
受 講 定 員 等	レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項) ドイツ語初学者、独検5級 レベル										
	担当教員 早川 文人		単位数	1単位							
授 業 料 等	定員数 26名 定員超過時の選考方法等 抽選 特別聽講学生等定員 若干名 科目等履修生定員 若干名				成績評価 方法・割合	・課題の取り組み・提出状況、 ミニテスト (40%) ・期末試験 (60%)					
科 目 の 内 容	特別聽講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)			シティカレッジ聽講生 (社会人で単位を必要としない者)			
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間: 金沢大学で確認			受講料			
科 目 の 内 容	教員の指示に従う				検定料	入学料	授業料	別途負担費用			
	9,800円				14,800円	28,200円	教員の指示に従う				
ドイツ語の基本語彙を覚えながらドイツ語文法を学びます。 履修者は： ・履修する言語の文字表記と発音の基本的なルールにしたがって語や文をある程度明瞭に発音することができる。 ・履修する言語の基本的な仕組みを理解し、辞書類を利用して多くの語の意味や用法を自分で調べることができる。 ・初步的な文法事項を応用し、初步的な語彙を使った文を理解することができる。 ・単純な構文と初步的な語彙を使って具体的で簡単な文を作ることができる。											
授業日程・ スケジュール		金沢大学のR7学年暦に従う。									
授業担当教員紹介		URL									
ホームページ・メールアドレス等		E-mail	fhayakawa@staff.kanazawa-u.ac.jp								

提供機関：金沢大学

科 目 名	ドイツ語実践基礎 1				授業形態	開講期間 ※5/7 (水) は授業なし (曜日振替により火曜扱いの授業日)	開講時間 水曜日 第5講時 16:30 ~ 18:00	開講場所 金沢大学で確認			
	英文科目名 Applied Fundamentals of German 1				①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信						
受 講 定 員 等	レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項) ドイツ語初学者、独検5級 レベル										
	定員数 26名 定員超過時の選考方法等 抽選 特別聽講学生等定員 若干名 科目等履修生定員 若干名										
授 業 料 等	特別聽講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)			シティカレッジ聽講生 (社会人で単位を必要としない者)			
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間: 金沢大学で確認			受講料			
科 目 の 内 容	教員の指示に従う				検定料	入学料	授業料	別途負担費用			
	9,800円				14,800円	28,200円	教員の指示に従う				
この授業では、ドイツ語の基礎を学ぶ。発音のルールを学び、ドイツ語の基本語彙を覚え、日常生活の場面で用いる会話表現を学び、基本語彙や表現を用いて口頭及び筆記で表現できるようになる。基本語彙の範囲内であれば聞き取れるようになることを目指す。 受講者は： ・履修する言語の文字表記と発音の基本的なルールにしたがって語や文をある程度明瞭に発音することができる。 ・話されたり書かれたりしたことを自分が理解しているかどうかを典型的な言い回しを使って他の人に伝えることができる。 ・初步的な語彙の範囲でゆっくり、はっきりと話された文を聞き取り、その大半の内容を理解することができる。 ・初步的な文法知識を運用し、日常生活の典型的な場面で出会う話題について、初步的な語彙を使って話すことができる。											
授業日程・ スケジュール		金沢大学のR7学年暦に従う。									
授業担当教員紹介		URL									
ホームページ・メールアドレス等		E-mail	konstantin-plett@staff.kanazawa-u.ac.jp								

前
期

機
関
講
義

提供機関：金沢大学

科目名	ドイツ語実践基礎 2				授業形態	開講期間 6月11日～8月6日 ※7/23(水)は授業なし(曜日振替により月曜扱いの授業日)
	英文科目名	Applied Fundamentals of German 2				
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)	ドイツ語初学者、独検5級 レベル				①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講時間 水曜日 第5講時 16:30～18:00
	担当教員	プレット・コンスタンティン		単位数	1単位	
受講定員等	定員数 26名 定員超過時の選考方法等 抽選 特別聽講学生等定員 若干名 科目等履修生定員 若干名				成績評価方法・割合 ・積極的な参加、課題への取り組み、提出状況、小テスト等(50%) ・期末試験(50%)	開講場所 金沢大学で確認
	授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				
科目的内容	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認 検定料 入学料 授業料 別途負担費用	受講料
				教員の指示に従う	9,800円 28,200円 14,800円 教員の指示に従う	
<p>この授業では、ドイツ語の基礎を学ぶ。発音のルールを学び、ドイツ語の基本語彙を覚え、日常生活の場面で用いる会話表現を学び、基本語彙や表現を用いて口頭及び筆記で表現できるようになる。基本語彙の範囲内であれば聞き取れるようになることをを目指す。</p> <p>受講者は：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・履修する言語の文字表記と発音の基本的なルールにしたがって語や文をある程度明瞭に発音することができる。 ・話されたり書かれたりしたことを自分が理解しているかどうかを典型的な言い回しを使って他の人に伝えることができる。 ・初歩的な語彙の範囲でゆっくり、はつきりと話された文を聞き取り、その大半の内容を理解することができる。 ・初歩的な文法知識を運用し、日常生活の典型的な場面で出会う話題について、初歩的な語彙を使って話すことができる。 						
授業日程・スケジュール		金沢大学のR7学年暦に従う。				
授業担当教員紹介		URL				
ホームページ・メールアドレス等		E-mail	konstantin-plett@staff.kanazawa-u.ac.jp			

提供機関：金沢大学

科目名	中国語基礎 1				授業形態	開講期間 4月7日～6月2日
	英文科目名	Fundamentals of Chinese 1				
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)	中国語検定試験準4級 レベル				①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講時間 月曜日 第5講時 16:30～18:00
	担当教員	未定		単位数	1単位	
受講定員等	定員数 26名 定員超過時の選考方法等 抽選 特別聴講学生等定員 若干名 科目等履修生定員 若干名				成績評価方法・割合 ・課題の取り組み・提出状況、小テスト(40%) ・期末試験(60%)	開講場所 金沢大学で確認
	授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				
科目的内容	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認 検定料 入学料 授業料 別途負担費用	受講料
				教員の指示に従う	9,800円 28,200円 14,800円 教員の指示に従う	
<p>初級中国語の文法を学びます。</p> <p>・まずピンインと呼ばれる発音記号にもとづき、声調を含めて正確な発音の方法を学習する。ついで基本文型に習熟するとともに、語法・文法の基本事項を学習し、平易な会話文や筆記文を理解する能力を身につける。読解力の向上を主眼とするものの、発音ができなければ外国語の勉強はつまらないし、中国語の場合、ピンインがわからないと辞書を引くこともおぼつかない。したがって最初はピンインの読み方など、発音の学習が中心になる。恥ずかしがらず、大きな声で練習することが中国語上達の秘訣である。</p> <p>・予習としてテキストの本文の発音練習に約1時間の自習が必要である。ほかにドリル問題を解きながら学んだことを復習する時間が不可欠である。</p>						
授業日程・スケジュール		金沢大学のR7学年暦に従う。				
授業担当教員紹介		URL				
ホームページ・メールアドレス等		E-mail	zhaojing@staff.kanazawa-u.ac.jp			

提供機関：金沢大学

科 目 名	中国語基礎 2				授業形態	開講期間 6月16日～8月4日 ※7/23(水) 授業あり(曜日振替により月曜扱いの授業日)
	英文科目名 Fundamentals of Chinese 2				①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	
受 講 定 員 等	レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項) 中国語検定試験準4級 レベル				開講時間 月曜日 第5講時 16:30～18:00	開講場所 金沢大学で確認
	担当教員 未定	単位数	1単位	成績評価 方法・割合 ・課題の取り組み・提出状況、 小テスト(40%) ・期末試験(60%)		
授 業 料 等	定員数 26名 定員超過時の選考方法等 抽選 特別聽講学生等定員 若干名 科目等履修生定員 若干名					
	特別聽講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)	シティカレッジ聽講生 (社会人で単位を必要としない者)
科 目 の 内 容	検定料 入学料 授業料 別途負担費用	募集期間: 金沢大学で確認 検定料 入学料 授業料 別途負担費用				受講料
		教員の指示に従う	9,800円	28,200円	14,800円	教員の指示に従う
初級中国語の文法を学びます。 ・まずピンインと呼ばれる発音記号にもとづき、声調を含めて正確な発音の方法を学習する。ついで基本文型に習熟するとともに、語法・文法の基本事項を学習し、平易な会話文や筆記文を理解する能力を身につける。読解力の向上を主眼とするものの、発音ができなければ外国語の勉強はつまらないし、中国語の場合、ピンインがわからないと辞書を引くこともおぼつかない。したがって最初はピンインの読み方など、発音の学習が中心になる。恥ずかしがらず、大きな声で練習することが中国語上達の秘訣である。 ・予習としてテキストの本文の発音練習に約1時間の自習が必要である。ほかにドリル問題を解きながら学んだことを復習する時間が不可欠である。						その他特記事項 (テキスト・教材参考書等) 加納希美・杉村安幾子・趙菁著『アカンサス実用基礎中国語』(金沢電子出版)
授業日程・スケジュール	金沢大学のR7学年暦に従う。					
授業担当教員紹介	URL					
ホームページ・メールアドレス等	E-mail	zhaojing@staff.kanazawa-u.ac.jp				

提供機関：金沢大学

科 目 名	中国語実践基礎 1				授業形態	開講期間 4月9日～6月4日 ※5/7(水) は授業なし(曜日振替により火曜扱いの授業日)
	英文科目名 Applied Fundamentals of Chinese 1				①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	
受 講 定 員 等	レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項) 中国語検定試験準4級 レベル				開講時間 水曜日 第5講時 16:30～18:00	開講場所 金沢大学で確認
	担当教員 趙菁	単位数	1単位	成績評価 方法・割合 ・課題の取り組み・提出状況、 小テスト(40%) ・期末試験(60%)		
授 業 料 等	定員数 26名 定員超過時の選考方法等 抽選 特別聽講学生等定員 若干名 科目等履修生定員 若干名					
	特別聽講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)	シティカレッジ聽講生 (社会人で単位を必要としない者)
科 目 の 内 容	検定料 入学料 授業料 別途負担費用	募集期間: 金沢大学で確認 検定料 入学料 授業料 別途負担費用				受講料
		教員の指示に従う	9,800円	28,200円	14,800円	教員の指示に従う
初級中国語の会話を学びます。 ・まず受講者が自分の発音に自信を持てるよう発音練習に力を入れる。ついでさまざまな場面におけるコミュニケーションの方法を学習し、とくに会話能力の養成を図る。語法・文法事項の説明はできるだけ少なくし、スピーキング、リスニングの練習に多くの時間を割きたい。中国語にかぎらず、自分の使う外国語がネイティブ・スピーカーに通じた喜びは学習意欲を増す。習いたての片言の中国語でよいから、積極的に担当教員に話しかけて欲しい。発音が拙くても、文法上の誤りがあつても、意外なほどネイティブには通じるものである。 ・予習として「課文」「応用会話」の発音練習に約1時間の自習が必要である。さらに実際に使えるようになるには暗誦できるまでの反復練習が不可欠である。						その他特記事項 (テキスト・教材参考書等) 加納希美・杉村安幾子・趙菁著『アカンサス実用基礎中国語』(金沢電子出版)
授業日程・スケジュール	金沢大学のR7学年暦に従う。					
授業担当教員紹介	URL					
ホームページ・メールアドレス等	E-mail	zhaojing@staff.kanazawa-u.ac.jp				

提供機関：金沢大学

科 目 名	中国語実践基礎 2				授業形態	開講期間 6月11日～8月6日 ※7/23(水)は授業なし(曜日振替により月曜扱いの授業日)
	英文科目名 Applied Fundamentals of Chinese 2		①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信			
受 講 定 員 等	レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項) 中国語検定試験準4級 レベル				開講時間 水曜日 第5講時 16:30～18:00	開講場所 金沢大学で確認
	担当教員 趙菁		単位数	1単位	成績評価 方法・割合 ・課題の取り組み・提出状況、 小テスト(40%) ・期末試験(60%)	
授 業 料 等	定員数 26名 定員超過時の選考方法等 抽選 特別聽講学生等定員 若干名 科目等履修生定員 若干名					
	特別聽講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)	シティカレッジ聽講生 (社会人で単位を必要としない者)
科 目 の 内 容	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間: 金沢大学で確認 検定料 入学料 授業料 別途負担費用	受講料
				教員の指示に従う	9,800円 28,200円 14,800円 教員の指示に従う	
初級中国語の会話を学びます。 まず受講生が自分の発音に自信を持てるように発音練習に力を入れる。ついでさまざまな場面におけるコミュニケーションの方法を学習し、とくに会話能力の養成を図る。語法・文法事項の説明はできるだけ少なめ、スピーキング、リスニングの練習に多くの時間を割きたい。中国語にかぎらず、自分の使う外国语がネイティブ・スピーカーに通じた喜びは学習意欲を増す。習いたての片言の中国語でよいから、積極的に担当教員に話しかけて欲しい。発音が拙くても、文法上の誤りがあつても、意外なほどネイティブには通じるものである。 予習として「課文」「応用会話」の発音練習に約1時間の自習が必要である。さらに実際に使えるようになるには暗誦できるまでの反復練習が不可欠である。						その他特記事項 (テキスト・教材参考書等) 加納希美・杉村安幾子・趙菁著『アカンサス実用基礎中国語』(金沢電子出版)
授業日程・ スケジュール		金沢大学のR7学年暦に従う。				
授業担当教員紹介			URL			
ホームページ・メールアドレス等			E-mail	zhaojing@staff.kanazawa-u.ac.jp		

提供機関：金沢大学

科 目 名	朝鮮語基礎 1				授業形態	開講期間 4月9日～6月4日 ※5/7(水)は授業なし(曜日振替により火曜扱いの授業日)
	英文科目名 Fundamentals of Koren 1				①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	
受 講 定 員 等	レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項) 朝鮮語初学者、 ハングル能力検定試験5級 レベル				開講時間 水曜日 第5講時 16:30～18:00	開講場所 金沢大学で確認
	担当教員 飯倉江里衣 定員数 26名 定員超過時の選考方法等 抽選 特別聽講学生等定員 若干名 科目等履修生定員 若干名				成績評価 方法・割合 ・小テスト、課題(40%) ・期末試験(60%)	
授 業 料 等	特別聽講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)	シティカレッジ聽講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間: 金沢大学で確認 検定料 入学料 授業料 別途負担費用	受講料
・朝鮮語のコミュニケーション体系に関する基礎的な理解と、時代状況に適応した実践的な言語運用能力を獲得する。 ・朝鮮語圏に関する多様な文化や価値観を理解し、国際社会や地域社会で協働、活躍できる能力を身につける。						その他特記事項 (テキスト・教材参考書等) 教科書： 李志暎『新装版 できる韓国語 初級 I』アスク出版
履修者は： ・朝鮮語の文字表記と発音の基本的なルールにしたがって語や文をある程度明瞭に発音することができる。 ・朝鮮語の基本的な仕組みを理解し、辞書類を利用して多くの語の意味や用法を自分で調べることができる。 ・初步的な文法事項を応用し、初步的な語彙を使った文を理解することができる。 ・単純な構文と初步的な語彙を使って具体的で簡単な文を作ることができる。						
授業日程・ スケジュール		金沢大学のR7学年暦に従う。				
授業担当教員紹介			URL			
ホームページ・メールアドレス等			E-mail	iikuraerii@staff.kanazawa-u.ac.jp		

提供機関：金沢大学

科 目 名	朝鮮語基礎 2				授業形態	開講期間 6月11日～8月6日 ※7/23(水)は授業なし(曜日振替により月曜扱いの授業日)	
	英文科目名	Fundamentals of Korean 2			①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信		
受 講 定 員 等	レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)	朝鮮語初学者、 ハングル能力検定試験5級 レベル				開講時間 水曜日 第5講時 16:30～18:00 開講場所 金沢大学で確認	
	担当教員	飯倉 江里衣		単位数	1単位		
授 業 料 等	定員数 26名	定員超過時の選考方法等 抽選 特別聽講学生等定員 若干名 科目等履修生定員 若干名				成績評価 方法・割合 ・小テスト、課題 (40%) ・期末試験 (60%)	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間: 金沢大学で確認 検定料 入学料 授業料 別途負担費用		
科 目 の 内 容	特別聽講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)	シティカレッジ聽講生 (社会人で単位を必要としない者)	
	教員の指示に従う	9,800円	28,200円	14,800円	教員の指示に従う	受講料	
科 目 の 内 容	<ul style="list-style-type: none"> 朝鮮語のコミュニケーション体系に関する基礎的な理解と、時代状況に適応した実践的な言語運用能力を獲得する。 朝鮮語圏に関する多様な文化や価値観を理解し、国際社会や地域社会で協働、活躍できる能力を身につける。 				その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)	<p>教科書： 李志暎『新装版 できる韓国語 初級 I』アスク出版</p> <p>受講希望者は授業開始前に担当教員にメール連絡をしてください。受講者が定員に達し受け入れられない場合があります。</p>	
	授業日程・スケジュール	金沢大学のR7学年暦に従う。					
授業担当教員紹介		URL					
ホームページ・メールアドレス等		E-mail	iiikuraerii@staff.kanazawa-u.ac.jp				

提供機関：金沢大学

科 目 名	朝鮮語実践基礎 1				授業形態	開講期間 4月7日～6月2日 開講時間 月曜日 第5講時 16:30～18:00 開講場所 金沢大学で確認	
	英文科目名	Applied Fundamentals of Korean 1			①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信		
受 講 定 員 等	レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)	朝鮮語初学者、 ハングル能力検定試験5級 レベル				成績評価 方法・割合 ・小テスト、課題 (40%) ・期末試験 (60%)	
	担当教員	飯倉 江里衣		単位数	1単位		
授 業 料 等	定員数 26名	定員超過時の選考方法等 抽選 特別聽講学生等定員 若干名 科目等履修生定員 若干名				<p>教科書： 李志暎『新装版 できる韓国語 初級 I』アスク出版</p> <p>受講希望者は授業開始前に担当教員にメール連絡をしてください。受講者が定員に達し受け入れられない場合があります。</p>	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間: 金沢大学で確認 検定料 入学料 授業料 別途負担費用		
科 目 の 内 容	特別聽講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)	シティカレッジ聽講生 (社会人で単位を必要としない者)	
	教員の指示に従う	9,800円	28,200円	14,800円	教員の指示に従う	受講料	
科 目 の 内 容	<ul style="list-style-type: none"> 朝鮮語のコミュニケーション体系に関する基礎的な理解と、時代状況に適応した実践的な言語運用能力を獲得する。 朝鮮語圏に関する多様な文化や価値観を理解し、国際社会や地域社会で協働、活躍できる能力を身につける。 				その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)	<p>教科書： 李志暎『新装版 できる韓国語 初級 I』アスク出版</p> <p>月曜日の「朝鮮語基礎1」と同時に履修してください。もし難しい場合はご一報ください。</p> <p>受講希望者は授業開始前に担当教員にメール連絡をしてください。受講者が定員に達し受け入れられない場合があります。</p>	
	授業日程・スケジュール	金沢大学のR7学年暦に従う。					
授業担当教員紹介		URL					
ホームページ・メールアドレス等		E-mail	iiikuraerii@staff.kanazawa-u.ac.jp				

前
期

機
関
講
義

提供機関：金沢大学

科 目 名	朝鮮語実践基礎 2				授業形態 ①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講期間 6月16日～8月4日 ※7/23(水)授業あり(曜日振替により月曜扱いの授業日)	開講時間 月曜日 第5講時 16:30～18:00	開講場所 金沢大学で確認						
	英文科目名	Applied Fundamentals of Korean 2												
受 講 定 員 等	レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)	朝鮮語初学者、 ハングル能力検定試験5級 レベル				成績評価 方法・割合 ・小テスト、課題 (40%) ・期末試験 (60%)								
	担当教員	飯倉 江里衣		単位数	1単位									
授 業 料 等	定員数	26名 定員超過時の選考方法等 抽選				募集期間：金沢大学で確認 検定料 入学料 授業料 別途負担費用 教員の指示に従う 9,800円 28,200円 14,800円 教員の指示に従う	受講料							
	特別聽講学生等定員	若干名												
科 目 の 内 容	特別聽講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)			シティカレッジ聽講生 (社会人で単位を必要としない者)						
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認 検定料 入学料 授業料 別途負担費用 教員の指示に従う 9,800円 28,200円 14,800円 教員の指示に従う			受講料						
科 目 の 内 容	<ul style="list-style-type: none"> 朝鮮語のコミュニケーション体系に関する基礎的な理解と、時代状況に適応した実践的な言語運用能力を獲得する。 朝鮮語圏に関する多様な文化や価値観を理解し、国際社会や地域社会で協働、活躍できる能力を身につける。 <p>履修者は：</p> <ul style="list-style-type: none"> 朝鮮語の文字表記と発音の基本的なルールにしたがって語や文をある程度明瞭に発音することができる。 初步的な語彙の範囲でゆっくり、はっきりと話された文を聞き取り、その大半の内容を理解することができる。 初步的な文法知識を運用し、日常生活の典型的な場面で出会う話題について、初步的な語彙を使って話すことができる。 													
	授業日程・スケジュール	金沢大学のR7学年暦に従う。												
授業担当教員紹介			URL											
ホームページ・メールアドレス等			E-mail	iiikuraerii@staff.kanazawa-u.ac.jp										

提供機関：金沢大学

科 目 名	様相論理入門				授業形態 ①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講期間 4月7日～5月29日	開講時間 月・木曜日 第1講時 8:45～10:15	開講場所 金沢大学角間北地区						
	英文科目名	Introduction to Modal Logics												
受 講 定 員 等	レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)					成績評価 方法・割合 期末試験により評価する。								
	担当教員	足立 英彦		単位数	2単位									
授 業 料 等	定員数	特に定めない 定員超過時の選考方法等 未定				募集期間：金沢大学で確認 検定料 入学料 授業料 別途負担費用 教員の指示に従う 9,800円 28,200円 29,600円 教員の指示に従う	受講料							
	特別聽講学生等定員	若干名												
科 目 の 内 容	特別聽講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)			シティカレッジ聽講生 (社会人で単位を必要としない者)						
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認 検定料 入学料 授業料 別途負担費用 教員の指示に従う 9,800円 28,200円 29,600円 教員の指示に従う			受講料						
科 目 の 内 容	<p>いくつかの前提から一つの結論を導くことを推論と呼びますが、論理学は「何が正し推論と言えるのか」を明らかにしようとする試みです。その中でも様相論理学は推論の前提や結論に「・・・であることは必然的だ」「・・・であることは可能だ」といった様相表現を含んでいる推論を研究対象とします。この授業では最初にすべての論理学の基礎である命題論理学と述語論理学を概観し、その後に様相論理学の初步的内容について説明をします。「論理的」とはどのようなことを意味するのかについて関心を持つすべての方の履修を歓迎します。</p>													
	授業日程・スケジュール	週2回、合計15回+期末試験												
授業担当教員紹介			URL	https://law-kanazawa.info/										
ホームページ・メールアドレス等			E-mail	hadachi@staff.kanazawa-u.ac.jp										

前期

機
関
講
義

科 目 名	英語学術リテラシー科目 (English for STEM)			授業形態	開講期間 木曜日 第4講時 14:45 ~ 16:15	4月10日～5月29日	
	英文科目名 English Academic Literacy (English for STEM)			①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信			
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)	CEFR (ヨーロッパ言語共通参照枠) B1 (リーディング・リスニング)・A2 (スピーキング) 程度またはそれ以上 実践的な英語授業なので、積極的に授業に参加して英語を使うことや、多様な受講生と協力して学ぶ協調的授業態度が必要です。			○	開講時間 開講場所	金沢大学	
受講定員等	担当教員 山村 公恵	単位数	1単位	成績評価方法・割合	授業貢献・宿題 20% 中間評価 (リスニングテスト) 20% 期末評価 (合同授業発表) 30% 期末試験 (最終プレゼンテーション) 30%		
定員数 20名 定員超過時の選考方法等 特別聴講学生は受け付け順 特別聴講学生等定員 5名 科目等履修生定員 3名							
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)	シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)		
検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認			
				検定料	入学料	授業料 別途負担費用	
				教員の指示に従う	9,800円	28,200円 14,800円	
科目の内容	<p>本科目は学術リテラシー教育に関する基礎的な科目の一つです。学術リテラシー教育では以下の能力や知識を養成します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 自律的・主体的な学修姿勢、研究活動に必要な学修デザイン能力 文献やデータを調査・理解する能力、文献やデータの評価・分析能力 論理的思考力、課題発見能力 自己表現能力を含む知的コミュニケーション能力 研究倫理に関する知識及び学修成果や研究内容の発信に関する知識 <p>この授業では英語科学論文の introduction, methods, results, discussion sections の一般的な書き方や表現方法について学びます。また実際に道具やジェスチャーを使いながら説明したり、コミュニケーションする練習をします。さらに科学関連の内容を題材として、自分の意見を英語で伝える練習や、他の受講生やTAと英語で対話する練習を行います。それらをとおして、大学院に進学した際に研究活動で必要な英語のスキルを学びます。</p>						
授業日程・スケジュール		各週で扱うトピック 第一回 ガイダンス 第二回 Method sectionの書き方；実験器具の使い方や構造をジェスチャーを入れて説明する練習 第三回 Results sectionの書き方；図や表をジェスチャーを入れて説明する練習 第四回 Discussion sectionの書き方；科学的な内容の動画を理解し、自分の考えを伝える練習 第五回 Introduction sectionの書き方；研究活動の紹介とQ&Aの練習 第六回 Abstract と citationの書き方；学会などのコーヒーブレイクで立ち話する練習 第七回 期末発表；興味のある分野の論文要約、論文構成や英語表現の分析；Q&Aの練習 第八回 総括、期末試験					
授業担当教員紹介		URL					
ホームページ・メールアドレス等		E-mail	kyamamura@staff.kanazawa-u.ac.jp				

科 目 名	英語学術リテラシー科目 (English for STEM)			授業形態	開講期間 火曜日 第2講時 10:30 ~ 12:00	6月17日～8月5日	
	英文科目名 English Academic Literacy (English for STEM)			①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信			
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)	CEFR (ヨーロッパ言語共通参照枠) B1 (リーディング・リスニング)・A2 (スピーキング) 程度またはそれ以上 実践的な英語授業なので、積極的に授業に参加して英語を使うことや、多様な受講生と協力して学ぶ協調的授業態度が必要です。			○	開講時間 開講場所	金沢大学	
受講定員等	担当教員 山村 公恵	単位数	1単位	成績評価方法・割合	授業貢献・宿題 20% 中間評価 (リスニングテスト) 20% 期末評価 (合同授業発表) 30% 期末試験 (最終プレゼンテーション) 30%		
定員数 20名 定員超過時の選考方法等 特別聴講学生は受け付け順 特別聴講学生等定員 5名 科目等履修生定員 3名							
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)	シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)		
検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認			
				検定料	入学料	授業料 別途負担費用	
				教員の指示に従う	9,800円	28,200円 14,800円	
科目の内容	<p>本科目は学術リテラシー教育に関する基礎的な科目の一つです。学術リテラシー教育では以下の能力や知識を養成します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 自律的・主体的な学修姿勢、研究活動に必要な学修デザイン能力 文献やデータを調査・理解する能力、文献やデータの評価・分析能力 論理的思考力、課題発見能力 自己表現能力を含む知的コミュニケーション能力 研究倫理に関する知識及び学修成果や研究内容の発信に関する知識 <p>この授業では英語科学論文の introduction, methods, results, discussion sections の一般的な書き方や表現方法について学びます。また実際に道具やジェスチャーを使いながら説明したり、コミュニケーションする練習をします。さらに科学関連の内容を題材として、自分の意見を英語で伝える練習や、他の受講生やTAと英語で対話する練習を行います。それらをとおして、大学院に進学した際に研究活動で必要な英語のスキルを学びます。</p>						
授業日程・スケジュール		各週で扱うトピック 第一回 ガイダンス 第二回 Method sectionの書き方；実験器具の使い方や構造をジェスチャーを入れて説明する練習 第三回 Results sectionの書き方；図や表をジェスチャーを入れて説明する練習 第四回 Discussion sectionの書き方；科学的な内容の動画を理解し、自分の考えを伝える練習 第五回 Introduction sectionの書き方；研究活動の紹介とQ&Aの練習 第六回 Abstract と citationの書き方；学会などのコーヒーブレイクで立ち話する練習 第七回 期末発表；興味のある分野の論文要約、論文構成や英語表現の分析；Q&Aの練習 第八回 総括、期末試験					
授業担当教員紹介		URL					
ホームページ・メールアドレス等		E-mail	kyamamura@staff.kanazawa-u.ac.jp				

提供機関：金沢大学

科 目 名	英語学術リテラシー科目 (Interaction)			授業形態	開講期間 開講時間 開講場所	4月8日～6月3日 ※5月7日(水)は授業あり(曜日振替により火曜扱いの授業日) 火曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学
	英文科目名	English Academic Literacy (Interaction)		①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 ○ 復習用ビデオの録画・配信		
受 講 定 員 等	レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)			CEFR (ヨーロッパ言語共通参考枠) B1 (リーディング・リスニング)・A2 (スピーキング) 程度またはそれ以上 実践的な英語授業なので、積極的に授業に参加して英語を使うことや、多様な受講生と協力して学ぶ協調的授業態度が必要です。	成績評価 方法・割合	授業貢献・宿題 30% 中間評価 (リスニングテスト) 20% 期末評価 (合同授業発表) 20% 期末試験 (最終プレゼンテーション) 30%
	担当教員	大藪 加奈		単位数		
授 業 料 等	定員数 20名 定員超過時の選考方法等 特別聴講学生は受け付け順 特別聴講学生等定員 5名 科目等履修生定員 3名				受 講 料	シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用		
科 目 の 内 容	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)	募集期間: 金沢大学で確認	
	教員の指示に従う	9,800円	28,200円	14,800円	教員の指示に従う	受講料
科 目 の 内 容	本科目は学術リテラシー教育に関わる基礎的な科目の一つです。学術リテラシー教育では以下の能力や知識を養成します。 ・自律的・主体的な学修姿勢、研究活動に必要な学修デザイン能力 ・文献やデータを調査・理解する能力、文献やデータの評価・分析能力 ・論理的思考力、課題発見能力 ・自己表現能力を含む知的コミュニケーション能力 ・研究倫理に関する知識及び学修成果や研究内容の発信に関する知識			この授業では、英語トークやレクチャーの内容等を聞いて理解する練習や、理解できない時に質問するなどの対応策について学ぶ。授業後半では多様な学生との人間関係構築や共同作業遂行ができるようになることをを目指す。		
	授業日程・スケジュール			各週で扱うトピック 第一回 ガイダンス リサイクル品 (環境・ライフスタイル) 第二回 教科書や評価がない自由な学校 (教育・社会) 第三回 ゴミ収集活動 (環境・社会) 第四回 ディベート (教育・論理) 第五回 ツタンカーメンの埋蔵品 (歴史・研究) 第六回 「空の河」 (環境) 第七回 光を届ける (科学・ビジネス) 第八回 最終プレゼンテーション ※各週のトピックは変更する可能性があります		
授業担当教員紹介		URL				
ホームページ・メールアドレス等		E-mail	oyabu@staff.kanazawa-u.ac.jp			

提供機関：金沢大学

科 目 名	英語学術リテラシー科目 (Interaction)			授業形態	開講期間 開講時間 開講場所	6月12日～7月31日
	英文科目名	English Academic Literacy (Interaction)		①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 ○ 復習用ビデオの録画・配信		木曜日 第4講時 14:45～16:15 金沢大学
受 講 定 員 等	レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)			CEFR (ヨーロッパ言語共通参考枠) B1 (リーディング・リスニング)・A2 (スピーキング) 程度またはそれ以上 実践的な英語授業なので、積極的に授業に参加して英語を使うことや、多様な受講生と協力して学ぶ協調的授業態度が必要です。	成績評価 方法・割合	授業貢献・宿題 30% 中間評価 (リスニングテスト) 20% 期末評価 (合同授業発表) 20% 期末試験 (最終プレゼンテーション) 30%
	担当教員	大藪 加奈		単位数		
授 業 料 等	定員数 20名 定員超過時の選考方法等 特別聴講学生は受け付け順 特別聴講学生等定員 5名 科目等履修生定員 3名				受 講 料	シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用		
科 目 の 内 容	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)	募集期間: 金沢大学で確認	
	教員の指示に従う	9,800円	28,200円	14,800円	教員の指示に従う	受講料
科 目 の 内 容	本科目は学術リテラシー教育に関わる基礎的な科目の一つです。学術リテラシー教育では以下の能力や知識を養成します。 ・自律的・主体的な学修姿勢、研究活動に必要な学修デザイン能力 ・文献やデータを調査・理解する能力、文献やデータの評価・分析能力 ・論理的思考力、課題発見能力 ・自己表現能力を含む知的コミュニケーション能力 ・研究倫理に関する知識及び学修成果や研究内容の発信に関する知識			この授業では、英語トークやレクチャーの内容等を聞いて理解する練習や、理解できない時に質問するなどの対応策について学ぶ。授業後半では多様な学生との人間関係構築や共同作業遂行ができるようになることをを目指す。		
	授業日程・スケジュール			各週で扱うトピック 第一回 ガイダンス リサイクル品 (環境・ライフスタイル) 第二回 教科書や評価がない自由な学校 (教育・社会) 第三回 ゴミ収集活動 (環境・社会) 第四回 ディベート (教育・論理) 第五回 ツタンカーメンの埋蔵品 (歴史・研究) 第六回 「空の河」 (環境) 第七回 光を届ける (科学・ビジネス) 第八回 最終プレゼンテーション ※各週のトピックは変更する可能性があります		
授業担当教員紹介		URL				
ホームページ・メールアドレス等		E-mail	oyabu@staff.kanazawa-u.ac.jp			

前期

機
関
講
義

提供機関：金沢大学

科 目 名	英語学術リテラシー科目 (Presentation)				授業形態	開講期間 開講時間 開講場所	4月8日～6月3日 ※5月7日(水)は授業あり(曜日振替により火曜扱いの授業日) 火曜日 第2講時 10:30～12:00 金沢大学			
	英文科目名	English Academic Literacy (Presentation)					①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信			
受 講 定 員 等	レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)				CEFR (ヨーロッパ言語共通参照枠) B1 (リーディング・リスニング)・A2 (スピーキング) 程度またはそれ以上 実践的な英語授業なので、積極的に授業に参加して英語を使うことや、多様な受講生と協力して学ぶ協調的授業態度が必要です。					
	担当教員	J.ラナー		単位数	1単位	成績評価 方法・割合	30% 授業への参加度 20% 宿題 20% 中間課題(説得型プレゼンの録画:2-3分) 30% 期末プレゼンテーション(他の人の研究内容を引用、まとめ、3分で紹介・説明する)			
授 業 料 等	定員数 20名 定員超過時の選考方法等 特別聴講学生は受け付け順 特別聴講学生等定員 5名 科目等履修生定員 3名									
	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)		シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)			
科 目 の 内 容	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間: 金沢大学で確認		受講料			
					検定料	入学料	授業料 別途負担費用			
	教員の指示に従う				9,800円	28,200円	14,800円 教員の指示に従う			
	本科目は学術リテラシー教育に関わる基礎的な科目の一つです。学術リテラシー教育では以下の能力や知識を養成します。 ・自律的・主体的な学修姿勢、研究活動に必要な学修デザイン能力 ・文献やデータを調査・理解する能力、文献やデータの評価・分析能力 ・論理的思考力、課題発見能力 ・自己表現能力を含む知的コミュニケーション能力 ・研究倫理に関する知識及び学修成果や研究内容の発信に関する知識				その他特記事項 (テキスト・教材参考書等) 『新・英語でプレゼンテーション Power Presentation (New Edition)』 JACET関西支部教材開発研究会著 (三修社、2024年) ISBN:4384335326					
この授業では、サイエンス・コミュニケーションとしての効果的な発表のしかたやプレゼンテーションの組立てを学ぶ。毎週英語による口頭練習の時間を十分取り、自信を持って簡単な英語発表ができるようになることを目指す。										
授業日程・スケジュール		各週で扱うトピック 第一回 ガイダンス、プレゼンテーションの構成 第三回 効果的なプレゼンテーション、ビジュアル資料 第五回 プrezentationの分析と評価、非言語的コミュニケーション、研究紹介 第七回 プrezentationの練習と質疑応答練習、ビア・フィードバック ※毎週のトピックは変更する場合があります。								
授業担当教員紹介		URL								
ホームページ・メールアドレス等		E-mail jrunner@staff.kanazawa-u.ac.jp								

提供機関：金沢大学

科 目 名	英語学術リテラシー科目 (Presentation)				授業形態	開講期間 開講時間 開講場所	6月11日～8月6日 ※7月23日(水)は授業なし(曜日振替により月曜扱いの授業日) 水曜日 第3講時 13:00～14:30 金沢大学			
	英文科目名	English Academic Literacy (Presentation)					①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信			
受 講 定 員 等	レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)				CEFR (ヨーロッパ言語共通参照枠) B1 (リーディング・リスニング)・A2 (スピーキング) 程度またはそれ以上 実践的な英語授業なので、積極的に授業に参加して英語を使うことや、多様な受講生と協力して学ぶ協調的授業態度が必要です。					
	担当教員	J.ラナー		単位数	1単位	成績評価 方法・割合	30% 授業への参加度 20% 宿題 20% 中間課題(説得型プレゼンの録画:2-3分) 30% 期末プレゼンテーション(他の人の研究内容を引用、まとめ、3分で紹介・説明する)			
授 業 料 等	定員数 20名 定員超過時の選考方法等 特別聴講学生は受け付け順 特別聴講学生等定員 5名 科目等履修生定員 3名									
	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)		シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)			
科 目 の 内 容	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間: 金沢大学で確認		受講料			
					検定料	入学料	授業料 别途負担費用			
	教員の指示に従う				9,800円	28,200円	14,800円 教員の指示に従う			
	本科目は学術リテラシー教育に関わる基礎的な科目の一つです。学術リテラシー教育では以下の能力や知識を養成します。 ・自律的・主体的な学修姿勢、研究活動に必要な学修デザイン能力 ・文献やデータを調査・理解する能力、文献やデータの評価・分析能力 ・論理的思考力、課題発見能力 ・自己表現能力を含む知的コミュニケーション能力 ・研究倫理に関する知識及び学修成果や研究内容の発信に関する知識				その他特記事項 (テキスト・教材参考書等) 『新・英語でプレゼンテーション Power Presentation (New Edition)』 JACET関西支部教材開発研究会著 (三修社、2024年) ISBN:4384335326					
この授業では、サイエンス・コミュニケーションとしての効果的な発表のしかたやプレゼンテーションの組立てを学ぶ。毎週英語による口頭練習の時間を十分取り、自信を持って簡単な英語発表ができるようになることを目指す。										
授業日程・スケジュール		各週で扱うトピック 第一回 ガイダンス、プレゼンテーションの構成 第三回 効果的なプレゼンテーション、ビジュアル資料 第五回 プrezentationの分析と評価、非言語的コミュニケーション、研究紹介 第七回 プrezentationの練習と質疑応答練習、ビア・フィードバック ※毎週のトピックは変更する場合があります。								
授業担当教員紹介		URL								
ホームページ・メールアドレス等		E-mail jrunner@staff.kanazawa-u.ac.jp								

前
期機
関
講
義

提供機関：金沢大学

科 目 名	英語学術リテラシー科目 (Reading & Discussion)				授業形態 ①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講期間 4月9日～6月4日 ※5月7日(水)は授業なし(曜日振替により火曜扱いの授業日)	開講時間 水曜日 第3講時 13:00～14:30	開講場所 金沢大学			
	英文科目名	English Academic Literacy (Reading & Discussion)									
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項) CEFR (ヨーロッパ言語共通参考枠) B1 (リーディング・リスニング)・A2 (スピーキング) 程度またはそれ以上 実践的な英語授業なので、積極的に授業に参加して英語を使うことや、多様な受講生と協力して学ぶ協調的授業態度が必要です。											
受 講 定 員 等	担当教員 D.ブラウン			単位数	1単位	成績評価 方法・割合 30% 授業貢献 (授業中の発表やディスカッションを含む) 30% 宿題 10% 第7週の小テスト 30% 期末試験 (Reading & Response)	成績評価 方法・割合 30% 授業貢献 (授業中の発表やディスカッションを含む) 30% 宿題 10% 第7週の小テスト 30% 期末試験 (Reading & Response)	成績評価 方法・割合 30% 授業貢献 (授業中の発表やディスカッションを含む) 30% 宿題 10% 第7週の小テスト 30% 期末試験 (Reading & Response)			
	定員数 20名 定員超過時の選考方法等 特別聴講学生は受け付け順 特別聴講学生等定員 5名 科目等履修生定員 3名										
授 業 料 等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)			シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)			
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間: 金沢大学で確認			受講料			
				検定料	入学料	授業料	別途負担費用				
				教員の指示に従う	9,800円	28,200円	14,800円	教員の指示に従う			
科 目 の 内 容	本科目は学術リテラシー教育に関わる基礎的な科目の一つです。学術リテラシー教育では以下の能力や知識を養成します。 ・自律的・主体的な学修姿勢、研究活動に必要な学修デザイン能力 ・文献やデータを調査・理解する能力、文献やデータの評価・分析能力 ・論理的思考力、課題発見能力 ・自己表現能力を含む知的コミュニケーション能力 ・研究倫理に関する知識及び学修成果や研究内容の発信に関する知識 この授業では、読解力を養成するための教科書を使い、いろいろな研究分野に関する文章を読み、目的に合わせて多様な読み方を選択・実践し、読んだ内容を英語でディスカッションする練習を行う。										
	その他特記事項 (テキスト・教材参考書等) 『Longman Academic Reading Skills 4: Reading for College』 Elizabeth Böttcher著 (Pearson Education, 2017) ISBN:978-0-13-466336-4										
授業日程・ スケジュール		各週で扱うトピック 第一回 ガイダンス、読解方策入門 第二回 内容理解の深化 第三回 文献の評価 第四回 考えをまとめて書き分ける方法 第五回 自分の意見を持ち発展させる方法 第六回 文献の考えに疑問を呈したり自分の考えを弁護・説得する方法 第七回 発表と質疑応答 第八回 総括と期末試験 ※毎週のトピックは変更する場合があります。									
授業担当教員紹介		URL									
ホームページ・メールアドレス等		E-mail	dbrown@staff.kanazawa-u.ac.jp								

提供機関：金沢大学

科 目 名	英語学術リテラシー科目 (Reading & Discussion)				授業形態 ①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講期間 6月16日～8月4日 ※7月23日(水)は授業あり(曜日振替により月曜扱いの授業日)	開講時間 月曜日 第5講時 16:30～18:00	開講場所 金沢大学			
	英文科目名	English Academic Literacy (Reading & Discussion)									
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項) CEFR (ヨーロッパ言語共通参考枠) B1 (リーディング・リスニング)・A2 (スピーキング) 程度またはそれ以上 実践的な英語授業なので、積極的に授業に参加して英語を使うことや、多様な受講生と協力して学ぶ協調的授業態度が必要です。											
受 講 定 員 等	担当教員 D.ブラウン			単位数	1単位	成績評価 方法・割合 30% 授業貢献 (授業中の発表やディスカッションを含む) 30% 宿題 10% 第7週の小テスト 30% 期末試験 (Reading & Response)	成績評価 方法・割合 30% 授業貢献 (授業中の発表やディスカッションを含む) 30% 宿題 10% 第7週の小テスト 30% 期末試験 (Reading & Response)	成績評価 方法・割合 30% 授業貢献 (授業中の発表やディスカッションを含む) 30% 宿題 10% 第7週の小テスト 30% 期末試験 (Reading & Response)			
	定員数 20名 定員超過時の選考方法等 特別聴講学生は受け付け順 特別聴講学生等定員 5名 科目等履修生定員 3名										
授 業 料 等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)			シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)			
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間: 金沢大学で確認			受講料			
				検定料	入学料	授業料	別途負担費用				
				教員の指示に従う	9,800円	28,200円	14,800円	教員の指示に従う			
科 目 の 内 容	本科目は学術リテラシー教育に関わる基礎的な科目の一つです。学術リテラシー教育では以下の能力や知識を養成します。 ・自律的・主体的な学修姿勢、研究活動に必要な学修デザイン能力 ・文献やデータを調査・理解する能力、文献やデータの評価・分析能力 ・論理的思考力、課題発見能力 ・自己表現能力を含む知的コミュニケーション能力 ・研究倫理に関する知識及び学修成果や研究内容の発信に関する知識 この授業では、読解力を養成するための教科書を使い、いろいろな研究分野に関する文章を読み、目的に合わせて多様な読み方を選択・実践し、読んだ内容を英語でディスカッションする練習を行う。										
	その他特記事項 (テキスト・教材参考書等) 『Longman Academic Reading Skills 4: Reading for College』 Elizabeth Böttcher著 (Pearson Education, 2017) ISBN:978-0-13-466336-4										
授業日程・ スケジュール		各週で扱うトピック 第一回 ガイダンス、読解方策入門 第二回 内容理解の深化 第三回 文献の評価 第四回 考えをまとめて書き分ける方法 第五回 自分の意見を持ち発展させる方法 第六回 文献の考えに疑問を呈したり自分の考えを弁護・説得する方法 第七回 発表と質疑応答 第八回 総括と期末試験 ※毎週のトピックは変更する場合があります。									
授業担当教員紹介		URL									
ホームページ・メールアドレス等		E-mail	dbrown@staff.kanazawa-u.ac.jp								

科 目 名	英語学術リテラシー科目 (Science and Society)			授業形態	開講期間 月曜日 第5講時 16:30 ~ 18:00	4月7日～6月2日		
	英文科目名 English Academic Literacy (Science and Society)			①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信				
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)	CEFR (ヨーロッパ言語共通参考枠) B1 (リーディング・リスニング)・A2 (スピーキング) 程度またはそれ以上 実践的な英語授業なので、積極的に授業に参加して英語を使うことや、多様な受講生と協力して学ぶ協調的授業態度が必要です。			○	開講時間 開講場所	金沢大学		
受 講 定 員 等	担当教員 P.パーマー	単位数	1単位	成績評価 方法・割合	・(30)% 授業貢献 ・(20)% 宿題 ・(30)% 発表 ・(20)% 学期末試験			
定員数 20名 定員超過時の選考方法等 特別聴講学生は受け付け順 特別聴講学生等定員 5名 科目等履修生定員 若干名					・(30)% 授業貢献 ・(20)% 宿題 ・(30)% 発表 ・(20)% 学期末試験			
授 業 料 等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				
検定料 入学料 授業料 別途負担費用				募集期間: 金沢大学で確認				
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用				
		教員の指示に従う	9,800円	28,200円	14,800円	教員の指示に従う		
科 目 の 内 容	<p>本科目は学術リテラシー教育に関わる基礎的な科目の一つです。学術リテラシー教育では以下の能力や知識を養成します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 自律的・主体的な学修姿勢、研究活動に必要な学修デザイン能力 文献やデータを調査・理解する能力、文献やデータの評価・分析能力 論理的思考力、課題発見能力 自己表現能力を含む知的コミュニケーション能力 研究倫理に関する知識及び学修成果や研究内容の発信に関する知識 <p>この授業では、SDGsを題材にした教科書を使い、SDGsにかかわる文章を読み、その内容を理解した上で積極的に未来の社会に関するディスカッションおよびプレゼンテーションの仕方を練習する。</p>							
<p>その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)</p> <p>『Our World Tomorrow: How Technology will Change Our Lives』 Adam Murray & Anderson Passos著 (南雲堂、2024) ISBN:9784523179610</p>								
授業日程・スケジュール	各週で扱うトピック 第一回 ガイダンス 第二回 Good Health 第三回 Breaking the Poverty Cycle 第四回 Clean Water 第五回 Zero Hunger 第六回 Sustainable Infrastructure 第七回 Clean Energy 第八回 期末試験 *各週のトピックは変更する場合があります。							
授業担当教員紹介	URL							
ホームページ・メールアドレス等	E-mail							

科 目 名	英語学術リテラシー科目 (Science and Society)			授業形態	開講期間 火曜日 第5講時 16:30 ~ 18:00	6月17日～8月5日			
	英文科目名 English Academic Literacy (Science and Society)			①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信					
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)	CEFR (ヨーロッパ言語共通参考枠) B1 (リーディング・リスニング)・A2 (スピーキング) 程度またはそれ以上 実践的な英語授業なので、積極的に授業に参加して英語を使うことや、多様な受講生と協力して学ぶ協調的授業態度が必要です。			○					
受 講 定 員 等	担当教員 P.パーマー	単位数	1単位	成績評価 方法・割合	・(30)% 授業貢献 ・(20)% 宿題 ・(30)% 発表 ・(20)% 学期末試験				
定員数 20名 定員超過時の選考方法等 特別聴講学生は受け付け順 特別聴講学生等定員 5名 科目等履修生定員 若干名					・(30)% 授業貢献 ・(20)% 宿題 ・(30)% 発表 ・(20)% 学期末試験				
授 業 料 等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)					
検定料 入学料 授業料 別途負担費用				募集期間: 金沢大学で確認					
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用					
		教員の指示に従う	9,800円	28,200円	14,800円	教員の指示に従う			
科 目 の 内 容	<p>本科目は学術リテラシー教育に関わる基礎的な科目の一つです。学術リテラシー教育では以下の能力や知識を養成します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 自律的・主体的な学修姿勢、研究活動に必要な学修デザイン能力 文献やデータを調査・理解する能力、文献やデータの評価・分析能力 論理的思考力、課題発見能力 自己表現能力を含む知的コミュニケーション能力 研究倫理に関する知識及び学修成果や研究内容の発信に関する知識 <p>この授業では、SDGsを題材にした教科書を使い、SDGsにかかわる文章を読み、その内容を理解した上で積極的に未来の社会に関するディスカッションおよびプレゼンテーションの仕方を練習する。</p>								
<p>その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)</p> <p>『Our World Tomorrow: How Technology will Change Our Lives』 Adam Murray & Anderson Passos著 (南雲堂、2024) ISBN:9784523179610</p>									
授業日程・スケジュール	各週で扱うトピック 第一回 ガイダンス 第二回 Good Health 第三回 Breaking the Poverty Cycle 第四回 Clean Water 第五回 Zero Hunger 第六回 Sustainable Infrastructure 第七回 Clean Energy 第八回 期末試験 *各週のトピックは変更する場合があります。								
授業担当教員紹介	URL								
ホームページ・メールアドレス等	E-mail								

科 目 名	ビジネス・技術マネジメント戦略論				授業形態	開講期間 4月8日～6月3日						
	英文科目名 Strategy for Business and Technology Management				①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 ○ 復習用ビデオの録画・配信 ○							
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)					開講時間 授業日程欄参照	授業日程欄参照						
受 講 定 員 等	担当教員	木綿 隆弘		単位数	1単位	成績評価 方法・割合 ・オンデマンド教材ごとの小テスト及び 講義に関するレポートで評価します。 ・成績は合・否・放棄で評価します。						
	定員数	未定	定員超過時の選考方法等		未定							
授 業 料 等	特別聽講学生 (大学等に在籍する学生)	科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聽講生 (社会人で単位を必要としない者)						
	検定料 入学料 授業料 別途負担費用	募集期間： 検定料 入学料 授業料 別途負担費用				受講料						
科 目 の 内 容	9,800円 28,200円 14,800円					その他特記事項 (テキスト・教材参考書等) 金沢大学のLMSコースでの学習となるため、PCが必要です。 また、利用にあたって「金沢大学ID」の交付を受ける必要があるので、金沢大学理工系事務部学生課大学院係まで申し出てください。 受講を希望するいしかわシティカレッジ参加高等教育機関の学生は、上記E-mailアドレスへ連絡して履修の許可を得た上で、R7.4.11（金）までに、金沢大学角間キャンパス自然科学本館B2階の理工系事務部学生課大学院係まで申し出てください。						
	授業日程・スケジュール オンデマンド講義（7回分）ごとの受講締切、及び技術マネジメントに関する講義の実施日は、受講者にお知らせします。 なお、技術マネジメントに関する講義は、対面又はオンラインで受講できます。											
授業担当教員紹介			URL	https://ridb.kanazawa-u.ac.jp/public/detail.php?id=2273								
ホームページ・メールアドレス等			E-mail	kiwata@se.kanazawa-u.ac.jp								

科 目 名	シェルスクリプトを用いた「ものグラミングと大規模データ処理」演習				授業形態	開講期間 8月予定（詳細は金沢大学に確認）		
	英文科目名 Exercise on "Monogramming and Big data processing" using a shellscript				①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 ○ 復習用ビデオの録画・配信 ○			
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)					開講時間 集中講義（詳細は金沢大学に確認）	開講場所 金沢大学		
受 講 定 員 等	担当教員	大野 浩之・松浦 智之・森 祥寛		単位数	2単位	成績評価 方法・割合 講義で課した課題に対するレポートなどで評価する。		
	定員数	24名	定員超過時の選考方法等		受付順			
授 業 料 等	特別聽講学生等定員	若干名				シティカレッジ聽講生 (社会人で単位を必要としない者)		
	科目等履修生定員	若干名						
科 目 の 内 容	特別聽講学生 (大学等に在籍する学生)			募集期間：金沢大学で確認 検定料 入学料 授業料 別途負担費用				
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	教員の指示に従う	受講料		
授業日程・スケジュール 8月の4日間を予定（夏季休業中）					その他特記事項 (テキスト・教材参考書等) 受講者は、ノートパソコンを持ってくること。 実習で使用する機材（小型のコンピュータや超小型のセンサなど）は、授業期間中に貸出しますので、講義終了後、自宅などで、復習・予習も兼ねて、いろいろな操作や実験をしてみてください。			
授業担当教員紹介			URL					
ホームページ・メールアドレス等			E-mail					

科 目 名	海の動物の探索演習（副題：臨海宿泊演習）				授業形態	開講期間 ○ 開講時間 ○ 開講場所	9月1日～9月3日 集中講義 金沢大学環日本海域環境研究センター臨海実験施設（予定）（石川県鳳珠郡能登町小木4-1）		
	英文科目名	A marine exercise in Noto Peninsula					①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信		
受 講 定 員 等	レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)	【重要】海に入り生物を探取するため、健康診断書と当施設が作成した健康申請書を提出していただきます。 【重要】施設の復旧状況によっては金沢市角間キャンパスでの開講に変更となる可能性があります。				成績評価 方法・割合	提出物（70%）、参加態度（30%）		
	担当教員	木谷 洋一郎・鈴木 信雄・ 関口 俊男		単位数	2単位				
授 業 料 等	定員数 20(学内14名)名 定員超過時の選考方法等 学内(14名)は抽選、学外は6名以内(1つの大学に付き2名以内、受け付け順) 特別聴講学生等定員 若干名	科目等履修生定員若干名				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	受講料		
	検定料 入学料 授業料 別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認 検定料 入学料 授業料 別途負担費用							
科 目 の 内 容	教員の指示に従う				9,800円 28,200円 29,600円 教員の指示に従う	その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)	2025年9月1日は、金沢駅にマイクロバスで迎えに行きます。帰路は北陸鉄道バスを利用して、金沢に戻ってください。後日、詳細（実習時の服装など）は受講者にお知らせします。ウェットスーツの下に着用する水着、宿泊に必要なもの（バジャマ・洗面用具等）を用意すること。 【重要】海に入り生物を探取するため、健康診断書と当施設が作成した健康申請書を提出していただきます。施設の復旧状況によっては金沢市角間キャンパスでの開講に変更となる可能性があります。		
	授業日程・スケジュール	2025年9月1日～9月3日（2泊3日）で開講予定							
授業担当教員紹介	URL	https://rinkai.w3.kanazawa-u.ac.jp/							
ホームページ・メールアドレス等	E-mail	yki@se.kanazawa-u.ac.jp							

科 目 名	海洋生化学演習（副題：臨海宿泊演習）				授業形態	開講期間 ○ 開講時間 ○ 開講場所	5月10日～5月11日 集中講義 金沢大学 角間キャンパス		
	英文科目名	Marine Biochemistry					①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信		
受 講 定 員 等	レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)					成績評価 方法・割合	授業への積極性・貢献度 60% レポート 40%		
	担当教員	鈴木 信雄・関口 俊男・ 木谷 洋一郎		単位数	2単位				
授 業 料 等	定員数 20(学内18名)名 定員超過時の選考方法等 学内(18名)は抽選、学外は2名以内(受け付け順) 特別聴講学生等定員 若干名	科目等履修生定員若干名				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	受講料		
	検定料 入学料 授業料 別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認 検定料 入学料 授業料 別途負担費用							
科 目 の 内 容	教員の指示に従う				9,800円 28,200円 29,600円 教員の指示に従う	その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)	震災により、能登での開催は難しく、角間キャンパスで開催する。		
	授業日程・スケジュール	5月10日午前：オリエンテーション、海藻の色素抽出・分離、 5月10日午後：電気泳動によるタンパク質の分離、PCR法による遺伝子の增幅、 5月11日午前：食品生化学実験							
授業担当教員紹介	URL	https://rinkai.w3.kanazawa-u.ac.jp/							
ホームページ・メールアドレス等	E-mail	nobuos@staff.kanazawa-u.ac.jp							

科目名	防災学入門				授業形態	開講期間 9月16日～9月19日
	英文科目名 Introduction to disaster prevention				①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)	本授業で必要な講義を受講し、単位を取得したものは日本防災士機構の防災士資格の受験資格を得得できる。本講義は石川県との共同開催の授業であり、その実施には県から予算が投入されている、納税者に対する説明責任があるため、真摯な態度で履修する社会的責任が求められる。その意識を持って履修登録をしてもらいたい。				○	開講時間 集中講義
受講定員等	担当教員 青木 賢人	単位数	2単位	開講場所 金沢大学		
定員数 100名 定員超過時の選考方法等 1年生を優先して抽選 特別聴講学生等定員 40名 科目等履修生定員 若干名					成績評価方法・割合	評価方法は合否とする。 本講義は、日本防災士機構が求める標準カリキュラムに相当する授業をすべて受講し、同機構による防災士試験に合格することを単位取得要件とする。
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)	シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
検定料 入学料 授業料 別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認				受講料	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用		
		教員の指示に従う	9,800円	28,200円	29,600円	教員の指示に従う
科目の内容	<p>災害や防災・減災に関する基本的知識・技術をもって地域社会における防災活動や災害ボランティアに参加する人材の育成を目的とする。この授業を通じて、民間資格である防災士の取得を目指し、防災士取得後の活動に向けての展望を得る。防災士には、地域社会での自主防災活動や災害ボランティアへの参加が期待される。</p> <p>この授業の履修を通じて、民間資格である防災士の取得を目指す。受講者は最終日に実施される防災士資格取得試験を受験し、合格すれば防災士資格を得ることができるとともに、本講義の単位を取得することができる。</p> <p>防災士取得後は、地域社会での自主防災活動や災害ボランティアへの参加が期待されるが、その際に必要となる基礎的な知識やスキルをこの授業を通じて身に付けることができる。</p>					
授業日程・スケジュール	9月16日（火）～9月19日（金） 内、1日は救急救命講習を含む					
授業担当教員紹介			URL			
ホームページ・メールアドレス等			E-mail	kentaoki@staff.kanazawa-u.ac.jp		

科目名	グローバル時代の国際協力				授業形態	開講期間 4月10日～5月29日
	英文科目名 Global Cooperation				①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)					○	開講時間 木曜日 第3講時 13:00～14:30
受講定員等	担当教員 渡辺 敦子	単位数	1 単位	開講場所 金沢大学で確認		
	定員数 85名 定員超過時の選考方法等 受付順 特別聴講学生等定員 若干名 科目等履修生定員 若干名				成績評価方法・割合	授業参加：40% グループワーク Groupwork : 20% 最終レポート (1,200-1,800字) : 40%
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)	シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
検定料 入学料 授業料 別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認				受講料	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用		
		教員の指示に従う	9,800円	28,200円	14,800円	教員の指示に従う
科目の内容	<p>グローバル化の時代において、我々は、国境を超えた人類共通の課題に、どのように共に立ち向かうことができるだろうか。狭義の国際援助協力のみならず、民間協力、協調的外交努力も含む人類の共通善に向けた努力は、これまでどんな歴史を歩み、また、今後どう発展してゆくのだろうか。</p>					
授業日程・スケジュール	<p>①イントロダクション ③なぜグローバル協力は達成困難になったのか ⑤グローバル教育の歴史II ⑦ケーススタディ</p> <p>②グローバル協力とはなにか ④グローバル協力の歴史I ⑥グローバル民主主義の可能性 ⑧結論：世界は共に生きることができるのか</p>					
授業担当教員紹介			URL	https://www.researchgate.net		
ホームページ・メールアドレス等			E-mail	atsukowtnb@staff.kanazawa-u.ac.jp		

提供機関：金沢大学

科目名	グローバル時代の国際協力				授業形態	開講期間 4月9日～6月4日 ※5/7(水)は授業なし(曜日振替により火曜扱いの授業日)
	英文科目名 Global Cooperation				①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	
受講定員等	レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)				開講時間 水曜日 第5講時 16:30～18:00	開講場所 金沢大学で確認
	担当教員 渡辺 敦子 定員数 85名 定員超過時の選考方法等 受付順 特別聽講学生等定員 若干名 科目等履修生定員 若干名				成績評価 方法・割合 授業参加：40% グループワーク Groupwork : 20% 最終レポート (1,200-1,800字) : 40%	
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)	シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認 検定料 入学料 授業料 別途負担費用	受講料
科目的内容	教員の指示に従う				9,800円 28,200円 14,800円 教員の指示に従う	その他特記事項 (テキスト・教材参考書等) 小熊英二著「社会を変えるには」(講談社新書)を副読本として使用する。 ※曜日振替のため 5/7(水)は授業無し
	授業日程・スケジュール				①イントロダクション ②グローバル協力とはなにか ③なぜグローバル協力は達成困難になったのか ④グローバル協力の歴史I ⑤グローバル教育の歴史II ⑥グローバル民主主義の可能性 ⑦ケーススタディ ⑧結論：世界は共に生きることができるのか	
授業担当教員紹介			URL	https://www.researchgate.net		
ホームページ・メールアドレス等			E-mail	atsukowtnb@staff.kanazawa-u.ac.jp		

提供機関：金沢大学

科目名	グローバル時代の国際協力				授業形態	開講期間 4月10日～5月29日
	英文科目名 Global Cooperation				①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	
受講定員等	レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)				開講時間 木曜日 第5講時 16:30～18:00	開講場所 金沢大学で確認
	担当教員 渡辺 敦子 定員数 85名 定員超過時の選考方法等 受付順 特別聽講学生等定員 若干名 科目等履修生定員 若干名				成績評価 方法・割合 授業参加：40% グループワーク Groupwork : 20% 最終レポート (1,200-1,800字) : 40%	
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)	シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認 検定料 入学料 授業料 別途負担費用	受講料
科目的内容	教員の指示に従う				9,800円 28,200円 14,800円 教員の指示に従う	その他特記事項 (テキスト・教材参考書等) 小熊英二著「社会を変えるには」(講談社新書)を副読本として使用する。
	授業日程・スケジュール				①イントロダクション ②グローバル協力とはなにか ③なぜグローバル協力は達成困難になったのか ④グローバル協力の歴史I ⑤グローバル教育の歴史II ⑥グローバル民主主義の可能性 ⑦ケーススタディ ⑧結論：世界は共に生きることができるのか	
授業担当教員紹介			URL	https://www.researchgate.net		
ホームページ・メールアドレス等			E-mail	atsukowtnb@staff.kanazawa-u.ac.jp		

前期

機関講義

科 目 名	グローバル時代の国際協力				授業形態 ①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講期間 6月17日～8月5日	開講時間 火曜日 第1講時 8:45～10:15	開講場所 金沢大学で確認			
	英文科目名	Global Cooperation									
受 講 定 員 等	レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)				成績評価 方法・割合 授業参加：40% グループワーク Groupwork : 20% 最終レポート (1,200-1,800字) : 40%	成績評価 方法・割合 授業参加：40% グループワーク Groupwork : 20% 最終レポート (1,200-1,800字) : 40%	成績評価 方法・割合 授業参加：40% グループワーク Groupwork : 20% 最終レポート (1,200-1,800字) : 40%				
	担当教員	渡辺 敦子		単位数	1 単位						
授 業 料 等	定員数 85名 定員超過時の選考方法等 受付順 特別聽講学生等定員 若干名 科目等履修生定員 若干名				募集期間：金沢大学で確認 検定料 入学料 授業料 別途負担費用 教員の指示に従う 9,800円 28,200円 14,800円 教員の指示に従う	シティカレッジ聽講生 (社会人で単位を必要としない者) 受 講 料	シティカレッジ聽講生 (社会人で単位を必要としない者) 受 講 料				
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用							
科 目 の 内 容	グローバル化の時代において、我々は、国境を超えた人類共通の課題に、どのように共に立ち向かうことができるだろうか。狭義の国際援助協力のみならず、民間協力、協調的外交努力も含む人類の共通善に向けた努力は、これまでどんな歴史を歩み、また、今後どう発展してゆくのだろうか。										
	その他特記事項 (テキスト・教材参考書等) 小熊英二著「社会を変えるには」(講談社新書)を副読本として使用する。										
授業日程・スケジュール	①イントロダクション ③なぜグローバル協力は達成困難になったのか ⑤グローバル教育の歴史II ⑦ケーススタディ				②グローバル協力とはなにか ④グローバル協力の歴史I ⑥グローバル民主主義の可能性 ⑧結論：世界は共に生きることができるのか						
	授業担当教員紹介				URL https://www.researchgate.net						
ホームページ・メールアドレス等		E-mail	atsukowtnb@staff.kanazawa-u.ac.jp								

科 目 名	グローバル時代の国際協力				授業形態 ①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講期間 6月11日～8月6日 ※7/23(水)は授業なし(曜日振替により月曜扱いの授業日)	開講時間 水曜日 第1講時 8:45～10:15	開講場所 金沢大学で確認			
	英文科目名	Global Cooperation									
受 講 定 員 等	レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)				成績評価 方法・割合 授業参加：40% グループワーク Groupwork : 20% 最終レポート (1,200-1,800字) : 40%	成績評価 方法・割合 授業参加：40% グループワーク Groupwork : 20% 最終レポート (1,200-1,800字) : 40%	成績評価 方法・割合 授業参加：40% グループワーク Groupwork : 20% 最終レポート (1,200-1,800字) : 40%				
	担当教員	渡辺 敦子		単位数	1 単位						
授 業 料 等	定員数 85名 定員超過時の選考方法等 受付順 特別聽講学生等定員 若干名 科目等履修生定員 若干名				募集期間：金沢大学で確認 検定料 入学料 授業料 別途負担費用 教員の指示に従う 9,800円 28,200円 14,800円 教員の指示に従う	シティカレッジ聽講生 (社会人で単位を必要としない者) 受 講 料	シティカレッジ聽講生 (社会人で単位を必要としない者) 受 講 料				
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用							
科 目 の 内 容	グローバル化の時代において、我々は、国境を超えた人類共通の課題に、どのように共に立ち向かうことができるだろうか。狭義の国際援助協力のみならず、民間協力、協調的外交努力も含む人類の共通善に向けた努力は、これまでどんな歴史を歩み、また、今後どう発展してゆくのだろうか。										
	その他特記事項 (テキスト・教材参考書等) 小熊英二著「社会を変えるには」(講談社新書)を副読本として使用する。 ※曜日振替のため 7/23(水)は授業無し										
授業日程・スケジュール	①イントロダクション ③なぜグローバル協力は達成困難になったのか ⑤グローバル教育の歴史II ⑦ケーススタディ				②グローバル協力とはなにか ④グローバル協力の歴史I ⑥グローバル民主主義の可能性 ⑧結論：世界は共に生きることができるのか						
	授業担当教員紹介				URL https://www.researchgate.net						
ホームページ・メールアドレス等		E-mail	atsukowtnb@staff.kanazawa-u.ac.jp								

科 目 名	グローバル時代の文学				授業形態 ①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講期間 6月16日～8月4日					
	英文科目名	Literature in Globalization									
受 講 定 員 等	レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)				開講時間 月曜日 第2講時 10:30～12:00	開講場所 金沢大学で確認					
	担当教員	杉山 欣也		単位数	1単位						
授 業 料 等	定員数 50名 定員超過時の選考方法等 受付順 特別聽講学生等定員 5名 科目等履修生定員 若干名				成績評価 方法・割合 授業には3分の2以上の出席を必要とする。 S(達成度90%～100%)、A(同80%～90%未満)、B(同70%～80%未満)、C(同60%～70%未満)を合格とし、以下を不合格とする。不可(達成度60%未満)。具体的な評価の方法(試験の形式など)は第1回の講義時に指示をする。	シティカレッジ聽講生 (社会人で単位を必要としない者)					
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用							
科 目 の 内 容	特別聽講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)						
	教員の指示に従う	9,800円	28,200円	14,800円	募集期間: 金沢大学で確認 検定料 入学料 授業料 別途負担費用	受講料 教員の指示に従う					
この授業では実際に文学体験をしてもらいます。その実際的な体験に基づき、文学作品の読み方、文学作品の向こう側にある社会・文化・思想といった「文脈」を読み解くことの重要性を学びます。予習では、世界各国の日本語、英語、フランス語、中国語による文学作品から選定された短編(翻訳)を読み、教科書を用いて各作品の読み方や作品を囲む文化・社会・思想的な背景についてのイメージを掴んでおいてください(授業における理解度を高め、また、ディスカッションの質を向上させるため、予習には少なくとも2時間以上を充てること)。授業では、各作品の読み方・解釈についての確認と補足的な説明を教員が行います。また、グループ・ディスカッションなどのアクティブラーニングを通じて、それぞれの作品の読みを深めてもらいます。											
授業日程・ スケジュール											
授業担当教員紹介		URL									
ホームページ・メールアドレス等		E-mail	kinkin-s@staff.kanazawa-u.ac.jp								

科 目 名	グローバル時代の文学				授業形態 ①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講期間 4月10日～5月29日					
	英文科目名	Literature in Globalization									
受 講 定 員 等	レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)				開講時間 木曜日 第3講時 13:00～14:30	開講場所 金沢大学で確認					
	担当教員	佐藤 文彦		単位数	1単位						
授 業 料 等	定員数 50名 定員超過時の選考方法等 受付順 特別聽講学生等定員 5名 科目等履修生定員 若干名				成績評価 方法・割合 授業には3分の2以上の出席を必要とする。 S(達成度90%～100%)、A(同80%～90%未満)、B(同70%～80%未満)、C(同60%～70%未満)を合格とし、以下を不合格とする。不可(達成度60%未満)。具体的な評価の方法(試験の形式など)は第1回の講義時に指示をする。	シティカレッジ聽講生 (社会人で単位を必要としない者)					
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用							
科 目 の 内 容	特別聽講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)						
	教員の指示に従う	9,800円	28,200円	14,800円	募集期間: 金沢大学で確認 検定料 入学料 授業料 別途負担費用	受講料 教員の指示に従う					
この授業では実際に文学体験をしてもらいます。その実際的な体験に基づき、文学作品の読み方、文学作品の向こう側にある社会・文化・思想といった「文脈」を読み解くことの重要性を学びます。予習では、世界各国の日本語、英語、フランス語、中国語による文学作品から選定された短編(翻訳)を読み、教科書を用いて各作品の読み方や作品を囲む文化・社会・思想的な背景についてのイメージを掴んでおいてください(授業における理解度を高め、また、ディスカッションの質を向上させるため、予習には少なくとも2時間以上を充てること)。授業では、各作品の読み方・解釈についての確認と補足的な説明を教員が行います。また、グループ・ディスカッションなどのアクティブラーニングを通じて、それぞれの作品の読みを深めてもらいます。											
授業日程・ スケジュール											
授業担当教員紹介		URL									
ホームページ・メールアドレス等		E-mail	satof@staff.kanazawa-u.ac.jp								

科 目 名	グローバル時代の文学				授業形態	開講期間 月曜日 第2講時 10:30 ~ 12:00	4月7日 ~ 6月2日		
	英文科目名 Literature in Globalization				①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信		金沢大学で確認		
受 講 定 員 等	レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)				成績評価 方法・割合	授業には3分の2以上の出席を必要とする。 S (達成度90%~100%)、A (同80%~90%未満)、B (同70%~80%未満)、C (同60%~70%未満) を合格とし、以下を不合格とする。不可 (達成度60%未満)。具体的な評価の方法 (試験の形式など) は第1回の講義時に指示をする。	月曜日 第2講時 10:30 ~ 12:00		
	担当教員 杉山 欣也		単位数	1単位			金沢大学で確認		
授 業 料 等	定員数 50名 定員超過時の選考方法等 受付順 特別聽講学生等定員 5名 科目等履修生定員 若干名				募集期間: 金沢大学で確認 検定料 入学料 授業料 別途負担費用	シティカレッジ聽講生 (社会人で単位を必要としない者)	受講料		
	特 別 聽 講 学 生 (大学等に在籍する学生)								
科 目 の 内 容	検定料 入学料 授業料 別途負担費用				教員の指示に従う		教員の指示に従う		
	この授業では実際に文学体験をしてもらいます。その実際的な体験に基づき、文学作品の読み方、文学作品の向こう側にある社会・文化・思想といった「文脈」を読み解くことの重要性を学びます。予習では、世界各国の日本語、英語、フランス語、中国語による文学作品から選定された短編(翻訳)を読み、教科書を用いて各作品の読み方や作品を囲む文化・社会・思想的な背景についてのイメージを掴んでおいてください(授業における理解度を高め、また、ディスカッションの質を向上させるため、予習には少なくとも2時間以上を充てること)。授業では、各作品の読み方・解釈についての確認と補足的な説明を教員が行います。また、グループ・ディスカッションなどのアクティブラーニングを通じて、それぞれの作品の読みを深めてもらいます。								
授業日程・ スケジュール	第1回 「グローバル時代の文学」序説 第4回 フランス語文学 第7回 日本語文学 (なお、上記スケジュールは日程が変更される場合があります。ガイダンスの時の指示に従ってください。)		第2回 中国語文学 第5回 英語文学(イギリス) 第8回 総論・全体ディスカッション		第3回 ドイツ語文学 第6回 英語文学(アメリカ)				
	授業担当教員紹介 ホームページ・メールアドレス等				URL E-mail				
kinkin-s@staff.kanazawa-u.ac.jp									

科 目 名	グローバル時代の社会学				授業形態	開講期間 月曜日 第2講時 10:30 ~ 12:00	4月7日 ~ 6月2日			
	英文科目名 Sociology in a Global World				①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信		金沢大学で確認			
受 講 定 員 等	レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)				成績評価 方法・割合	授業には3分の2以上の出席を必要とする。 学期末試験70%、出席状況(コメントペー パー等の提出を含む) 30%	シティカレッジ聽講生 (社会人で単位を必要としない者)			
	担当教員 真住 優助		単位数	1単位						
授 業 料 等	定員数 62名 定員超過時の選考方法等 受付順 特別聽講学生等定員 2名 科目等履修生定員 若干名				募集期間: 金沢大学で確認 検定料 入学料 授業料 別途負担費用	受講料	オリジナルテキスト・授業用資料を金沢大学生協から購入するか、以下のURLにアクセスし、この授業に該当するリンク先からテキスト・授業用資料をダウンロードもしくは印刷して必ず授業時に持参すること。 https://emuseum.el.kanazawa-u.ac.jp/?action=pages_view_main&active_action=repository_view_main_item_detail&item_id=168&item_no=1&page_id=13&block_id=10 ※リンク先へのアクセスには、「金沢大学ID」が必要です。基幹教育学務係に申し出ること。			
	特 別 聽 講 学 生 (大学等に在籍する学生)									
科 目 の 内 容	検定料 入学料 授業料 别途負担費用				教員の指示に従う		その他の特記事項 (テキスト・教材参考書等)			
	《講義の主題》 身の回りとその背後にある社会に批判的思考を働かせてみる、社会学という学問的世界に触れる。 《授業スケジュール》 【第1週】オリエンテーション、社会学の見方・考え方とグローバル化する社会 【第3週】ライフコースと家族 【第6週】メディアとコミュニケーション 【第2週】社会的相互行為と日常生活 【第4週】健康・病気・障がい 【第7週】都市と都市生活 【第5週】格差・不平等と貧困 【第8週】社会学の理論と方法、最終試験 《教科書》 オリジナルテキスト(以下のURLにアクセスし、この授業に該当するリンク先から各回のテキストをダウンロードもしくは印刷して必ず授業時に持参すること。ただしスマートフォン使用は不可。) http://flas.w3.kanazawa-u.ac.jp/students/subject/gs/gs_text/ ※リンク先へのアクセスには「金沢大学ID」が必要です。金沢大学基幹教育学務係に申し出ること。									
授業日程・ スケジュール	金沢大学2025年度本科目の授業日程・スケジュールを参照。									
	授業担当教員紹介 ホームページ・メールアドレス等				URL E-mail					
ymazumi@staff.kanazawa-u.ac.jp										

科目名	グローバル時代の社会学				授業形態	開講期間 火曜日 第3講時 13:00 ~ 14:30	6月17日～8月5日	
	英文科目名 Sociology in a Global World				①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 ○ 復習用ビデオの録画・配信			
受講定員等	レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)				開講時間 開講場所	金沢大学で確認	授業には3分の2以上の出席を必要とする。 学期末試験70%、出席状況（コメントペーパー等の提出を含む）30%	
	担当教員 真住 優助		単位数	1単位	成績評価方法・割合			
授業料等	定員数 62名 定員超過時の選考方法等 受付順 特別聴講学生等定員 2名 科目等履修生定員 若干名							
	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)	シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)		
科目の内容	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認 検定料 入学料 授業料 別途負担費用	受講料	その他の特記事項 (テキスト・教材参考書等) 授業中には様々な補足説明を行うので各自ノートやメモをしっかりと最終試験に備えること。 S43	
					教員の指示に従う 9,800円 28,200円 14,800円 教員の指示に従う			
《講義の主題》 身の回りとその背後にある社会に批判的思考を働かせてみる、社会学という学問的世界に触れる。 《授業スケジュール》 【第1週】オリエンテーション、社会学の見方・考え方とグローバル化する社会 【第2週】社会的相互行為と日常生活 【第3週】ライフコースと家族 【第4週】健康・病気・障がい 【第5週】格差・不平等と貧困 【第6週】メディアとコミュニケーション 【第7週】都市と都市生活 【第8週】社会学の理論と方法、最終試験 《教科書》 オリジナルテキスト（以下のURLにアクセスし、この授業に該当するリンク先から各回のテキストをダウンロードもしくは印刷して必ず授業時に持参すること。ただしスマートフォン使用は不可。） http://ilas.w3.kanazawa-u.ac.jp/students/subject/gs/gs_text/ ※リンク先へのアクセスには「金沢大学ID」が必要です。金沢大学基幹教育学務係に申し出ること。								
授業日程・スケジュール	金沢大学2025年度本科目の授業日程・スケジュールを参照。							
授業担当教員紹介			URL					
ホームページ・メールアドレス等			E-mail	ymazumi@staff.kanazawa-u.ac.jp				

科目名	地球生物圏と人間				授業形態	開講期間 火曜日 第4講時 14:45 ~ 16:15	7月17日～8月5日			
	英文科目名 Geo-biosphere and Human-beings				①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 ○ 復習用ビデオの録画・配信 ○					
受講定員等	レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)				開講場所	金沢大学で確認	毎回実施する小テストの合計点（80%）+レポート（20%）の数値をもとに成績を決定します			
	担当教員 佐藤 圭		単位数	1単位	成績評価方法・割合					
授業料等	定員数 99名 定員超過時の選考方法等 受付順 特別聴講学生等定員 若干名 科目等履修生定員 若干名									
	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)	シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)				
科目の内容	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認 検定料 入学料 授業料 別途負担費用	受講料	その他の特記事項 (テキスト・教材参考書等)			
					教員の指示に従う 9,800円 28,200円 14,800円 教員の指示に従う					
授業日程・スケジュール										
授業担当教員紹介			URL	https://www.researchgate.net/profile/Kei-Sato-9						
ホームページ・メールアドレス等			E-mail	ksato@staff.kanazawa-u.ac.jp						

科 目 名	応用生態工学				授業形態	開講期間 火曜日 第1講時 9:00~10:30	4月15日~8月5日
	英文科目名 Ecology and Civil Engineering				①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信		
受 講 定 員 等	レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)				開講時間 開講場所	石川県立大学内講義室	火曜日 第1講時 9:00~10:30
	担当教員 一恩 英二 定員数 30名 定員超過時の選考方法等 受付順 特別聴講学生等定員 若干名 科目等履修生定員 若干名				成績評価 方法・割合		小テストと授業に対する意見・質問の提出状況、期末試験の結果を総合的に評価する。講義回数の3分の2以上の出席が必要。
授 業 料 等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)	シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間: 2月1日~2月28日 検定料 入学料 授業料 別途負担費用	受講料	
科 目 の 内 容	(目的) 応用生態工学は、人と生物との共存、生物多様性の保全、健全な生態系の持続を図るために、生態学と土木工学との境界領域において、新たな理論・知識・技術体系の展開を図る学問である。本講義では河川、水路、水田から成る水系ネットワークやため池、湖沼、道路、都市、林地において展開している生態系配慮の考え方とその技術を数多くの事例にもとづいて解説する。 (到達目標) (1) 河川、水路、水田から成る水系ネットワークやため池、湖沼、道路、都市、林地において生じている生態系の問題を説明できる。 (2) 河川、水路、水田から成る水系ネットワークやため池、湖沼、道路、都市、林地において展開している生態系配慮の考え方や技術を説明できる。 (3) 応用生態工学に関する用語を説明できる。						
	授業日程・スケジュール 第1回目 概要、扇状地の水理環境と生物 第2回目 湧水地と潟周辺における生物多様性の保全 第3回目 多自然川づくり 第4回目 総合的土砂管理 第5回目 河川における生態系配慮 第6回目 魚道の計画 第7回目 魚道の設計 第8回目 水路における生態系配慮 第9回目 水田における生態系配慮(1) 第10回目 水田における生態系配慮(2) 第11回目 ため池における生態系配慮 第12回目 湖沼の生態系配慮 第13回目 道路の生態系配慮 第14回目 森林再生の試み 第15回目 都市公園における自然再生 第16回目 期末試験						
授業担当教員紹介			URL	https://www.ishikawa-pu.ac.jp/staff/			
ホームページ・メールアドレス等			E-mail				

科 目 名	これからの畜産				授業形態	開講期間 第1-5講時 9:00~17:50	9月6日~9月9日
	英文科目名 Animal husbandry to the future				①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信		石川県立大学生産科学科第1セミナー室 (A102)
受 講 定 員 等	レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)				開講時間 開講場所	出席状況とレポート・試験の結果を総合的に評価する。講義回数の3分の2以上の出席が必要。	
	担当教員 橋谷田 豊・平山 琢二・ 浅野 桂吾 定員数 10名 定員超過時の選考方法等 受付順 特別聴講学生等定員 若干名 科目等履修生定員 若干名				成績評価 方法・割合		
授 業 料 等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)	シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間: 3月1日~3月15日 検定料 入学料 授業料 別途負担費用	受講料	
科 目 の 内 容	授業日程・スケジュール 1-5回 石川県の畜産の現状と課題を説明するとともに、全国の放牧や未利用飼料資源を活用したウシ・ヒツジ生産の取組みを解説する。(浅野桂吾) 6-10回 アニマルウェルフェアからみた動物の飼養管理について広く概説する。(平山琢二) 11-15回 石川県内の乳用牛および肉用牛生産の現状と課題を説明するとともに、人工授精、受精卵移植さらには体外受精といったウシの先進的な高度繁殖技術等について解説する。(橋谷田 豊)						
	授業担当教員紹介						
ホームページ・メールアドレス等			E-mail				

科 目 名	博物館資料保存論				授業形態	開講期間 火曜日 9・10限 16:00~17:25 (予定)	4月9日～7月30日 (予定)		
	英文科目名 Theory of Museum Preservation		①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信						
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)					開講時間 開講場所	金沢美術工芸大学 202講義室 (予定)			
受 講 定 員 等	担当教員	渋谷 拓		単位数	2単位	成績評価 方法・割合	授業への参加状況(受講態度およびグループワークに取り組む姿勢)と、ワークシート・期末試験・レポート評価の総合により単位認定を行う。参加状況(30%)、ワークシート・期末試験・レポート(70%)。		
	定員数 60名 定員超過時の選考方法等 受付順 特別聴講学生等定員 若干名 科目等履修生定員 若干名								
授 業 料 等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)			シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)		
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間: 金沢美術工芸大学で確認	受講料			
科 目 の 内 容		検定料	入学料	授業料	別途負担費用				
	ミュージアムにおいて資料を保存することの意義や、資料を良好に保存・継承していくための方法と環境について科学的・実践的観点から学ぶ。				28,200円(市内居住者及び 本学卒業者) 56,400円(その他の者)	29,600円	その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)		
授業日程・スケジュール		第01回 展示活用と保存は表裏一体の関係である (イントロダクション) 第03回 展示と保存の環境を考えてみる [2] 温湿度と空気質 第05回 展示と保存の環境を考えてみる [4] 伝統的保存方法と環境保護 第07回 展示と保存の環境を考えてみる [6] 立地と防災 第09回 展示と保存の環境を考えてみる [8] 屋外彫刻の状態を観察する 第11回 資料を守る [2] 資料の輸送 第13回 資料を守る [4] 被災文化財のレスキュー 第15回 まとめ							
授業担当教員紹介		URL	https://www.kanazawa-bidai.ac.jp/teacher/6009/						
ホームページ・メールアドレス等		E-mail							

科 目 名	麹・発酵食品の歴史と科学				授業形態 ①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講期間 月曜日 第5限 17:05~18:45	4月14日~7月28日					
	英文科目名 History and Science of Koji and Fermented Foods						金沢工業大学					
受 講 定 員 等	レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項) 大学教養程度の生物学の知識、基礎的な（バイオ系学科大学1~2年生程度の）生化学、分子生物学、遺伝学を習得していることが望ましい。				成績評価 方法・割合	講義への出席と授業中に行う演習課題、最終レポートにより総合的に評価をする						
	担当教員 相良 純一		単位数	2単位								
授 業 料 等	定員数 20名 定員超過時の選考方法等 受付順 特別聽講学生等定員 若干名 科目等履修生定員 若干名				受 講 料	シティカレッジ聽講生 (社会人で単位を必要としない者)						
	特 別 聽 講 学 生 (大学等に在籍する学生)											
科 目 の 内 容	検定料 入学料 授業料 別途負担費用	科 目 等 履 修 生 (社会人で単位を必要とする者)				募集期間：金沢工業大学で確認 検定料 入学料 授業料 別途負担費用						
		10,000円 24,000円										
科 目 の 内 容	【講義の内容】 石川の発酵産業に欠かせない「麹」「麹菌」を学ぶことにより、「発酵」について、科学的見地からより深く学ぶことを目的とする。 麹菌は、古くから日本の伝統食品に使われてきた。特に、石川では「麹」として日本酒、醤油、味噌、酢だけではなくかぶら寿司などにも用いられ、他の地域とくらべて非常に身近なものである。しかしながら、その麹菌が「国菌」であること、高岡・金沢の偉人である高峰譲吉博士がフスマ麹を用いて「タカチアスター」を製造したことはあまり知られていない。「国菌」である麹菌と、麹菌を用いて造られる「麹」について学び、地域の偉人の足跡を辿り、日本や石川における発酵産業について深く理解することを目指す。 【講義の進め方】 座学形式で進めていく。適宜、講義中に映像の利用や演習等を行う。 【目標・課題など】 「麹」について歴史的、科学的見地からその仕組みを理解する。 「麹菌」について分子生物学的、遺伝学的見地からその仕組みを理解する。 「発酵」について生化学的見地からその仕組みについて理解する。				その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)							
	授業日程・スケジュール		カレンダーの都合上、右記の日程に追加で実施する。(2025年7月23日 (水))									
授業担当教員紹介			URL	http://kitnet.jp/laboratories/lab0172/index.html								
ホームページ・メールアドレス等			E-mail	jun@neptune.kanazawa-it.ac.jp								

科 目 名	コンピュータの構成				授業形態 ①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講期間 金沢学院大学で確認	金沢学院大学で確認					
	英文科目名 Computer Organization						金沢学院大学で確認					
受 講 定 員 等	レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)				開講時間 金沢学院大学で確認	開講場所 金沢学院大学で確認						
	担当教員 高木 直史											
授 業 料 等	定員数 60名 定員超過時の選考方法等 受付順 特別聽講学生等定員 若干名 科目等履修生定員 若干名				成績評価 方法・割合	期末試験により学習内容の8割以上の理解が認められれば合格とする。評点は、期末試験の成績(約80%)と宿題(演習)の成績(約20%)により定める。						
	特 別 聽 講 学 生 (大学等に在籍する学生)											
科 目 の 内 容	検定料 入学料 授業料 别途負担費用	科 目 等 履 修 生 (社会人で単位を必要とする者)				募集期間：金沢学院大学で確認 検定料 入学料 授業料 别途負担費用						
		10,000円 35,000円 32,000円										
科 目 の 内 容	コンピュータの基本構造と基本動作、コンピュータの命令（命令セットアーキテクチャ）、コンピュータにおける数の表現と算術演算について理解し、簡単なプロセッサの構成法、コンピュータの記憶階層および入出力の概要等を学ぶ。				その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)	教科書： David A Patterson, John L. Hennessy著、成田光彰訳：パターソン&ヘネシー「コンピュータの構成と設計ハードウェアとソフトウェアのインターフェース MIPS EDITION 第6版」上巻、日経BP社、ISBN 978-4-2960-07009-1						
	授業日程・スケジュール		01-02：コンピュータの基礎 08-10：コンピュータにおける算術演算 15：記憶階層と入出力の概要									
授業担当教員紹介			URL	https://www.kanazawa-gu.ac.jp/aboutus/teacher/infoeng-takagi/								
ホームページ・メールアドレス等			E-mail									

科 目 名	健康科学				授業形態	開講期間 開講時間 開講場所	金沢学院大学で確認			
	英文科目名 Health Sciences				①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信		金沢学院大学で確認			
受 講 定 員 等	レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)				○					
	担当教員	藤原 勝夫		単位数	2単位	成績評価 方法・割合	金沢学院大学で確認			
授 業 料 等	定員数 180名 定員超過時の選考方法等 受付順 特別聽講学生等定員 若干名 科目等履修生定員 若干名									
	特別聽講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)					
科 目 の 内 容	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢学院大学で確認					
					検定料	入学料	授業料 別途負担費用			
科 目 の 内 容	10,000円	35,000円		32,000円	受講料					
	スポーツにおける人体の神経・筋肉の働きによって生まれる運動について、人体の生理機能、エネルギー代謝、筋活動、運動調節等の側面から学ぶとともに、スポーツ活動での減量法やトレーニング法について学ぶ。 到達目標としては、肥満対策や運動障害予防につながる運動療法、およびエネルギー代謝系、筋・神経系に関する理解を深めること、さらにその知識の健康および各種スポーツ場面への応用ができるこことを目指す。				その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)					
授 業 日 程 ・ ス ケ ジ ュ ー ル	1 現代社会における運動の位置づけ 2 体力と健康 4 運動におけるエネルギー代謝 5 運動におけるエネルギーの回復過程 7 筋の収縮特性と筋線維組成 8 運動強度の測定法 10 トレーニングの原理とトレーニング法の基礎 11 エネルギー系に焦点を当てたトレーニング法 13 ウォーミングアップ 14 日常生活と体力				3 スポーツにおけるトレーニングの必要性 6 運動時の筋活動 9 脂肪量の測定と減量法 12 筋系に焦点を当てたトレーニング法 15 からだづくりの実践					
	授業担当教員紹介				URL					
授 業 日 程 ・ ス ケ ジ ュ ー ル	ホームページ・メールアドレス等				E-mail					

科 目 名	国際理解教育概論				授業形態	開講期間 開講時間 開講場所	金沢学院大学で確認			
	英文科目名 International Education				①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信		金沢学院大学で確認			
受 講 定 員 等	レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)				○					
	担当教員	多田 孝志		単位数	2単位	成績評価 方法・割合	金沢学院大学で確認			
授 業 日 程 ・ ス ケ ジ ュ ー ル	定員数 90名 定員超過時の選考方法等 受付順 特別聽講学生等定員 5名 科目等履修生定員 5名									
	特別聽講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)					
授 業 料 等	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢学院大学で確認					
					検定料	入学料	授業料 别途負担費用			
科 目 の 内 容	10,000円	35,000円		32,000円	受講料					
	地球時代・多文化共生社会が、教育にもたらす変化について多様な事象を素材に論説する。また、国際理解教育に関わるさまざまな論の検討を通して国際理解教育の概念を考察し、論ずる。 国際理解教育の理論・実践研究の経緯と最新の状況について、多様な論文・実践事例を紹介しつつ解説する。さらに、多様な人々との共生に不可欠な技能としての対話力の重要性を論じ、実習により技能を習得させる。またユネスコの国際理解教育の経緯、国際理解教育の多様な実践、持続可能な開発のための教育、ラーニングコンパスの概念などについてその意義について解説する。 地球的課題についてアクティブ・ラーニングを多用し、グループが協同する調査をさせ、21世紀型能力が示す、深い思考力、主体性、対話力の育成を目指す。ことにグローバル対話論について概念と活用方法、習得の手立てについて演習を中心に取り上げる。				その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)					
授 業 日 程 ・ ス ケ ジ ュ ー ル	授業担当教員紹介				URL	https://www.kanazawa-gu.ac.jp/aboutus/teacher/education-tada/				
	ホームページ・メールアドレス等				E-mail	tada@kanazawa-gu.ac.jp				

科 目 名	地域経済論				授業形態 ①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 ○ 復習用ビデオの録画・配信	開講期間 開講時間 開講場所	金沢学院大学で確認				
	英文科目名	Regional Economics					金沢学院大学で確認				
受 講 定 員 等	レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)				成績評価 方法・割合	授業への出席・課題の提出状況(5割程度)、期末試験の成績(5割程度)を総合的に判定。					
	担当教員	三輪 篤生		単位数	2単位						
授 業 料 等	定員数 200名 定員超過時の選考方法等 未定 特別聴講学生等定員 若干名 科目等履修生定員 若干名				募集期間：金沢学院大学で確認 検定料 入学料 授業料 別途負担費用 10,000円 35,000円 32,000円	シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者) 受 講 料					
	特 別 聆 講 学 生 (大学等に在籍する学生)										
科 目 の 内 容	地域経済を構成する要素や地域経済の構造を把握・理解するために、経済循環に関する理論的講義を行うとともに、地域経済の構成要素と構造を把握するための実在する統計データ等について把握し、それらの信赖性や性質を把握し、その利用方法や限界について学習する。これらのデータ(証拠)に基づく分析と議論の方法を習得し、地域経済政策についての議論を展開する能力を形成するための講義と演習を行う。										
	その他特記事項 (テキスト・教材参考書等) 教科書 山田浩之・徳岡一幸著「地域経済学入門」(2022年第3版、有斐閣コンパクト)										
授業日程・スケジュール	前期(2025年4月7日～7月24日)に15回の授業を実施。(曜日、时限、各回の講義内容は未定。)										
	授業担当教員紹介		URL	https://www.kanazawa-gu.ac.jp/aboutus/teacher/%e4%b8%89%e8%bc%aa%e3%80%80%e7%af%a4%e7%94%9f/							
ホームページ・メールアドレス等		E-mail	miwa@kanazawa-gu.ac.jp								

科 目 名	心理学概論A				授業形態 ①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 ○ 復習用ビデオの録画・配信	開講期間 開講時間 開講場所	金沢学院大学で確認				
	英文科目名	Introduction to Psychology A					金沢学院大学で確認				
受 講 定 員 等	レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)				募集期間：金沢学院大学で確認 検定料 入学料 授業料 別途負担費用 10,000円 35,000円 32,000円	定期試験、中間テスト、毎回の振り返りの内容による総合評価によって決定する。評価の割合は、定期試験(筆記)および中間テスト(オンライン)80%、毎回のふり返りとコメント20%とする。					
	担当教員	中崎 崇志・室橋 弘人		単位数	2単位						
授 業 料 等	定員数 金沢学院大学で確認 定員超過時の選考方法等 受付順 特別聴講学生等定員 若干名 科目等履修生定員 若干名				成績評価 方法・割合	シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者) 受 講 料					
	特 別 聆 講 学 生 (大学等に在籍する学生)										
科 目 の 内 容	心理学は、テレビや週刊誌にあるような占いではない。実際の心理学は人間の心の働きを科学的に明らかにしようとする学問であり、実験や調査等で得られた客観的な事実に基づいて、人間の行動の法則を見出そうとするものである。心理学概論Aでは、現代に至る心理学の発展の歴史に加えて、感覚と知覚、学習、認知、言語・思考、社会の各分野について、科学としての心理学における基本的な知識を習得する。本講義の到達目標は、以下の通りである。 ①心理学の成り立ちについて、現代に至る心理学の変遷を説明することができる。 ②人の心の基本的な仕組みおよび働きのうち、感覚・知覚、学習、認知、言語・思考の各分野の基礎知識を習得し、人間の認知機構の最も基礎的な部分について説明することができる。 ③人の心の基本的な仕組みおよび働きのうち、人の社会的行動とその背景、個人が他者・社会から受ける影響について説明することができる。				その他特記事項 (テキスト・教材参考書等) 教科書としてサトウタツヤ・渡邊芳之 2019『心理学・入門：心理学はこんなに面白い』(改訂版)有斐閣を使用する。						
	授業日程・スケジュール		第01回：心理学史(1) 第04回：感覚・知覚(1) 第07回：学習と行動(2) 第10回：言語・思考(1) 第13回：社会と個人(1) 第02回：心理学史(2) 第05回：感覚・知覚(2) 第08回：記憶(1) 第11回：言語・思考(2) 第14回：社会と個人(2) 第03回：心の生物学的基礎 第06回：学習と行動(1) 第09回：記憶(2) 第12回：言語・思考(3) 第15回：社会と個人(3)								
授業担当教員紹介			URL								
ホームページ・メールアドレス等			E-mail								

科 目 名	心理学概論B				授業形態	開講期間 開講時間 開講場所	金沢学院大学で確認				
	英文科目名 Introduction to Psychology				①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信		金沢学院大学で確認				
受 講 定 員 等	レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)				③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信		金沢学院大学で確認				
	担当教員	前川 浩子・外1名		単位数	2単位	成績評価 方法・割合	毎回のリアクションコメントおよび 確認テスト等				
授 業 料 等	定員数 70名 定員超過時の選考方法等 受付順 特別聽講学生等定員 若干名 科目等履修生定員 若干名										
	特別聽講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)			シティカレッジ聽講生 (社会人で単位を必要としない者)			
科 目 の 内 容	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢学院大学で確認 検定料 入学料 授業料 別途負担費用			受講料			
					10,000円	35,000円	32,000円				
心理学は、人の心を覗き込むような読心術ではない。実際の心理学は人間の心の働きを科学的に明らかにしようとする学問であり、実験や調査等で得られた客観的な事実に基づいて、人間の行動の法則を見出そうとするものである。「心理学概論B」では、心理学の研究方法、発達に関する諸理論、人の行動の生起や維持（動機づけ・感情）個人差（バーソナリティ・知能）、心の健康、心の不適応とその援助について、基本的な知識を習得することを目的とする。 授業はスライドと配布資料を用いて進める。 到達目標は以下の通りである。 ①人の心の基本的な仕組みや働きと実証的方法について理解すること ②発達に関する理論について説明できるようになること ③人の行動を引き起こしたり、維持する要因について説明できるようになること ④人の個人差を説明する概念について説明できるようになること ⑤人の心の健康や不適応に関する理論について説明できるようになること ⑥人の心の問題の回復、援助について理解すること											
授業日程・ スケジュール								その他特記事項 (テキスト・教材参考書等) サトウタツヤ・渡邊芳之『改訂版 心理学・入門 心理学はこんなに面白い』有斐閣アルマ 2019			
授業担当教員紹介		URL	https://www.kanazawa-gu.ac.jp/aboutus/teacher/literary-maekawa/								
ホームページ・メールアドレス等		E-mail	maekawa@kanazawa-gu.ac.jp								

科 目 名	日本語学特殊講義				授業形態	開講期間 開講時間 開講場所	金沢学院大学で確認				
	英文科目名 Japanese rhetoric techniques				①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信		金沢学院大学で確認				
受 講 定 員 等	レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)				③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信		金沢学院大学で確認				
	担当教員	寺田 智美		単位数	2単位	成績評価 方法・割合	課題90%（課題を提出したか、工夫して取り組んだか）、授業態度および参加度10%（適切な相互評価ができたか）の総合評価。				
授 業 料 等	定員数 金沢学院大学で確認 定員超過時の選考方法等 受付順 特別聽講学生等定員 若干名 科目等履修生定員 若干名										
	特別聽講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)			シティカレッジ聽講生 (社会人で単位を必要としない者)			
科 目 の 内 容	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢学院大学で確認 検定料 入学料 授業料 別途負担費用			受講料			
					10,000円	35,000円	32,000円				
【講義概要と目的】 日本語を彩るさまざまな表現技法や論法について知り、ことばの芸術をより深く味わうための力を身につける。 表現技法としては、比喻・擬態法・擬人法・倒置法・反復法・反語・対句・押韻・省略法など、論法としては推論法・帰納法・設問法などを扱う。同時にそれらの技法や論法を使って、自分の考えや印象をより効果的に、魅力的に伝える表現も追求していく。											
【到達目標】 ・さまざまな表現技法や論法を味わうことができる。 ・表現者が使用する各種技法をとおして、表現者の表現意図をくみ取ることができる。 ・各種表現技法を駆使することによって、より的確な文章が書くことができる。											
授業日程・ スケジュール		○授業日程：金沢学院大学の学年暦に準じる ○スケジュール（授業計画） 第1回 オリエンテーション～レトリック・修辞とは何か／第2回 ロジカルシンキング／第3回 クリティカルシンキング／第4回「配列」の技法／第5回「反復」の技法／第6回「付加」の技法／第7回「省略」の技法／第8回「間接」の技法／第9回「置換」の技法／第10回「多重」の技法／第11回「摩擦」の技法／第12回 技法の総合演習1／第13回 技法の総合演習2／第14回 技法の総合演習3／第15回まとめ						その他特記事項 (テキスト・教材参考書等) ○ほぼ毎回、課題を課す予定である。 ○参考書は以下のとおり。 ・野矢茂樹『論理トレーニング101題』(産業図書) ・道田泰司ほか『クリティカル進化(シンカー)論—「L進化論」で学ぶ思考の技法』(北大路書房) ・中村明『日本語レトリックの体系—文體のなかにある表現技法のひろがり』(岩波書店) ・中村明『日本の作家 名表現辞典』(岩波書店) ・野内良三『日本語修辞辞典』(国書刊行会) ・佐藤信夫ほか『レトリック事典』(大修館書店) ・瀬戸賢一『日本語のレトリック—文章表現の技法』(岩波書店) など。			
授業担当教員紹介		URL									
ホームページ・メールアドレス等		E-mail	teradato@kanazawa-gu.ac.jp								

科 目 名	色彩学			授業形態	開講期間 開講時間 開講場所	金沢学院大学で確認	
	英文科目名 Science of color			①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信		金沢学院大学で確認	
	レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)			○		金沢学院大学で確認	
受 講 定 員 等	担当教員	広根 礼子		単位数 2単位	成績評価 方法・割合	小テスト30%、 演習課題30%、 学習意欲および授業への関わり度40%	
	定員数 金沢学院大学で確認 特別聴講学生等定員 若干名 科目等履修生定員 若干名		定員超過時の選考方法等 受付順				
授 業 料 等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)		シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢学院大学で確認	受講料	
					検定料 入学料 授業料 別途負担費用 10,000円 35,000円 32,000円		
科 目 の 内 容	色には相手に与える特定のイメージや無意識に働きかける心理効果がある。 色の特性を理解し、人間の目が色を認識する仕組みやその性質について学ぶ。 色彩学はインフォメーションとインテリジェンスを背景にした現代の情報科学であり、その研究対象は色彩史、色彩視知覚、色彩心理、色彩デザイン、色彩環境など人間尺度に関わって広い。 本講義により、色彩の知識を深め、美術文化の創造と応用に役立てることが目標である。						
その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)							
テキストと配色カードを使用する ※初回授業で説明							
授業日程・ スケジュール	第1回 「色のみえるしくみ」について 第4回 配色カード使用した色相演習 第7回 色彩調和（色相） 第10回 色の視覚効果 第13回 流行色 リサーチ 第2回 加法混色と減法混色 第5回 配色カード使用したトーン演習 第8回 色彩調和（トーン） 第11回 ファッションと色彩 第14回 流行色 ディスカッション 第3回 色の分類と三属性 第6回 配色カード使用したヒュートーンサークル演習 第9回 色の心理効果 第12回 インテリアと色彩 第15回 まとめと到達度の確認、授業総括						
授業担当教員紹介			URL	https://www.kanazawa-gu.ac.jp/aboutus/teacher/arts-hirone/			
ホームページ・メールアドレス等			E-mail	hirone@kanazawa-gu.ac.jp			

科 目 名	国際物流論				授業形態 ①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 ○ 復習用ビデオの録画・配信	開講期間 9月29日～2月9日	
	英文科目名	International Logistics				月曜日 第3講時 17:30～19:00	
受 講 定 員 等	レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)	経済学や経営学の基礎的な知識や国際的な事象に関心があることが望ましい。			開講場所 石川県政記念しいのき迎賓館3階 セミナールームA		
	担当教員	辰巳 佳彦		単位数	2単位	成績評価 方法・割合 授業態度および参加度(60%)、 期末レポート(40%)の総合評価	
授 業 料 等	定員数	20名	定員超過時の選考方法等 受付順				
	科目等履修生定員	0名					
科 目 の 内 容	シティカレッジ聴講生定員	若干名					
	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)		シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	
授 業 料 等	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間： 検定料 入学料 授業料 別途負担費用	受講料 10,000円	
科 目 の 内 容	私たち島国の日本で生活しています。そのため、国際的なモノの流れは大小さまざまな形で国民全員の生活に影響してきます。例えば朝食のパンの小麦、車のガソリンは元をたどれば世界のどこから運ばれてきているでしょうか？スエズ運河が使えない？海賊？これは遠い世界のようですが決してそんなことはありません。そして北陸地方にもそんな国際物流を支える港があります。 国際物流をグローバルとローカルの両面からグローカルに考えてみましょう。						
授 業 日 程 ・ ス ケ ジ ュ ー ル							
授業担当教員紹介		URL	https://researchmap.jp/rarinpa				
ホームページ・メールアドレス等		E-mail	ytatsumi@seiryo.ac.jp				

科 目 名	はたらく人のための健康と環境				授業形態 ①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 ○ 復習用ビデオの録画・配信	開講期間 9月29日～2月9日	
	英文科目名	Environmental and Public Health for Workers				月曜日 第3講時 17:30～19:00	
受 講 定 員 等	レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)	文系学生および文系出身者でも可			開講場所 石川県政記念しいのき迎賓館3階 セミナールームB	毎回のまとめレポートによる。	
	担当教員	池田 啓一		単位数	2単位		
授 業 料 等	定員数	30名	定員超過時の選考方法等 受付順			成績評価 方法・割合	
	科目等履修生定員	0名					
科 目 の 内 容	シティカレッジ聴講生定員	若干名					
	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)		シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	
授 業 料 等	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間： 検定料 入学料 授業料 別途負担費用	受講料 10,000円	
科 目 の 内 容	皆さんは、「はたらく（働く）」と聞いたときにどんなことを思い浮かべますか？職種、就職活動、アルバイト・正社員など雇用、収入、自己実現、社会貢献など、いろいろあるのではないか？また、自分がはたらく時には、自身の価値観と重ね合わせて、何らかの目的を持って行うのではないか？この目的を実現するには、健康に「はたらく」ことが不可欠です。						
	本科目では、「はたらく」と健康について、基本的なことを踏まえた上で、自分の職場・取引先・自分の生活必需品などに関連する、様々な職業において起こりうる健康障害（業務上疾病といいます）とその予防法について、作業内容や環境との関連に触ながらお話しします。その際、少し知っていると理解しやすい程度のサイエンスの知識を交えながら、展開します。						
授業日程・スケジュール		1.はたらく人の健康と環境のために知っておくこと～労働災害とその予防、労働衛生管理の基本 2-5.サービス業ではたらく人の健康と環境（労働時間、循環器疾患、メンタルヘルス、感染症、食中毒） 6-11.ものづくりの現場ではたらく人の健康と環境（粉じん・金属・有機溶剤による中毒、化学物質による発がん、一酸化炭素、酸素欠乏、その他化学物質との関連） 12.屋外の現場ではたらく人の健康と環境（建設現場～熱中症、農作業・農薬中毒、林業～寒冷・振動） 13.快適に作業をするためのオフィスでの室内環境（光、音、温度など）、14.THP（トータル・ヘルスプロモーション・プラン）と健康経営～社員と企業のための「はたらく」における健康保持・増進、 15.エイジフレンドリーな職場づくり					
授業担当教員紹介		URL	https://www.hokuriku-u.ac.jp/about/teacher/k-ikeda.html				
ホームページ・メールアドレス等		E-mail	ke-ikeda@hokuriku-u.ac.jp				

科 目 名	食卓から守る家族の健康：食育・薬育・健康栄養学			授業形態	開講期間 月曜日 第4講時 19:10 ~ 20:40	9月29日～2月9日	
	英文科目名 Protecting your family's health from the dinner table: Food education, medicine education, and health nutrition			①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 ○ 復習用ビデオの録画・配信		石川県政記念しいのき迎賓館3階 セミナールームB	
受 講 定 員 等	担当教員	宇佐見 則行	単位数	2単位	成績評価 方法・割合	講義ごとのレポート	
	定員数 20名 定員超過時の選考方法等 講義を選んだ理由 科目等履修生定員 0名 シティカレッジ聴講生定員 若干名						
授 業 料 等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)		シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間： 検定料 入学料 授業料 別途負担費用	受講料 10,000円	
科 目 の 内 容	<p>「健康」とは、心身共に健全な状態であると共に、経済的にも豊かなことを意味しています。本講義では、私たちが一生涯をかけて係り合う「食」と「健康」をテーマとしてとり上げ、食事や食物に関する知識（健康栄養学）と選択力を身につけ、家族が健全で質の良い食生活が送れるようにするための教育（食育）を栄養素の役割から解説します。また、薬に関する正しい使用法や副作用などの知識を、子供のうちから教育しようという試み（薬育）についても解説します。「運動と健康」では、活動環境の安全、人間工学からの健康環境づくり、心（脳）を考慮した健康環境づくり、加齢を考慮した健康環境づくりについて皆さんと一緒に考えましょう。さらに、住環境、生活環境と安全・健康、休息としての睡眠環境、働く環境と安全衛生などについても皆さんと共に考えていただきたいと思います。</p> <p>最後に、私たちの寿命は伸び続け、現在「人生90年（平均寿命）」になろうとしています。しかし、自立した生活を送れる期間「健康寿命」が、「平均寿命」より男性は約9年、女性は約12年も短く、支援や介護を必要とする期間が、平均で9～12年早く訪れる意味であります。今後迎える超高齢社会に向かって、「平均寿命」ではなく、長い人生、いつまでも元気に過ごすための「健康寿命」を延ばすには何が必要か？、何をすれば良いのか？などを講義を通じて考え、理解して頂ければと思います。</p>						その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)
授業日程・スケジュール	講義内容：1. 栄養と健康・疾患/2. 糖質から学ぶ食育/3. 脂質代謝から学ぶ食育/4. タンパク質（アミノ酸）から学ぶ食育/5. ビタミンから学ぶ食育/6. ミネラルから学ぶ食育/7. 運動と健康：①呼吸と循環器系/8. ②内分泌系と脳機能/9. ③栄養とタイミング/10. ④水分補給のタイミング/11. 救急救命/12. 医薬品の相互作用とその対応/13. 食品との相互作用とその対応/14. 食中毒と食品汚染物質/15. 食品の変質と食品の保存/16. 身近に起こる中毒時の対応など						
授業担当教員紹介	URL	https://www.hokuriku-u.ac.jp/about/teacher/n-usami.html					
ホームページ・メールアドレス等	E-mail	n-usami@hokuriku-u.ac.jp					

科 目 名	ジャーナリズムとメディアリテラシー				授業形態	開講期間 火曜日 第3講時 17:30 ~ 19:00	9月30日～1月20日		
	英文科目名 Journalism and media literacy				①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信				
受 講 定 員 等	レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項) 初学者向け				開講時間 開講場所	石川県政記念しいのき迎賓館3階 セミナールームA			
	担当教員 志田 義寧 単位数 2単位				成績評価 方法・割合				
授 業 料 等	定員数 20名 定員超過時の選考方法等 受付順 科目等履修生定員 0名 シティカレッジ聴講生定員 若干名					授業への参加度と 課題レポート等による総合評価			
	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)								
科 目 の 内 容	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間： 検定料 入学料 授業料 別途負担費用	受講料 10,000円			
	△	△	△	△	△				
新聞・テレビなど、いわゆる「オールド・メディア」に対する不信感が広がっている。その原因の一つに、報道が偏向しているという批判がある。では、偏向していないニュースとは何か？事実に基づいていれば、それは偏向していないと言えるのか？ 事実は無数にあり、選択する事実によって、記事の内容はガラリと変わる。例えば経済分野では、記事を構成するピースは全て事実でも、実質か、名目か、起点をどこに置くか、比較対象を何にするかで、正反対の記事を書くことも可能だ。 この授業は、ジャーナリズムが抱えている課題等について理解するとともに、事実を見る目を養うことを目的とする。とりわけ、近年はフィルターバブルやエコーチェンバー等の影響で事実を見る目が曇りやすくなっている。 講師は2020年までロイター通信等の記者として20年超にわたり取材活動を続けてきた。形式的なジャーナリズム論ではなく、取材現場から見えたものを伝えていく。									
授業日程・スケジュール									
授業担当教員紹介				URL https://www.hokuriku-u.ac.jp/about/teacher/y-shida.html https://twitter.com/y_shida					
ホームページ・メールアドレス等				E-mail y-shida@hokuriku-u.ac.jp					

科 目 名	SDGsと私たち				授業形態	開講期間 火曜日 第4講時 19:10 ~ 20:40	9月30日～1月20日	
	英文科目名 SDGs				①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信			
受 講 定 員 等	レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)				開講時間 開講場所	石川県政記念しいのき迎賓館3階 セミナールームA		
	担当教員 斎藤 英明 単位数 2単位				成績評価 方法・割合			
授 業 料 等	定員数 20名 定員超過時の選考方法等 受付順 科目等履修生定員 0名 シティカレッジ聴講生定員 若干名					レポート評価		
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間： 検定料 入学料 授業料 別途負担費用			
この授業は、国際連合が提唱した17の目標に焦点を当て、受講生が持続可能な未来の概念を理解することを目的としている。まず、SDGsの背景や目標に関する基本的な知識を講義し、各目標が解決を目指す世界の課題を学ぶ。そして、持続可能なまちづくりや地方自治体への参画に焦点を当て、個人や組織がこれらの目標の実現にどのように貢献できるかを考察する。地域や国の事例研究を通じて、現実の課題に対処する手法や成功事例に学び、実践的なスキルを養う。最終的には、学習した知識とスキルを活かし、個別またはグループワークを通じてSDGs達成に向けた具体的な解決策を提案し、他の受講生と意見交換を通じてSDGsへの理解を深める。								
授業日程・スケジュール								
授業担当教員紹介				URL https://www.hokuriku-u.ac.jp/about/teacher/hi-saito.html				
ホームページ・メールアドレス等				E-mail hi-saito@hokuriku-u.ac.jp				

科 目 名	歴史学（中国史概説）				授業形態	開講期間 水曜日 第3講時 17:30 ~ 19:00	10月1日～1月21日			
	英文科目名	HISTORY (Chinese history overview)					石川県政記念しいのき迎賓館3階セミナールームA			
受 講 定 員 等	レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)		①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信							
	担当教員	三浦 哲志		単位数	2単位	成績評価 方法・割合	課題レポート(80%)、 出欠・授業態度(20%)			
授 業 料 等	定員数 30名 定員超過時の選考方法等 受付順 科目等履修生定員 若干名 シティカレッジ聴講生定員 若干名									
	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)		シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)			
科 目 の 内 容	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間： 検定料 入学料 授業料 別途負担費用		受講料			
				教員の指示に従う	10,000円	20,000円	教員の指示に従う	10,000円		
中国は長い歴史を持つだけでなく、日本と長く深い関係を持つ国であり、日本にとってその存在が今後ますます重要なことは確実です。しかし、その歴史、思想などについては、一部の人物・作品等を除いて、十分に知られているとは言えません。しかし、中国の「現在」を理解する上で、中国の「過去」を知ることは必要不可欠です。そのような観点から、中国に興味を持ち、中国を知ろうとする人に対して、そのための基本的な知識や考え方を提供することがこの講義の目的です。講義においては、中国史全般、古代から現代にかけて、写真や映像を用いながら概説します。参加者の知識、興味に応じて、講義の難易度や内容は変化します。中国について基礎から学びたい人、既に中国について基礎知識を持ち、さらに詳しく学びたい人、どちらにあっても価値のある講義にしたいと考えています。参加者には、能動的な受講姿勢を持ち、この講義をきっかけにしてより深く学んでいくことを期待します。										
授業日程・スケジュール		授業回数15回								
授業担当教員紹介			URL	https://www.kinjo.ac.jp/kjc/child/teachers.html						
ホームページ・メールアドレス等			E-mail	miura@kinjo.ac.jp						

科 目 名	初級中国語				授業形態	開講期間 水曜日 第3講時 17:30 ~ 19:00	10月1日～1月21日			
	英文科目名	Elementary Chinese					石川県政記念しいのき迎賓館3階セミナールームB			
受 講 定 員 等	レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)		①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信							
	担当教員	厲堅(レイケン)		単位数	2単位	成績評価 方法・割合	授業参加度60%+定期試験40%			
授 業 料 等	定員数 15名 定員超過時の選考方法等 受付順 科目等履修生定員 0名 シティカレッジ聴講生定員 若干名									
	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)		シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)			
科 目 の 内 容	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間： 検定料 入学料 授業料 別途負担費用		受講料			
				教員の指示に従う	10,000円					
前期の「中国語入門」を受けた方、或はピンインとある程度の単語と文法知識を学んだ方が対象である。リスニング練習で中国語を聞き取り、更にリピート、暗記暗唱練習も行う。それにより語彙を増やし、基本文型の使い方を熟練になることを望む。										
授業日程・スケジュール										
授業担当教員紹介			URL	https://www.hokuriku-u.ac.jp/about/teacher/l-jian.html						
ホームページ・メールアドレス等			E-mail	ji_li@hokuriku-u.ac.jp						

科 目 名	ジェンダー				授業形態	開講期間 水曜日 第3講時 17:30 ~ 19:00	10月1日～1月21日	
	英文科目名	Gender Studies		①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	○ ○		水曜日 第3講時 17:30 ~ 19:00	
受 講 定 員 等	レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)					開講場所 オンライン	オンライン	
	担当教員	高島 智世		単位数	2単位	成績評価 方法・割合	・平常点（授業前課題（所要時間20分程度）+授業後小レポート）で6割 ・特別課題4割（4回）	
授 業 料 等	定員数 30名	定員超過時の選考方法等 受付順						
	科目等履修生定員 0名							
科 目 内 容	シティカレッジ聴講生定員 若干名							
	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)		シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	
授 業 料 等	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間： 検定料 入学料 授業料 別途負担費用		受講料 10,000円	
	△	△	△	△	△	△	△	
科 目 内 容	ジェンダーとは、その社会で共有されている性別に対する考え方を指します。 この授業では、歴史社会学的な視点から、家族、教育、労働、結婚、性暴力、性売買、性教育、性的マイノリティ等のトピックを通して、ジェンダーと性現象にまつわる問題について考えるための基本的な概念を学び、現代日本のジェンダー問題の状況とそれに関する論点について考えます。 毎回、授業後に小レポートを提出していただきます。授業ブログでは質問に答えたり、学生の小レポートを紹介したり、発展的学習に資する論文・記事、動画などを紹介しますので、必ず次回までにアクセスしてください。							
授業日程・ スケジュール								
授業担当教員紹介			URL	https://www.kinjo.ac.jp/ku/social/teachers/takasima.html				
ホームページ・メールアドレス等			E-mail	f-chise@g.kinjo.ac.jp				

科 目 名	母性看護学概論				授業形態	開講期間 水曜日 第4講時 19:10 ~ 20:40	10/15、10/29、11/5、11/19、12/3、 12/17、1/7、1/14					
	英文科目名	Introduction Maternity Nursing		①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	○ ○		水曜日 第4講時 19:10 ~ 20:40					
受 講 定 員 等	レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)					開講場所 石川県政記念しいのき迎賓館3階 セミナールームA	石川県政記念しいのき迎賓館3階 セミナールームA					
	担当教員	米田 昌代・桶作 梢		単位数	1単位							
授 業 料 等	定員数 20名	定員超過時の選考方法等 受付順				成績評価 方法・割合	レポート 80% 授業への参加度 20%					
	科目等履修生定員 5名											
科 目 内 容	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)		シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)					
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：9月1日～9月15日		受講料 5,000円					
科 目 内 容	母性看護に関わる概念、理論、母性看護の対象を理解し、セクシュアル・リプロダクティブヘルス／ライツの視点から、女性の性と生殖に関する健康を生涯を通じて守るために看護の役割・機能について考える。 女性を取り巻く社会の変遷と現状をふまえ、女性のライフサイクル上の発達学的特徴と健康問題を関連させて考える。 母性の対象やそれを支える関係法規、母性保護や健康支援の現状を通して、母性看護の役割や倫理的課題について考える。				その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)		参考テキスト 中込さと子他編：ナーシング・グラフィカ 母性看護学① 概論・リプロダクティブヘルスと看護（メディカ出版）					
授業日程・ スケジュール		1 ガイダンス 母性看護に関わる概念・理論、セクシュアル・リプロダクティブヘルス／ライツの概念 2 セクシュアル・リプロダクティブヘルスに関する統計・法律・施策 3 母性看護における倫理的課題 4 性と生殖の生理 思春期・妊娠期・更年期ホルモンの変化 5 性と生殖の健康問題と看護 6 不妊・不育症患者の現状と支援 7 セクシュアリティの発達と健康問題① 8 セクシュアリティの発達と健康問題②（予定）										
授業担当教員紹介			URL	https://www.ishikawa-nu.ac.jp/archives/teacher/yoneda-masayo https://www.ishikawa-nu.ac.jp/archives/teacher/okesaku-kozue								
ホームページ・メールアドレス等			E-mail	masayo@ishikawa-nu.ac.jp okesaku@ishikawa-nu.ac.jp								

科 目 名	楽しむための数学				授業形態	開講期間 木曜日 第2講時 15:30~17:00	10月2日~1月22日
	英文科目名 Mathematics for fun				①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信		
受 講 定 員 等	レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)				開講時間 開講場所	石川県政記念しいのき迎賓館3階 セミナールームA	
	担当教員 井上 具規 定員数 20名 定員超過時の選考方法等 未定 科目等履修生定員 0名 シティカレッジ聴講生定員 若干名				成績評価 方法・割合		出席状況、授業態度、制作物、レポートなどを総合して評価する。
授 業 料 等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)	シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間: 検定料 入学料 授業料 別途負担費用	受講料	10,000円
科 目 の 内 容	数学は、「数式を使って計算をするやつかいなもの。」という認識が一般的ですが、音楽を楽しんだり、折り紙を折ったりといった日常の何気ない風景の中に数学が見え隠れしています。ぜひ規則性や美しさを感じ取ってみましょう。この授業では、できるだけ計算に頼らず（計算する場合は加減乗除程度）、見つけたことを整理したり、実際に手に取ることができる形にモノを作ったりしていきます。数式を解くだけではない数学の多様さに触れ、感性を高めること、そして、手を動かしモノを作る作業を通して理解の幅を広げることをこの授業の目標としています。						
	授業日程・スケジュール						
授業担当教員紹介				URL	http://www.kanazawa-med.ac.jp/		
ホームページ・メールアドレス等				E-mail	t-inoue@kanazawa-med.ac.jp		

科 目 名	クラウド時代の「ものグラミング」概論				授業形態	開講期間 木曜日 第3講時 17:30~19:00	10月2日~1月22日
	英文科目名 Lecture on Monogramming (How to Create and Code for Things) for the Cloud-Native Generation				①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信		
受 講 定 員 等	レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)				開講場所	石川県政記念しいのき迎賓館3階 セミナールームB	
	担当教員 大野 浩之・松浦 智之・ 森 祥寛 定員数 20名 定員超過時の選考方法等 受付順 科目等履修生定員 若干名 シティカレッジ聴講生定員 若干名				成績評価 方法・割合		講義で課した課題に対するレポートなどで評価する。
授 業 料 等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)	シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間: 金沢大学で確認 検定料 入学料 授業料 別途負担費用	受講料	10,000円
科 目 の 内 容	最近は、インターネット上に大量のデータや情報が集積され、これらを活用するサービス自体もインターネット上に用意されていることが当たり前になってきました。これを「クラウドコンピューティング」などと呼んでいます。一方、小型のコンピュータや超小型のセンサなどが安価に普及し、ネット通販などで当たり前のように購入し、利用できるようになりました。そして、このような機器をインターネットに接続し、センサで得たデータのインターネットへの送信や、逆にインターネットからの受信が可能となりました。これを「もののインターネット (IoT:Internet of Things)」と呼んでいます。このような時代には、これまで個人が余暇に楽しんでいた「ものづくり」と、仕事や趣味などで行ってきた「パソコン上でのさまざまな操作」、インターネット上で誰かが開発して提供している「さまざまな情報サービス」は別々のものではなくなります。そして渾然一体となって、相互に連携し、利活用できるのです。このような社会で必要となる技法を、私たちは「ものづくり」と「プログラミング」をかけあわせた「ものグラミング」という言葉で表現しています。						
	本講義では、手元で動く小さな「モノ」が徐々に発展しクラウドと連携するまでと、クラウド上の大量の情報やサービスが手元の小さな「モノ」に影響を与えるまでを講義と実習などの体験を通じて学び、「ものグラミング」全体の理解を受講者に促していきます。また、併せてインターネットを活用するさいに注意すべきセキュリティなどについても学んで行きます。						
授業日程・スケジュール		講義参加者の状況を踏まえつつ、適宜、授業日程を調整して実施する。この講義は、大学コンソーシアム石川の講義日程に沿って実施される。受講生の所属大学が休講日であっても開講されることがあるので注意すること。					
授業担当教員紹介				URL			
ホームページ・メールアドレス等				E-mail			

科 目 名	シェルスクリプト言語論 2			授業形態	開講期間 木曜日 第4講時 19:10 ~ 20:40	10月2日～1月22日		
	英文科目名 Lecture on POSIX Centric Shellscrip Programming -2-			①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 ○ 復習用ビデオの録画・配信 ○		石川県政記念しいのき迎賓館3階 セミナールームB		
受 講 定 員 等	レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)			開講時間 開講場所	成績評価 方法・割合	講義で課した課題に対するレポートなどで評価する。		
	担当教員 大野 浩之・松浦 智之・ 森 祥寛	単位数	2単位					
授 業 料 等	定員数 20名 定員超過時の選考方法等 受付順 科目等履修生定員 若干名 シティカレッジ聴講生定員 若干名			募集期間：金沢大学で確認 検定料 入学料 授業料 別途負担費用	受 講 料 10,000円	シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者) その他の特記事項 (テキスト・教材参考書等)		
	△	△	△	△ 教員の指示に従う 9,800円 28,200円 29,600円 教員の指示に従う				
科 目 の 内 容	<p>皆さんの中で、プログラミングを勉強して、さまざまなプログラムを作成したいと考えたことのある方は、どれだけいるだろうか？しかし、どのように学んで良いか分からず。JAVA？ Python？ R？ Oracle？ PHP？ C？などと言われても、何を学んで良いか分からず。そんなこともあるでしょう。特に、多くのプログラミング言語では、1、2年毎に大きなバージョンアップなどがあり、その後で作成したプログラムが動かなくなったり、新しいプログラムが作れなくなったりします。</p> <p>そこで本講義では、古くから存在し、今もほとんど変わること無く使用できる「POSIX環境におけるシェルスクリプト」を使ったプログラミング手法について学習をしていきます。シェルスクリプトは、UNIXやLinuxと呼ばれるOSにおいて、システム操作などにも使用されるもので、多くのコマンドから形成されるものです。それ故に最近のプログラミング言語ほど派手なことはできませんが、古くから変わらず存在するため、これから先も長く長く使用可能です。また、シェルスクリプトは、プログラミングに限らず、LinuxやWindows10、macOSなどをコマンドから操作するときに使用できます。シェルスクリプトを十全に使用できるようになると、研究活動を始めとする、さまざまな業務処理に、これまでとは違う視点からの作業環境を与えることができます。</p> <p>講義では、受講者は、このPOSIX環境におけるシェルスクリプトについて、新しい視点で学ぶとともに、「すべてのUNIXで25年後も動く普遍的なプログラム」を書く方法について会得し日頃の問題解決に適用できるようになることを目標とします。</p>							
授業日程・ スケジュール	講義参加者の状況を踏まえつつ、適宜、授業日程を調整して実施する。 この講義は、大学コンソーシアム石川の講義日程に沿って実施される。受講生の所属大学が休講日であっても開講されることがあるので注意すること。							
授業担当教員紹介 ホームページ・メールアドレス等	URL	E-mail						

科 目 名	食生活と健康			授業形態	開講期間 開講時間 開講場所	10月3日～1月30日
	英文科目名	Food Lifestyle and Health		①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信		金曜日 第3講時 17:30～19:00 オンライン
受 講 定 員 等	レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)				成績評価 方法・割合	講義毎のレポート
	担当教員	新澤 祥恵 外8名		単位数		
授 業 料 等	定員数 40名	定員超過時の選考方法等 受付順			シティカレッジ聴講生定員若干名	
	科目等履修生定員若干名					
科 目 の 内 容	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)		シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：北陸学院大学で確認	
				検定料 入学料 授業料 別途負担費用	8,000円 20,000円 20,000円	受講料 10,000円
	生活環境の変化に伴い、食環境も多様化する中で、肥満ややせ、メタボリックシンドロームなど食に関連する問題が多く提起されています。健康づくりには、「栄養」「運動」「休養」の3つのバランスが大切ですが、中でも、栄養(食生活)が基本的な問題といえます。この授業では、今日的課題である「食育」「食の安心・安全」といった視点も踏まえ、次のテーマをとおして、これから食生活の在り方を考えていきます。					
	その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)					
授業日程・スケジュール	第1回目の授業(オリエンテーション)時に毎回の授業内容をお知らせします。 1. 食物摂取と健康の概念 2. 栄養と栄養素 3. 食品成分とその機能 4. 日本人の食生活の変化と課題 5. 21世紀の国民健康づくり運動 6. 現代の食環境における諸問題					
授業担当教員紹介						
ホームページ・メールアドレス等						

科目名	健康・食生活・栄養の多様性				授業形態 ①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 ○ 復習用ビデオの録画・配信	開講期間 10月4日～2月7日 開講時間 土曜日 第1講時 10:30～12:00 開講場所 石川県政記念しいのき迎賓館3階 セミナールームB	
	英文科目名 Diverse of wellness, eating habits and nutrition		レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)				
受講定員等	担当教員 川村 美子・小林 勝義・木戸 康博・鈴木 三枝・ 大池 敦子・大谷 千晴・山本 武・渡邊 琢夫		単位数	2単位	成績評価方法・割合 授業への取組み(10%)、 課題レポート(90%)		
	定員数 20名 定員超過時の選考方法等 受付順 科目等履修生定員 若干名 シティカレッジ聴講生定員 若干名						
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)		シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢学院大学で確認 検定料 入学料 授業料 別途負担費用	受講料 10,000円	
科目の内容	生命・健康の維持には栄養の適切な摂取が不可欠である。生活環境の変化に伴い、食環境も多様化する中で、新たな健康問題が提起されるとともに多様な栄養課題が惹起している。2025年問題(団塊の世代が75歳以上)、2040年問題(高齢者人口のピーク)、社会を支える現役世代への対応、持続可能な社会づくり、健康寿命のさらなる延伸により長寿を実現、医療費・介護費の削減、「だれもがより長く元気に活躍できる社会」を目指す食環境の整備、新感染症への対応(医療・福祉・行政)、食物アレルギーや新たに開発される機能性食品等への対応、正しい情報の発信、行動科学を利用した様々なアプローチ等、新たな健康問題は枚挙に暇がない状況にある。健康・食生活・栄養の多様性についての理解を以下の観点から深める。						
	その他特記事項 (テキスト・教材参考書等) 担当者毎に、適時資料を配付する。						
授業日程・スケジュール		食行動や脳機能と栄養(川村)、運動・スポーツと栄養(木戸)、生活の中の食品・食品アレルギー(山本)、身体の構造や機能と病気(渡邊)、栄養と医療・介護・福祉(大谷)、地域住民の栄養(鈴木)、栄養と地域社会の取組み(小林)					
授業担当教員紹介			URL				
ホームページ・メールアドレス等			E-mail	m-kawamura@kanazawa-gu.ac.jp / k-kobayashi@kanazawa-gu.ac.jp / y-kido@kanazawa-gu.ac.jp / suzuki-m@kanazawa-gu.ac.jp / oya@kanazawa-gu.ac.jp / takashi-y@kanazawa-gu.ac.jp / takuo@kanazawa-gu.ac.jp			

科目名	食の科学				授業形態 ①対面授業 ②オンライン授業 ○ ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講期間 10月4日～2月7日 開講時間 土曜日 第1講時 10:30～12:00 開講場所 オンライン	
	英文科目名 Introduction to food science		レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)				
受講定員等	担当教員 松本 健司 外14名		単位数	2単位	成績評価方法・割合 単位取得のためには10回以上の出席とそれらについてのレポート提出(あるいは当日の小テスト受験)が必要である。遅刻2回は欠席1回として扱う。遅刻は15分まで認めるが、その後は欠席扱いとする。いかなる事情でも欠席は公欠扱いにしない。		
	定員数 30名 定員超過時の選考方法等 受付順 科目等履修生定員 若干名 シティカレッジ聴講生定員 若干名						
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)		シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：8月1日～8月31日 検定料 入学料 授業料 別途負担費用	受講料 10,000円	
科目の内容	(目的) 食品には、個々の食品の属性として、一次機能(栄養機能)、二次機能(嗜好機能)、三次機能(生体調節機能)があり、さらに食を全体的視点から捉えるとき、食の安全性、食の供給、食と環境問題など、多くの側面とそれに応じた課題がある。本講義ではこのような広い視点からの食に関する様々な研究や話題について理解する。また、石川県の伝統食品や伝統野菜についても解説し、理解を深める。 (目標) ・食品の機能について、概要および研究成果を説明できる。 ・食品の製造・加工について、概要および研究成果を説明できる。 ・食品の安全性について、概要および研究成果を説明できる。 ・食品の流通について、概要および研究成果を説明できる。 ・石川県の伝統食品や伝統野菜について説明できる。						
	(目的) 食品には、個々の食品の属性として、一次機能(栄養機能)、二次機能(嗜好機能)、三次機能(生体調節機能)があり、さらに食を全体的視点から捉えるとき、食の安全性、食の供給、食と環境問題など、多くの側面とそれに応じた課題がある。本講義ではこのような広い視点からの食に関する様々な研究や話題について理解する。また、石川県の伝統食品や伝統野菜についても解説し、理解を深める。 (目標) ・食品の機能について、概要および研究成果を説明できる。 ・食品の製造・加工について、概要および研究成果を説明できる。 ・食品の安全性について、概要および研究成果を説明できる。 ・食品の流通について、概要および研究成果を説明できる。 ・石川県の伝統食品や伝統野菜について説明できる。						
授業日程・スケジュール		第1回 食品と医薬品(闇口光広) 第3回 細胞培養で肉をつくる培養肉製造技術(古澤和也) 第5回 食物繊維不足と生活習慣病について考える(長野隆男) 第7回 身近な食と食中毒(中口義次) 第9回 身近なタンパク質のはなし(小椋賢治) 第11回 私達の生活とアレルギー(西本壮吾) 第13回 遺伝子組換え食品について(竹村美保) 以上を予定。確定後のスケジュールは、UCIポータルにて公表する。					
授業担当教員紹介			URL	https://www.ishikawa-pu.ac.jp/staff/			
ホームページ・メールアドレス等			E-mail				

科目名	石川県の行政 ーいしかわの行政が目指すものー			授業形態	開講期間 開講時間 開講場所	10月4日～2月7日		
	英文科目名 Administration of Ishikawa Prefecture: Ishikawa Prefecture's Vision for the Future			①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 ○ 復習用ビデオの録画・配信 ○		土曜日 第2講時 13:30～15:00 石川県政記念しいのき迎賓館3階 セミナールームB		
受講定員等	レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)							
	担当教員	本田 哲也	単位数	2単位	成績評価方法・割合	授業への貢献状況等(50%)と期末レポート(50%)による。		
授業料等	定員数 70名 定員超過時の選考方法等 受付順 科目等履修生定員 若干名 シティカレッジ聴講生定員 若干名							
	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)			シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	
授業料等	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間: 金沢大学で確認			
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用
科目の内容				9,800円	28,200円	29,600円	無料	
	本講義は、石川県の各行政分野における課題と展望について、石川県の幹部職員等を講師として講義を行い、地方自治に対する理解を深めることを目的とする。具体的な学習目標は、地方自治・行政に関連する基礎的および実務的な知識を習得し、自ら地方自治や政策課題について深く考えることができるようになることである。また公務員志望の学生については、行政の現場で活躍する関係者の生の声を聞くことで、将来のキャリア形成の参考になることを期待する。			その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)				
授業日程・スケジュール								
	全15回の授業のうち、まずははじめの2回で地方自治に関する基礎的概要を講義した後、第3回から13回（もしくは14回）までは石川県の各行政分野における課題と展望について、石川県の幹部職員等を講師として講義を行う。最後の回は、まとめとレポート提出を予定している。講義スケジュールの詳細は、後日、確定次第知らせる。							
授業担当教員紹介		URL						
ホームページ・メールアドレス等		E-mail						

科目名	金沢の歴史と文化			授業形態	開講期間 開講時間 開講場所	10月4日～2月7日			
	英文科目名 The History and Culture of Kanazawa			①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 ○ 復習用ビデオの録画・配信		土曜日 第2・3講時 13:30～16:50 石川県政記念しいのき迎賓館3階 セミナールームA			
受講定員等	レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)								
	担当教員	松永 篤知・古畑 徹	単位数	2単位	成績評価方法・割合	授業には、3分の2以上の出席を必要とする。 レポート 50% 授業への参加度 10% 毎回の小レポート 40%			
授業料等	定員数 20名 定員超過時の選考方法等 受付順 (事前登録期間内に超過した場合は抽選) 科目等履修生定員 若干名 シティカレッジ聴講生定員 5名								
	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)			シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)		
授業料等	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間: 金沢大学で確認				
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用	受講料
科目の内容				教員の指示に従う	9,800円	28,200円	29,600円	教員の指示に従う	無料
	金沢市の様々な文化施設をめぐり、その施設の学芸員による解説講義を受け、その案内で各施設の見学・体験学習を行う。2時限連続の講義で、前半は解説講義、後半は見学・体験学習に充てる。 なお、各館の施設見学料金は無料の予定。また、学芸員希望者にはその後の館外実習の準備にもなるので、受講を推奨する。			その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)				本授業は金沢市との連携科目である。定員20名以外に社会人5名が受講できる。5名をオーバーした場合は抽選し、受講の可否を事前に連絡する。 (社会人は無料。)	
授業日程・スケジュール				日程は、8月にチラシ及び大学コンソーシアム石川HPで案内する。					
授業担当教員紹介		URL							
ホームページ・メールアドレス等		E-mail		atsusim@staff.kanazawa-u.ac.jp					

科 目 名	大学・企業における著作権				授業形態	開講期間 開講時間 開講場所	10月4日～2月7日			
	英文科目名	Copyright in Universities and Companies					土曜日 第3講時 15:20～16:50 オンライン			
受 講 員 等	レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)				①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信					
	担当教員	木藤 聰一		単位数	2単位	成績評価 方法・割合	毎回の小レポート			
授 業 料 等	定員数 100名 定員超過時の選考方法等 受付順 科目等履修生定員 0名 シティカレッジ聴講生定員 若干名									
	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)	シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)				
科 目 内 容	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間： 検定料 入学料 授業料 別途負担費用	受講料				
						10,000円				
日本は2000年代に入ってから、「知的財産立国」と銘打って、「知的財産」に関わる産業に力を入れています。技術的なアイデアである「発明」、車のデザインなどの「意匠」、著名なブランドなどの「商標」、本やゲームソフトなどの「著作物」は、全て知的財産です。これらの知的財産に関する法律として、それぞれ「特許法」「意匠法」「商標法」「著作権法」などがあり、それらを総称したのが「知的財産法」です。 本科目では、これらのうち「著作権法」を扱います。著作権を数多く扱う現場である大学や企業で、著作権に正しく配慮できるようになるために、著作権に関する基礎知識を身につけることを目指します。それに加えて、具体的な場面において著作権に関する問題点を発見する能力や、その問題点を解決する能力を養うことを目指します。										
授業日程・スケジュール										
授業担当教員紹介			URL	https://www.hokuriku-u.ac.jp/about/teacher/s-kitou.html						
ホームページ・メールアドレス等			E-mail	s-kitoh@hokuriku-u.ac.jp						

提供機関：金沢大学 合同開講他機関名：金沢工業大学

科目名	石川未来プロジェクト 2				授業形態 ①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 ○ 復習用ビデオの録画・配信	開講期間 各検討チームで決定する	スケジュール参照			
	英文学科名	Project to think about future of Ishikawa 2								
受講定員等	レベル	※語学は必須 (その他履修上の注意事項)				開講時間 各検討チームで決定する	チームのコーディネーターが指示する			
	担当教員	篠田 隆行		単位数	1単位					
授業料等	定員数	50名 定員超過時の選考方法等 本プロジェクトに対する抱負が記載された応募資料を見て判断 科目等履修生定員 0名 シティカレッジ聴講生定員 0名				成績評価方法・割合 ①チーム活動の取り組み状況 (出席を含む) ②成果発表(中間、最終) ③レポート・報告書(中間、最終) ④学習取り組み意欲	シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)			
	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)	科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)								
科目の内容	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間： 検定料 入学料 授業料 別途負担費用	受講料	その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)			
	△	△	△	△	△					
<p>当該科目は、前学期（前期）開講科目「石川未来プロジェクト1」と連動する通年科目である。この科目は、大テーマ（テーマ）に基づき、前期の活動で得た課題（中テーマ）に対する解決策を、チーム活動を通して構築するプロジェクト活動を行う。</p> <p>2025年度の大テーマ（テーマ）は「石川でよかったです！-幸せのまち、石川-」である。現在、石川県が抱えている課題を発掘し、チームで未来の石川県のあり方を創造していただく。</p> <p>この科目は後学期の「石川未来プロジェクト1」の受講を前提としており、個々に実践した活動成果を、7月の中間発表会、1月の成果報告会、2月に石川未来会議においてそれぞれ発表して頂く。</p> <p>後学期の進め方は、本科目の運営母体である大学コンソーシアム石川、地域連携専門部会において決定されるため、2025年度の進め方は未決であるが、例年、前学期と同様にチーム毎にコーディネーター（大学コンソーシアム石川会員高等教育機関の教員が担当）がつき、コーディネーターの助言に基づき、チームが主体となってプロジェクトを進める。</p> <p>また、年間の活動費が充当され、適切な範囲でこの予算を執行することが可能である。</p> <p>後学期の1月に成果報告会を行う。優秀発表チームは顕彰される。また、2月にオーソリティを前に発表を行って頂く。これまで、国会議員、県議会議員、著名な活動をされている方々に対して発表して頂いた。2025年度も同様の会議を行う予定である。</p> <p>★本科目の履修登録のほか、年度初め（4月）に大学コンソーシアム石川のホームページより、本プロジェクトの参加申し込みを行っていることが前提である。</p>										
授業日程・スケジュール	(予定) ★プロジェクトの都合により行事内容や時期が変化します。 10月 アイデアの具象化 11～12月 社会実装ほか 1月 報告書作成、成果報告会 2月 石川未来会議における報告・参加 以下は、前学期（前期4～7(8-9)月のスケジュール） 5月下旬 オリエンテーション、プロジェクトの進め方 5月 キックオフ講座 7月 中間発表 8～9月 自主活動				以下の履修条件を遵守して下さい。 チームで活動して顶きます。応募は個人であっても、科目内でチームを組成します。リーダーシップ、コミュニケーション力、協調性などを發揮して下さい。所属する大学等、学年とは無関係にチームが組成されます。 1年を通して活動します。4～7月、10～2月（2月は成果発表会）の学期期間中は、1～2回／週の活動、長期休暇中は提案を社会実装したり、学期中では困難な一定期間の連続した活動などをを行うことができます。 原則的に、活動途中の辞退はできません。 活動時間はテーマの内容や遂行状況により増減しますが、科目単位相当の活動をして顶きます。 遠隔および対面による会合を行います。 遠隔の会合をおこなうため、各自ノートPCが必要です。	受講料	その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)			
授業担当教員紹介			URL	*大学コンソーシアム石川のホームページ						
ホームページ・メールアドレス等			E-mail	*地域連携専門部会のe-mailアドレス						

提供機関：金沢工業大学 合同開講他機関名：金沢大学

科目名	石川未来プロジェクト 2				授業形態 ①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 ○ 復習用ビデオの録画・配信	開講期間 各検討チームで決定する	スケジュール参照			
	英文学科名	Project to think about future of Ishikawa 2								
受講定員等	レベル	※語学は必須 (その他履修上の注意事項)				開講時間 各検討チームで決定する	チームのコーディネーターが指示する			
	担当教員	山岸 邦彰		単位数	1単位					
授業料等	定員数	50名 定員超過時の選考方法等 本プロジェクトに対する抱負が記載された応募資料を見て判断 科目等履修生定員 0名 シティカレッジ聴講生定員 0名				成績評価方法・割合 ①チーム活動の取り組み状況 (出席を含む) ②成果発表(中間、最終) ③レポート・報告書(中間、最終) ④学習取り組み意欲	シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)			
	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)	科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)								
科目の内容	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間： 検定料 入学料 授業料 别途負担費用	受講料	その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)			
	△	△	△	△	△					
<p>当該科目は、前学期（前期）開講科目「石川未来プロジェクト1」と連動する通年科目である。この科目は、大テーマ（テーマ）に基づき、前期の活動で得た課題（中テーマ）に対する解決策を、チーム活動を通して構築するプロジェクト活動を行う。</p> <p>2025年度の大テーマ（テーマ）は「石川でよかったです！-幸せのまち、石川-」である。現在、石川県が抱えている課題を発掘し、チームで未来の石川県のあり方を創造していただく。</p> <p>この科目は後学期の「石川未来プロジェクト1」の受講を前提としており、個々に実践した活動成果を、7月の中間発表会、1月の成果報告会、2月に石川未来会議においてそれぞれ発表して頂く。</p> <p>後学期の進め方は、本科目の運営母体である大学コンソーシアム石川、地域連携専門部会において決定されるため、2025年度の進め方は未決であるが、例年、前学期と同様にチーム毎にコーディネーター（大学コンソーシアム石川会員高等教育機関の教員が担当）がつき、コーディネーターの助言に基づき、チームが主体となってプロジェクトを進める。</p> <p>また、年間の活動費が充当され、適切な範囲でこの予算を執行することが可能である。</p> <p>後学期の1月に成果報告会を行う。優秀発表チームは顕彰される。また、2月にオーソリティを前に発表を行って頂く。これまで、国会議員、県議会議員、著名な活動をされている方々に対して発表して頂いた。2025年度も同様の会議を行う予定である。</p> <p>★本科目の履修登録のほか、年度初め（4月）に大学コンソーシアム石川のホームページより、本プロジェクトの参加申し込みを行っていることが前提である。</p>										
授業日程・スケジュール	(予定) ★プロジェクトの都合により行事内容や時期が変化します。 10月 アイデアの具象化 11～12月 社会実装ほか 1月 報告書作成、成果報告会 2月 石川未来会議における報告・参加 以下は、前学期（前期4～7(8-9)月のスケジュール） 5月下旬 オリエンテーション、プロジェクトの進め方 5月 キックオフ講座 7月 中間発表 8～9月 自主活動				以下の履修条件を遵守して下さい。 チームで活動して顶きます。応募は個人であっても、科目内でチームを組成します。リーダーシップ、コミュニケーション力、協調性などを發揮して下さい。所属する大学等、学年とは無関係にチームが組成されます。 1年を通して活動します。4～7月、10～2月（2月は成果発表会）の学期期間中は、1～2回／週の活動、長期休暇中は提案を社会実装したり、学期中では困難な一定期間の連続した活動などをを行うことができます。 原則的に、活動途中の辞退はできません。 活動時間はテーマの内容や遂行状況により増減しますが、科目単位相当の活動をして顶きます。 遠隔および対面による会合を行います。 遠隔の会合をおこなうため、各自ノートPCが必要です。	受講料	その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)			
授業担当教員紹介			URL	*大学コンソーシアム石川のホームページ						
ホームページ・メールアドレス等			E-mail	*地域連携専門部会のe-mailアドレス						

科 目 名	コーヒーと社会 2				授業形態	開講期間 火曜日 第3講時 13:00 ~ 14:30	10月7日～11月25日		
	英文科目名	Coffee and Society2							
受 講 定 員 等	レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)	なし (講義は日本語で行う)				①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	○		
	担当教員	原 章規		単位数	1単位	成績評価 方法・割合	積極性20% 毎回のレポート40% 試験40%		
授 業 料 等	定員数 100名	定員超過時の選考方法等 受付順							
	特別聽講学生等定員	若干名							
科 目 の 内 容	特 別 聽 講 学 生 (大学等に在籍する学生)				科 目 等 履 修 生 (社会人で単位を必要とする者)		シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)		
	検 定 料	入 学 料	授 業 料	別途負担費用	募集期間: 金沢大学で確認		受 講 料		
科 目 の 内 容	教員の指示に従う				検定料	入学料	授業料	別途負担費用	
	9,800円				28,200円	14,800円	教員の指示に従う		
科 目 の 内 容	コーヒーに関する世界と国内の歴史・文化・経済などについて、外部講師も招へいした授業を行い、コーヒーの社会的な位置づけを学ぶことで人間性を養成するとともに、関連ビジネスの現状を知ることで、キャリア形成にも役立つ内容を含んだ講義形式の授業であり、「コーヒーと社会1」をさらに進化させた内容となっている。								
	その他特記事項 (テキスト・教材参考書等) なるほどコーヒー学 (金沢大学コーヒー学研究会) コーヒーの香味発生の主要な原因と官能評価用語 (圓尾修三、広瀬幸雄) コーヒー学入門 (広瀬幸雄、圓尾修三、星田宏司)								
授業日程・スケジュール	全8回								
授業担当教員紹介			URL						
ホームページ・メールアドレス等			E-mail	hara-akinori@med.kanazawa-u.ac.jp					

科 目 名	コーヒーと科学 2				授業形態	開講期間 火曜日 第3講時 13:00 ~ 14:30	12月9日～2月10日 ※1月13日(火)は授業なし(曜日振替により金曜扱いの授業日)		
	英文科目名	Coffee and Science2							
受 講 定 員 等	レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)	なし (講義は日本語で行う)				①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	○		
	担当教員	原 章規		単位数	1単位	成績評価 方法・割合	積極性20% 毎回のレポート40% 試験40%		
授 業 料 等	定員数 100名	定員超過時の選考方法等 受付順							
	特別聽講学生等定員	若干名							
科 目 の 内 容	特 別 聆 讲 学 生 (大学等に在籍する学生)				科 目 等 履 修 生 (社会人で単位を必要とする者)		シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)		
	検 定 料	入 学 料	授 業 料	別途負担費用	募集期間: 金沢大学で確認		受 講 料		
科 目 の 内 容	教員の指示に従う				検定料	入学料	授業料	別途負担費用	
	9,800円				28,200円	14,800円	教員の指示に従う		
科 目 の 内 容	コーヒーという食品および含有成分にも着目したコーヒーの化学的側面ならびにからだへの様々な影響について外部講師も招へいした授業を行い、コーヒー成分の科学的な位置づけと健康への影響を学ぶとともに、コーヒーに関する健康産業の現状を知ることでキャリア形成にも役立つ内容を含んだ講義形式の授業であり、「コーヒーと科学1」をさらに進化させた内容となっている。								
	その他特記事項 (テキスト・教材参考書等) なるほどコーヒー学 (金沢大学コーヒー学研究会) コーヒーの香味発生の主要な原因と官能評価用語 (圓尾修三、広瀬幸雄) コーヒー学入門 (広瀬幸雄、圓尾修三、星田宏司)								
授業日程・スケジュール	全8回								
授業担当教員紹介			URL						
ホームページ・メールアドレス等			E-mail	hara-akinori@med.kanazawa-u.ac.jp					

提供機関：金沢大学

科 目 名	地域協創のアンテナ				授業形態	開講期間 ○ 開講時間 開講場所	10月3日～11月28日 ※10月31日は休講日 金曜日 第2講時 10:30～12:00 金沢大学総合教育棟 講義室			
	英文科目名	Antenna for Regional Cooperative Creation					①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信			
受 講 定 員 等	レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)									
	担当教員	佐川 哲也		単位数	1単位	成績評価 方法・割合				
授 業 料 等	定員数 80名 定員超過時の選考方法等 抽選 特別聴講学生等定員 若干名 科目等履修生定員 若干名						各回の小レポート、最終回のレポートを併せて評価する			
	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)		シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)			
科 目 の 内 容	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間: 金沢大学で確認		受講料			
					検定料	入学料	授業料 別途負担費用			
科 目 の 内 容	「地域協創のアンテナ」は、金沢大学のキャリア形成科目を大学コンソーシアム石川加盟高等教育機関の学生及び全国の学生を含むキャリアアップを目指す社会人に公開するものである。この科目は、北陸経済連合会及び日本経済団体連合会の協力を得て開講するものであり、北陸地域の企業と経団連企業からゲストスピーカーをペアで招聘し、二人が同じテーマについてそれぞれの立場からの話題提供するとともに、与えられた「問い合わせ」に沿って、対話的に話題提供する。 この科目を貫くコンセプトは、「目標を持って夢中で働き（学び）続ける」であり、ゲストスピーカーは「何を目標に働いているのか」、「会社（働くこと）から何を得ているのか」、「自己成長のためにどんなアンテナを立て、何をキャッチしているのか」等の問い合わせに対してお話ししてください。 この科目的受講者には、「人は何を求めて働くのか」、「働くを通じて何を得ているのか」、「働くことと学ぶことがどのように繋がっているのか」を理解し、自らの学ぶこと、働くことのマインドセット形成のヒントを得てほしい。併せて、どのような企業人とともに働きたいかを考えるヒントを掴んでほしい。									
	授業日程・ スケジュール		10/3 ガイダンス 10/10、10/17、10/24、11/7、11/14 ゲストスピーカーによる話題提供 11/28 総括							
授業担当教員紹介		URL								
ホームページ・メールアドレス等		E-mail	sagawa@staff.kanazawa-u.ac.jp							

提供機関：金沢大学

科 目 名	ゼミ／角間の里山づくり 秋編				授業形態	開講期間 ○ 開講時間 開講場所	10月1日～11月26日 ※10月15日(水)は授業なし(曜日振替のため月曜扱いの授業日) 水曜日 第3講時 13:00～14:30 金沢大学 創立五十周年記念館 「角間の里」			
	英文科目名	Semi/Satoyama Promotion Seminar in Kakuma, Autumn					①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信			
受 講 定 員 等	レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)									
	担当教員	佐川 哲也		単位数	1単位	成績評価 方法・割合				
授 業 料 等	定員数 15名 定員超過時の選考方法等 受付順 特別聴講学生等定員 若干名 科目等履修生定員 若干名						レポート及び取り組み課題の成果によって評価する。			
科 目 の 内 容	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)		シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)			
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間: 金沢大学で確認		受講料			
科 目 の 内 容					検定料	入学料	授業料 別途負担費用			
	授業は、創立五十周年記念館「角間の里」において行う講義と角間キャンパス内の里山で行う里山づくり体験から構成する。 角間キャンパス内で実施する里山づくり活動は、各種の里山活動のほか、受講学生のアイデアを生かした独自の里山づくり活動を行う。 毎回の授業終了後には、授業記録を作成し、その日の授業主題に関連した小課題に取り組む。 秋期の活動内容は次の活動を含む。 里山歩き、植物観察、ドングリ拾い、野鳥観察、竹の伐採、果樹の剪定、実生盆栽づくり、干し柿づくりなど。 また、次の内容について講義する。 「角間里山自然学校の理念と活動」「里山の文化的意義」									
授業日程・ スケジュール		授業日程案 (天候等により変更する可能性があります) 10/1 ガイダンス・里山bingo、10/8 講義「里山とは」、10/22 竹の伐採、10/29 雑木の伐採、 11/5 ササ狩り、11/12 干し柿づくり、11/19 実生盆栽づくり、11/26 焼き芋								
授業担当教員紹介		URL								
ホームページ・メールアドレス等		E-mail	sagawa@staff.kanazawa-u.ac.jp							

提供機関：金沢大学

科 目 名	ゼミ／漢文史料読解B1				授業形態	開講期間 10月3日～11月28日 ※10月31日(金)は休講
	英文科目名 Semi/Reading of Historical Materials Written in Chinese B1				①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	
受 講 定 員 等	レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)				開講時間 金曜日 5限 16:30～18:00	開講場所 金沢大学 総合教育棟
	担当教員	古畑 徹・安部 聰一郎	単位数	1単位	成績評価 方法・割合 演習の発表 100%	
授 業 料 等	定員数 30名 定員超過時の選考方法等 受付順 特別聽講学生等定員 若干名 科目等履修生定員 若干名					
	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)	シティカレッジ聽講生 (社会人で単位を必要としない者)
科 目 の 内 容	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認 検定料 入学料 授業料 別途負担費用	受講料
					教員の指示に従う 9,800円 28,200円 14,800円 教員の指示に従う	
このゼミでは、生の史料を読み、その中からどのように史実を読み取るかを体験学習してもらう。読むのは、中国古代のことを書いた漢文史料であり、漢文講読の形で授業を進めたい。ただし、高校における漢文教育は現在レベル低下の一途をたどっており、最も基礎となる漢和辞典の引き方さえきちんと教えていないのが現状である。それゆえ、漢和辞典等の工具書の扱い方の初歩や漢文の基礎から始めていく。そしてこれらを通して歴史学への理解を深めるだけでなく、漢字に対する鋭敏な感覚や現代社会を見通す目を養っていきたい。						
授業日程・スケジュール		第1回 ガイダンス 第2回 スクリーニング・テスト (現時点での漢文読解力を確認する) 第3～8回 史料読解演習				
授業担当教員紹介		URL				
ホームページ・メールアドレス等		E-mail	tfuruhat@staff.kanazawa-u.ac.jp			

提供機関：金沢大学

科 目 名	ゼミ／漢文史料読解B2				授業形態	開講期間 12月12日～2月6日 ※1月13日(火)は授業あり(曜日振替により金曜扱いの授業日)
	英文科目名 Semi/Reading of Historical Materials Written in Chinese B2				①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	
受 講 定 員 等	レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)				開講時間 金曜日 5限 16:30～18:00	開講場所 金沢大学 総合教育棟
	担当教員	古畑 徹・安部 聰一郎	単位数	1単位	成績評価 方法・割合 演習の発表 100%	
授 業 料 等	定員数 30名 定員超過時の選考方法等 受付順 特別聽講学生等定員 若干名 科目等履修生定員 若干名					
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認 検定料 入学料 授業料 別途負担費用	受講料
このゼミでは、生の史料を読み、その中からどのように史実を読み取るかを体験学習してもらう。読むのは、中国古代のことを書いた漢文史料であり、漢文講読の形で授業を進めたい。ただし、高校における漢文教育は現在レベル低下の一途をたどっており、最も基礎となる漢和辞典の引き方さえきちんと教えていないのが現状である。それゆえ、漢和辞典等の工具書の扱い方の初歩や漢文の基礎から始めていく。そしてこれらを通して歴史学への理解を深めるだけでなく、漢字に対する鋭敏な感覚や現代社会を見通す目を養っていきたい。						
授業日程・スケジュール		第1回 ガイダンス 第2回 スクリーニング・テスト (現時点での漢文読解力を確認する) 第3～8回 史料読解演習				
授業担当教員紹介		URL				
ホームページ・メールアドレス等		E-mail	tfuruhat@staff.kanazawa-u.ac.jp			

提供機関：金沢大学

科 目 名	ドイツ語基礎 3				授業形態	開講期間 ○ 開講時間 開講場所	10月6日～12月1日 ※10/15(水)・11/6(木)授業あり(月曜扱いの授業日) 月曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学で確認	
	英文科目名	Fundamentals of German 3						
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)	ドイツ語初学者、独検5～4級レベル				①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信			
受 講 定 員 等	担当教員	早川 文人		単位数	1単位	成績評価 方法・割合	・課題の取り組み・提出状況、 ミニテスト(40%) ・期末試験(60%)	
	定員数	26名		定員超過時の選考方法等 抽選				
授 業 料 等	特別聽講学生 (大学等に在籍する学生)	科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聽講生 (社会人で単位を必要としない者)		
	検定料 入学料 授業料 別途負担費用	募集期間: 金沢大学で確認 検定料 入学料 授業料 別途負担費用				受講料		
科 目 の 内 容	教員の指示に従う				9,800円	28,200円	14,800円	
	教員の指示に従う							
授業日程・スケジュール	ドイツ語の基本語彙を覚えながらドイツ語文法を学びます。 受講者は： ・ドイツ語の文字表記と発音のルールにしたがって語や文を明瞭に発音することができる。 ・ドイツ語の基本的な仕組みを理解し、辞書類を利用して語の意味や用法を自分で調べることができる。 ・基礎的な文法事項を用いて、基礎的な語彙を使った具体的な文を理解することができる。 ・やや複雑な構文と基礎的な語彙を使って具体的な文を作ることができる。							
	金沢大学のR7学年暦に従う。							
授業担当教員紹介		URL						
ホームページ・メールアドレス等		E-mail	fhayakawa@staff.kanazawa-u.ac.jp					

提供機関：金沢大学

科 目 名	ドイツ語基礎 4				授業形態	開講期間 ○ 開講時間 開講場所	12月8日～2月9日 月曜日 第5講時 16:30～18:00 金沢大学で確認	
	英文科目名	Fundamentals of German 4						
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)	ドイツ語初学者、独検5～4級レベル				①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信			
受 講 定 員 等	担当教員	早川 文人		単位数	1単位	成績評価 方法・割合	・課題の取り組み・提出状況、 ミニテスト(40%) ・期末試験(60%)	
	定員数	26名		定員超過時の選考方法等 抽選				
授 業 料 等	特別聽講学生 (大学等に在籍する学生)	科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聽講生 (社会人で単位を必要としない者)		
	検定料 入学料 授業料 別途負担費用	募集期間: 金沢大学で確認 検定料 入学料 授業料 別途負担費用				受講料		
科 目 の 内 容	教員の指示に従う				9,800円	28,200円	14,800円	
	教員の指示に従う							
授業日程・スケジュール	ドイツ語の基本語彙を覚えながらドイツ語文法を学びます。 受講者は： ・ドイツ語の文字表記と発音のルールにしたがって語や文を明瞭に発音することができる。 ・ドイツ語の基本的な仕組みを理解し、辞書類を利用して語の意味や用法を自分で調べることができる。 ・基礎的な文法事項を用いて、基礎的な語彙を使った具体的な文を理解することができる。 ・やや複雑な構文と基礎的な語彙を使って具体的な文を作ることができる。							
	金沢大学のR7学年暦に従う。							
授業担当教員紹介		URL						
ホームページ・メールアドレス等		E-mail	fhayakawa@staff.kanazawa-u.ac.jp					

提供機関：金沢大学

科 目 名	ドイツ語実践基礎 3				授業形態	開講期間 ※10/15(水)授業なし(曜日振替により月曜扱いの授業日) 10月1日～11月26日
	英文科目名	Applied Fundamentals of German 3				
受 講 定 員 等	レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)	ドイツ語初学者、独検5～4級レベル 復習用ビデオの録画・配信				開講時間 水曜日 第5講時 16:30～18:00
	担当教員	プレット・コンスタンティン		単位数	1単位	
授 業 料 等	定員数 26名	定員超過時の選考方法等 抽選				成績評価 方法・割合 ・積極的な参加、課題への取り組み、 提出状況、小テスト等 (50%) ・期末試験 (50%)
	特別聽講学生等定員 若干名					
授 業 料 等	特別聽講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)		
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間: 金沢大学で確認	受講料
科 目 の 内 容					検定料 入学料 授業料 別途負担費用	
					教員の指示に従う 9,800円 28,200円 14,800円 教員の指示に従う	
科 目 の 内 容	この授業では、ドイツ語の基礎を学ぶ。発音のルールを学び、ドイツ語の基本語彙を覚え、日常生活の場面で用いる会話表現を学び、基本語彙や表現を用いて口頭及び筆記で表現できるようになる。基本語彙の範囲内であれば聞き取れるようになることをを目指す。					
	受講者は： ・履修する言語の文字表記と発音のルールにしたがって語や文を明瞭に発音することができる。 ・話されたり書かれたりしたことのうち、自分が理解した部分と理解できなかった部分を区別して他の人に伝えることができる。 ・基礎的な語彙の範囲でゆっくり、はっきりと話された文を聞き取り、その大半の内容を理解することができる。 ・基礎的な文法知識を運用し、日常生活の典型的な場面で出会う話題について、基礎的な語彙を使って話すことができる。					
授 業 日 程 ・ ス ケ ジ ュ ー ル	金沢大学のR7学年暦に従う。					
授業担当教員紹介		URL				
ホームページ・メールアドレス等		E-mail	konstantin-plett@staff.kanazawa-u.ac.jp			

提供機関：金沢大学

科 目 名	ドイツ語実践基礎 4				授業形態	開講期間 12月10日～2月4日
	英文科目名	Applied Fundamentals of German 4				
受 講 定 員 等	レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)	ドイツ語初学者、独検5～4級レベル 復習用ビデオの録画・配信				開講時間 水曜日 第5講時 16:30～18:00
	担当教員	プレット・コンスタンティン		単位数	1単位	
授 業 料 等	定員数 26名	定員超過時の選考方法等 抽選				成績評価 方法・割合 ・積極的な参加、課題への取り組み、 提出状況、小テスト等 (50%) ・期末試験 (50%)
	特別聽講学生等定員 若干名					
授 業 日 程 ・ ス ケ ジ ュ ー ル	特別聽講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)		
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間: 金沢大学で確認	受講料
科 目 の 内 容					検定料 入学料 授業料 別途負担費用	
					教員の指示に従う 9,800円 28,200円 14,800円 教員の指示に従う	
科 目 の 内 容	この授業では、ドイツ語の基礎を学ぶ。発音のルールを学び、ドイツ語の基本語彙を覚え、日常生活の場面で用いる会話表現を学び、基本語彙や表現を用いて口頭及び筆記で表現できるようになる。基本語彙の範囲内であれば聞き取れるようになることをを目指す。					
	受講者は： ・履修する言語の文字表記と発音のルールにしたがって語や文を明瞭に発音することができる。 ・話されたり書かれたりしたことのうち、自分が理解した部分と理解できなかった部分を区別して他の人に伝えることができる。 ・基礎的な語彙の範囲でゆっくり、はっきりと話された文を聞き取り、その大半の内容を理解することができる。 ・基礎的な文法知識を運用し、日常生活の典型的な場面で出会う話題について、基礎的な語彙を使って話すことができる。					
授 業 日 程 ・ ス ケ ジ ュ ー ル	金沢大学のR7学年暦に従う。					
授業担当教員紹介		URL				
ホームページ・メールアドレス等		E-mail	konstantin-plett@staff.kanazawa-u.ac.jp			

後期

機
関
講
義

提供機関：金沢大学

科目名	フューチャー・デザイン —未来から現代への提案—				授業形態	開講期間 12月9日～2月10日 ※1月13日(火)は授業なし(曜日振替により金曜扱い授業日)	
	英文科目名 Future Design -Proposals from the future for the present-				①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信		
受講定員等	レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)				開講時間 火曜日 3限 13:00～14:30	開講場所 金沢大学総合教育棟	
	担当教員 木村 岳裕・野中 雄大 単位数 1単位 定員数 25名 定員超過時の選考方法等 抽選 特別聴講学生等定員 10名 科目等履修生定員 10名				成績評価方法・割合 授業意欲及び態度 (50%)、プレゼンテーション及び成果物の提出 (50%) から評価します。 達成度に応じてS (達成度90%以上)、A (達成度80%以上90%未満)、B (達成度70%以上80%未満)、C (達成度60%以上70%未満) の評語で表します。60%未満は不可とし、3分の2以上の出席が無い場合は放棄とします。		
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)	シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間: 金沢大学で確認 検定料 入学料 授業料 別途負担費用	受講料	
科目の内容	教員の指示に従う				9,800円 28,200円 14,800円 教員の指示に従う	その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)	
	私たちちは社会保障や財政、環境などの問題について、将来を見据えた話し合いをします。そこで決定されたことは、話し合いをした私たちの世代ではなく、話し合いに参加していない将来世代の生活に影響されます。 フューチャーデザインは、様々な課題に対し、私たち現役世代だけでなく、その課題の影響が及ぶ将来世代の立場も踏まえて議論しようという取組みです。テーマとして扱える議題については環境、人権、医療など、社会に関わるものから、スポーツ、食事など生活に関わるものなど様々です。フューチャーデザインの実践を通じて、自由な発想や問題解決に向けてどのような機関に働きかけるのがいいのか、など新しいマインドセットを持つきっかけとなることを科目の目標としています。				ノートパソコンを使用してグループワークや資料作成をするので、毎回持参してください。		
授業日程・スケジュール		第1回: ガイダンス、アイスブレイク (自己紹介)、グループとテーマ決め 第3回: プrezent・デザインでのグループ発表 第5回: パスト・デザインでのグループ発表 第7回: フューチャー・デザインでのグループ発表 第2回: プrezent・デザインを用いたグループワーク 第4回: パスト・デザインを用いたグループワーク 第6回: フューチャー・デザインを用いたグループワーク 第8回: まとめ (フューチャー・デザインでの気付きから現代へのリクエストを考える)					
授業担当教員紹介			URL	https://ridb.kanazawa-u.ac.jp/public/detail.php?id=4679			
ホームページ・メールアドレス等			E-mail	kimura@staff.kanazawa-u.ac.jp			

提供機関：金沢大学

科目名	中国語基礎 3				授業形態	開講期間 10月6日～12月1日 ※10/15(水)・11/6(木) 授業あり (月曜扱いの授業日)	
	英文科目名 Fundamentals of Chinese 3				①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信		
受講定員等	レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)				開講時間 月曜日 第5講時 16:30～18:00	開講場所 金沢大学で確認	
	担当教員 比護 遥 定員数 26名 定員超過時の選考方法等 抽選 特別聴講学生等定員 若干名 科目等履修生定員 若干名				成績評価方法・割合 ・課題の取り組み・提出状況、 小テスト (40%) ・期末試験 (60%)		
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)	シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間: 金沢大学で確認 検定料 入学料 授業料 別途負担費用	受講料	
科目の内容	教員の指示に従う				9,800円 28,200円 14,800円 教員の指示に従う	その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)	
	初級中国語の文法を学びます。 ○基礎1と2で学んだ語法・文法事項をふまえ、さまざまな補語など、やや複雑な語法・文法事項を学習する。 前期と比較してむずかしい事項が増えるので、各課の内容を確実にマスターした上で次の課に進むことが必要になる。 ○予習としてテキストの本文の発音練習に約1時間の自習が必要である。ほかにドリル問題を解きながら学んだことを復習する時間が不可欠である。					加納希美・杉村安幾子・趙菁著『アカンサス実用基礎中国語』(金沢電子出版) 受講希望者は授業開始前に担当教員にメール連絡をしてください。受講者が定員に達し受け入れられない場合があります。	
授業日程・スケジュール		金沢大学のR7学年暦に従う。					
授業担当教員紹介			URL				
ホームページ・メールアドレス等			E-mail	zhaojing@staff.kanazawa-u.ac.jp			

科 目 名	中国語基礎 4				授業形態	開講期間 月曜日 第5講時 16:30 ~ 18:00	12月8日～2月9日	
	英文科目名 Fundamentals of Chinese 4				①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信			
受 講 定 員 等	レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項) 中国語検定試験4級 レベル				開講時間 開講場所	金沢大学で確認	月曜日 第5講時 16:30 ~ 18:00	
	担当教員 比護 遥		単位数	1単位	成績評価 方法・割合			
授 業 料 等	定員数 26名 定員超過時の選考方法等 抽選 特別聽講学生等定員 若干名 科目等履修生定員 若干名					・課題の取り組み・提出状況、 小テスト (40%) ・期末試験 (60%)	シティカレッジ聽講生 (社会人で単位を必要としない者)	
	特 別 聴 講 学 生 (大学等に在籍する学生)							
科 目 の 内 容	検定料 入学料 授業料 別途負担費用	科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				募集期間: 金沢大学で確認	受講料	
		検定料	入学料	授業料	別途負担費用			
科 目 の 内 容		教員の指示に従う	9,800円	28,200円	14,800円	教員の指示に従う		
	初級中国語の文法を学びます。 ○基礎1と2で学んだ語法・文法事項をふまえ、さまざまな補語など、やや複雑な語法・文法事項を学習する。前期と比較してむずかしい事項が増えるので、各課の内容を確実にマスターした上で次の課に進むことが必要になる。 ○予習としてテキストの本文の発音練習に約1時間の自習が必要である。ほかにドリル問題を解きながら学んだことを復習する時間が不可欠である。							
授業日程・スケジュール	金沢大学のR7学年暦に従う。							
	その他の特記事項 (テキスト・教材参考書等)							
授業担当教員紹介			URL					
	ホームページ・メールアドレス等		E-mail	zhaojing@staff.kanazawa-u.ac.jp				

科 目 名	中国語実践基礎 3				授業形態	開講期間 水曜日 第5講時 16:30 ~ 18:00	10月1日～11月26日 ※10/15(水)授業なし(曜日振替により月曜扱いの授業日)	
	英文科目名 Applied Fundamentals of Chinese 3				①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信			
受 講 定 員 等	レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項) 中国語検定試験4級 レベル				開講場所	金沢大学で確認	受講料	
	定員数 26名 定員超過時の選考方法等 抽選 特別聽講学生等定員 若干名 科目等履修生定員 若干名							
授 業 料 等	特 別 聴 講 学 生 (大学等に在籍する学生)				成績評価 方法・割合	シティカレッジ聽講生 (社会人で単位を必要としない者)	募集期間: 金沢大学で確認	
	検定料 入学料 授業料 別途負担費用	(社会人で単位を必要とする者)						
科 目 の 内 容		検定料	入学料	授業料	別途負担費用			
		教員の指示に従う	9,800円	28,200円	14,800円	教員の指示に従う		
授業日程・スケジュール	初級中国語の会話を学びます。 実践基礎1と2で学んだ中国語の発音に磨きをかけ、より自然な発音による会話練習を中心に授業を進める。一語一語の発音の正確さはもとより、一文としての発音の仕方にも留意すること。 予習として発音練習に約1時間の自習が必要である。さらに実際に使えるようになるには暗誦できるまでの反復練習が不可欠である。							
	その他の特記事項 (テキスト・教材参考書等)							
授業担当教員紹介			URL					
	ホームページ・メールアドレス等		E-mail	zhaojing@staff.kanazawa-u.ac.jp				

提供機関：金沢大学

科 目 名	中国語実践基礎 4				授業形態	開講期間 水曜日 第5講時 16:30 ~ 18:00	12月10日～2月4日	
	英文科目名 Applied Fundamentals of Chinese 4				①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信			
受 講 定 員 等	レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項) 中国語検定試験4級 レベル				開講時間 開講場所	金沢大学で確認	水曜日 第5講時 16:30 ~ 18:00	
	担当教員 趙青		単位数	1単位	成績評価 方法・割合			
授 業 料 等	定員数 26名 定員超過時の選考方法等 抽選 特別聽講学生等定員 若干名 科目等履修生定員 若干名					・課題の取り組み・提出状況、 小テスト(40%) ・期末試験(60%)	シティカレッジ聽講生 (社会人で単位を必要としない者)	
	特 別 聽 講 学 生 (大学等に在籍する学生)							
科 目 の 内 容	検定料 入学料 授業料 別途負担費用				募集期間: 金沢大学で確認		受講料	
	教員の指示に従う				検定料	入学料	授業料	別途負担費用
教員の指示に従う				9,800円	28,200円	14,800円	教員の指示に従う	
初級中国語の会話を学びます。 ・実践基礎1と2で学んだ中国語の発音に磨きをかけ、より自然な発音による会話練習を中心に授業を進める。一語一語の発音の正確さはもとより、一文としての発音の仕方にも留意すること。 ・予習として発音練習に約1時間の自習が必要である。さらに実際に使えるようになるには暗誦できるまでの反復練習が不可欠である。				その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)				
授業日程・スケジュール		金沢大学のR7学年暦に従う。						加納希美・杉村安幾子・趙青著『アカンサス実用基礎中国語』(金沢電子出版)
授業担当教員紹介				URL				
ホームページ・メールアドレス等				E-mail	zhaojing@staff.kanazawa-u.ac.jp			

提供機関：金沢大学

科 目 名	朝鮮語基礎 3				授業形態	開講期間 水曜日 第5講時 16:30 ~ 18:00	10月1日～11月26日 ※10/15(水)授業なし(曜日振替により月曜扱いの授業日)			
	英文科目名 Fundamentals of Korean 3				①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信					
受 講 定 員 等	レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項) 朝鮮語初学者、 ハングル能力検定試験5級 レベル				開講時間 開講場所	水曜日 第5講時 16:30 ~ 18:00 金沢大学で確認	金沢大学で確認			
	担当教員 飯倉江里衣									
授 業 料 等	定員数 26名 定員超過時の選考方法等 抽選 特別聽講学生等定員 若干名 科目等履修生定員 若干名				成績評価 方法・割合	・小テスト、課題(40%) ・期末試験(60%)	シティカレッジ聽講生 (社会人で単位を必要としない者)			
	特 別 聆 講 学 生 (大学等に在籍する学生)									
科 目 の 内 容	検定料 入学料 授業料 別途負担費用				募集期間: 金沢大学で確認	受講料	受講希望者は授業開始前に担当教員にメール連絡をしてください。受講者が定員に達し受け入れられない場合があります。			
	教員の指示に従う									
教科書： 李志暎『新装版 できる韓国語 初級 I』アスク出版				その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)						
履修者は： ・朝鮮語の文字表記と発音のルールにしたがって語や文を明瞭に発音することができる。 ・朝鮮語の基本的な仕組みを理解し、辞書類を利用して語の意味や用法を自分で調べることができる。 ・基礎的な文法事項を用いて、基礎的な語彙を使った具体的な文を理解することができる。 ・やや複雑な構文と基礎的な語彙を使って具体的な文を作ることができる。				受講希望者は授業開始前に担当教員にメール連絡をしてください。受講者が定員に達し受け入れられない場合があります。						
授業日程・スケジュール		金沢大学のR7学年暦に従う。								
授業担当教員紹介				URL						
ホームページ・メールアドレス等				E-mail	iikuraerii@staff.kanazawa-u.ac.jp					

提供機関：金沢大学

科 目 名	朝鮮語基礎 4				授業形態	開講期間 水曜日 第5講時 16:30 ~ 18:00 開講場所 金沢大学で確認	12月10日～2月4日					
	英文科目名	Fundamentals of Korean 4			①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信							
受 講 定 員 等	レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)		朝鮮語初学者、 ハングル能力検定試験5級 レベル									
	担当教員	飯倉 江里衣		単位数	1単位	成績評価 方法・割合	・小テスト、課題 (40%) ・期末試験 (60%)					
定員数 26名 定員超過時の選考方法等 抽選 特別聽講学生等定員 若干名 科目等履修生定員 若干名												
授 業 料 等	特別 聽 講 学 生 (大学等に在籍する学生)				科 目 等 履 修 生 (社会人で単位を必要とする者)		シティカレッジ聽講生 (社会人で単位を必要としない者)					
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間: 金沢大学で確認		受 講 料					
		教員の指示に従う	9,800円	28,200円	14,800円	教員の指示に従う	その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)					
科 目 の 内 容	<ul style="list-style-type: none"> 朝鮮語のコミュニケーション体系に関する基礎的な理解と、時代状況に適応した実践的な言語運用能力を獲得する。 朝鮮語圏に関する多様な文化や価値観を理解し、国際社会や地域社会で協働、活躍できる能力を身につける。 											
	履修者は:	<ul style="list-style-type: none"> 朝鮮語の文字表記と発音のルールにしたがって語や文を明瞭に発音することができる。 朝鮮語の基本的な仕組みを理解し、辞書類を利用して語の意味や用法を自分で調べることができる。 基礎的な文法事項を用いて、基礎的な語彙を使った具体的な文を理解することができる。 やや複雑な構文と基礎的な語彙を使って具体的な文を作ることができる。 										
授業日程・スケジュール		金沢大学のR7学年暦に従う。										
授業担当教員紹介		URL										
ホームページ・メールアドレス等		E-mail		iiikuraerii@staff.kanazawa-u.ac.jp								

提供機関：金沢大学

科 目 名	朝鮮語実践基礎 3				授業形態	開講期間 ※10/15 (水)・11/6 (木) 授業あり (月曜扱いの授業日) 開講時間 月曜日 第5講時 16:30 ~ 18:00 開講場所 金沢大学で確認	10月6日～12月1日					
	英文科目名	Applied Fundamentals of Korean 3			①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信							
受 講 定 員 等	レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)		朝鮮語初学者、 ハングル能力検定試験5級 レベル									
	担当教員	飯倉 江里衣		単位数	1単位	成績評価 方法・割合	・小テスト、課題 (40%) ・期末試験 (60%)					
定員数 26名 定員超過時の選考方法等 抽選 特別聽講学生等定員 若干名 科目等履修生定員 若干名		教員の指示に従う	9,800円	28,200円	14,800円							
授 業 料 等	特別 聽 講 学 生 (大学等に在籍する学生)				科 目 等 履 修 生 (社会人で単位を必要とする者)		シティカレッジ聽講生 (社会人で単位を必要としない者)					
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間: 金沢大学で確認		受 講 料					
		教員の指示に従う	9,800円	28,200円	14,800円	教員の指示に従う	その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)					
科 目 の 内 容	<ul style="list-style-type: none"> 朝鮮語のコミュニケーション体系に関する基礎的な理解と、時代状況に適応した実践的な言語運用能力を獲得する。 朝鮮語圏に関する多様な文化や価値観を理解し、国際社会や地域社会で協働、活躍できる能力を身につける。 											
	履修者は:	<ul style="list-style-type: none"> 朝鮮語の文字表記と発音の基本的なルールにしたがって語や文をある程度明瞭に発音することができる。 基礎的な語彙の範囲でゆっくり、はっきりと話された文を聞き取り、その大半の内容を理解することができる。 基礎的な文法知識を運用し、日常生活の典型的な場面で会話について、基礎的な語彙を使って話すことができる。 										
授業日程・スケジュール		金沢大学のR7学年暦に従う。										
授業担当教員紹介		URL										
ホームページ・メールアドレス等		E-mail		iiikuraerii@staff.kanazawa-u.ac.jp								

科 目 名	朝鮮語実践基礎 4				授業形態	開講期間 月曜日 第5講時 16:30 ~ 18:00	12月8日～2月9日		
	英文科目名 Applied Fundamentals of Korean 4				①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信				
受 講 定 員 等	レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項) 朝鮮語初学者、 ハングル能力検定試験5級 レベル				開講時間 開講場所	金沢大学で確認	月曜日 第5講時 16:30 ~ 18:00		
	担当教員 飯倉 江里衣				単位数 定員数 26名 定員超過時の選考方法等 抽選 特別聴講学生等定員 若干名 科目等履修生定員 若干名	1単位			
授 業 料 等	特 別 聴 講 学 生 (大学等に在籍する学生)				科 目 等 履 修 生 (社会人で単位を必要とする者)	シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	受 講 料		
	検 定 料	入 学 料	授 業 料	別途負担費用	募集期間: 金沢大学で確認 検定料 入学料 授業料 別途負担費用	9,800円 28,200円 14,800円 教員の指示に従う			
科 目 の 内 容	<ul style="list-style-type: none"> 朝鮮語のコミュニケーション体系に関する基礎的な理解と、時代状況に適応した実践的な言語運用能力を獲得する。 朝鮮語圏に関する多様な文化や価値観を理解し、国際社会や地域社会で協働、活躍できる能力を身につける。 <p>履修者は：</p> <ul style="list-style-type: none"> 朝鮮語の文字表記と発音の基本的なルールにしたがって語や文をある程度明瞭に発音することができる。 基礎的な語彙の範囲でゆっくり、はっきりと話された文を聞き取り、その大半の内容を理解することができる。 基礎的な文法知識を運用し、日常生活の典型的な場面で出会う話題について、基礎的な語彙を使って話すことができる。 							その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)	
	<ul style="list-style-type: none"> 教科書： 李志暎『新装版 できる韓国語 初級 I』アスク出版 月曜日の「朝鮮語基礎4」と同時に履修してください。もし難しい場合はご一報ください。 							受講希望者は授業開始前に担当教員にメール連絡をしてください。受講者が定員に達し受け入れられない場合があります。	
授業日程・スケジュール		金沢大学のR7学年暦に従う。							
授業担当教員紹介		URL							
ホームページ・メールアドレス等		E-mail	iikuraerii@staff.kanazawa-u.ac.jp						

科 目 名	英語学術リテラシー科目 (English for STEM)				授業形態	開講期間 月曜日 第5講時 16:30 ~ 18:00	10月6日～12月1日 ※10月15日(水)、11月6日(木)は授業あり(曜日振替により月曜扱いの授業日)			
	英文科目名 English Academic Literacy (English for STEM)				①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信					
受 講 定 員 等	レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項) CEFR (ヨーロッパ言語共通参照枠) B1 (リーディング・リスニング)・A2 (スピーキング) 程度またはそれ以上 実践的な英語授業なので、積極的に授業に参加して英語を使うことや、多様な受講生と協力して学ぶ協調的授業態度が必要です。				開講時間 開講場所	金沢大学	月曜日 第5講時 16:30 ~ 18:00			
	担当教員 山村 公恵				単位数 1単位					
授 業 料 等	定員数 20名 定員超過時の選考方法等 特別聴講学生は受け付け順 特別聴講学生等定員 5名 科目等履修生定員 3名				成績評価 方法・割合	授業貢献・宿題 20% 中間評価 (リスニングテスト) 20% 期末評価 (合同授業発表) 30% 期末試験 (最終プレゼンテーション) 30%	受 講 料			
	特 別 聴 講 学 生 (大学等に在籍する学生)				科 目 等 履 修 生 (社会人で単位を必要とする者)					
科 目 の 内 容	検 定 料	入 学 料	授 業 料	別途負担費用	募集期間: 金沢大学で確認 検定料 入学料 授業料 別途負担費用	授業貢献・宿題 20% 中間評価 (リスニングテスト) 20% 期末評価 (合同授業発表) 30% 期末試験 (最終プレゼンテーション) 30%	受 講 料			
	<p>本科目は学術リテラシー教育に関わる基礎的な科目の一つです。学術リテラシー教育では以下の能力や知識を養成します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 自律的・主体的な学修姿勢、研究活動に必要な学修デザイン能力 文献やデータを調査・理解する能力、文献やデータの評価・分析能力 論理的思考力、課題発見能力 自己表現能力を含む知的コミュニケーション能力 研究倫理に関する知識及び学修成果や研究内容の発信に関する知識 <p>この授業では英語科学論文の introduction, methods, results, discussion sections の一般的な書き方や表現方法について学びます。また実際に道具やジェスチャーを使しながら説明したり、コミュニケーションする練習をします。さらに科学関連の内容を題材として、自分の意見を英語で伝える練習や、他の受講生やTAと英語で対話する練習を行います。それらをとおして、大学院に進学した際に研究活動で必要な英語のスキルを学びます。</p>							その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)		
授業日程・スケジュール		各週で扱うトピック 第一回 ガイダンス 第二回 Method sectionの書き方；実験器具の使い方や構造をジェスチャーを入れて説明する練習 第三回 Results sectionの書き方；図や表をジェスチャーを入れて説明する練習 第四回 Discussion sectionの書き方；科学的な内容の動画を理解し、自分の考えを伝える練習 第五回 Introduction sectionの書き方；研究活動の紹介とQ&Aの練習 第六回 Abstract と citationの書き方；学会などのコーヒーブレイクで立ち話する練習 第七回 期末発表：興味のある分野の論文要約、論文構成や英語表現の分析；Q&Aの練習 第八回 総括、期末試験						『Active English for Science: 英語で科学するレポート、論文、プレゼンテーション』東京大学教養学部ALESSプログラム編(東京大学出版会, 2012) ISBN : 978-4130821315		
授業担当教員紹介		URL								
ホームページ・メールアドレス等		E-mail	kyamamura@staff.kanazawa-u.ac.jp							

科 目 名	英語学術リテラシー科目 (English for STEM)			授業形態	開講期間 開講時間 開講場所	12月10日～2月4日									
	英文科目名 English Academic Literacy (English for STEM)			①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信		水曜日 第2講時 10:30～12:00 金沢大学									
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)	CEFR (ヨーロッパ言語共通参照枠) B1 (リーディング・リスニング)・A2 (スピーキング) 程度またはそれ以上 実践的な英語授業なので、積極的に授業に参加して英語を使うことや、多様な受講生と協力して学ぶ協調的授業態度が必要です。														
受講定員等	担当教員 山村 公恵	単位数	1単位	成績評価方法・割合	授業貢献・宿題 20% 中間評価 (リスニングテスト) 20% 期末評価 (合同授業発表) 30% 期末試験 (最終プレゼンテーション) 30%										
	定員数 20名 定員超過時の選考方法等 特別聴講学生は受け付け順 特別聴講学生等定員 5名 科目等履修生定員 3名														
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)											
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間: 金沢大学で確認										
					検定料 入学料 授業料 別途負担費用	受講料									
					教員の指示に従う	9,800円 28,200円 14,800円 教員の指示に従う									
科目の内容	<p>本科目は学術リテラシー教育に関わる基礎的な科目の一つです。学術リテラシー教育では以下の能力や知識を養成します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 自律的・主体的な学修姿勢、研究活動に必要な学修デザイン能力 文献やデータを調査・理解する能力、文献やデータの評価・分析能力 論理的思考力、課題発見能力 自己表現能力を含む知的コミュニケーション能力 研究倫理に関する知識及び学修成果や研究内容の発信に関する知識 <p>この授業では英語科学論文の introduction, methods, results, discussion sections の一般的な書き方や表現方法について学びます。また実際に道具やジェスチャーを使いながら説明したり、コミュニケーションする練習をします。さらに科学関連の内容を題材として、自分の意見を英語で伝える練習や、他の受講生やTAと英語で対話する練習を行います。それらをとおして、大学院に進学した際に研究活動で必要な英語のスキルを学びます。</p>														
	<p>授業日程・スケジュール</p> <table border="1"> <tr><td>各週で扱うトピック</td></tr> <tr><td>第一回 ガイダンス</td></tr> <tr><td>第二回 Method sectionの書き方；実験器具の使い方や構造をジェスチャーを入れて説明する練習</td></tr> <tr><td>第三回 Results sectionの書き方；図や表をジェスチャーを入れて説明する練習</td></tr> <tr><td>第四回 Discussion sectionの書き方；科学的な内容の動画を理解し、自分の考えを伝える練習</td></tr> <tr><td>第五回 Introduction sectionの書き方；研究活動の紹介とQ&Aの練習</td></tr> <tr><td>第六回 Abstract と citationの書き方；学会などのコーヒーブレイクで立ち話する練習</td></tr> <tr><td>第七回 期末発表；興味のある分野の論文要約、論文構成や英語表現の分析；Q&Aの練習</td></tr> <tr><td>第八回 総括、期末試験</td></tr> </table>						各週で扱うトピック	第一回 ガイダンス	第二回 Method sectionの書き方；実験器具の使い方や構造をジェスチャーを入れて説明する練習	第三回 Results sectionの書き方；図や表をジェスチャーを入れて説明する練習	第四回 Discussion sectionの書き方；科学的な内容の動画を理解し、自分の考えを伝える練習	第五回 Introduction sectionの書き方；研究活動の紹介とQ&Aの練習	第六回 Abstract と citationの書き方；学会などのコーヒーブレイクで立ち話する練習	第七回 期末発表；興味のある分野の論文要約、論文構成や英語表現の分析；Q&Aの練習	第八回 総括、期末試験
各週で扱うトピック															
第一回 ガイダンス															
第二回 Method sectionの書き方；実験器具の使い方や構造をジェスチャーを入れて説明する練習															
第三回 Results sectionの書き方；図や表をジェスチャーを入れて説明する練習															
第四回 Discussion sectionの書き方；科学的な内容の動画を理解し、自分の考えを伝える練習															
第五回 Introduction sectionの書き方；研究活動の紹介とQ&Aの練習															
第六回 Abstract と citationの書き方；学会などのコーヒーブレイクで立ち話する練習															
第七回 期末発表；興味のある分野の論文要約、論文構成や英語表現の分析；Q&Aの練習															
第八回 総括、期末試験															
	授業担当教員紹介			URL											
	ホームページ・メールアドレス等			E-mail	kyamamura@staff.kanazawa-u.ac.jp										

科 目 名	英語学術リテラシー科目 (Interaction)			授業形態	開講期間 開講時間 開講場所	10月7日～11月25日									
	英文科目名 English Academic Literacy (Interaction)			①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信		火曜日 第3講時 13:00～14:30 金沢大学									
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)	CEFR (ヨーロッパ言語共通参照枠) B1 (リーディング・リスニング)・A2 (スピーキング) 程度またはそれ以上 実践的な英語授業なので、積極的に授業に参加して英語を使うことや、多様な受講生と協力して学ぶ協調的授業態度が必要です。														
受講定員等	担当教員 大藪 加奈	単位数	1単位	成績評価方法・割合	授業貢献・宿題 30% 中間評価 (リスニングテスト) 20% 期末評価 (合同授業での発表) 20% 期末試験 (最終プレゼンテーション) 30%										
	定員数 20名 定員超過時の選考方法等 特別聴講学生は受け付け順 特別聴講学生等定員 5名 科目等履修生定員 3名														
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)											
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間: 金沢大学で確認										
					検定料 入学料 授業料 別途負担費用	受講料									
					教員の指示に従う	9,800円 28,200円 14,800円 教員の指示に従う									
科目の内容	<p>本科目は学術リテラシー教育に関わる基礎的な科目の一つです。学術リテラシー教育では以下の能力や知識を養成します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 自律的・主体的な学修姿勢、研究活動に必要な学修デザイン能力 文献やデータを調査・理解する能力、文献やデータの評価・分析能力 論理的思考力、課題発見能力 自己表現能力を含む知的コミュニケーション能力 研究倫理に関する知識及び学修成果や研究内容の発信に関する知識 <p>この授業では、英語トークやレクチャーの内容等を聞いて理解する練習や、理解できない時に質問するなどの対応策について学ぶ。授業後半では多様な学生との人間関係構築や共同作業遂行ができるようになることをを目指す。</p>														
	<p>授業日程・スケジュール</p> <table border="1"> <tr><td>各週で扱うトピック</td></tr> <tr><td>第一回 ガイダンス リサイクル品（環境・ライフスタイル）</td></tr> <tr><td>第二回 教科書や評価がない自由な学校（教育・社会）</td></tr> <tr><td>第三回 ゴミ収集活動（環境・社会）</td></tr> <tr><td>第四回 ディベート（教育・論理）</td></tr> <tr><td>第五回 ツタンカーメンの埋葬品（歴史・研究）</td></tr> <tr><td>第六回 「空の河」（環境）</td></tr> <tr><td>第七回 最終プレゼンテーション</td></tr> <tr><td>第八回 光を届ける（科学・ビジネス）</td></tr> </table>						各週で扱うトピック	第一回 ガイダンス リサイクル品（環境・ライフスタイル）	第二回 教科書や評価がない自由な学校（教育・社会）	第三回 ゴミ収集活動（環境・社会）	第四回 ディベート（教育・論理）	第五回 ツタンカーメンの埋葬品（歴史・研究）	第六回 「空の河」（環境）	第七回 最終プレゼンテーション	第八回 光を届ける（科学・ビジネス）
各週で扱うトピック															
第一回 ガイダンス リサイクル品（環境・ライフスタイル）															
第二回 教科書や評価がない自由な学校（教育・社会）															
第三回 ゴミ収集活動（環境・社会）															
第四回 ディベート（教育・論理）															
第五回 ツタンカーメンの埋葬品（歴史・研究）															
第六回 「空の河」（環境）															
第七回 最終プレゼンテーション															
第八回 光を届ける（科学・ビジネス）															
	授業担当教員紹介			URL											
	ホームページ・メールアドレス等			E-mail	oyabu@staff.kanazawa-u.ac.jp										

科 目 名	英語学術リテラシー科目 (Interaction)			授業形態	開講期間 月曜日 第5講時 16:30 ~ 18:00	12月8日～2月9日												
	英文科目名 English Academic Literacy (Interaction)			①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 ○ 復習用ビデオの録画・配信														
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)	CEFR (ヨーロッパ言語共通参考枠) B1 (リーディング・リスニング)・A2 (スピーキング) 程度またはそれ以上 実践的な英語授業なので、積極的に授業に参加して英語を使うことや、多様な受講生と協力して学ぶ協調的授業態度が必要です。			○	開講時間 開講場所	金沢大学												
受講定員等	担当教員 大藪 加奈	単位数	1単位	成績評価方法・割合	授業貢献・宿題 30% 中間評価 (リスニングテスト) 20% 期末評価 (合同授業での発表) 20% 期末試験 (最終プレゼンテーション) 30%													
定員数 20名 定員超過時の選考方法等 特別聴講学生は受け付け順 特別聴講学生等定員 5名 科目等履修生定員 3名																		
授業料等			特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)												
検定料 入学料 授業料 別途負担費用	募集期間: 金沢大学で確認			検定料 入学料 授業料 別途負担費用	受講料													
			教員の指示に従う	9,800円 28,200円 14,800円 教員の指示に従う														
科目の内容	<p>本科目は学術リテラシー教育に関わる基礎的な科目の一つです。学術リテラシー教育では以下の能力や知識を養成します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 自律的・主体的な学修姿勢、研究活動に必要な学修デザイン能力 文献やデータを調査・理解する能力、文献やデータの評価・分析能力 論理的思考力、課題発見能力 自己表現能力を含む知的コミュニケーション能力 研究倫理に関する知識及び学修成果や研究内容の発信に関する知識 <p>この授業では、英語トークやレクチャーの内容等を聞いて理解する練習や、理解できない時に質問するなどの対応策について学ぶ。授業後半では多様な学生との人間関係構築や共同作業遂行ができるようになることをを目指す。</p>																	
授業日程・スケジュール	<table border="1"> <tr> <td>各週で扱うトピック</td> <td>第二回 教科書や評価がない自由な学校 (教育・社会)</td> </tr> <tr> <td>第一回 ガイダンス リサイクル品 (環境・ライフスタイル)</td> <td>第四回 ディベート (教育・論理)</td> </tr> <tr> <td>第三回 ゴミ収集活動 (環境・社会)</td> <td>第六回 「空の河」 (環境)</td> </tr> <tr> <td>第五回 ツタシカーメンの埋蔵品 (歴史・研究)</td> <td>第八回 最終プレゼンテーション</td> </tr> <tr> <td>第七回 光を届ける (科学・ビジネス)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>※各週のトピックは変更する可能性があります</td> <td></td> </tr> </table>						各週で扱うトピック	第二回 教科書や評価がない自由な学校 (教育・社会)	第一回 ガイダンス リサイクル品 (環境・ライフスタイル)	第四回 ディベート (教育・論理)	第三回 ゴミ収集活動 (環境・社会)	第六回 「空の河」 (環境)	第五回 ツタシカーメンの埋蔵品 (歴史・研究)	第八回 最終プレゼンテーション	第七回 光を届ける (科学・ビジネス)		※各週のトピックは変更する可能性があります	
各週で扱うトピック	第二回 教科書や評価がない自由な学校 (教育・社会)																	
第一回 ガイダンス リサイクル品 (環境・ライフスタイル)	第四回 ディベート (教育・論理)																	
第三回 ゴミ収集活動 (環境・社会)	第六回 「空の河」 (環境)																	
第五回 ツタシカーメンの埋蔵品 (歴史・研究)	第八回 最終プレゼンテーション																	
第七回 光を届ける (科学・ビジネス)																		
※各週のトピックは変更する可能性があります																		
授業担当教員紹介	URL																	
ホームページ・メールアドレス等	E-mail	oyabu@staff.kanazawa-u.ac.jp																

科 目 名	英語学術リテラシー科目 (Presentation)			授業形態	開講期間 木曜日 第4講時 14:45 ~ 16:15	10月2日～11月27日 ※11月6日(木)は授業なし(曜日振替により月曜扱いの授業日)												
	英文科目名 English Academic Literacy (Presentation)			①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 ○ 復習用ビデオの録画・配信														
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)	CEFR (ヨーロッパ言語共通参考枠) B1 (リーディング・リスニング)・A2 (スピーキング) 程度またはそれ以上 実践的な英語授業なので、積極的に授業に参加して英語を使うことや、多様な受講生と協力して学ぶ協調的授業態度が必要です。			○	開講時間 開講場所	木曜日 第4講時 14:45 ~ 16:15 金沢大学												
受講定員等	担当教員 J.ラナー	単位数	1単位	成績評価方法・割合	30% 授業への参加度 20% 宿題 20% 中間課題(説得型プレゼンの録画:2-3分) 30% 期末プレゼンテーション (他の人の研究内容を引用、まとめ、3分で紹介・説明する)													
定員数 20名 定員超過時の選考方法等 特別聴講学生は受け付け順 特別聴講学生等定員 5名 科目等履修生定員 3名																		
授業料等			特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)												
検定料 入学料 授業料 別途負担費用	募集期間: 金沢大学で確認			検定料 入学料 授業料 別途負担費用	受講料													
			教員の指示に従う	9,800円 28,200円 14,800円 教員の指示に従う														
科目の内容	<p>本科目は学術リテラシー教育に関わる基礎的な科目の一つです。学術リテラシー教育では以下の能力や知識を養成します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 自律的・主体的な学修姿勢、研究活動に必要な学修デザイン能力 文献やデータを調査・理解する能力、文献やデータの評価・分析能力 論理的思考力、課題発見能力 自己表現能力を含む知的コミュニケーション能力 研究倫理に関する知識及び学修成果や研究内容の発信に関する知識 <p>この授業では、サイエンス・コミュニケーションとしての効果的な発表のしかたやプレゼンテーションの組立てを学ぶ。毎週英語による口頭練習の時間を十分取り、自信を持って簡単な英語発表ができるようになることをを目指す。</p>																	
授業日程・スケジュール	<table border="1"> <tr> <td>各週で扱うトピック</td> <td>第二回 様々なプレゼンテーション・スタイル</td> </tr> <tr> <td>第一回 ガイダンス、プレゼンテーションの構成</td> <td>第四回 中間課題の提出、話し方の作法とThree-Minute Thesis</td> </tr> <tr> <td>第三回 効果的なプレゼンテーション、ビジュアル資料</td> <td>第六回 視聴者との関係構築、練習方法</td> </tr> <tr> <td>第五回 プrezentationの分析と評価、非言語的コミュニケーション、研究紹介</td> <td>第八回 総括と期末プレゼンテーション</td> </tr> <tr> <td>第七回 プrezentationの練習と質疑応答練習、ビア・フィードバック</td> <td></td> </tr> <tr> <td>※毎週のトピックは変更する場合があります。</td> <td></td> </tr> </table>						各週で扱うトピック	第二回 様々なプレゼンテーション・スタイル	第一回 ガイダンス、プレゼンテーションの構成	第四回 中間課題の提出、話し方の作法とThree-Minute Thesis	第三回 効果的なプレゼンテーション、ビジュアル資料	第六回 視聴者との関係構築、練習方法	第五回 プrezentationの分析と評価、非言語的コミュニケーション、研究紹介	第八回 総括と期末プレゼンテーション	第七回 プrezentationの練習と質疑応答練習、ビア・フィードバック		※毎週のトピックは変更する場合があります。	
各週で扱うトピック	第二回 様々なプレゼンテーション・スタイル																	
第一回 ガイダンス、プレゼンテーションの構成	第四回 中間課題の提出、話し方の作法とThree-Minute Thesis																	
第三回 効果的なプレゼンテーション、ビジュアル資料	第六回 視聴者との関係構築、練習方法																	
第五回 プrezentationの分析と評価、非言語的コミュニケーション、研究紹介	第八回 総括と期末プレゼンテーション																	
第七回 プrezentationの練習と質疑応答練習、ビア・フィードバック																		
※毎週のトピックは変更する場合があります。																		
授業担当教員紹介	URL																	
ホームページ・メールアドレス等	E-mail	jrunner@staff.kanazawa-u.ac.jp																

提供機関：金沢大学

科 目 名	英語学術リテラシー科目 (Presentation)				授業形態 ①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 ○ ④対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講期間 12月9日～2月10日 ※1月13日(火)は授業なし(曜日振替により金曜扱いの授業日)	開講時間 火曜日 第5講時 16:30～18:00	開講場所 金沢大学
	英文科目名	English Academic Literacy (Presentation)						
受 講 定 員 等	レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項) CEFR (ヨーロッパ言語共通参考枠) B1 (リーディング・リスニング)・A2 (スピーキング) 程度またはそれ以上 実践的な英語授業なので、積極的に授業に参加して英語を使うことや、多様な受講生と協力して学ぶ協調的授業態度が必要です。				成績評価 方法・割合 30% 授業への参加度 20% 宿題 20% 中間課題(説得型プレゼンの録画:2-3分) 30% 期末プレゼンテーション(他の人の研究内容を引用、まとめ、3分で紹介・説明する)	30% 授業への参加度 20% 宿題 20% 中間課題(説得型プレゼンの録画:2-3分) 30% 期末プレゼンテーション(他の人の研究内容を引用、まとめ、3分で紹介・説明する)	30% 授業への参加度 20% 宿題 20% 中間課題(説得型プレゼンの録画:2-3分) 30% 期末プレゼンテーション(他の人の研究内容を引用、まとめ、3分で紹介・説明する)	30% 授業への参加度 20% 宿題 20% 中間課題(説得型プレゼンの録画:2-3分) 30% 期末プレゼンテーション(他の人の研究内容を引用、まとめ、3分で紹介・説明する)
	担当教員	J.ラナー		単位数	1単位			
授 業 料 等	定員数 20名 定員超過時の選考方法等 特別聴講学生は受け付け順 特別聴講学生等定員 5名 科目等履修生定員 3名				受 講 料	受 講 料	受 講 料	受 講 料
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用				
科 目 内 容	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)		シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	
	教員の指示に従う	9,800円	28,200円	14,800円	教員の指示に従う	教員の指示に従う	教員の指示に従う	教員の指示に従う
科 目 内 容	本科目は学術リテラシー教育に関わる基礎的な科目の一つです。学術リテラシー教育では以下の能力や知識を養成します。 ・自律的・主体的な学修姿勢、研究活動に必要な学修デザイン能力 ・文献やデータを調査・理解する能力、文献やデータの評価・分析能力 ・論理的思考力、課題発見能力 ・自己表現能力を含む知的コミュニケーション能力 ・研究倫理に関する知識及び学修成果や研究内容の発信に関する知識				その他特記事項 (テキスト・教材参考書等) 『新・英語でプレゼンテーション Power Presentation (New Edition)』 JACET関西支部教材開発研究会著 (三修社、2024年) ISBN:4384335326			
	この授業では、サイエンス・コミュニケーションとしての効果的な発表のしかたやプレゼンテーションの組立てを学ぶ。毎週英語による口頭練習の時間を十分取り、自信を持って簡単な英語発表ができるようになることをを目指す。				この授業では、サイエンス・コミュニケーションとしての効果的な発表のしかたやプレゼンテーションの組立てを学ぶ。毎週英語による口頭練習の時間を十分取り、自信を持って簡単な英語発表ができるようになることをを目指す。			
授 業 日 程 ・ ス ケ ジ ュ ー ル	各週で扱うトピック 第一回 ガイダンス、プレゼンテーションの構成 第二回 様々なプレゼンテーション・スタイル 第三回 効果的なプレゼンテーション、ビジュアル資料 第四回 中間課題の提出、話し方の作法とThree-Minute Thesis 第五回 視聴者との関係構築、練習方法 第六回 視聴者との関係構築、練習方法 第七回 プレゼンテーションの練習と質疑応答練習、ピア・フィードバック 第八回 総括と期末プレゼンテーション ※毎週のトピックは変更する場合があります。				受 講 料	受 講 料	受 講 料	受 講 料
	授業担当教員紹介 URL ホームページ・メールアドレス等 E-mail							

提供機関：金沢大学

科 目 名	英語学術リテラシー科目 (Reading & Discussion)				授業形態 ①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 ○ ④対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講期間 10月7日～11月25日	開講時間 火曜日 第5講時 16:30～18:00	開講場所 金沢大学
	英文科目名	English Academic Literacy (Reading & Discussion)						
受 講 定 員 等	レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項) CEFR (ヨーロッパ言語共通参考枠) B1 (リーディング・リスニング)・A2 (スピーキング) 程度またはそれ以上 実践的な英語授業なので、積極的に授業に参加して英語を使うことや、多様な受講生と協力して学ぶ協調的授業態度が必要です。				成績評価 方法・割合 30% 授業貢献 (授業中の発表やディスカッションを含む) 30% 宿題 10% 第7週の小テスト 30% 期末試験 (Reading & Response)	成績評価 方法・割合 30% 授業貢献 (授業中の発表やディスカッションを含む) 30% 宿題 10% 第7週の小テスト 30% 期末試験 (Reading & Response)	成績評価 方法・割合 30% 授業貢献 (授業中の発表やディスカッションを含む) 30% 宿題 10% 第7週の小テスト 30% 期末試験 (Reading & Response)	成績評価 方法・割合 30% 授業貢献 (授業中の発表やディスカッションを含む) 30% 宿題 10% 第7週の小テスト 30% 期末試験 (Reading & Response)
	担当教員	D.ブラウン		単位数	1単位			
授 業 日 程 ・ ス ケ ジ ュ ー ル	定員数 20名 定員超過時の選考方法等 特別聴講学生は受け付け順 特別聴講学生等定員 5名 科目等履修生定員 3名				受 講 料	受 講 料	受 講 料	受 講 料
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用				
科 目 内 容	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)		シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	
	教員の指示に従う	9,800円	28,200円	14,800円	教員の指示に従う	教員の指示に従う	教員の指示に従う	教員の指示に従う
科 目 内 容	本科目は学術リテラシー教育に関わる基礎的な科目の一つです。学術リテラシー教育では以下の能力や知識を養成します。 ・自律的・主体的な学修姿勢、研究活動に必要な学修デザイン能力 ・文献やデータを調査・理解する能力、文献やデータの評価・分析能力 ・論理的思考力、課題発見能力 ・自己表現能力を含む知的コミュニケーション能力 ・研究倫理に関する知識及び学修成果や研究内容の発信に関する知識				その他特記事項 (テキスト・教材参考書等) 『Longman Academic Reading Skills 4: Reading for College』 Elizabeth Böttcher著 (Pearson Education, 2017) ISBN:978-0-13-466336-4			
	この授業では、読解力を養成するための教科書を使い、いろいろな研究分野に関する文章を読み、目的に合わせて多様な読み方を選択・実践し、読んだ内容を英語でディスカッションする練習を行う。				この授業では、読解力を養成するための教科書を使い、いろいろな研究分野に関する文章を読み、目的に合わせて多様な読み方を選択・実践し、読んだ内容を英語でディスカッションする練習を行う。			
授 業 日 程 ・ ス ケ ジ ュ ー ル	各週で扱うトピック 第一回 ガイダンス、読解方策入門 第二回 内容理解の深化 第三回 考えをまとめて書き分ける方法 第四回 文献の考えに疑問を呈したり自分の考えを弁護・説得する方法 第五回 自分の意見を持ち発展させる方法 第六回 文献の考え方をまとめる方法 第七回 発表と質疑応答 第八回 総括と期末試験 ※毎週のトピックは変更する場合があります。				受 講 料	受 講 料	受 講 料	受 講 料
	授業担当教員紹介 URL ホームページ・メールアドレス等 E-mail	dbrown@staff.kanazawa-u.ac.jp						

科 目 名	英語学術リテラシー科目(Reading & Discussion)				授業形態	開講期間 木曜日 第4講時 14:45 ~ 16:15	12月11日 ~ 2月5日		
	英文科目名	English Academic Literacy (Reading & Discussion)			①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信				
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)	CEFR (ヨーロッパ言語共通参考枠) B1 (リーディング・リスニング)・A2 (スピーキング) 程度またはそれ以上 実践的な英語授業なので、積極的に授業に参加して英語を使うことや、多様な受講生と協力して学ぶ協調的授業態度が必要です。								
受講定員等	担当教員	D.ブラウン	単位数	1単位	成績評価方法・割合 30% 授業貢献 (授業中の発表やディスカッションを含む) 30% 宿題 10% 第7週の小テスト 30% 期末試験 (Reading & Response)	開講時間 木曜日 第4講時 14:45 ~ 16:15	開講場所 金沢大学		
定員数 20名 特別聴講学生等定員 5名 科目等履修生定員 3名	定員超過時の選考方法等 特別聴講学生は受け付け順								
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)	シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)			
検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間: 金沢大学で確認		受講料			
				検定料	入学料	授業料	別途負担費用		
				教員の指示に従う	9,800円	28,200円	14,800円	教員の指示に従う	
科 目 内 容	本科目は学術リテラシー教育に関わる基礎的な科目の一つです。学術リテラシー教育では以下の能力や知識を養成します。 ・自律的・主体的な学修姿勢、研究活動に必要な学修デザイン能力 ・文献やデータを調査・理解する能力、文献やデータの評価・分析能力 ・論理的思考力、課題発見能力 ・自己表現能力を含む知的コミュニケーション能力 ・研究倫理に関する知識及び学修成果や研究内容の発信に関する知識				この授業では、読解力を養成するための教科書を使い、いろいろな研究分野に関する文章を読み、目的に合わせて多様な読み方を選択・実践し、読んだ内容を英語でディスカッションする練習を行う。				その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)
	各週で扱うトピック 第一回 ガイダンス、読解方策入門 第二回 内容理解の深化 第三回 文献の評価 第四回 考えをまとめて書き分ける方法 第五回 自分の意見を持ち発展させる方法 第六回 文献の考えに疑問を呈したり自分の考えを弁護・説得する方法 第七回 発表と質疑応答 第八回 総括と期末試験 ※毎週のトピックは変更する場合があります。				『Longman Academic Reading Skills 4: Reading for College』 Elizabeth Böttcher著 (Pearson Education, 2017) ISBN:978-0-13-466336-4				
授業日程・スケジュール									
授業担当教員紹介					URL				
ホームページ・メールアドレス等					E-mail	dbrown@staff.kanazawa-u.ac.jp			

科 目 名	英語学術リテラシー科目(Science and Society)				授業形態	開講期間 水曜日 第2講時 10:30 ~ 12:00	10月1日 ~ 11月26日 ※10月15日(水)は授業なし(曜日振替により月曜扱いの授業日)		
	英文科目名	English Academic Literacy (Science and Society)			①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信				
レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)	CEFR (ヨーロッパ言語共通参考枠) B1 (リーディング・リスニング)・A2 (スピーキング) 程度またはそれ以上 実践的な英語授業なので、積極的に授業に参加して英語を使うことや、多様な受講生と協力して学ぶ協調的授業態度が必要です。								
受講定員等	担当教員	P.ペーマー	単位数	1単位	成績評価方法・割合 ・(30)% 授業貢献 ・(20)% 宿題 ・(30)% 発表 ・(20)% 学期末試験	開講時間 水曜日 第2講時 10:30 ~ 12:00	開講場所 金沢大学		
定員数 20名 特別聴講学生等定員 5名 科目等履修生定員 若干名	定員超過時の選考方法等 特別聴講学生は受け付け順								
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)	シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)			
検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間: 金沢大学で確認		受講料			
				検定料	入学料	授業料	別途負担費用		
				教員の指示に従う	9,800円	28,200円	14,800円	教員の指示に従う	
科 目 内 容	本科目は学術リテラシー教育に関わる基礎的な科目の一つです。学術リテラシー教育では以下の能力や知識を養成します。 ・自律的・主体的な学修姿勢、研究活動に必要な学修デザイン能力 ・文献やデータを調査・理解する能力、文献やデータの評価・分析能力 ・論理的思考力、課題発見能力 ・自己表現能力を含む知的コミュニケーション能力 ・研究倫理に関する知識及び学修成果や研究内容の発信に関する知識				この授業では、SDGsを題材にした教科書を使い、SDGsにかかわる文章を読み、その内容を理解した上で積極的に未来の社会に関するディスカッションおよびプレゼンテーションの仕方を練習する。				その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)
	各週で扱うトピック 第一回 ガイダンス 第二回 Good Health 第四回 Clean Water 第五回 Zero Hunger 第七回 Clean Energy 第八回 Sustainable Infrastructure 第九回 Breaking the Poverty Cycle 第六回 Sustainable Infrastructure 第十回 SDGs ※各週のトピックは変更する場合があります。				『Our World Tomorrow: How Technology will Change Our Lives』 Adam Murray & Anderson Passos著 (南雲堂、2024) ISBN:9784523179610				
授業日程・スケジュール									
授業担当教員紹介					URL				
ホームページ・メールアドレス等					E-mail				

科 目 名	英語学術リテラシー科目 (Science and Society)			授業形態	開講期間 火曜日 第3講時 13:00 ~ 14:30	12月9日～2月10日 ※1月13日(火)は授業なし(曜日振替により金曜扱いの授業日)	
	英文科目名	English Academic Literacy (Science and Society)		①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信			
受 講 定 員 等	レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項) CEFR (ヨーロッパ言語共通参照枠) B1 (リーディング・リスニング)・A2 (スピーキング) 程度またはそれ以上 実践的な英語授業なので、積極的に授業に参加して英語を使うことや、多様な受講生と協力して学ぶ協調的授業態度が必要です。			開講時間 開講場所	金沢大学		
	担当教員	P.パーマー	単位数	1単位			
授 業 料 等	定員数 20名 定員超過時の選考方法等 特別聴講学生は受け付け順 特別聴講学生等定員 5名 科目等履修生定員 若干名			成績評価 方法・割合	・(30)% 授業貢献 ・(20)% 宿題 ・(30)% 発表 ・(20)% 学期末試験		
	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)			
科 目 の 内 容	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間: 金沢大学で確認 検定料 入学料 授業料 別途負担費用	受講料	
				教員の指示に従う	9,800円 28,200円 14,800円 教員の指示に従う		
科 目 の 内 容	本科目は学術リテラシー教育に関わる基礎的な科目の一つです。学術リテラシー教育では以下の能力や知識を養成します。 ・自律的・主体的な学修姿勢、研究活動に必要な学修デザイン能力 ・文献やデータを調査・理解する能力、文献やデータの評価・分析能力 ・論理的思考力、課題発見能力 ・自己表現能力を含む知的コミュニケーション能力 ・研究倫理に関する知識及び学修成果や研究内容の発信に関する知識						
	この授業では、SDGsを題材にした教科書を使い、SDGsにかかわる文章を読み、その内容を理解した上で積極的に未来の社会に関するディスカッションおよびプレゼンテーションの仕方を練習する。						
授業日程・ スケジュール	各週で扱うトピック 第一回 ガイダンス 第二回 Good Health 第三回 Breaking the Poverty Cycle 第四回 Clean Water 第五回 Zero Hunger 第六回 Sustainable Infrastructure 第七回 Clean Energy 第八回 期末試験 ※各週のトピックは変更する場合があります						
	授業担当教員紹介						
ホームページ・メールアドレス等		URL	E-mail				

科 目 名	グローバル時代の国際協力			授業形態	開講期間 火曜日 第3講時 13:00 ~ 14:30	10月7日～11月25日	
	英文科目名	Global Cooperation		①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信			
受 講 定 員 等	レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)			開講場所	金沢大学で確認		
	担当教員	渡辺 敦子		単位数			
授 業 料 等	定員数 85名 定員超過時の選考方法等 受付順 特別聴講学生等定員 若干名 科目等履修生定員 若干名			成績評価 方法・割合	授業参加: 40% グループワーク Groupwork: 20% 最終レポート (1,200-1,800字): 40%		
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用			
科 目 の 内 容	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)	シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)		
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	受講料		
科 目 の 内 容	グローバル化の時代において、我々は、国境を超えた人類共通の課題に、どのように共に立ち向かうことができるだろうか。狭義の国際援助協力のみならず、民間協力、協調的外交努力も含む人類の共通善に向けた努力は、これまでどんな歴史を歩み、また、今後どう発展してゆくのだろうか。						
	①イントロダクション ③なぜグローバル協力は達成困難になったのか ⑤グローバル教育の歴史II ⑦ケーススタディ ②グローバル協力とはなにか ④グローバル協力の歴史I ⑥グローバル民主主義の可能性 ⑧結論: 世界は共に生きることができるのか						
授業担当教員紹介		URL	https://www.researchgate.net				
ホームページ・メールアドレス等		E-mail	atsukowtnb@staff.kanazawa-u.ac.jp				

提供機関：金沢大学

科目名	グローバル時代の国際協力				授業形態 ①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講期間 10月1日～11月26日 ※10/15(水)は授業なし(曜日振替により月曜扱いの授業日)	開講時間 水曜日 第5講時 16:30～18:00	開講場所 金沢大学で確認		
	英文科目名 Global Cooperation									
受講定員等	レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)				成績評価方法・割合 授業参加：40% グループワーク Groupwork : 20% 最終レポート (1,200-1,800字) : 40%					
	担当教員 渡辺 敦子 定員数 85名 定員超過時の選考方法等 受付順 特別聽講学生等定員 若干名 科目等履修生定員 若干名									
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)			シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)		
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認 検定料 入学料 授業料 別途負担費用			受講料		
科目的内容	教員の指示に従う				9,800円 28,200円 14,800円 教員の指示に従う					
	グローバル化の時代において、我々は、国境を超えた人類共通の課題に、どのように共に立ち向かうことができるだろうか。狭義の国際援助協力のみならず、民間協力、協調的外交努力も含む人類の共通善に向けた努力は、これまでどんな歴史を歩み、また、今後どう発展してゆくのだろうか。				その他特記事項 (テキスト・教材参考書等) 小熊英二著「社会を変えるには」(講談社新書)を副読本として使用する ※曜日振替のため 10/15 (水) は授業無し					
授業日程・スケジュール	①イントロダクション ③なぜグローバル協力は達成困難になったのか ⑤グローバル教育の歴史II ⑦ケーススタディ				②グローバル協力とはなにか ④グローバル協力の歴史I ⑥グローバル民主主義の可能性 ⑧結論：世界は共に生きることができるのか					
	授業担当教員紹介				URL https://www.researchgate.net					
ホームページ・メールアドレス等				E-mail	atsukowtnb@staff.kanazawa-u.ac.jp					

提供機関：金沢大学

科目名	グローバル時代の国際協力				授業形態 ①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講期間 10月2日～11月27日 ※11/6 (木) は授業なし(曜日振替により月曜扱いの授業日)	開講時間 木曜日 第5講時 16:30～18:00	開講場所 金沢大学で確認		
	英文科目名 Global Cooperation									
受講定員等	レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)				成績評価方法・割合 授業参加：40% グループワーク Groupwork : 20% 最終レポート (1,200-1,800字) : 40%					
	担当教員 渡辺 敦子 定員数 85名 定員超過時の選考方法等 受付順 特別聽講学生等定員 若干名 科目等履修生定員 若干名									
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)			シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)		
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認 検定料 入学料 授業料 別途負担費用			受講料		
科目的内容	教員の指示に従う				9,800円 28,200円 14,800円 教員の指示に従う					
	グローバル化の時代において、我々は、国境を超えた人類共通の課題に、どのように共に立ち向かうことができるだろうか。狭義の国際援助協力のみならず、民間協力、協調的外交努力も含む人類の共通善に向けた努力は、これまでどんな歴史を歩み、また、今後どう発展してゆくのだろうか。				その他特記事項 (テキスト・教材参考書等) 小熊英二著「社会を変えるには」(講談社新書)を副読本として使用する ※曜日振替のため 11/6 (木) は授業無し					
授業日程・スケジュール	①イントロダクション ③なぜグローバル協力は達成困難になったのか ⑤グローバル教育の歴史II ⑦ケーススタディ				②グローバル協力とはなにか ④グローバル協力の歴史I ⑥グローバル民主主義の可能性 ⑧結論：世界は共に生きることができるのか					
	授業担当教員紹介				URL https://www.researchgate.net					
ホームページ・メールアドレス等				E-mail	atsukowtnb@staff.kanazawa-u.ac.jp					

提供機関：金沢大学

科 目 名	グローバル時代の国際協力				授業形態 ①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講期間 12月9日～2月10日 ※1/13(火)は授業なし(曜日振替により金曜扱いの授業日)	開講時間 火曜日 第1講時 8:45～10:15	開講場所 金沢大学で確認				
	英文科目名	Global Cooperation										
受 講 定 員 等	レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)				成績評価 方法・割合 授業参加：40% グループワーク Groupwork : 20% 最終レポート (1,200-1,800字) : 40%							
	担当教員	渡辺 敦子		単位数	1 単位							
授 業 料 等	定員数 85名 定員超過時の選考方法等 受付順 特別聽講学生等定員 若干名 科目等履修生定員 若干名				募集期間：金沢大学で確認 検定料 入学料 授業料 別途負担費用 教員の指示に従う 9,800円 28,200円 14,800円 教員の指示に従う	シティカレッジ聽講生 (社会人で単位を必要としない者)	受 講 料					
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用								
科 目 の 内 容	グローバル化の時代において、我々は、国境を超えた人類共通の課題に、どのように共に立ち向かうことができるだろうか。狭義の国際援助協力のみならず、民間協力、協調的外交努力も含む人類の共通善に向けた努力は、これまでどんな歴史を歩み、また、今後どう発展してゆくのだろうか。				その他特記事項 (テキスト・教材参考書等) 小熊英二著「社会を変えるには」(講談社新書)を副読本として使用する ※曜日振替のため 1/13(火)は授業無し							
	授業日程・スケジュール	①イントロダクション ③なぜグローバル協力は達成困難になったのか ⑤グローバル教育の歴史II ⑦ケーススタディ										
授業担当教員紹介			URL	https://www.researchgate.net								
ホームページ・メールアドレス等			E-mail	atsukowtnb@staff.kanazawa-u.ac.jp								

提供機関：金沢大学

科 目 名	グローバル時代の国際協力				授業形態 ①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講期間 12月9日～2月10日 ※1/13(火)は授業なし(曜日振替により金曜扱いの授業日)	開講時間 火曜日 第3講時 13:00～14:30	開講場所 金沢大学で確認				
	英文科目名	Global Cooperation										
受 講 定 員 等	レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)				成績評価 方法・割合 授業参加：40% グループワーク Groupwork : 20% 最終レポート (1,200-1,800字) : 40%							
	担当教員	渡辺 敦子		単位数	1 単位							
授 業 料 等	定員数 85名 定員超過時の選考方法等 受付順 特別聽講学生等定員 若干名 科目等履修生定員 若干名				募集期間：金沢大学で確認 検定料 入学料 授業料 別途負担費用 教員の指示に従う 9,800円 28,200円 14,800円 教員の指示に従う	シティカレッジ聽講生 (社会人で単位を必要としない者)	受 講 料					
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用								
科 目 の 内 容	グローバル化の時代において、我々は、国境を超えた人類共通の課題に、どのように共に立ち向かうことができるだろうか。狭義の国際援助協力のみならず、民間協力、協調的外交努力も含む人類の共通善に向けた努力は、これまでどんな歴史を歩み、また、今後どう発展してゆくのだろうか。				その他特記事項 (テキスト・教材参考書等) 小熊英二著「社会を変えるには」(講談社新書)を副読本として使用する ※曜日振替のため 1/13(火)は授業無し							
	授業日程・スケジュール	①イントロダクション ③なぜグローバル協力は達成困難になったのか ⑤グローバル教育の歴史II ⑦ケーススタディ										
授業担当教員紹介			URL	https://www.researchgate.net								
ホームページ・メールアドレス等			E-mail	atsukowtnb@staff.kanazawa-u.ac.jp								

科 目 名	グローバル時代の国際協力				授業形態	開講期間 水曜日 第1講時 8:45 ~ 10:15 開講時間 金沢大学で確認 開講場所	12月10日～2月4日					
	英文科目名	Global Cooperation					①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信					
受 講 定 員 等	担当教員	渡辺 敦子		単位数	1 単位	成績評価 方法・割合	授業参加：40% グループワーク Groupwork : 20% 最終レポート (1,200-1,800字) : 40%					
	定員数	85名 定員超過時の選考方法等 受付順 特別聽講学生等定員 若干名 科目等履修生定員 若干名										
授 業 料 等	特別 聽 講 学 生 (大学等に在籍する学生)				科 目 等 履 修 生 (社会人で単位を必要とする者)		シティカレッジ聽講生 (社会人で単位を必要としない者)					
	検定料	入 学 料	授 業 料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認 検定料 入学料 授業料 別途負担費用		受 講 料					
科 目 の 内 容	グローバル化の時代において、我々は、国境を超えた人類共通の課題に、どのように共に立ち向かうことができるだろうか。狭義の国際援助協力のみならず、民間協力、協調的外交努力も含む人類の共通善に向けた努力は、これまでどんな歴史を歩み、また、今後どう発展してゆくのだろうか。											
	その他特記事項 (テキスト・教材参考書等) 小熊英二著「社会を変えるには」(講談社新書)を副読本として使用する											
授 業 日 程 ・ ス ケ ジ ュ ー ル	①イントロダクション ③なぜグローバル協力は達成困難になったのか ⑤グローバル教育の歴史II ⑦ケーススタディ				②グローバル協力とはなにか ④グローバル協力の歴史I ⑥グローバル民主主義の可能性 ⑧結論：世界は共に生きることができるのか							
	授業担当教員紹介		URL	https://www.researchgate.net								
ホームページ・メールアドレス等		E-mail	atsukowtnb@staff.kanazawa-u.ac.jp									

科 目 名	グローバル時代の国際協力				授業形態	開講期間 水曜日 第5講時 16:30 ~ 18:00 開講時間 金沢大学で確認 開講場所	12月10日～2月4日					
	英文科目名	Global Cooperation					①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信					
受 講 定 員 等	担当教員	渡辺 敦子		単位数	1 単位	成績評価 方法・割合	授業参加：40% グループワーク Groupwork : 20% 最終レポート (1,200-1,800字) : 40%					
	定員数	85名 定員超過時の選考方法等 受付順 特別聽講学生等定員 若干名 科目等履修生定員 若干名										
授 業 料 等	特別 聽 講 学 生 (大学等に在籍する学生)				科 目 等 履 修 生 (社会人で単位を必要とする者)		シティカレッジ聽講生 (社会人で単位を必要としない者)					
	検定料	入 学 料	授 業 料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認 検定料 入学料 授業料 別途負担費用		受 講 料					
科 目 の 内 容	グローバル化の時代において、我々は、国境を超えた人類共通の課題に、どのように共に立ち向かうことができるだろうか。狭義の国際援助協力のみならず、民間協力、協調的外交努力も含む人類の共通善に向けた努力は、これまでどんな歴史を歩み、また、今後どう発展してゆくのだろうか。											
	その他特記事項 (テキスト・教材参考書等) 小熊英二著「社会を変えるには」(講談社新書)を副読本として使用する											
授 業 日 程 ・ ス ケ ジ ュ ー ル	①イントロダクション ③なぜグローバル協力は達成困難になったのか ⑤グローバル教育の歴史II ⑦ケーススタディ				②グローバル協力とはなにか ④グローバル協力の歴史I ⑥グローバル民主主義の可能性 ⑧結論：世界は共に生きることができるのか							
	授業担当教員紹介		URL	https://www.researchgate.net								
ホームページ・メールアドレス等		E-mail	atsukowtnb@staff.kanazawa-u.ac.jp									

科 目 名	グローバル時代の国際協力				授業形態	開講期間 木曜日 第5講時 16:30 ~ 18:00	12月11日 ~ 2月5日
	英文科目名 Global Cooperation				①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信		
受 講 定 員 等	レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)				開講時間 開講場所	金沢大学で確認	木曜日 第5講時 16:30 ~ 18:00
	担当教員 渡辺 敦子 定員数 85名 定員超過時の選考方法等 受付順 特別聽講学生等定員 若干名 科目等履修生定員 若干名				成績評価 方法・割合	授業参加 : 40% グループワーク Groupwork : 20% 最終レポート (1,200~1,800字) : 40%	
授 業 料 等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)	シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間: 金沢大学で確認 検定料 入学料 授業料 別途負担費用	受講料	
科 目 の 内 容	グローバル化の時代において、我々は、国境を超えた人類共通の課題に、どのように共に立ち向かうことができるだろうか。狭義の国際援助協力のみならず、民間協力、協調的外交努力も含む人類の共通善に向けた努力は、これまでどんな歴史を歩み、また、今後どう発展してゆくのだろうか。						
	①イントロダクション ②グローバル協力とはなにか ③なぜグローバル協力は達成困難になったのか ④グローバル協力の歴史I ⑤グローバル教育の歴史II ⑥グローバル民主主義の可能性 ⑦ケーススタディ ⑧結論: 世界は共に生きることができるのか						
授業担当教員紹介		URL	https://www.researchgate.net				
ホームページ・メールアドレス等		E-mail	atsukowtnb@staff.kanazawa-u.ac.jp				

科 目 名	グローバル時代の文学				授業形態	開講期間 月曜日 第2講時 10:30 ~ 12:00	10月6日 ~ 12月1日 ※10/15(水)・11/6(木)授業あり(月曜扱いの授業日)
	英文科目名 Literature in Globalization				①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信		
受 講 定 員 等	レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)				開講場所	金沢大学で確認	
	担当教員 杉山 欣也 定員数 50名 定員超過時の選考方法等 受付順 特別聽講学生等定員 5名 科目等履修生定員 若干名				成績評価 方法・割合		授業には3分の2以上の出席を必要とする。 S (達成度90% ~ 100%)、A (同80% ~ 90%未満)、B (同70% ~ 80%未満)、C (同60% ~ 70%未満) を合格として、以下を不合格とする。不可 (達成度60%未満)。具体的な評価の方法 (試験の形式など) は第1回の講義時に指示をする。
授 業 料 等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)	シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間: 金沢大学で確認 検定料 入学料 授業料 別途負担費用	受講料	
科 目 の 内 容	この授業では実際に文学体験をしてもらいます。その実際的な体験に基づき、文学作品の読み方、文学作品の向こう側にある社会・文化・思想といった「文脈」を読み解くことの重要性を学びます。予習では、世界各地の日本語、英語、フランス語、中国語による文学作品から選定された短編(翻訳)を読み、教科書を用いて各作品の読み方や作品を囲む文化・社会・思想的な背景についてのイメージを掴んでおいてください(授業における理解度を高め、また、ディスカッションの質を向上させるため、予習には少なくとも2時間以上を充てること)。授業では、各作品の読み方・解釈についての確認と補足的な説明を教員が行います。また、グループ・ディスカッションなどのアクティブラーニングを通じて、それぞれの作品の読みを深めてもらいます。						
	授業日程・スケジュール						
授業担当教員紹介		URL					
ホームページ・メールアドレス等		E-mail	kinkin-s@staff.kanazawa-u.ac.jp				

提供機関：金沢大学

科 目 名	グローバル時代の文学				授業形態	開講期間 開講時間 開講場所	10月3日～11月28日		
	英文科目名 Literature in Globalization				①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信		金曜日 第3講時 13:00～14:30 金沢大学で確認		
受 講 定 員 等	レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)								
	担当教員 佐藤 文彦	単位数	1単位			成績評価 方法・割合	授業には3分の2以上の出席を必要とする。 S(達成度90%～100%)、A(同80%～90%未満)、B(同70%～80%未満)、C(同60%～70%未満)を合格とし、以下を不合格とする。不可(達成度60%未満)。具体的な評価の方法(試験の形式など)は第1回の講義時に指示をする。		
授 業 料 等	定員数 50名 定員超過時の選考方法等 受付順 特別聴講学生等定員 5名 科目等履修生定員 若干名								
	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)	シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)			
科 目 の 内 容	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間: 金沢大学で確認	受 講 料			
					検定料 入学料 授業料 別途負担費用				
この授業では実際に文学体験をしてもらいます。その実際的な体験に基づき、文学作品の読み方、文学作品の向こう側にある社会・文化・思想といった「文脈」を読み解くことの重要性を学びます。予習では、世界各国の日本語、英語、フランス語、中国語による文学作品から選定された短編(翻訳)を読み、教科書を用いて各作品の読み方や作品を囲む文化・社会・思想的な背景についてのイメージを掴んでおいてください(授業における理解度を高め、また、ディスカッションの質を向上させるため、予習には少なくとも2時間以上を充てること)。授業では、各作品の読み方・解釈についての確認と補足的な説明を教員が行います。また、グループ・ディスカッションなどのアクティブラーニングを通じて、それぞれの作品の読みを深めてもらいます。									
授業日程・ スケジュール		第1回 「グローバル時代の文学」序説 第4回 フランス語文学 第7回 日本語文学 (なお、上記スケジュールは日程が変更される場合があります。ガイダンスの時の指示に従ってください。)	第2回 中国語文学 第5回 英語文学(イギリス) 第8回 総論・全体ディスカッション	第3回 ドイツ語文学 第6回 英語文学(アメリカ)	その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)				
授業担当教員紹介 URL ホームページ・メールアドレス等 E-mail satof@staff.kanazawa-u.ac.jp									

提供機関：金沢大学

科 目 名	グローバル時代の文学				授業形態	開講期間 開講時間 開講場所	12月8日～2月9日		
	英文科目名 Literature in Globalization				①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信		月曜日 第2講時 10:30～12:00 金沢大学で確認		
受 講 定 員 等	レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)								
	担当教員 杉山 欣也	単位数	1単位			成績評価 方法・割合	授業には3分の2以上の出席を必要とする。 S(達成度90%～100%)、A(同80%～90%未満)、B(同70%～80%未満)、C(同60%～70%未満)を合格とし、以下を不合格とする。不可(達成度60%未満)。具体的な評価の方法(試験の形式など)は第1回の講義時に指示をする。		
授 業 料 等	定員数 50名 定員超過時の選考方法等 受付順 特別聴講学生等定員 5名 科目等履修生定員 若干名								
	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)	シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)			
科 目 の 内 容	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間: 金沢大学で確認	受 講 料			
					検定料 入学料 授業料 別途負担費用				
この授業では実際に文学体験をしてもらいます。その実際的な体験に基づき、文学作品の読み方、文学作品の向こう側にある社会・文化・思想といった「文脈」を読み解くことの重要性を学びます。予習では、世界各国の日本語、英語、フランス語、中国語による文学作品から選定された短編(翻訳)を読み、教科書を用いて各作品の読み方や作品を囲む文化・社会・思想的な背景についてのイメージを掴んでおいてください(授業における理解度を高め、また、ディスカッションの質を向上させるため、予習には少なくとも2時間以上を充てること)。授業では、各作品の読み方・解釈についての確認と補足的な説明を教員が行います。また、グループ・ディスカッションなどのアクティブラーニングを通じて、それぞれの作品の読みを深めてもらいます。									
授業日程・ スケジュール		第1回 「グローバル時代の文学」序説 第4回 フランス語文学 第7回 日本語文学 (なお、上記スケジュールは日程が変更される場合があります。ガイダンスの時の指示に従ってください。)	第2回 中国語文学 第5回 英語文学(イギリス) 第8回 総論・全体ディスカッション	第3回 ドイツ語文学 第6回 英語文学(アメリカ)	その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)				
授業担当教員紹介 URL ホームページ・メールアドレス等 E-mail kinkin-s@staff.kanazawa-u.ac.jp									

提供機関：金沢大学

科 目 名	グローバル時代の社会学				授業形態	開講期間 ※10/15(水)・11/6(木)授業あり(月曜扱いの授業日)
	英文科目名 Sociology in a Global World				①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 ○ 復習用ビデオの録画・配信	
受 講 定 員 等	レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)				開講時間 月曜日 第5講時 16:30 ~ 18:00	開講場所 金沢大学で確認
	担当教員	眞住 優助	単位数	1単位	成績評価 方法・割合	
授 業 料 等	定員数 62名 定員超過時の選考方法等 受付順 特別聴講学生等定員 2名 科目等履修生定員 若干名				授業には3分の2以上の出席を必要とする。 学期末試験70%、出席状況(コメントペー パー等の提出を含む) 30%	
	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)	シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
科 目 の 内 容	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間: 金沢大学で確認 検定料 入学料 授業料 別途負担費用	受講料
				教員の指示に従う	9,800円 28,200円 14,800円 教員の指示に従う	
《講義の主題》 身の回りとその背後にある社会に批判的思考を働かせてみる、社会学という学問の世界に触れる。 《授業スケジュール》 【第1週】オリエンテーション、社会学の見方・考え方とグローバル化する社会 【第3週】ライフコースと家族 【第6週】メディアとコミュニケーション 【第4週】健康・病気・障がい 【第7週】都市と都市生活 【第2週】社会的相互行為と日常生活 【第5週】格差・不平等と貧困 【第8週】社会学の理論と方法、最終試験						その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)
《教科書》 オリジナルテキスト(以下のURLにアクセスし、この授業に該当するリンク先から各回のテキストをダウンロードもしくは印刷して必ず授業時に持参すること。ただしスマートフォン使用は不可。) http://ilas.w3.kanazawa-u.ac.jp/students/subject/gs/gs_text/ ※リンク先へのアクセスには「金沢大学ID」が必要です。金沢大学基幹教育学務係に申し出ること。						授業中には様々な補足説明を行うので各自ノートやメモをしっかりととり最終試験に備えること。 S43 ※曜日振替のため 第2週は10/15(水)、 第5週は11/6(木)に実施
授業日程・ スケジュール	金沢大学2025年度本科目の授業日程・スケジュールを参照。					
授業担当教員紹介			URL			
ホームページ・メールアドレス等			E-mail	ymazumi@staff.kanazawa-u.ac.jp		

提供機関：金沢大学

科 目 名	グローバル時代の社会学				授業形態	開講期間 12月10日～2月4日
	英文科目名 Sociology in a Global World				①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 ○ 復習用ビデオの録画・配信	
受 講 定 員 等	レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)				開講時間 水曜日 第3講時 13:00 ~ 14:30	開講場所 金沢大学で確認
	担当教員	眞住 優助	単位数	1単位	成績評価 方法・割合	
授 業 料 等	定員数 62名 定員超過時の選考方法等 受付順 特別聴講学生等定員 2名 科目等履修生定員 若干名				授業には3分の2以上の出席を必要とする。 学期末試験70%、出席状況(コメントペー パー等の提出を含む) 30%	
	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)	シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
科 目 の 内 容	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間: 金沢大学で確認 検定料 入学料 授業料 別途負担費用	受講料
				教員の指示に従う	9,800円 28,200円 14,800円 教員の指示に従う	
《講義の主題》 身の回りとその背後にある社会に批判的思考を働かせてみる、社会学という学問の世界に触れる。 《授業スケジュール》 【第1週】オリエンテーション、社会学の見方・考え方とグローバル化する社会 【第3週】ライフコースと家族 【第6週】メディアとコミュニケーション 【第4週】健康・病気・障がい 【第7週】都市と都市生活 【第2週】社会的相互行為と日常生活 【第5週】格差・不平等と貧困 【第8週】社会学の理論と方法、最終試験						
《教科書》 オリジナルテキスト(以下のURLにアクセスし、この授業に該当するリンク先から各回のテキストをダウンロードもしくは印刷して必ず授業時に持参すること。ただしスマートフォン使用は不可。) http://ilas.w3.kanazawa-u.ac.jp/students/subject/gs/gs_text/ ※リンク先へのアクセスには「金沢大学ID」が必要です。金沢大学基幹教育学務係に申し出ること。						その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)
授業日程・ スケジュール	金沢大学2025年度本科目の授業日程・スケジュールを参照。					
授業担当教員紹介			URL			
ホームページ・メールアドレス等			E-mail	ymazumi@staff.kanazawa-u.ac.jp		

後
期機
関
講
義

科 目 名	ナノバイオテクノロジー論（実習付）			授業形態	開講期間 火曜日 第4～5講時 15:20～18:50	10月14日～12月2日			
	英文科目名 Study on Nanobiotechnology with Training Course			①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信					
受 講 定 員 等	レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)			開講時間 開講場所	北陸先端科学技術大学院大学	火曜日 第4～5講時 15:20～18:50			
	担当教員 芳坂 貴弘・高村 禅・ 廣瀬 大亮			単位数 2単位					
授 業 料 等	定員数 5名 定員超過時の選考方法等 受付順 特別聴講学生等定員 若干名 科目等履修生定員 若干名			成績評価 方法・割合	レポート(90%) および 授業への貢献度(10%)				
	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)	シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)				
科 目 内 容	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間： 8月1日～8月31日	受講料			
					検定料 入学料 授業料 別途負担費用				
科 目 内 容					9,800円 28,200円 29,600円				
	達成目標：遺伝子の解析と発現、ナノバイオデバイスに関する基礎的な知識と技術を修得する。学修によって、分子生物学分野の基礎的な技術が修得できる。 概要：遺伝子を解析する方法について、遺伝子増幅、タンパク質発現、バイオ流体チップデバイスの作成などの実習を通して学修する。 1 遺伝子とタンパク質発現（講義） 遺伝子の機能について、タンパク質発現との関連性の観点から概説する。 2 ナノバイオデバイス（講義） ナノバイオチップと医療の関わりについて展望し、またチップの作成技術を学ぶ。 3-4 遺伝子増幅と解析（実習） DNA断片を増幅し、電気泳動により解析する。 5-6 遺伝子の発現（実習） 増幅したDNAからタンパク質を発現させる。 7-8 タンパク質解析（実習） 発現させたタンパク質を解析する。 9-10 光リソグラフィー（実習） DNAトラップ抽出チップをクリーンルーム内で実際に作成する。 11-12 PDMSデバイス（実習） 前回に引き続き作成作業を行う。 13-14 DNAトラップ（実習） 作成したナノバイオチップを用いて、DNAのトラップ実験を行う。	その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)							
授業日程・ スケジュール						大学院科目のため、特別聴講学生は大学院生のみとし、科目等履修生は大学学部を卒業した者とする。			
授業担当教員紹介 ホームページ・メールアドレス等		URL	https://www.jaist.ac.jp/areas/materials-science.html						
E-mail		ndegree@ml.jaist.ac.jp							

科 目 名	デザイン心理学			授業形態	開講期間 月曜日 7・8限 14:25～15:50 (予定)	10月1日～2月3日 (予定)		
	英文科目名 Design Psychology			①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信				
受 講 定 員 等	レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)			開講場所	金沢美術工芸大学 201講義室 (予定)			
	担当教員 荷方 邦夫・青山 征彦			単位数 2単位				
授 業 料 等	定員数 70名 定員超過時の選考方法等 受付順 特別聴講学生等定員 若干名 科目等履修生定員 若干名			成績評価 方法・割合	学期末に行われる試験の点数と授業への参加状況が基本的な評価となる。1%を1ポイントとして換算する。 1 期末試験の点数(50%) 客観式テストを行い、点数を直接の評価とする。 2 授業内での小課題および積極的な参加の評価(50%) それぞれの課題や参加については、授業内でポイント(点数)を提示する。 授業内の小課題(概ね40%)、発言や積極的な参加(概ね10%) 授業における発言、小課題での回答をそのつどカウントする。			
	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)	シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)			
科 目 内 容	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間： 金沢美術工芸大学で確認	受講料		
					検定料 入学料 授業料 別途負担費用			
科 目 内 容					28,200円(市内居住者及び 本学卒業者) 56,400円(その他の者)	29,600円		
	本講義では、美術・造形に深くかかわる心理学的事象、特に視覚情報処理、感情・感性などについての講義を行う。 「心理学から見た『よいデザイン』」をテーマとして、最近の認知デザイン論について講義を行う。ここでは、いわゆる美術・造形に関わるデザインに限らず、文章・図表などの視覚的表現(representation)にわたる広い範囲で授業を行う。	その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)						
授業日程・ スケジュール		【教科書】 資料を配付する。 【参考書】 ソルソ著 鈴木ら訳「脳は絵をどのように理解するか」新曜社 荒川編「はじめての造形心理学」新曜社 荷方邦夫「心を動かすデザインの秘密」(実務教育出版) Norman, D., A 「誰のためのデザイン?」(新曜社) Norman, D., A 「エモーショナル・デザイン」(新曜社) 【教材】 プリントや学習課題を提供する						
授業担当教員紹介 ホームページ・メールアドレス等		URL	https://www.kanazawa-bidai.ac.jp/teacher/829/					
E-mail								

科 目 名	人間と文化				授業形態	開講期間 開講時間 開講場所	10月1日～2月3日（予定）		
	英文科目名 Human and Culture				①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信		金曜日 9・10限 16:00～17:25（予定）		
受 講 定 員 等	レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)				金沢美術工芸大学 301講義室（予定）				
	担当教員	高橋 明彦	単位数	2単位	成績評価 方法・割合	・筆記試験1回（学期末） ・授業時間内での感想文の提出（毎回）			
授 業 料 等	定員数 76名 定員超過時の選考方法等 受付順 特別聽講学生等定員 若干名 科目等履修生定員 若干名								
	特別聽講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				
科 目 の 内 容	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢美術工芸大学で確認				
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	28,200円（市内居住者及び 本学卒業者） 56,400円（その他の者）	29,600円	受 講 料		
(テーマ) 印刷と出版、あるいは言語メディアと表現の自由 — 可聴・可視化する言語メディア									
言語的な伝達媒体（具体的には書籍）をめぐる文化史を講じます。題材は以下の週割りの通りで、言語（文字）の働きに関する本質論から初め、印刷・出版の歴史や意義、日本近世（初期近代）の出版機構や諸現象、近現代の諸問題を扱います。毎回、題材に関連する歌謡曲やボップミュージックも紹介しますが、これもテクノロジーの進化が人間の文化にいかなる影響を及ぼしたかを考えるための題材ですので、十分に鑑賞・理解してください。									
授業日程・スケジュール		第1回 言葉と文字、印刷と出版 第3回 近世初期の印刷技術と印刷物 第5回 浮世草子の出版 — 井原西鶴と大坂の出版 第7回 寛延三年の出版抗争と須原屋グループ *新しい学問と出版 第9回 三都の本屋仲間の連携 — 近藤淳二植字板一件 第11回 春本一性と出版、猥褻問題 第13回 筆禍、禁書、検閲 — 言論の弾圧と自由 第15回 現在の表現の自由と権力				第2回 印刷の諸相 — 紙への印刷 第4回 仮名草子の出版 — 京都町版の萌芽 第6回 享保七年の出版条例 — 本屋仲間の成立 *割印帳 第8回 江戸のサブカルチャー — 地本問屋について 第10回 藩版の多様性／流通概念について — 読書・学習の意義 第12回 検索 — 本に埋もれて眠りたい 第14回 近代の検閲 — 日本国憲法第21条まで			
授業担当教員紹介				URL	https://www.kanazawa-bidai.ac.jp/teacher/825/				
ホームページ・メールアドレス等				E-mail					

科 目 名	学習・言語心理学				授業形態	開講期間 開講時間 開講場所	金沢学院大学で確認		
	英文科目名 Psychology of Learning and Language				①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信		金沢学院大学で確認		
受 講 定 員 等	レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)				金沢学院大学で確認				
	担当教員	中崎 崇志	単位数	2単位	成績評価 方法・割合	定期試験、中間テスト、毎回の課題（振り返り等）の内容による総合評価。評価の割合は、定期試験（筆記）および中間テスト（オンライン）80%、毎回の課題20%とする。			
授 業 料 等	定員数 金沢学院大学で確認 定員超過時の選考方法等 受付順 特別聽講学生等定員 若干名 科目等履修生定員 若干名								
	特別聽講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				
科 目 の 内 容	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢学院大学で確認				
					検定料	入学料	授業料 別途負担費用		
授業日程・スケジュール									
第1回 学習と行動 第4回 種々の学習理論3 社会的学習 第7回 古典的条件づけ2 味覚嫌悪学習 第10回 学習と動機づけ1 内発的動機づけ 第13回 語彙と文法の獲得				第2回 種々の学習理論1 試行錯誤学習 第5回 技能学習と技能の熟達 第8回 道具的条件づけ1 強化・弱化と行動変容 第11回 学習と動機づけ1 動機づけと原因帰属 第14回 言語と知識	第3回 種々の学習理論2 洞察学習 第6回 古典的条件づけ1 嫌悪条件づけと回避学習 第9回 道具的条件づけ2 行動分析 第12回 言語心理学の基礎 第15回 思考・推論と言語	その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)			
授業担当教員紹介				URL					
ホームページ・メールアドレス等				E-mail					

科 目 名	発達心理学				授業形態	開講期間 開講時間 開講場所	金沢学院大学で確認			
	英文科目名 Developmental Psychology				①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信		金沢学院大学で確認			
受 講 定 員 等	レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)				③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信					
	担当教員	前川 浩子		単位数	2単位	成績評価 方法・割合	金沢学院大学で確認			
授 業 料 等	定員数 70名 定員超過時の選考方法等 受付順 特別聽講学生等定員 若干名 科目等履修生定員 若干名				毎回のリアクションコメントおよび 確認テスト等					
	特別聽講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)					
授 業 料 等	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢学院大学で確認					
					検定料	入学料	授業料 別途負担費用			
					10,000円	35,000円	32,000円			
科 目 の 内 容	発達心理学とは、時間の経過に従って生じる人間の行動の変化や、その変化の基礎にある法則を記述し、このような変化をもたらす要因を明らかにすることを目的とする学問領域である。この授業では、発達心理学の基礎的な知見や理論を学び、発達心理学の研究法を身につけるとともに、人間の健やかな発達には何が必要なのかという問い合わせを目的とする。 授業は、スライドと配布資料を用いて進める。 到達目標は次の通りである。 ・生涯における心身の発達と各発達段階の特徴について理解すること ・認知機能および感情・社会性の発達について理解すること ・自己と他者の関係のあり方と心理的発達について理解すること ・発達障害などの非定型発達（非典型発達）に関する基礎と考え方について理解すること ・高齢者の心理社会的な課題と必要な支援について理解すること									
	その他特記事項 (テキスト・教材参考書等) テキスト：林創「編」 『発達心理学』 (公認心理師スタンダード テキストシリーズ 第12巻) ミネルヴァ書房									
授業日程・ スケジュール										
授業担当教員紹介	URL	https://www.kanazawa-gu.ac.jp/aboutus/teacher/literary-maekawa/								
ホームページ・メールアドレス等	E-mail	maekawa@kanazawa-gu.ac.jp								

科 目 名	絵画演習（模写から学ぶ鉛筆デッサン）				授業形態	開講期間 開講時間 開講場所	金沢学院大学で確認			
	英文科目名 Learning pencil drawing by copying				①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信		金沢学院大学で確認			
受 講 定 員 等	レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)				初心者から熟練者まで各々のレベルに対応。					
	担当教員	末松 智		単位数	2単位	成績評価 方法・割合	金沢学院大学で確認			
授 業 料 等	定員数 50名 定員超過時の選考方法等 受付順 特別聽講学生等定員 3名 科目等履修生定員 3名				毎回のリアクションコメントおよび 確認テスト等					
	特別聽講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)					
授 業 料 等	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢学院大学で確認					
					検定料	入学料	授業料 別途負担費用			
					10,000円	35,000円	32,000円			
科 目 の 内 容	美術表現において物を描くことは最も重要な能力ですが、それは特別なものではなく練習によって習得できる技法でもあります。その基本になるのは鉛筆やコンテ、ペンなど単色で描く素描（デッサン）ですが、これは絵画のみならず美術全般の基本になるものです。本講座ではお手本の模写をワークシート形式で学びます。									
	その他特記事項 (テキスト・教材参考書等) 鉛筆各種（2B～5H等）、 プラスチック消しゴム、 練り消し準備すること。 ワークシート、A4ファイル は配布する。									
授業日程・ スケジュール	金沢学院大学 後期開講日時どおり									
授業担当教員紹介	URL									
ホームページ・メールアドレス等	E-mail	suematsu@kanazawa-gu.ac.jp								

科 目 名	地域芸術				授業形態	開講期間 開講時間 開講場所	金沢学院大学で確認		
	英文科目名 Regional Art				①対面授業 ○ ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信 ○		金沢学院大学で確認		
	レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)						金沢学院大学で確認		
受 講 定 員 等	担当教員	飯田 栄治		単位数	2単位	成績評価 方法・割合	レポート課題にて評価を行う。 全授業回数の2/3以上出席をすること。		
	定員数 20名 定員超過時の選考方法等 受付順 特別聽講学生等定員 2名 科目等履修生定員 2名								
授 業 料 等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)		シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)		
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢学院大学で確認		受 講 料		
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用	
					10,000円	35,000円	32,000円		
科 目 の 内 容	【授業概要】 地域の伝統工芸、伝統芸能について理解を深める。 特に、陶芸・漆芸などの伝統工芸、そして、加賀宝生・小松子供歌舞伎などの地域の伝統芸能にスポットを当て、映像や体験も交え多角的に学習する。なお、授業内容に関して、能登半島地震の被災地復興を理解する題材を取り上げる場合もある。							その他特記事項 (テキスト・教材参考書等) 本授業では、講義に加え、文化施設や制作の現場、伝承の現場の見学をとおして、各分野が抱える問題も含めて理解を深める。 資料は電子データ等で配布。	
	【授業内容】 1.工芸の世界～石川と金沢～ ・「わざと美」について知る ・「伝統と革新」について知る ・「地域から世界へ」～工芸とKOGEI～ 2.伝統芸能の世界 ・加賀宝生（能楽・能面）を知る ・小松子供歌舞伎の歴史と現在の状況を知る ・伝承に向けての取組								
	授業日程・ スケジュール	12月 地域の伝統工芸について現場の見学をとおして理解を深める。 ※詳細日程は現場のスケジュールと調整の上、決定される。 1月 地域の伝統芸能について現場の見学をとおして理解を深める。 ※詳細日程は現場のスケジュールと調整の上、決定される。							
授業担当教員紹介		URL	https://www.kanazawa-gu.ac.jp/aboutus/teacher/arts-iida/						
ホームページ・メールアドレス等		E-mail	e-iida@kanazawa-gu.ac.jp						

科 目 名	地域文化				授業形態	開講期間 開講時間 開講場所	9月26日～1月29日		
	英文科目名 REGIONAL CULTURE				①対面授業 ○ ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信		金城大学短期大学部で確認		
	レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)						金城大学短期大学部で確認		
受 講 定 員 等	担当教員	竹村 裕樹		単位数	1単位	成績評価 方法・割合	授業の受講姿勢 (30%) フィールドワーク・ グループワーク協働レポート (40%) 期末レポート (30%)		
	定員数 40名 定員超過時の選考方法等 受付順 特別聽講学生等定員 若干名 科目等履修生定員 若干名								
授 業 料 等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)		シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)		
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金城大学短期大学部で確認		受 講 料		
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用	
					教員の指示に従う	10,000円		20,000円	教員の指示に従う
科 目 の 内 容	本講座では、豊かな自然と歴史文化を有する金沢市と白山市を取り上げて、過去から現代に至るまちづくりの歴史的変遷をふまえながら、そこで育まれた多様な伝統文化や地場産業等について理解を深めます。 県都金沢は、加賀百万石の歴史伝統文化を有するだけでなく、新しい創造的拠点を併せ持つ魅力的な都市であり、近年の都心軸構想の実現により歴史と現代の共存を図っています。 また、白山市は2005年に8市町村が合併した県内最大面積の都市で、約11万人の人口を有します。靈峰白山や手取川全域を含む一帯は白山手取川ジオパークとして認定され、美川、松任、鶴来、白山麓の各地域では海山それぞれの独自の文化が継承されています。 両市とも全国トップクラスの住み良い都市であり、今年3月の北陸新幹線敦賀延伸により、国内外からの来街者の増加が見込まれる為、都市の一層の魅力アップが肝要となっています。 特に、今回は、文化施設が集積する兼六園周辺文化の森などの街歩きを実施し、これらの現状と課題を体験するとともに、グループワークにより、課題を改善するための解決策を提案します。							その他特記事項 (テキスト・教材参考書等)	
	授業日程・ スケジュール	授業日程 (15回) ・金沢のまちづくりの歴史的変遷、現代の都市政策、歴史的町並み保全 ・街歩き；金沢市内の現地調査 (土日、兼六園周辺文化の森などの文化施設) ・白山のまちづくりの歴史的変遷、現代の都市政策 ・金沢の伝統文化、風習、地場産業、新しい文化活動 ・街歩きを踏まえたグループワーク (討議、提案発表) ・白山の伝統文化、風習、地場産業、新しい文化活動							
	授業担当教員紹介								
ホームページ・メールアドレス等		E-mail							

科 目 名	観光概論			授業形態	開講期間 開講時間 開講場所	金沢学院短期大学で確認		
	英文科目名 Introduction to Tourism			①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信		金沢学院短期大学で確認		
	レベル ※語学は必須 (その他履修上の注意事項)					金沢学院短期大学で確認		
受 講 定 員 等	担当教員	村上 智	単位数	2単位	成績評価 方法・割合	課題・小テスト (50%)、 定期試験 (50%) で評価		
	定員数 50名 定員超過時の選考方法等 受付順 特別聴講学生等定員 若干名 科目等履修生定員 若干名							
授 業 料 等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)		シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)		
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間: 金沢学院短期大学で確認	受 講 料		
					検定料 入学料 授業料 別途負担費用 10,000円 35,000円 32,000円			
科 目 の 内 容	観光は「人間らしい充実した生き方」の実現に資する。そのため国際理解・貢献、平和実現、豊かな生活、幸福追求を実現する手段でもある。また、歴史、文化、経済、芸術等様々な要素が単独または複合的に関与し合う総合的な学問である。従来の観光は娯楽面のみが意識されてきたが、その効果は広範囲に及び課題解決の手段としての活用が期待されている。さらに観光学習は、実学的な要素を多く持ち、社会人・企業人として必須のホスピタリティやリバーラルアーツを学ぶ場でもある。そこで一般教養として、また将来の職業に役立つ専門性にも配慮し講義を行う。							
	本科目の学習成果：総合力養成、専門知識習得							
授業日程・ スケジュール		1. オリエンテーション～観光を学ぶ意義と観光の様々な効果～ 2. 観光に関する言葉 3. 観光のしくみ 4. 観光資源と観光対象 5. 観光産業の構成と特徴 6. 旅行業の概要と特徴 7. 宿泊産業の概要と特徴 8. 交通運輸業の概要と特徴 9. その他観光産業の概要と特徴 10. 観光と情報 11. 観光政策と観光行政 12. 観光のマーケティング 13. 旅の歴史とこれからの旅行 14. 観光と国際経済・社会・文化－インパウンドと異文化理解～ 15. 授業のまとめ						
授業担当教員紹介		URL	https://www.kanazawa-gu.ac.jp/college/aboutus/teacher/?gakubu=3#teacher_introlink					
ホームページ・メールアドレス等		E-mail	s-murakami@kanazawa-gu.ac.jp					



©石川県観光連盟

令和7年度

大学コンソーシアム石川でお取り寄せ

「いしかわの授業」

石川の学びをオンラインで全国に

科目等履修生になれば単位取得も可能！

令和7年度全国公開授業科目【前期】10科目【後期】9科目が対象です。

詳しくは裏面の科目一覧を参照ください。

お申し込みは下記URLから

<https://ucon-i.jp>



★前期申込み★令和7年3月17日(月)～4月12日(土)



科目提供している大学はこんな特色を持っています！

KANAZAWA UNIVERSITY

金沢大学

未来知により社会に貢献



ISHIKAWA PREFECTURAL UNIVERSITY

石川県立大学

フィールド調査・実習を重視した学びと
アットホームな学習環境



KANAZAWA SEIRYO UNIVERSITY

金沢星稜大学

2025年4月

人文学部 国際英語学科 開設



HOKURIKU UNIVERSITY

北陸大学

「経済学科」開設。

学生の成長力No.1の教育へ



KANAZAWA GAKUIN UNIVERSITY

金沢学院大学

2024年「情報工学部」開設

7学部8学科 北信越唯一の私立総合大学



KINJO UNIVERSITY

金城大学

2024年4月 総合経済学部開設

保健・医療・福祉に超実践型教育の総合経済をプラス！



HOKURIKU GAKUIN UNIVERSITY

北陸学院大学

Realize Your Mission

ーあなたの使命を実現しようー



大学コンソーシアム石川って

大学コンソーシアム石川は、石川県内全ての高等教育機関が連携して、教育交流・情報発信・地域連携を行い高等教育の充実・発展及び地域社会の学術・文化・産業の発展に寄与することを目的として活動しています。

「いしかわシティカレッジ」では、学生は単位互換制度で学修の幅を広げ、社会の方には生涯学習の機会を提供しています。

【お問い合わせ】 UCON 大学コンソーシアム石川

〒920-0962 石川県金沢市広坂2丁目1番1号 石川県政記念しいのき迎賓館3階
TEL: 076-223-1633 FAX: 076-223-1644 E-mail: city@ucon-i.jp

全国展開

令和7年度 大学コンソーシアム石川シティカレッジ 全国展開科目一覧

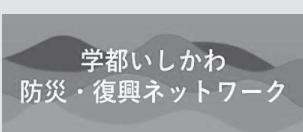
期	提供機関	科目分類	授業科目名	単位	担当教員	開講曜日・時限	社会人受講料 無料
前期	北陸大学	健康・福祉 科学の世界 環境 石川における最先端	不確実な未来に対する防衛学-オンライン-	2	佐藤 安訓	月曜日・第3講時 17:30-19:00	
	北陸大学	健康・福祉	石川食文化の魅力と健康 ：食の宝庫いしかわ「魚を食べて元気溌剌」	2	宇佐見 則行	月曜日・第3講時 17:30-19:00	
	北陸大学	健康・福祉 総合・学際 科学の世界 環境	みじかな生活・健康・環境をわかりやすくする サイエンス	2	池田 啓一	月曜日・第4講時 19:10-20:40	
	金沢大学	情報	クラウド時代のハソのレ	2	大野 浩之、松浦 智之、森 祥寛	水曜日・第3講時 17:30-19:00	
	金沢大学	情報	シェルスクリプト言語論1	2	大野 浩之、松浦 智之、森 祥寛	水曜日・第4講時 19:10-20:40	
	金城大学	法と社会	社会学	2	高島 智世	水曜日・第4講時 19:10-20:40	
	金沢学院大学	言語と文化 人文・芸術	地域と文学	2	水洞 幸夫	金曜日・第3講時 17:30-19:00	
	金沢大学	地域学いしかわ	石川県の市町	2	佐藤 文彦	土曜日・第1講時 10:30-12:00	無料
	北陸大学	総合・学際	大学・企業における産業財産権	2	木藤 聰一	土曜日・第3講時 15:20-16:50	
後期	金沢星稜大学	総合・学際 石川における最先端	創造的復興論	2	佐々木 康成ほか	オンデマンド講義、曜日 時限を指定せずランダム に視聴可	
	北陸大学	健康・福祉 科学の世界 環境	はたらく人のための健康と環境	2	池田 啓一	月曜日・第3講時 17:30-19:00	
	北陸大学	健康・福祉	食卓から守る家族の健康 ：食育・薬育・健康栄養学	2	宇佐見 則行	月曜日・第4講時 19:10-20:40	
	金城大学	法と社会	ジェンダー	2	高島 智世	水曜日・第3講時 17:30-19:00	
	金沢大学	情報	クラウド時代の「ものグラミング」概論	2	大野 浩之、松浦 智之、森 祥寛	木曜日・第3講時 17:30-19:00	
	金沢大学	情報	シェルスクリプト言語論2	2	大野 浩之、松浦 智之、森 祥寛	木曜日・第4講時 19:10-20:40	
	北陸学院大学	健康・福祉	食生活と健康	2	新澤 祥恵・外8名	金曜日・第3講時 17:30-19:00	
	石川県立大学	科学の世界	食の科学	2	松本 健司・外14名	土曜日・第1講時 10:30-12:00	
	金沢大学	地域学いしかわ	石川県の行政－いしかわの行政が目指すもの－	2	本田 哲也	土曜日・第2講時 13:30-15:00	無料
	北陸大学	総合・学際	大学・企業における著作権	2	木藤 聰一	土曜日・第3講時 15:20-16:50	

科目的詳細（シラバス）は、UCIポータルの講義照会より参照ください。

一般の方、どなたでも社会人として受講いただけます。（単位取得はありません）10,000円（2単位）の受講料がかかります。



※2025/3 現在の科目一覧です。



石川県の想定した「創造的復興プラン」において、県内に多くの高等教育機関が集積している学都石川の力を活用し、防災・復興に係る連携機関の設置についての記載がされています。このような経緯のもと、各高等教育機関、地方公共団体、企業・NPO法人等の協力を得ながら、大学コンソーシアム石川に「学都いしかわ防災・復興ネットワーク」を設置することとなりました。

MEMO

MEMO

公益社団法人 大学コンソーシアム石川

〒920-0962 金沢市広坂2丁目1番1号(石川県政記念しいのき迎賓館3階)
Tel:076-223-1633 Fax:076-223-1644 E-mail:info@ucon-i.jp

[大学コンソーシアム石川](#)

検索

